研究紀要

安曇野市文書館における区有文書の調査・収集と区有文書の特徴について

松澤　果穂

１　はじめに

安曇野市には「区」と呼ばれる自治組織がある。安曇野市における「区」とは、「一定の区域内に居住する世帯及び事業所相互が年齢や性別を問わず、支え合い、助け合う連帯感により、安全・安心な地域を目指し、様々な地域課題を協働により解決するコミュニティの基盤となる自治組織であり、市とは特に重要な対等のパートナー」である。市民にもっとも身近なコミュニティ組織として、それぞれの区の特性を活かした、防災・防犯、福祉、環境などの生活に密着した多様な活動や生涯学習を基盤とした活動などの自治活動を行っている[1)]。安曇野市には現在、こうした組織（区）が83ある（表１）。

表１　安曇野市「区」一覧

豊科地域	上鳥羽区・下鳥羽区・本村区・吉野区・成相区・新田区・寺所区・踏入区・細萱区・重柳区・真々部区・たつみ原区・飯田区・下飯田区・中曽根区・熊倉区・アルプス区・徳治郎区・田沢区・小瀬幅区・大口沢区・光区・桜坂区
穂高地域	矢原区・白金区・等々力区・等々力町区・穂高町区・穂高区・橋爪区・耳塚区・富田区・豊里区・小岩嶽区・嵩下区・新屋区・古厩区・立足区・柏原区・久保田区・塚原区・牧区・柏矢町区・島新田区・青木花見区・狐島区
三郷地域	北小倉区・南小倉区・東小倉区・室町区・野沢区・上長尾区・下長尾区・楡区・住吉区・七日市場区・一日市場区・二木区・及木区・中萱区
堀金地域	岩原区・倉田区・上堀区・中堀区・下堀区・扇町区・小田多井区・田尻区・田多井区
明科地域	大足区・光区・宮中区・町区・明科区・潮区・潮沢区・木戸区・上生野区・上押野区・下押野区・塩川原区・荻原区・南陸郷区

2011（平成23）年、市教育委員会に下長尾区（三郷地域）より区が所有する文書（以下、「区有文書」という）の調査依頼があった。区にある倉庫の整理に伴って出てきたもので、内容や価値を教えてほしいというものであった。調査の結果、点数は857点におよび、1889（明治22）年から1999（平成11）年までの110年間にわたる区の動向や区民の日々の暮らしを記録した貴重な史資料であることが判明した[2)]。この調査結果は、『下長尾区文書目録』[3)]にまとめられている。

この調査により区有文書の重要性が再認識されたが、各区に残る文書の所在についての実態は把握されてこなかった。また、多くの区がすでに公民館の建て替えなどを済ませている現状から、残存状況については相当厳しい状況であると推察され、なるべく早い時期に文書館事業の中で対応すべき事項と指摘されていた[4)]。

そこで安曇野市文書館では、令和３年度より区有文書の調査・収集に取り組んでいる。この取り組みは、令和２年度に安曇野市誌編さん事業が開始されたことに伴い行われることになった。現在も調査・収集を継続中であり、今年度で４年目となる。本稿では、現段階における区有文書の調査・収集に関する当館の取り組みを報告する。

また、当館では現在、上鳥羽区（豊科地域）、等々力町区（穂高地域）、下長尾区（三郷地域）、七日市場区（三郷地域）、上堀区（堀金地域）、下堀区（堀金地域）の６つの区有文書を収蔵している[5]。区有文書は、一般の利用に供しているほか、企画展や文書館だよりなどで資料の紹介を行っている。しかし今のところ、１点１点の資料を取り上げることが多く、資料群全体の特徴を述べることができないでいる。また、目録のみでは文書の所有者である区民の方にも、資料の価値や資料群の特徴について伝えきれていない部分があり課題だと考えている。そこで本稿では、各区有文書の特徴を資料群の構造分析を行うことによって明らかにしていくことにする。

２　区有文書の調査・収集について

先に述べたとおり、当館で区有文書の調査・収集を始めたのは令和３年度からである。以下、年度ごとに調査方法と結果、課題等を報告する。なお、筆者が区有文書の調査・収集に関わったのは令和４年度からであるので申し添える。

（１）令和３年度

令和３年度における調査は、まず区長会で文書館の案内と調査のチラシを配付することから始まった。83区同時に調査を進めるのは不可能であるため、まずは処分に困っている区から相談を受け、整理、寄贈を受けることにした。また、調査期間を３年間（令和３年度～令和５年度）とし、昭和30年代までの文書（書類、刊行物、配布物など）と平成20年代までの写真・映像資料を調査対象とすることにした。

区長会での呼びかけの結果、１区よりチラシを見て問い合わせがあり、資料の寄託を受けた。また、１区より資料整理の相談があり、職員が現地に赴き整理方法の提案を行った。提案内容は別添１のとおりである。この区では、区で文書の整理及び目録作成を行い、その文書を使って区の出来事を年表形式でまとめた冊子を作成している。現在は寄贈を受け、区で作成した目録と共に当館で大切に保管している。


安曇野市**文書館**では**区有文書に関する相談**を受け付けています。

安曇野市文書館では、市域に残る文書資料や写真、映像資料等を収集しています。区が保有している文書も、人々の歩みが分かる大変貴重な資料です。

「古い資料が地区の施設にあり処分に困っている」「古い資料は文書館で引き取ってほしい」といった相談や要望がある場合には、ぜひ御一報ください。職員が一度調査に伺い、御要望に応じて引き取りや管理に関するアドバイスをさせていただきます。

これまでに文書館や教育委員会にご相談のあった資料

区有文書の中には、明治時代に書かれたものもあります。文書館では昭和20年代以前の資料をお預かりすることができます。

区独自で発行している冊子や公民館報も地域の様子を知る貴重な資料です。発行の際にはぜひ文書館へ御寄贈ください。もちろんバックナンバーもお受け入れします。

区の施設には書類だけでなく、古い写真も保管されている場合もあります。文書館ではスキャニングを行い、複写データを保管します。（原本の寄贈も受け付けています。）

担当連絡先
安曇野市文書館
〒399-8211安曇野市堀金烏川2753番地1
TEL　0263-71-5123　FAX　0263-71-5127

2

令和３年度　区長会配布チラシ

また、区有文書ではないが、区長会での呼びかけを通して、地元の農業生産組合から相談があり、文書の寄託を受けた。区有文書の調査・収集をとおして、新たな文書の収集へとつながった。

（２）令和４年度

令和４年度も前年度と同様に、区長会においてチラシの配付を行った。区長は２年ごとに交代する区が多いため、新しい区長に当館での取り組みを周知するためである。令和４年度には、３区から資料の寄贈・寄託を受けた。

また、令和４年度の安曇野市文書館運営審議会[6]では、区有文書の調査・収集において、一般の区民（住民）への啓発活動も必要、また強化月間という形でチラシを全戸配布するなど、集中的に市民の意識を高めるようなアクションを起こしてみてはどうか、という提案があった。当初、区有文書の調査・収集は３年計画であったが、協議の結果、調査期間を延長し、令和５年度からは地域を決めて、調査・収集を行うことにした。

別添１　区有文書整理方法の提案

○○区文書整理への御提案

安曇野市文書館

【最初に決めておくこと】

★整理後の保管場所

棚の場合…左上から順番に並べていく。年代順に並べば尚良し。

段ボール箱の場合…種類ごとに箱を変えて詰める。箱には内容を書いておく。

★処分するものの有無

選別を行うか否か…会議録・会計簿・通知綴・日記・権利書・賞状などは保管

伝票・レシート・メモ帳などは廃棄でも可

【整理手順】

①全体把握→分類する

どんな文書があるか種類別に分けてみる。

種類は作成・保管母体ごと分けることに心がける。例）青年団・消防・区…

②文書１点ごとに番号をつける

分類ごとに番号をつける。この時、年代順に番号を付けられれば尚良し。

封筒に１点ずつ入れるのが望ましいが、封筒がない場合は、コピー用紙を切って番号を書いて見えるように挟んでも良い。

例）青年団１、青年団２、青年団３…、消防１、消防２、消防３…

③文書の内容を記録する

記録事項の例

番号…青年団１

文書名…青年団日誌

文書名がない場合は内容を書いておく　例）青年団の議事録…

年月日…昭和18年１月～昭和18年12月

作成…○○青年団

宛先…○○町青年団

備考…全体的に劣化しているので取り扱い注意

④保管場所に仕舞う

⑤文書の内容をエクセルデータで管理する

区文書目録

番号	文書名	年月日	作成	宛先	備考
青年団1	青年団日誌	昭和18年1月～昭和18年12月	青年団	青年団	全体的に劣化しているので取り扱い注意

（3）令和5年度

安曇野市文書館運営審議会での提案を受け、令和5年度は調査地域を豊科地域のみとし、調査・収集を行うことにした。そして、令和6年度に穂高地域、令和7年度に三郷地域、令和8年度に堀金地域、令和9年度に明科地域の調査を行うという方針を定めた。

令和5年度の調査においては、チラシの配付の他に、アンケート調査を行うことにした。当館の活動を周知するだけではなく、資料の所在調査とアンケートを契機とした意識向上を図るためである。ただし、区長への依頼事項の負担増加が問題となっていることから、調査を行うに当たって区長に負担がかからないよう留意しながら行うことにした。そのため、①調査はアンケート形式にし、また提出は任意とした。②アンケートの設問は簡潔にし、短時間で回答できる内容とした（なお、アンケート項目は別添2のとおり）。③現在、区長が把握している範囲で回答していただければよいこと、またこのアンケート調査のために文書を探していただく必要はないことを説明の際に申し添えた。

別添2　区有文書に関するアンケート項目

区有文書に関するアンケート

1、古い資料・文書（特に、昭和20年以前の資料）が区の施設にありますか。
□ある　→2、3へ　　□ない　→4へ

2、「ある」と答えた区にお聞きします。資料についてどのようにお考えですか。
□引き続き区で保管していく
□廃棄を検討している（廃棄することになっている）
□対応に困っている
□文書館に相談したい
□文書館への寄贈または寄託を検討している
□その他（自由記載）

3、「ある」と答えた区にお聞きします。どのような資料がありますか。
わかる範囲で結構ですのでお答えください。
□会議録　□会計簿　□日誌　□青年会活動の記録　□地区公民館報
□育成会行事などの記録　□区独自の冊子、記念誌　□写真・映像資料
□その他（自由記載）

4、「ない」と答えた区にお聞きします。
「ない」と答えた理由について、当てはまるものにチェックを入れてください。
□すでに廃棄した（廃棄したと聞いている、その都度廃棄している）
□存在を把握していない（あるかどうかわからない）
□その他（自由記載）

5、ご質問等ありましたら、ご自由に記入してください。（自由記載）

アンケート調査を行った結果、豊科地域の８区より回答があった。そのうち文書があると回答した区については、資料の調査につながった。また、引き続き区で保管すると回答するところもあり、そこでは保存年限を設け管理しているという。一方、文書がないと回答した区では、存在を把握していないという回答が多かった。区長の任期も多くの区で２年間であることや、区長の仕事が多忙であることもあり、文書の把握までできないというのが実情だろうと思われる。現在の区長や過去に区長を経験したことのある方から話を聞くと、過去の資料を意識したことがない、あるかどうかもわからない、といった声も聞かれた。

（４）令和６年度

令和６年度は、穂高地域において昨年度同様のアンケート調査を実施した。また、資料受け入れ後の手順について書いてあると相談しやすいのでは、という意見もあったため、配付するチラシを新しく作り直すことにした。さらに、市ホームページに区有文書の相談に関するページを新たに作成した。



令和６年度にリニューアルした区長会配布チラシ
写真を増やし、相談後の流れについて記載した

穂高地域では13区から回答があった。回答のあった区のうち、半分以上が文書はないという回答であったが、文書があると回答した区では、引き続き保管する区と当館での保管を希望する区があった。区有文書の調査に伺うと、区の文書を今後も残していきたいが保管スペースが手狭になってきたといった声や、文書の保管スペースを区の子供たちのために有効活用したいので文書館で保管してくれないかといった声もあった。その区の実情に応じて、臨機応変な対応ができるよう今後も心掛けていきたい。

また、昨年度に調査を行った豊科地域の区からも相談を受けた。アンケート調査後に文書を発見したという区や、区の活動を今後に伝えていくために新たに作った資料を保管してほしいといったものであった。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、コロナ禍以前に行っていた行事や活動もやり方がわからなくなってしまったといった事例もあるといい、後の区長への引継ぎ文書として当館で保管してくれないかというものであった。過去の記録だけでなく、現在の記録（記憶）を保管し、後世へ伝えていくための施設として、当館が認知されてきた表れではないかと感じる。

また、令和６年度には新たな取り組みとして、区有文書をテーマに企画展や講演会・講座を開催した。当館の活動を知ってもらい、区有文書の調査・収集につなげる目的もあったが、区有文書を寄贈・寄託してくださった区の皆様に資料の価値や資料を後世に残していく意義を伝えるためでもあった[7)]。展示を見学しに来てくださった方の中には区長もおり、新たな区有文書の相談を受けることにもつながった。また出前講座では、子ども達の地域学習に繋げることもできた。

（5）今後の課題

区有文書の調査・収集を行っている中で、様々な課題が見えてきた。

1つは、区有文書に関する調査・研究成果の報告の必要性である。区有文書の調査に伺うと、価値がわからないのでどうしたらよいか、という声が最も多い。また、「区の住民の多くは、区有文書の調査・収集にどんな意味があるのか、どんな風に行われているのかほとんど知らない。区民の財産であるので、区民が全く知らない中で動いているとしたら、きちんと配慮していかないといけない。何らかの形として文書館で保存され、将来活かされていく事を周知する必要がある。」と、安曇野市文書館運営審議会でも指摘されている。区有文書を保管する当館の責任として、文書を後世へ伝えていくだけではなく、その価値や内容をしっかり区へと還元（報告）していく必要がある。今後も調査・研究成果を展示や講座等で発表するのはもちろんのこと、区での出前講座等にも柔軟に対応していきたい。

2つ目は、区有文書の利用（閲覧）についてである。区有文書には多くの個人情報が含まれており、区有文書は市民にもっとも身近な文書であるため、より慎重な判断が必要であると感じている。利用申請があった際には、資料の内容を全て確認し、本人や親族の不利益となるような記述がある場合は、マスキング処理等をして対応している[8)]。当館と同様に区有文書を取り扱う公文書館と情報交換を行うなど、引き続き慎重な判断に努めたい。

3つ目は、区有文書の収集方針を再検討することである。区有文書の調査を当初は、昭和30年代までの文書（書類、刊行物、配布物など）と平成20年代までの写真・映像資料を調査対象としていた。しかし現在は、それ以降の年代の文書も調査・収集を行っている。また、区有文書の中には、区費等の徴収原簿や公民館等の使用簿といった定例的に作成される文書や、町村役場から区に宛てて出された公文書やカタログ・案内パンフレットといったものもある。区有文書の全てを受け入れることは難しいので、区の要望を聞きながらも、評価選別した上で収集していく必要がある。そのため、区有文書の調査・収集を始めてから4年が経過した現在、これまでの調査結果をもとに、区有文書の収集方針を再検討する必要があると考える。ただし、当館の方針に沿わないからといって受け入れを拒否するわけではなく、区の実情や要望に応えながら、柔軟に対応していく必要がある。

3　「下長尾区文書」の構造分析と目録の再編成から見る区有文書の特徴について[9)]

ここからは区有文書について、どのような資料があるのか、資料群にはどんな特徴があるのか、区ごとに紹介していく。

まずは「下長尾区文書」から紹介する。「下長尾区文書」においては、その特徴を明らかにするため、文書群の階層構造分析を行った上で、目録の再編成を試みた。

（1）「下長尾区文書」の概要

先にも述べたとおり、下長尾区から区有文書の調査依頼があったのは、2011（平成23）年である。市教育委員会では、2011（平成23）年11月～2012（平成24）年2月にかけて調査を行い、2013（平成25）年に『下長尾区文書目録』を発行した。その後、文書は下長尾区で保管していたが、2021（令和3）年に市教育委員会へ寄託され、現在は当館で保管している。

『下長尾区文書目録』では、安曇野市教育委員会が作成した「近現代文書目録作成細則」[10)]に従って分類、整理されている。これは主題別に分類を行うものであり、分類項目および分類項目番号は別添3のとおりである。また、下長尾区文書について目録では別添4のとおり紹介している。

別添３　「近現代文書目録作成細則」分類項目および分類項目番号一覧

近現代分類項目

100　集落
101　戸口　（１）人口　（２）戸数　（３）戸籍　（４）地勢一般
102　政治　（１）法規　（２）人事　（３）統廃合　（４）選挙　（５）財政　（６）地籍
（７）町・村勢　（８）皇室　（９）町会・村会・区会　（10）郡政・町政・村政・区政
（11）各種綴
103　農業　（１）米　（２）麦　（３）雑穀　（４）野菜　（５）特用作物　（６）果樹　（７）園芸
（８）畜産　（９）蚕業　（10）肥料　（11）機械　（12）小作
（13）病虫・獣・凍霜害　（14）農産物検査・穀物改良
104　林業　（１）官公私有林　（２）入会　（３）原野　（４）造林　（５）林産業
105　水産業
106　鉱工業　（１）鉱業　（２）製糸　（３）製材　（４）食料品　（５）金属機械　（６）会社
107　商業　（１）商店　（２）商品　（３）団体・会社
108　経済
109　金融　（１）無尽・貸借・売買　（２）銀行・貨幣　（３）信用組合　（４）農協
110　生活　（１）衣　（２）食　（３）住　（４）電気　（５）水道　（６）物価　（７）生活全般
111　経済関係諸団体　（１）産業組合　（２）農業会　（３）農会　（４）農協・ＪＡ　（５）森林組合
（６）農業委員会
112　経済関係諸団体　（１）開拓　（２）水利　（３）耕地整理
113　経済関係諸問題　（１）労働争議　（２）農地改革　（３）災害（災害補償）
114　交通・通信　（１）道路橋梁　（２）鉄道　（３）交通機関　（４）放送　（５）通信
（６）郵便
115　宗教　（１）宗派　（２）神社（建物・境内）（３）仏閣（建物・境内）
（４）社寺（行事・諸活動）
116　文化・教育　（１）寺子屋　（２）義務教育　（３）高等教育　（４）社会教育　（５）図書館
（６）文化財　（７）文学・文芸　（８）新聞・雑誌　（９）ラジオ・テレビ
（10）教育関係諸団体
117　厚生・福祉　（１）保健　（２）衛生　（３）病気　（４）医療・病院　（５）保険・年金
（６）社会福祉
118　治安・国防　（１）軍事　（２）消防　（３）警察　（４）犯罪・事故　（５）救難
（６）災害（地震・洪水）
119　観光
120　民俗・習俗　（１）冠婚葬祭　（２）年中行事　（３）口碑　（４）伝説　（５）方言
（６）民謡　（７）地名　（８）余暇生活　（９）講
121　人物
122　絵図
123　その他　私信・雑綴等

別添４　下長尾区文書について（『下長尾区文書目録』より抜粋）

１　明治24年（1891）～平成４年（1992）の決議録・議事録64点は、その内容と連続性において特筆に値する。これらの史料により、下長尾区の近現代の歴史の節々が解明され、それらが『三郷村誌Ⅱ』第四巻村落誌編の下長尾の項に記載されている。

2　明治26年（1893）～平成２年（1990）の「耕地割元帳」・「部落協議会費」等の財政関係史料83点は、近代から現代にかけての区の諸行事・諸活動と経費の実際を見ることができる。
3　小倉国有林開墾関係史料が、大正10年（1921）～昭和17年（1942）ころまで100点程が残され、開墾計画・規定・土地借用・小作料等、開墾の具体的事実が語られている。
4　明治26年（1893）～昭和49年（1974）までの「溫堰費割元帳」・「横澤堰入費割元帳」等、用水の利用・保全に関する史料110点が保存されている。堰への地元区民の直接的な関わりを知ることができる。
5　明治43年（1910）～平成３年（1991）の諏訪神社・平福寺・地蔵堂関係史料81点は、氏子や檀家の社寺の保全と祭事運営等の様子を伝えている。特に昭和４年（1929）、５年の諏訪神社奉納の下長尾舞臺及舞臺庫新設に関する史料は、設計図に至るまで丁寧に保存されている。
6　昭和23年（1948）～昭和27年（1952）の下長尾青年団発行の文集「ながを」（四、八、九、十号）の４冊には、戦後における青年男女の日々の活動状況や明日を願う心情が描かれている。
7　下長尾消防組（団）の明治40年（1907）～昭和37年（1962）の史料には、明治40年（1907）～昭和15年（1940）の「機械器具及建物臺帳」・大正７年（1918）～昭和25年（1950）の「引続簿（引継目録）」等、区民が一体となって防災のために心を砕いてきた努力の跡が残されている。
8　明治43年（1910）の郡長の訓令に「さんくらうニ付、児童ノ監督ヲ行フベシ」とあり、時の村長も「三九郎ニ対シテハ、訓令の趣旨勵行ヲ期セラレ度」と区総代宛に通達している。
9　大正12年（1923）９月１日に発生した関東大震災に関する史料18点が現存する。「京濱地方震災義捐金品募集ノ件」・「上京者ノ制限ニ関スル件」・「震災ニ対シ無料ヲ以テ労力ヲ提供ノ件」・「震災後消費節約ニ関スル件」等17点が、大正12年９月６日～11月１日の区文書に残されている。
10　明治42年（1909）～昭和19（1944）の「出征兵士見送り」・「戦没者葬儀」・「温軍人後援会会則」・「國民精神總動員長野縣國民貯蓄奬勵要綱」・「學童疎開受入ニ関スル件」等15点の史料が保存され、銃後の区民の生活の一端を見ることができる。
11　その他、国政から区政の選挙、皇室関係行事、米作・畜産・養蚕・病虫害対策、官公私有林・入会、勤倹貯蓄・生活改善、厚生福祉、防犯等の多岐にわたる史料が保存されている。

本目録には、３つの課題があると考える。１つは、区・村役場・県など組織（作成者）の異なる文書が混在して分類されており、区の活動をとらえる上でわかりにくい目録となっていること。２つめは、目録に記されている資料群の特徴により、個々の資料の特徴はわかるものの、資料群の全体像がつかみにくくなっていること。３つめは、区には区長をはじめ、消防組（団）や青年団、祭りに関する団体など様々な組織があるが、これらの組織も混在して分類されているため、分類をまたいで調べる必要があり利用者にとって不便であること、である。

本稿では、これらの課題をふまえた上で「下長尾区文書」の階層構造分析を行い、目録を再編成していくことにする。また、階層構造分析から見える区有文書の特徴について考察していく。

（２）「下長尾区文書」の内部構造

前述のように、「下長尾区文書」は出所の異なる文書が混在して分類されている。そこで、まずはサブフォンド（階層１）を組織ごとに設定することにし、①下長尾区、②村役場、③長野県、④南安曇郡役所・南安曇地方事務所、⑤その他、の５つのサブフォンドをたてることにした。概念図とサブフォンドごとの資料点数は図１と図２のとおりである。

図 1　「下長尾区文書」の概念図

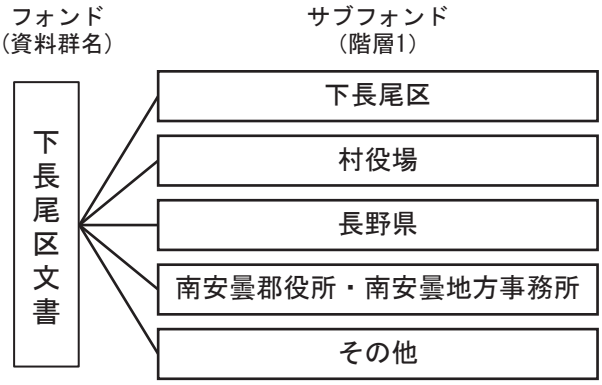
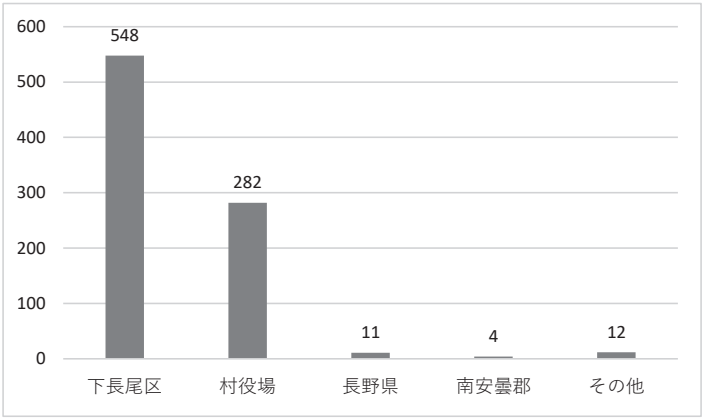


図 2　「下長尾区文書」のサブフォンドごとの資料点数



これにより、区有文書の中には、区で作成した文書以外に村役場などの行政が作成した文書、すなわち公文書が含まれていることがわかる。区の文書群であることから、サブフォンド「下長尾区」の文書が最も多いが、村から出された文書も資料群の約 3 割を占めている。その他、長野県や南安曇郡役所・南安曇地方事務所といった、村より上の行政機関が作成した文書もあることがわかる。なお、出所がこれら以外の文書や出所が不明な文書は、サブフォンド「その他」に編成した。

（3）サブフォンド「下長尾区」の内部構造

サブフォンド「下長尾区」は548点の資料から構成されており、区の文書にはどのような文書があるのかを明らかにするためにも、どのようなシリーズ（階層 2 ）を設けることができるか考えてみたい。

前述の 3 つめの課題を踏まえ、区にある組織を意識しながらシリーズ設定を行ったところ、図 3 のように編成することができる。シリーズごとの資料点数は図 4 のとおりである。

図 3　サブフォンド「下長尾区」内の概念図

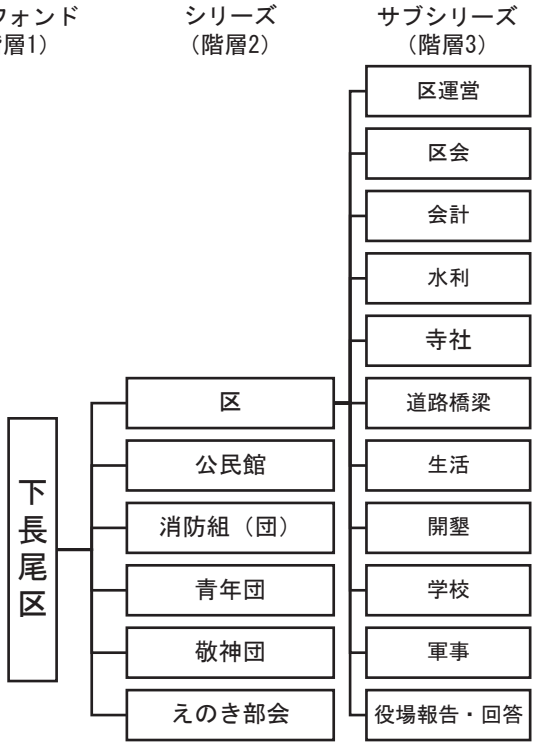
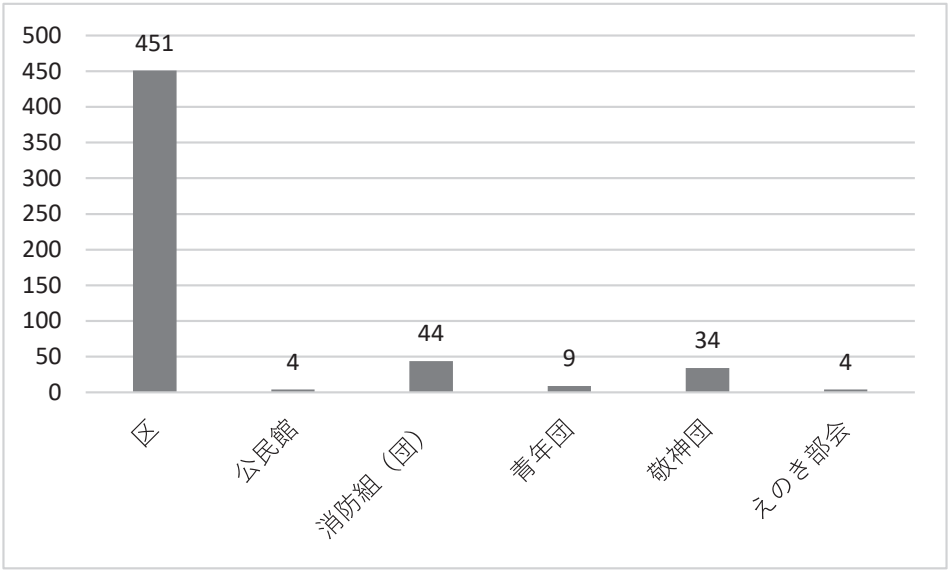
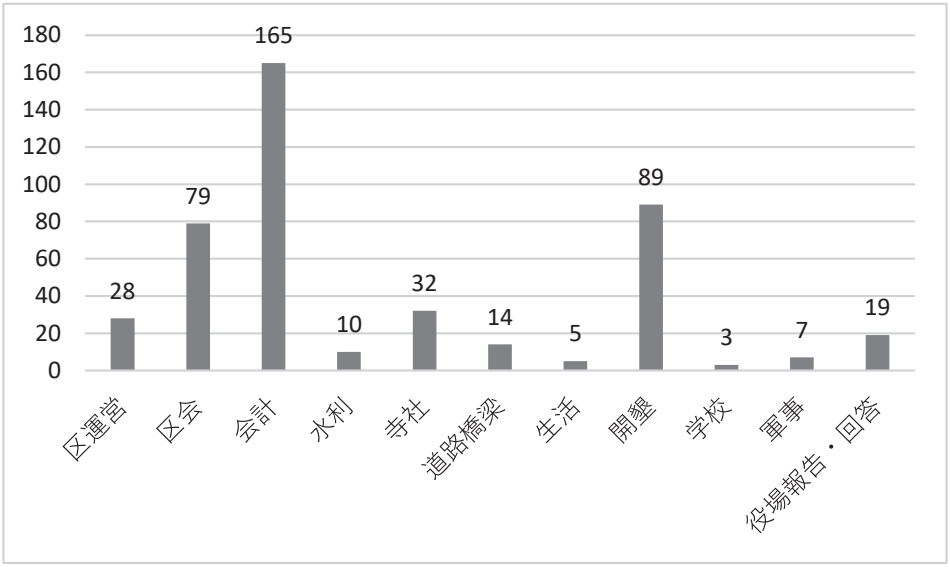


図４　サブフォンド「下長尾区」内のシリーズごとの資料点数

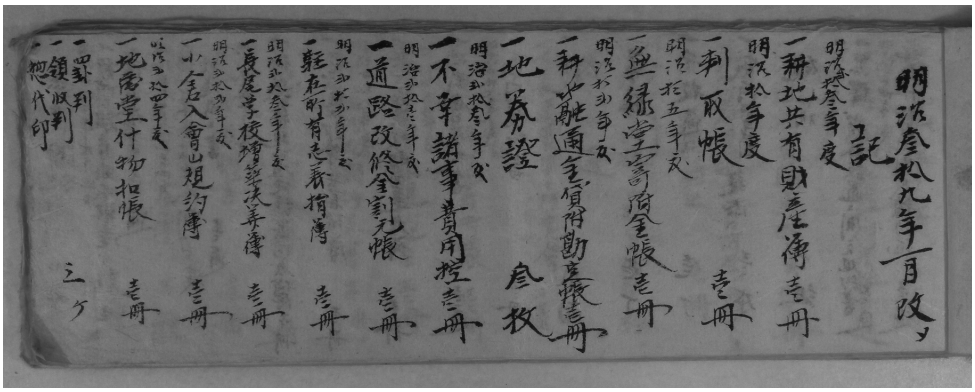


まずシリーズ「区」には、「下長尾区（耕地）」や「下長尾区長（惣代）」といった区の代表が作成した文書を中心に、区の自治活動に関する文書をまとめており、さらに11のサブシリーズ（階層３）を設定した（図３を参照）。サブシリーズごとの資料点数は図５のとおりである。

図５　シリーズ「区」内のサブシリーズごとの資料点数



サブシリーズ「区運営」は、1889（明治22）年～1974（昭和49）年の文書28点で構成され、名簿や引継書、区役員の選挙など区の運営に必要な文書をまとめた。「年々諸帳簿引譲帳」には、1889（明治21）年～1931（昭和６）年までの、新たな惣代（現在の区長）へ引き継がれた文書の一覧が記載されている。このような文書は、名前は異なるが他の区有文書にも残っている。文書のタイトルも１つ１つきちんと記録されているため、区有文書調査の参考になるほか、過去にどのような文書を区が所有していたか知ることができる。サブシリーズ「区会」には決議録や議事録といった区の会議に関する文書をまとめた。決議録・議事録は、1891（明治24）年～1992（平成４）年までのものがある。また、下長尾区では協議員会に欠席の場合は必ず欠席届を提出することになっていたようで、1932（昭和７）年につい



「年々諸帳簿引譲帳（明治39～昭和６）」（下長尾区文書190）

ては欠席届も残っている。サブシリーズ「会計」が、シリーズ「区」の中で最も資料点数が多く、区費の他にも用水費や改良工事費を徴収している。また、領収書や会計簿、決算書、通帳なども残されている。なお、用水費に関してはサブシリーズ「水利」に含めることも考えたが、区費と同じ帳簿に書かれていることが多かったためサブシリーズ「区会計」に含めることにした。続いて、下長尾区において特徴的と考えられるのはサブシリーズ「開墾」にまとめた文書であると考える。三郷地域には「小倉国有林」と呼ばれる国有林があり、1919（大正８）年に払い下げられた後、「南安曇郡小倉村外六ヶ村開墾組合」（小倉村・梓村・倭村・温村・明盛村・烏川村・三田村）が結成され、開墾作業が行われた。開墾には、地元７ヶ村の通い耕作者のほか移住者が参加し、彼らは開墾組合から土地を借りて、小作人として開墾組合に小作料を納めていた。下長尾区に残されている文書を見ると、小作料の収入簿や土地借用証書があり、温村責任地区として区長が小作料を徴収し村へ納めていたり、土地借用証書の宛先が区長宛になっていたりすることから、開墾地の小作について区長が取りまとめていた様子がうかがえる。これらを分析することにより、小倉国有林の開墾のより詳細な実態がわかってくるだろう。その他、水利や道路橋梁の工事に関する書類など、区民の生活に密着した活動の記録が残っている。

続いて、シリーズ「公民館」には下長尾公民館に関する文書を、シリーズ「消防組（団）」には下長尾消防組（団）に関する文書を、シリーズ「青年団」には下長尾青年団に関する文書を、シリーズ「えのき部会」には下長尾えのき部会に関する文書をそれぞれ編成した。消防組（団）については、決議録や会計簿、引続簿（引継目録）、夜警日誌があるほか、消防器具の購入に関する文書がある。そして、青年団については、『下長尾区文書目録』でも述べているが、青年団発行の文集「ながを」や規則、記録簿がある。また、下長尾えのき部会は、1962（昭和37）年に12人で設立、1998（平成10）年に解散している。当時、専業農家が冬期間に副業で現金収入を得るためにえのき栽培が盛んに行われており、えのき農家の生産向上を願って設立された。下長尾えのき部会に関する文書には、設立当時から解散までの金銭出納帳が残されている。

また、下長尾敬神団は、15歳から25歳の男子で組織された祭り青年の団体で、明治・大正・昭和時代に諏訪神社の祭典を行ってきたが、団員数の減少により1994（平成６）年に解散している。諏訪神社に関する文書はシリーズ「区」のうちサブシリーズ「寺社」にまとめているが、すでに解散した団体であること、そして『三郷村誌Ⅱ』の村落誌編をみると敬神団についての記載が多く、下長尾区では伝統ある重要な団体であったと考えられることから、１つのシリーズとして構成することにした。敬神団に関する資料は、1916（大正５）年～1992（平成４）年の文書34点で構成され、祭典費の予算書や決算書等がある。

（4）サブフォンド「村役場」の内部構造

サブフォンド「村役場」には、下長尾区が所属する温村、三郷村、そして温村・明盛村と合併し三郷村となる小倉村の文書を編成している。また、学校に関する文書もこのサブフォンドに含めた。よって、サブフォンド「村役場」についても、図６のようにシリーズを編成した。シリーズごとの資料点数は図７のとおりである。なお、温村は1874（明治７）年に発足、1954（昭和29）年に明盛村・小倉村と合併し三郷村となった。

図６　サブフォンド「村役場」内の概念図

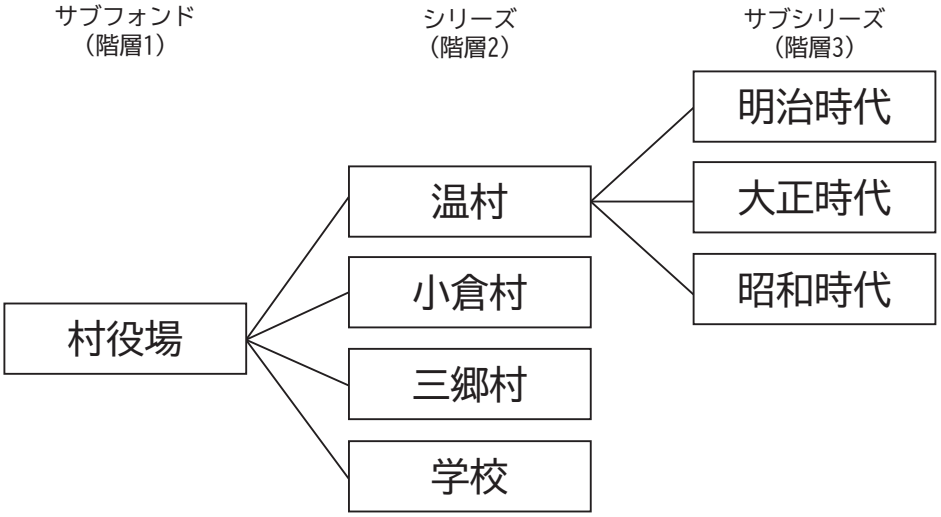
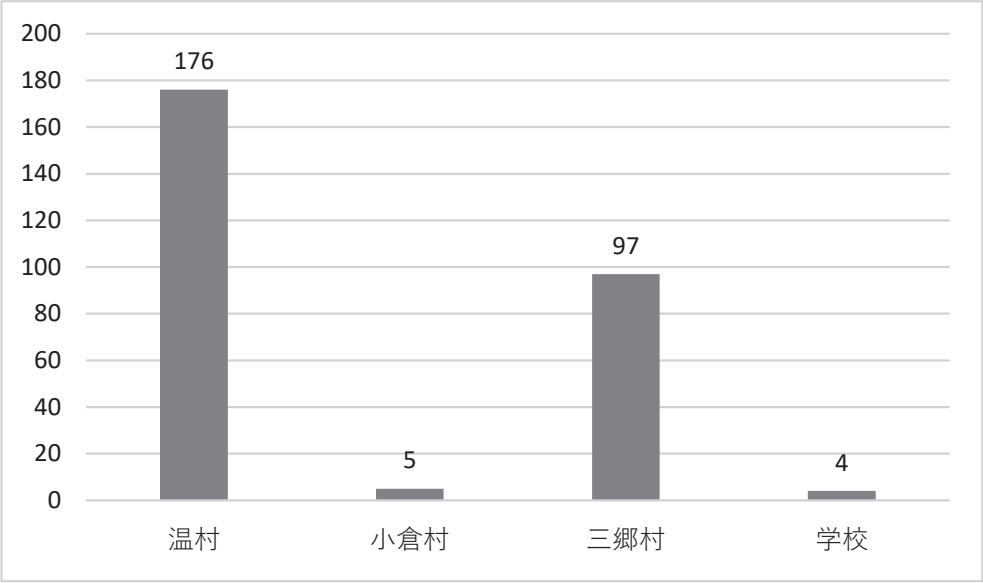


図７　サブフォンド「村役場」内のシリーズごとの資料点数



シリーズ「温村」については176点の資料から構成されており、資料点数が多いため年代ごとにサブシリーズを構成することにした。すると明治時代が25点、大正時代が101点、昭和時代が50点と、大正時代の文書が最も多く、温村の文書のうち６割近くを占めていることがわかった。その中でも特に1923（大正12）年の文書が多く残されており、また関東大震災が発生した年であることから、関東大震災に関する村からの通知が含まれている。その他、温村に関する資料には区民への周知や部落協議費などの調査・照会などの区への依頼文書や農業や選挙などの通知文などがあり、村から区へどのような依頼・

伝達が行われていたのか知ることができる貴重な資料である。またこれらの文書の中には、公文書として当館に収蔵されていない資料も含まれており、当市の近現代史を明らかにするうえでも貴重な資料となってくるであろう。

そしてシリーズ「小倉村」については、小倉国有林に関する文書と黒沢山林組合に関する文書の２つがある。小倉国有林については前述のとおりであるが、1902（明治35）年から小倉村他６ヶ村（下長尾区のある温村を含む）に管理が委託されており、1919（大正８）年に林野が払い下げられるまで、委託事務の事務所は小倉村役場内に置かれていた。また、黒沢山林は小倉村・温村（長尾・野沢）・明盛村（二木・一日市場）の共有林で、黒沢山林組合規定を制定、管理者を小倉村長とし運営していた。このような関係で、小倉村の文書が下長尾区に残っていたと考えられる。

シリーズ「三郷村」の文書においては、1995（平成７）年までの文書があり、温村の文書と同様に村から区への依頼文や通知が含まれている。

（５）「下長尾区文書」の特徴

以上のように、「下長尾区文書」について構造分析を行い、表２のとおり編成を行った。この構造分析をもとに再編成した目録は本紀要28ページに掲載している。

表２　「下長尾区文書」の編成

フォンド（資料群名）	サブフォンド（階層１）	シリーズ（階層２）	サブシリーズ（階層３）
下長尾区文書	下長尾区	区	区運営
			区会
			会計
			水利
			寺社
			道路橋梁
			生活
			開墾
			学校
			軍事
			役場報告・回答
		公民館	
		消防組（団）	
		青年団	
		敬神団	
		えのき部会	
	村役場	温村	明治時代
			大正時代
			昭和時代
		小倉村	
		三郷村	
		学校	
	長野県		
	南安曇郡役所・南安曇地方事務所		
	その他		

「下長尾区文書」においては、下長尾区に関する文書のほか、村役場や県といった行政機関が作成した文書も含まれていることがわかった。村役場や県等の文書には、昭和の合併以前の文書が多くあり、また当館に残っていない公文書も含まれている。

区に関する文書の中では、会計に関するものが最も多く含まれていた。その他、小倉国有林の開墾に関する文書が多く残っており、これらを分析することにより、地元住民が小倉国有林の開墾にどのように関わっていたのかより詳細な実態がわかってくるだろう。また、敬神団やえのき部会等、すでに解散した組織の文書もあり、これらの組織の歴史を伝える上で貴重な資料である。

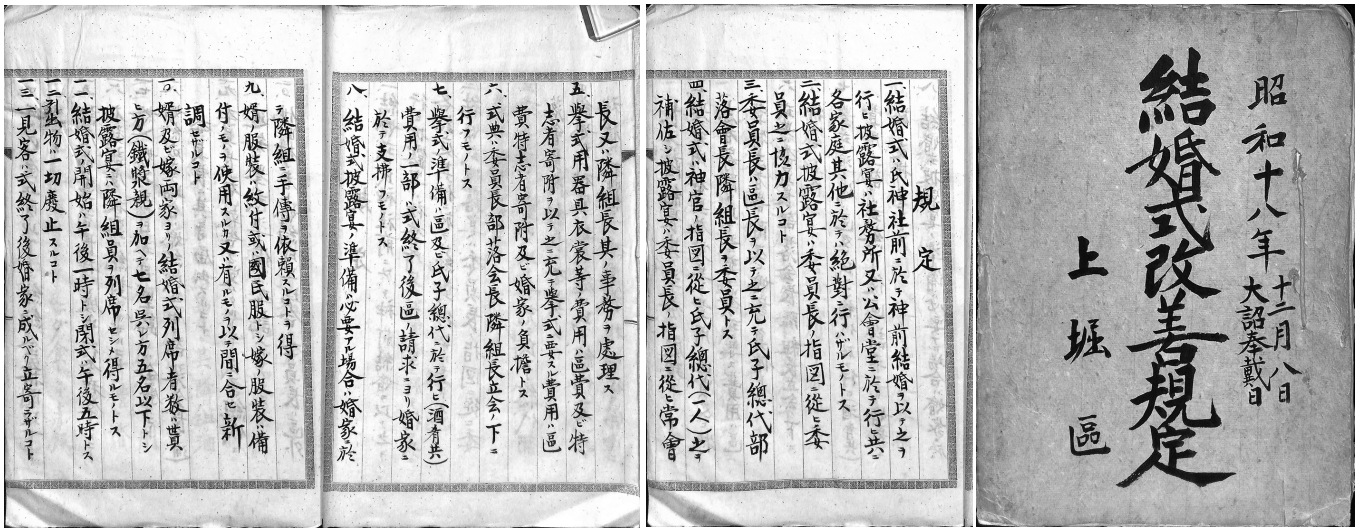
4　「上堀区資料」について

「上堀区資料」は、2020（令和２）年に寄贈され、８点の資料を収蔵している。なお、これは上堀区の文書の一部であり、上堀区にはこの他にも昭和前期～後期の書類（区費徴収簿、土地名寄帳、軍事郵便、予算・決算書類など）が残っている（2020（令和２）年10月13日調査時点）。

「上堀区資料」は点数が少ないため構造分析は省略するが、その内訳は、1922（大正11）年～1970（昭和45）年までの区長引継録が１点、1930（昭和５）年から1946（昭和21）年までの会議録（議事録・協議録）が５点、1943（昭和18）年の物資配給録が１点・結婚式改善規定が１点である。

区長引継録には、新しい区長に引き継いだ書類の一覧や前年度の繰越金や公会堂建設基金といった会計に関する記載がある。また議事録には、常会や協議会における協議事項はもちろんのこと、土木委員会や銃後後援会などの会議録も記録されている。物資配給録には、受入日・受入数・配分日・配分数が物資ごとに一覧表となって細かく記録されている。

また、1943（昭和18）年の「結婚式改善規定」（上堀区資料８）の内容を紹介すると、趣旨には「一億国民一層ノ結束ヲ必要トスル時、国内體制ノ整備強化行ハル　此時我等区民ノ生活モ又整備刷新セラレザルベカラズ」（一部抜粋）とあり、区民の生活を戦時体制に合わせたものへと変えていったことがわかる。規約には、結婚式は神前結婚で行うこと、服装は男性は紋付袴または国民服、女性は備付のものを使用するか有るものを使い新調しないこと、結婚式は午後１時から午後５時までとすること等が定められている。また、規定に反した場合は配給品を一時停止することもあると罰則も記されている。当時、結婚式の簡素化は全国的に行われていたようで、ここ安曇野でも行われていた様子がわかる文書の１つである。また、簡素化により節約したお金については、「国民貯蓄トシテ国家ノオ役ニ立テルト共ニ記



1943（昭和18）年「結婚式改善規定」（上堀区資料８）

念貯蓄トシテ将来ノ為ニ備ヘルコト」と書かれている。「区長引継録」（上堀区資料４）を見ると、1949（昭和24）年までの引継ぎ書類に「神前結婚関係繰越金」の記載があり、金額が増えていることから、戦後も数年間はこの規定が運用されていたと思われる。

このように、「上堀区資料」からは戦時下における区民の生活の様子がわかる。区民の生活の様子は公文書には記録されていないため、当時のことを知るには区にあるこのような資料が重要となってくる。また、2025（令和７）年は終戦から80年が経過し、当時のことを知る人も少なくなってきている。昭和20年代までの区の運営に関する決議録や会議録は、戦前・戦時下の市域の様子が分かる大変貴重な資料となる。このような資料が区に残っている場合は、ぜひ当館へ連絡していただきたい。

５　「下堀区有文書」の構造分析とその特徴について

「下堀区有文書」は、2022（令和４）年に寄贈された。総点数は1,010点で、1810（文化７）年から1984（昭和59）年までの174年間にわたる記録が残されている。「下堀区有文書」についても、「下長尾区文書」と同様、階層構造分析と目録の再編成を行い、その特徴を考察していく。

（１）「下堀区有文書」の内部構造

「下堀区有文書」においても、まずサブフォンドを組織ごとに設定した。概念図とサブフォンドごとの資料点数は図８と図９のとおりである。

図８　「下堀区有文書」の概念図

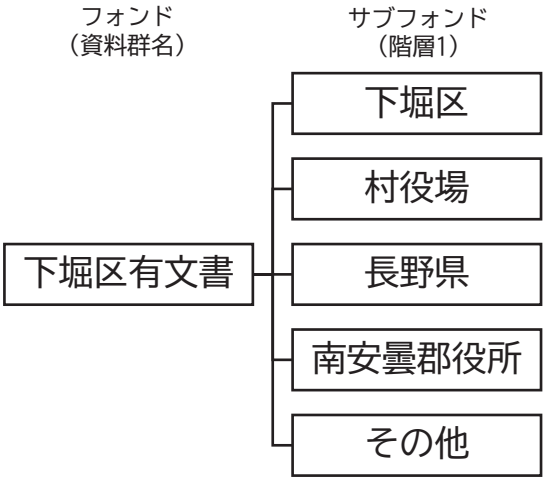
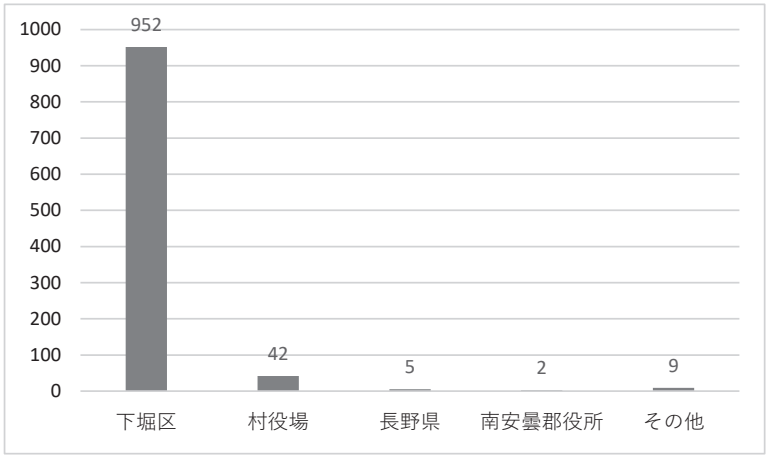


図９　「下堀区有文書」のサブフォンドごとの資料点数



図を見てもわかるとおり、「下堀区有文書」はほとんどが区に関する文書で構成されている。ただし、下堀区では区が収受した文書を「受信書綴（または、発受信書綴）」として年ごとにまとめ保管しており、1966（昭和41）年から1982（昭和57）年までの綴が残っている。本稿では、「受信書綴（または、発受信書綴）」には下堀区を含む組織が異なる文書が多数綴られていることから、区に関する文書としてサブフォンド「下堀区」へ編成することにした。そのため、図９には示されていないが実際には区以外の文書も多く保管されていることに御留意いただきたい。

また、サブフォンド「村役場」には、①烏川村、②堀金村、③豊科町、④学校が出所となっている文書を構成した。①烏川村は、1874（明治７）年に下堀村等の４ヶ村が合併して誕生した村で、1955（昭和30）年に三田村と合併し堀金村となるまで存続した。烏川村から出された文書は、1886（明治19）年から1952（昭和27）年までの37点がある。その中には、県や国政選挙に関する通知や、太平洋戦争中の

砂糖や家庭用マッチ、地下足袋などの配給に関する通知がある。また、②堀金村に関する文書は、1点のみであるが、先にも述べたとおり1966（昭和41）年から1982（昭和57）年までの「受信書綴（または、発受信書綴）」があり、堀金村から区に宛てて出された文書はそちらに含まれている。そして、③豊科町に関する文書が1点含まれているが、それは昭和29年度の「財政計画」である。堀金村は1955（昭和30）年に烏川村と三田村が合併して誕生したが、その当時、豊科町との合併も検討されていた。豊科町に近い下堀区や中堀区では豊科町との合併を望んでおり、その様子は下堀区の「決議録」にも記されている。村の合併、また区の将来を考える上での資料として、豊科町の文書が下堀区にあったのではないかと思われる。

サブフォンド「長野県」には昭和30年代の防犯や募金に関する文書が、サブフォンド「南安曇郡役所」には公有林野に関する方針や南安曇郡報がある。また、サブフォンド「その他」には、村役場・長野県・南安曇郡役所以外の組織の文書を編成しており、大政翼賛会長野県支部発行の「翼賛信州」や軍事郵便の書き方が記されたチラシなどがある。

（2）サブフォンド「下堀区」の内部構造

下堀区に関する文書で構成したサブフォンド「下堀区」の内部構造を見ていく。こちらについても、区にある組織を意識しながらシリーズ設定を行ったところ、図10のように編成することができた。シリーズごとの資料点数は図11のとおりである。

図10　サブフォンド「下堀区」内の概念図

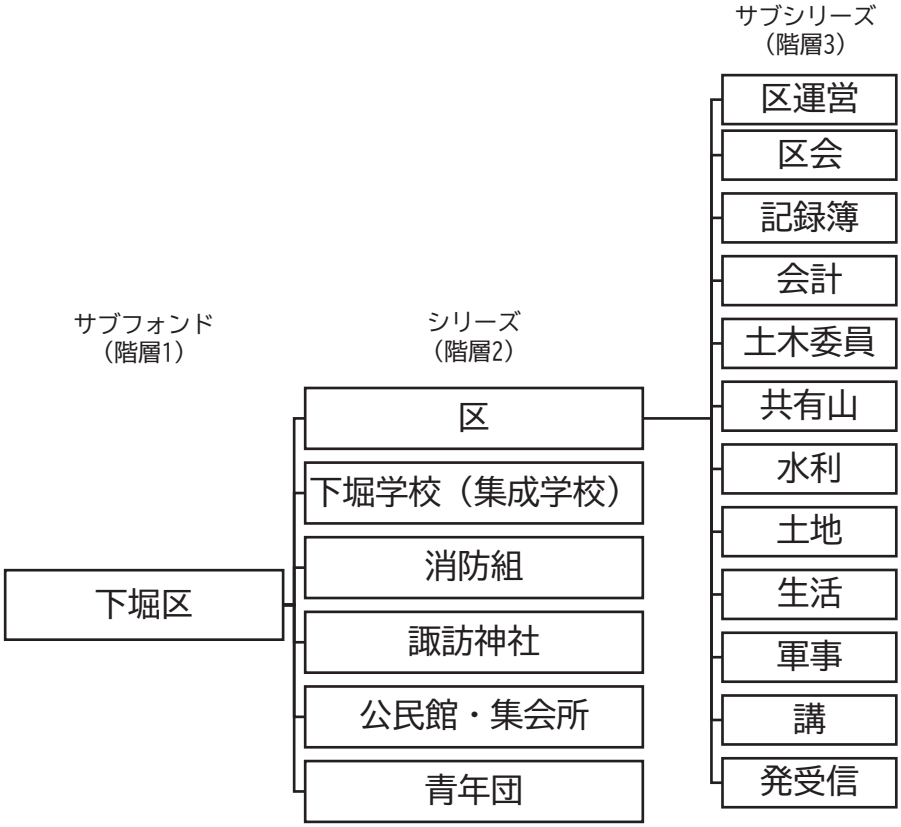
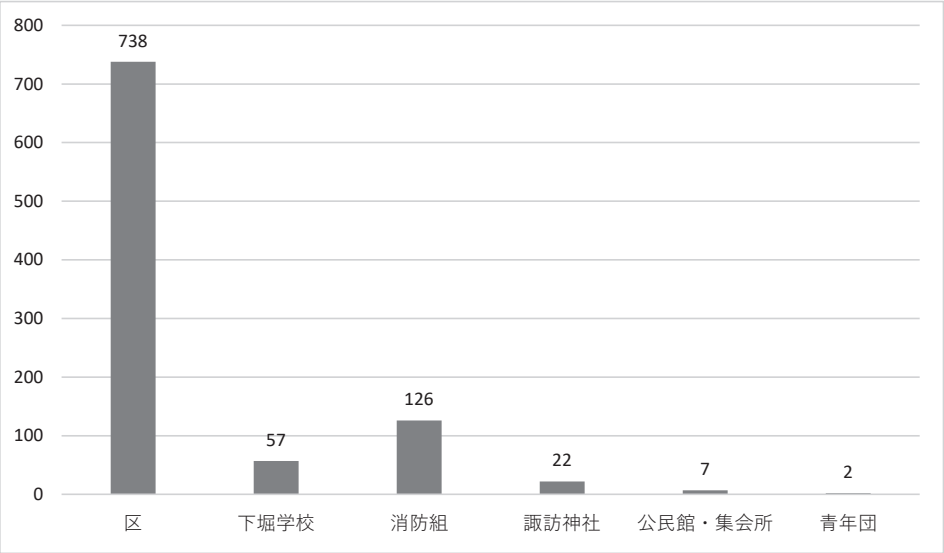
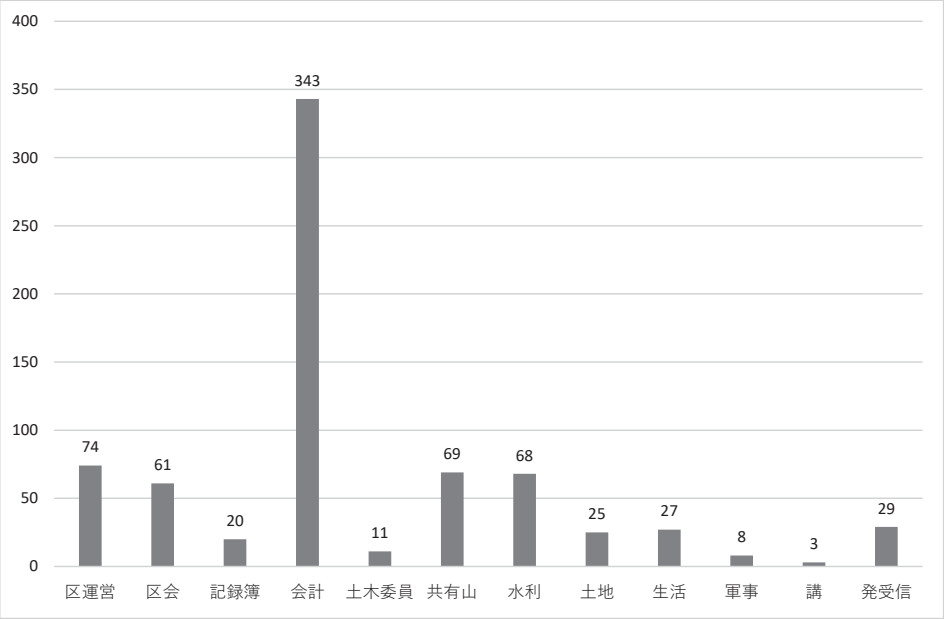


図11　サブフォンド「下堀区」内のシリーズごとの資料点数

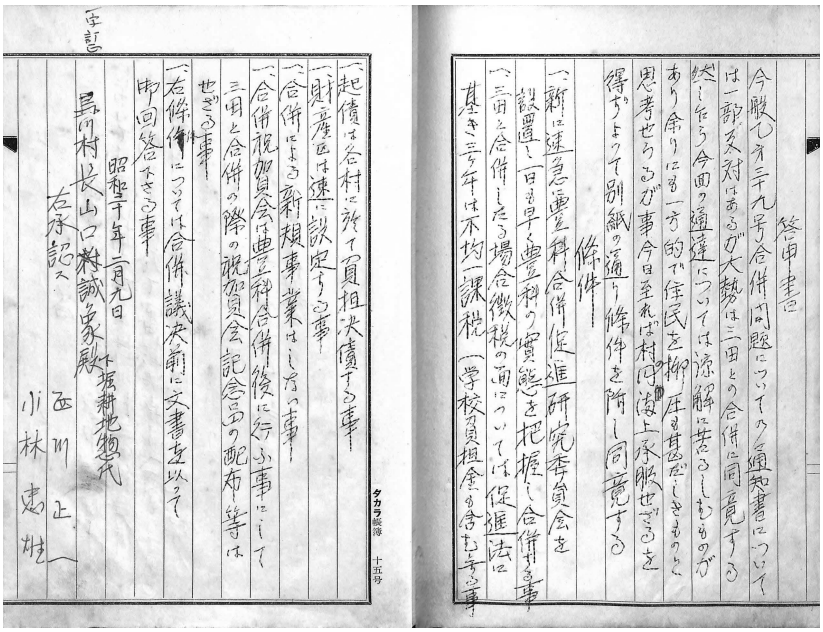


まずシリーズ「区」には、「下長尾区文書」と同様に区の自治活動に関する文書をまとめており、さらに12のサブシリーズを設定した（図10を参照）。サブシリーズごとの資料点数は図12のとおりである。

図12　シリーズ「区」内のサブシリーズごとの資料点数



サブシリーズ「区運営」は、1874（明治７）年から1984（昭和59）年にかけての文書で構成され、引継書、名簿、選挙、契約書類、発受信書綴、記録簿等がある。下堀区の規約書は、1890（明治23）年と1929（昭和４）年、1941（昭和16）年のものがあり、例えば1929（昭和４）年と1941（昭和16）年の規約を見比べてみると、1941（昭和16）年のものには第１条に「下堀区民ハ滅私奉公ノ信念ヲ以テ事ニ當リ繁栄和楽全国ニ模範タルベキ理想郷下堀区ヲ建設スルコトヲ目標トス」と新たな文言が追加されている。その時代背景に合わせて規約を改正していた様子が伺える。サブシリーズ「区会」は、1902（明治35）年から1982（昭和57）年の協議録・決議録等の区の会議に関する文書をまとめている。また、サブ



「昭和30年　決議録」（下堀区有文書２）
堀金村への合併に際し、烏川村に宛てて出した答申書の内容が記録されている。

シリーズ「記録簿」には、1964（昭和39）年から1984（昭和59）年にかけての記録簿をまとめた。記録簿には区での様々な出来事が記録されており、協議録や決議録と併せてみていくことで、下堀区の近現代の歴史の節々を解明することができるだろう。サブシリーズ「会計」には、区費の徴収や決算書、会計簿等の会計に関する文書をまとめた。なお、資料名を「○○年下堀区書類綴」としている文書については、内容の異なる様々な文書が綴られているが、全体的に会計に関する文書が多かったため、全てサブシリーズ「会計」に含めた。サブシリーズ「発受信」には、村役場からの通知を書き写し控えとしたものや発受信書綴をまとめた。これらには下堀区が区民へ出した通知はもちろんのこと、村役場等から下堀区が収受した文書も含まれている。１つ１つの文書を見ていくことによって、村から区、区から区民へと情報がどのように伝達されていったか分かるだろう。続いてサブシリーズ「共有山」には、下堀共有山とそれを運営していた内山委員に関する文書や、烏川三ヵ共有山、烏川山論、烏川官林等の入会林に関する文書を編成した。下堀共有山は規約に基づいて運営され、下堀区有文書には「内山規約」（1896（明治29）年）、「内山規約書并ニ内山開墾規約書附」（1900（明治33）年）、「内山共有地開墾規約」が残っている（下堀区有文書487、下堀耕地の規約と合冊であるためシリーズ「区」のサブシリーズ「区運営」に構成している）。下堀共有山（内山委員）に関する文書は他にも協議録や会計簿等があり、これらにより下堀共有山の運営の実態がわかってくるであろう。なお余談ではあるが、「内山規約書并ニ内山開墾規約書附」（1900（明治33）年）を見ていくと、第15条に共有地の境界について「文化七年岩原上堀下堀外廿ヶ村ノ立合ノ上調製シタル絵図面ニ基キ」決めたと書かれている。当館の収蔵資料に「烏川山出入絵図」（1810（文化７）年、尾日向安幸氏資料１）があるが、押印した村々の数が同じであることから本絵図のことを指していると思われる[11]。その他、サブシリーズ「水利」には、拾ケ堰の普請（工事）に関する文書が多数ある。サブシリーズ「土木委員」は、道路普請や川普請等を計画し実行した土木委員に関するもので、土木費の決算書や記録簿がある。サブシリーズ「生活」には、「生活改善節約規定」（1923（大正12）年）や太平洋戦争中の配給に関する帳簿類といった区民の生活に関わる文書をまとめた。

続いて、シリーズ「下堀学校（集成学校）」は、下堀学校（集成学校）に関するもので、1874（明治７）年から1884（明治17）年の文書で構成される。集成学校は1874（明治７）年に開校し、1875（明治８）年に下堀学校へ改称、1886（明治19）年に村立堀金学校が開校するのに伴い廃校となっている。校費や学費などに関する文書が大半を占めているが、日勤簿や教員等の出席名簿もある。『堀金村誌』では、下堀学校（集成学校）についてわずかしか触れられていない。これらの文書は、明治初期の学校教育について明らかにする貴重な資料となるであろう。

シリーズ「消防組」は、1907（明治40）年に設置された下堀消防組に関する1907（明治40）年～1938（昭和13）年の文書で構成される。「夜警日誌」は1910（明治43）年～1930（昭和５）年の14点が残されており、当時の消防組の活動内容を知ることができる貴重な資料である。他にも、1913（大正２）年～1921（大正10）年までの「夜警日報」、予算書や決算書、会計簿等の会計に関する文書などがある。下堀消防組の活動は、「下堀消防組沿革誌」（文書館購入資料49）にもまとめられており、他の資料と併せてみていくことで消防組活動の詳細がわかるだろう。また、シリーズ「諏訪神社」には下堀諏訪神社に関する文書を、シリーズ「公民館・集会所」には公民館と下堀集会所の増改築に関する文書を、シリーズ「青年団」には下堀青年団に関する文書をそれぞれ編成した。

（３）「下堀区有文書」の特徴

以上のように、「下堀区有文書」について階層構造分析を行い、表３のとおり編成を行った。この階層構造分析をもとに再編成した目録は本紀要42ページに掲載している。

表３　「下堀区有文書」の編成

フォンド（資料群名）	サブフォンド（階層１）	シリーズ（階層２）	サブシリーズ（階層３）
下堀区有文書	下堀区	区	区運営
			区会
			記録簿
			会計
			土木委員
			共有山
			水利
			土地
			生活
			軍事
			講
			発受信
		下堀学校（集成学校）	
		消防組	
		諏訪神社	
		公民館・集会所	
		青年団	
	村役場		
	長野県		
	南安曇郡役所		
	その他		

「下堀区有文書」においては、そのほとんどが区に関する文書で構成されていた。区に関する文書としては、下堀区でも下長尾区と同様に、区費の徴収などの「会計」に関する文書が最も多く残っており、会計に関する文書は区の中でも重要なものであったことが伺える。また、共有山や下堀学校（集成学校）の文書は、現在当館で収蔵している区有文書の中には見られない種類の文書であるため、下堀区有文書

を特徴づける文書の１つであるといえる。そして、消防組に関する文書は、他の区有文書の中でもっとも多く資料点数があり、当時の消防組の活動内容を知ることができる貴重な資料である。

6　「上鳥羽区資料」の構造分析とその特徴について

「上鳥羽区資料」は、2023（令和５）年に寄託を受けた。資料数は515点で、1871（明治４）年から1983（昭和58）年の文書がある。「上鳥羽区資料」についても、階層構造分析と目録の再編成を行い、その特徴を考察していく。

（1）「上鳥羽区資料」の内部構造

「上鳥羽区資料」において、サブフォンドを出所ごとに設定すると、概念図とサブフォンドごとの資料点数は図13と図14のとおりとなる。

図13　「上鳥羽区資料」の概念図

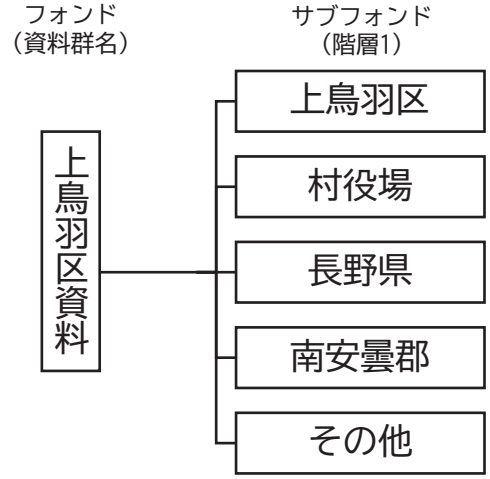
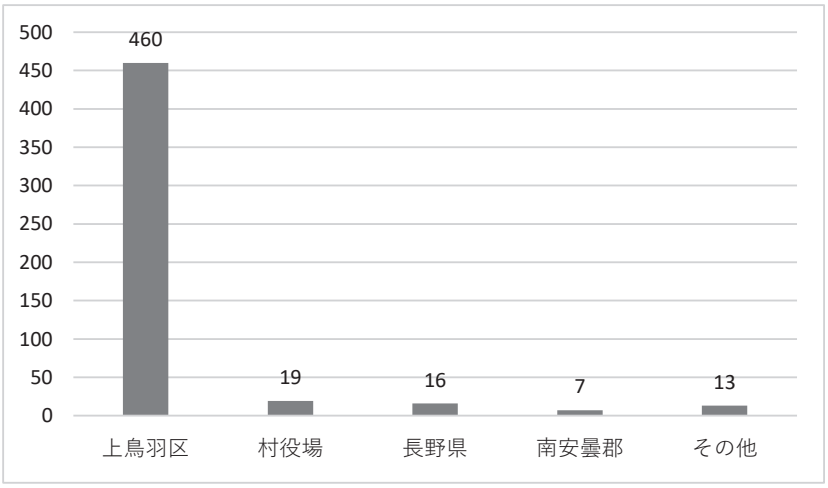


図14　「上鳥羽区資料」のサブフォンドごとの資料点数



「上鳥羽区資料」の文書は、「下堀区有文書」と同様に、資料群を構成する文書のほとんどが区に関するものであることがわかる。サブフォンド「上鳥羽区」は、460点の文書で構成され、上鳥羽区に関する文書をまとめた。詳細はのちに述べる。

サブフォンド「村役場」は、①豊科村、②豊科町（～昭和29年）、③豊科町（昭和30年～）、④上川手村が出所となっている文書を構成した。豊科村は1874（明治７）年に上鳥羽村等の６ヶ村が合併して誕生した。その後、1915（大正４）年に南安曇郡で最初の町である「豊科町」となり、1955（昭和30）年には南穂高村や高家村、上川手村と合併した。豊科村・豊科町の文書は、区の惣代と上鳥羽諏訪神社氏子惣代（総代）に宛てられた通知のほか、豊科町公民館報も含まれている。また、上川手村に関する文書は、1905（明治38）年の国有林についての行政訴訟に関わる文書で、「各関係村長」と記載があることから上鳥羽区のある豊科村も関わっていたため、上鳥羽区にこの文書が残されていたのではないかと思われる。

その他、サブフォンド「長野県」及び「南安曇郡」の文書は、諏訪神社に関するものが多く、予算の認可や枯損木伐採処分に関するものがあり、明治・大正時代には南安曇郡長から、昭和時代以降は長野県知事から認可が下りていたようである。サブフォンド「その他」には、出所がこれら以外の文書や出所が不明な文書を編成した。「女子青年　第七巻　第十号　銃後後援強調号」といった、太平洋戦争期の雑誌も含まれている。

（2）サブフォンド「上鳥羽区資料」の内部構造

サブフォンド「上鳥羽区」の内部構造を見ていくと、図16のように編成することができる。シリーズごとの資料点数は図17のとおりである。

図16　サブフォンド「上鳥羽区」内の概念図

サブフォンド（階層 1 ）	シリーズ（階層 2 ）	サブシリーズ（階層 3 ）
上鳥羽区	区	区運営
		会計
		水利
		土地
		生活
		軍事
	諏訪神社	諏訪神社
		千鳥社
		邑笑社
	青年団	
	飯田学校	
	郷友会	

図17　サブフォンド「上鳥羽区」内のシリーズごとの資料点数

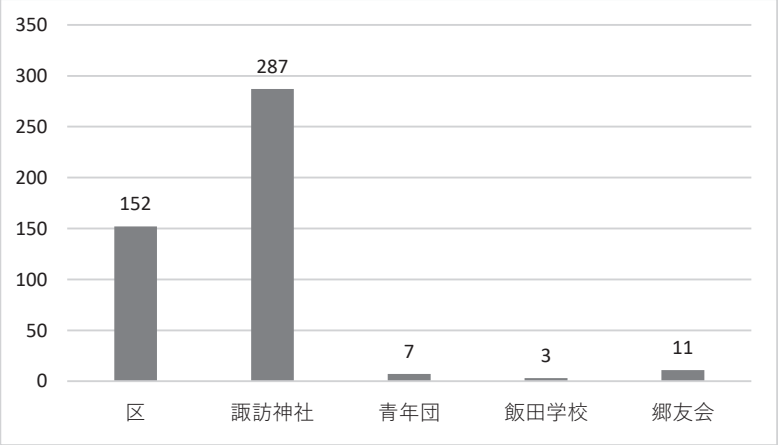
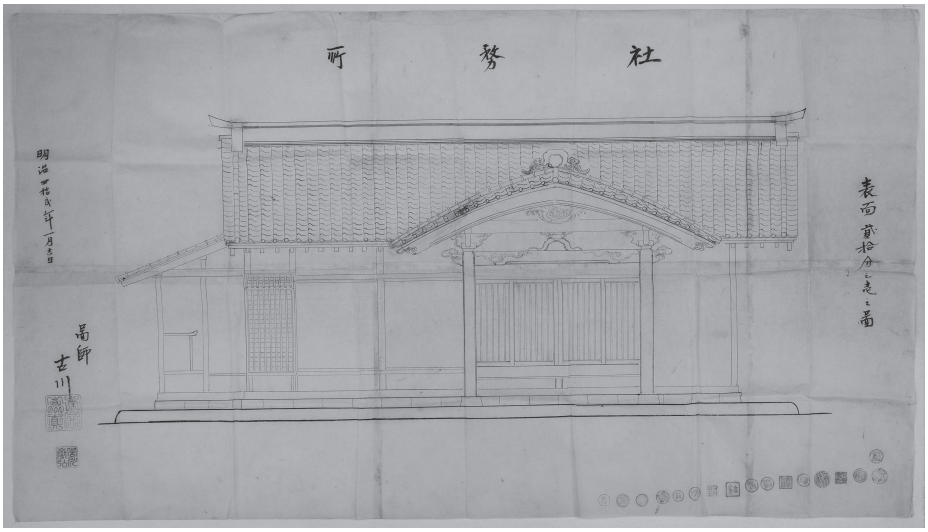


図17を見てわかるとおり、サブフォンド「上鳥羽区」において、資料数が最も多いのはシリーズ「諏訪神社」である。シリーズ「諏訪神社」には、上鳥羽にある諏訪神社に関する文書をまとめた。そしてシリーズ「諏訪神社」は、さらに 3 つのサブシリーズにわけることができる（図16参照）。 1 つは、サブシリーズ「諏訪神社」で、出所が諏訪神社や氏子惣代（総代）、社掌となっている文書を編成し、1894（明治27）年から1972（昭和47）年にかけての文書183点で構成される。社務日誌や会計簿、寄附芳名簿などがある。また、鳥居や社務所、摂社殿、大門石橋の建設に関する文書もあり、建設のための寄付徴収帳や建図、設計書、図面などがある。 2 つめは、サブシリーズ「千鳥社」である。規約書をみると「千鳥社」とは、諏訪神社の氏子の中で、満15歳から満25歳（明治時代の規約では、満28歳）までの青年で構成され、諏訪神社の祭礼や農産物品評会の開催に関わっていたようである。また、集会での決議内容は協議録に記録する事が明記されており、「上鳥羽区資料」にも協議録や日誌が残っている。その他、出欠簿や会計簿、品評会関係の文書等、1900（明治33）年から1960（昭和35）年までの文書があり、これらをみることで千鳥社の活動の詳細がわかるであろう。また、千鳥社宛の軍事郵便も多く残っている。 3 つめのサブシリーズ「邑笑会」は、1935（昭和10）年から1940（昭和15）年の文書で構成される。日誌の設立時の記載をみると、「邑笑会」とは女子青年

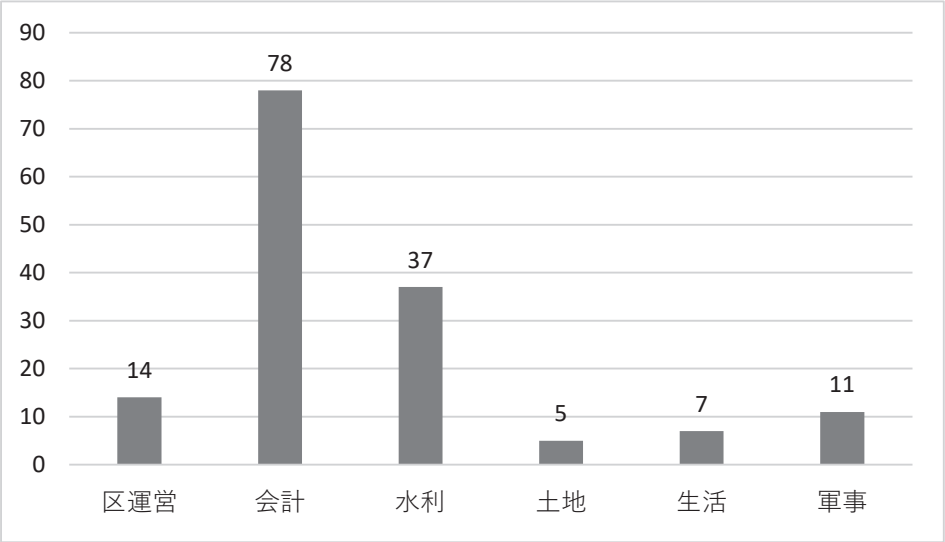


社務所建図（上鳥羽区資料207）

会のことで、諏訪神社の社掌と氏子総代が顧問となっている。当初は、「上鳥羽女子青年会」と称していたが、1936（昭和11）年に「邑笑会」に改称している。日誌には日々の活動内容が細かく記録されており、拝殿の清掃を行ったことや、会議の協議事項、品評会のことなどが書かれている。また、出征兵士の見送りを行ったことや、慰問文を書いて上鳥羽区出身の兵士へ送ったこと、千人針を作ったこと等も記録されており、太平洋戦時下にける女子青年会の活動を伝える貴重な資料である。

続いて資料数が多いのは、シリーズ「区」である。シリーズ「区」はさらに６つのサブシリーズを設定した（図16参照）。サブシリーズごとの資料点数は図18のとおりである。

図18　シリーズ「区」内のサブシリーズごとの資料点数



シリーズ「区」において、サブシリーズ「会計」の資料点数が最も多い。これは、「下長尾区文書」と「下堀区有文書」と同様である。サブシリーズ「会計」は、1893（明治26）年から1939（昭和14）年の文書で構成され、耕地費や堰費、領収書等がある。続いて、サブシリーズ「水利」は、1871（明治４）年から1941（昭和16）年の文書で構成され、真鳥羽堰や飯田堰、波多堰に関する訴訟、梓川農業水利改良事業に関する文書等がある。梓川農業水利改良事業は、1924（大正13）年の全国的な雨不足による大旱魃に見舞われたことにより、上鳥羽区を含む真鳥羽堰の井掛りの村々と対岸の島内側との対立が表面化したことがきっかけとなり始まったもので、1931（昭和６）年に工事が完成した。梓川農業水利改良事業に関する文書としては、各種調査表や協定書、計画概要、覚書などがある。また、1924（大正13）年の大旱魃については、サブシリーズ「生活」に旱魃のため地租の免除を申請した文書がある。そして、「上鳥羽区資料」において特徴的なのは、軍事郵便が多く含まれていることである。軍事郵便はサブシリーズ「軍事」に構成したが、シリーズ「諏訪神社」にも千鳥社や邑笑会に宛てられた軍事郵便が300点以上ある（なお、目録では軍事郵便約300点をまとめて１件で登録しているため、資料点数は１で数えている）。上鳥羽区出身の兵士と地元住民のやりとりが伝わる貴重な資料である。

その他、シリーズ「青年団」には上鳥羽青年団に関する文書を、シリーズ「飯田学校」には飯田学校に関する文書を、シリーズ「郷友会」には上鳥羽郷友会に関する文書をそれぞれ編成した。なお、上鳥羽郷友会とは、文書を見ると戦没者の遺族で構成された団体で、慰霊祭や墓参を行っていたようである。郷友会に関する文書は、1956（昭和31）年から1988（昭和63）年の文書で構成され、記録簿や会計簿、預金通帳が残っているほか、豊科町郷友会事業計画などが残っている。

（３）「上鳥羽区資料」の特徴

以上のように、「上鳥羽区資料」について構造分析を行い、表４のとおり編成を行った。この構造分析をもとに再編成した目録は本紀要58ページから掲載している。

表４　「上鳥羽区資料」の編成

フォンド（資料群名）	サブフォンド（階層１）	シリーズ（階層２）	サブシリーズ（階層３）
上鳥羽区資料	上鳥羽区	区	区運営
			会計
			水利
			土地
			生活
			軍事
		諏訪神社	諏訪神社
			千鳥社
			邑笑会
		青年団	
		飯田学校	
		郷友会	
	村役場	豊科村	
		豊科町（～昭和29年）	
		豊科町（昭和30年～）	
		上川手村	
	長野県		
	南安曇郡		
	その他		

「上鳥羽区資料」においては、区に関する文書よりも諏訪神社に関する文書の方が多く含まれていた。そして、軍事郵便も多く残されており、出征兵士と銃後の人々とのやりとりを伝える貴重な資料である。また、区の文書としては、「上鳥羽区資料」においても区の会計に関するものが最も多かった。

７　「等々力町区有文書」について

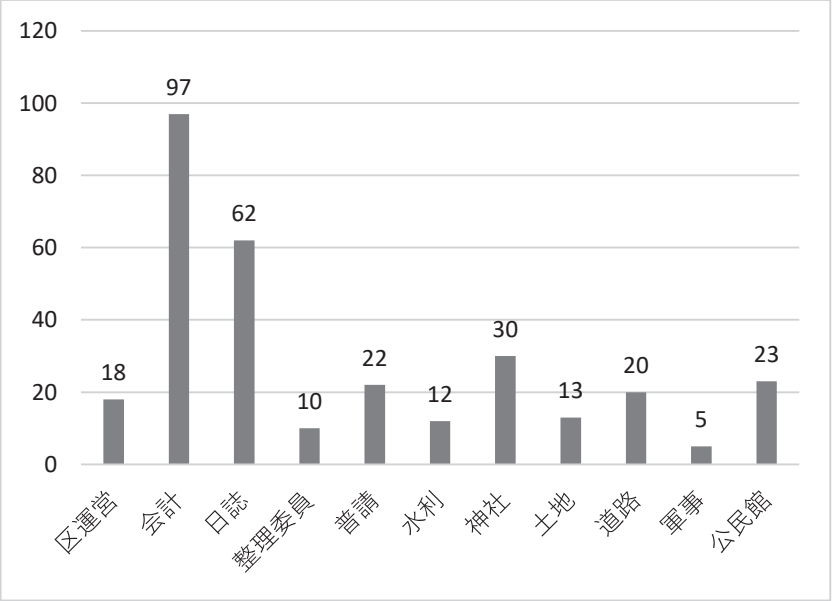
「等々力町区有文書」は、2023（令和５）年に寄贈された。等々力町区では、区で文書の整理と目録の作成に取り組み、区の出来事を年表形式でまとめた冊子を作成している（等々力町区有文書312）。「等々力町区有文書」の総点数は312点で、1887（明治20）年から2024（令和５）年の文書がある。

「等々力町区有文書」の編成は表５のとおりである。また、サブフォンドごとの資料点数は図19のとおりである。

表５　「等々力町区有文書」の編成

フォンド（資料群名）	サブフォンド（階層１）
等々力町区有文書	区運営
	会計
	日誌
	整理委員
	普請
	水利
	神社
	土地
	道路
	軍事
	公民館

図19　「等々力町区有文書」のサブフォンドごとの資料点数



「等々力町区有文書」の中で最も資料点数が多いのは、サブフォンド「会計」で、1890（明治23）年から1972（昭和47）年にかけての、計97点から構成される。区費に関するもののほか、「年貢徴収（取立）帳」という文書もある。「年貢徴収（取立）帳」を見ると、「貸宅地畑年貢徴収」とあることから宅地や畑を貸しており、その賃料の徴収簿だと思われる。

資料点数が次に多いのは、サブフォンド「日誌」である。サブフォンド「日誌」は、1912（明治45）年から1993（平成５）年までの日誌で構成される。日誌には会議の決議事項や区での様々な出来事が記録されている他、穂高神社の遷宮祭や御船祭りに関する記載もある。他の区と同様、等々力町区の近現代の歴史を解明する貴重な資料である。なお、年ごとの出来事については、「等々力町の記録（出来事）明治後期～令和初期」（等々力町区有文書312）に詳しい。

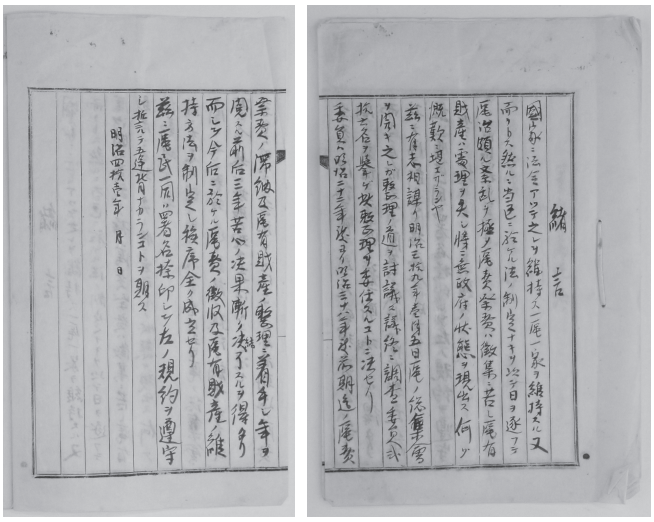
続いてレコード数が多いのは、サブフォンド「神社」と「公民館」である。サブフォンド「神社」には、祭典費に関する文書や穂高神社の御遷宮、鹿島社等の移設に関する文書で構成した。サブフォンド「公民館」は、1924（大正13）年の集会所建設と1967（昭和42）年～1968（昭和43）年の公民館建設に関する文書をまとめている。

この他、サブフォンド「区運営」には等々力町区の規約や名簿、財産原簿等をまとめた。また、サブフォンド「普請」には、1924（大正13）年から1943（昭和18）年の鍵役普請・切払普請に関する文書をまとめた。文書を見ると、等々力町区では年に２回、道路の修繕を行っていたようで、春（５月頃）は「鍵役普請」、秋（９月頃）は「切払普請」と呼んでいたようである。文書には、作業をする区間と作業に当たった人たちの名前が記録されている。なお、作業に当たった人たちには、酒や菓子がふるまわれ、不参加者からは日当（原文ママ）を徴収していたようである。サブフォンド「水利」には、1887（明治20）年から1956（昭和31）年までの矢原堰や拾ケ堰、烏川堤防の工事に関する文書がある。

また、サブフォンド「整理委員」には、「等々力町整理委員」に関する文書をまとめた。文書をみると、整理委員とは当時、区費等の徴収に苦慮し、区有財産の処理もできていなかったため、1906（明治39）年に組織されたようである。整理委員は、1889（明治22）年から1905（明治38）年前期までの区費等の滞納者及び区有財産の整理に着手し、３年後の1908（明治41）年まで活動が行われた。活動の詳細は日誌に記録されている他、報告書もまとめられている。さらに、整理委員の活動の結果、区の規約が制定

されたようである（等々力町区有文書217）。また、1921（大正10）年にも整理委員が活動を行ったようであるが、財産目録帳が紛失してしまったため活動に困難が生じた旨が日誌に記録されていた。なお、財産目録は、この時新たに作成し直され、現在も区有文書として残っている（「財産原簿」、等々力町区有文書221）。

「等々力町区有文書」は、全て区に関する文書で構成されるが、他の区と同様に会計に関する文書が最も多く残っていた。そして、日誌も1912（明治45）年から1993（平成５）年までのものが残っており、約80年間の等々力町区の歴史をたどることができる。なお、構造分析をもとにした目録は本紀要65ページから掲載している。



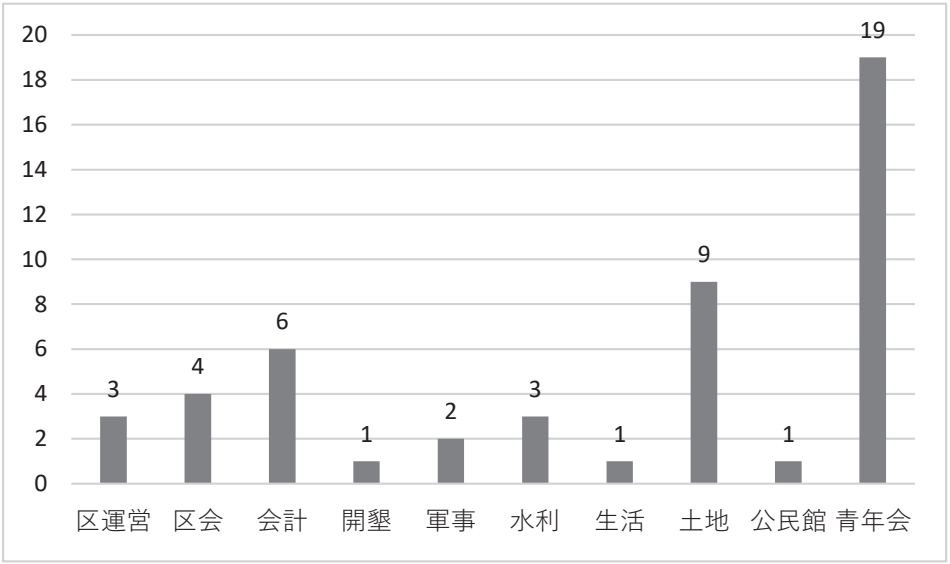
緒言・等々力町区規約
（1908（明治41）年、等々力町区有文書217）

8　「七日市場区有文書」について

「七日市場区有文書」は、2023（令和５）年に寄託された。資料数は49点で、1883（明治16）年から1961（昭和36）年の文書がある。また、『三郷村誌Ⅱ』や『七日市場の歩み　文化づくりの一歩　調査・活動の記録』（七日市場の歴史を学ぶ会、2022（令和４）年）で活用された文書である。

「七日市場区有文書」の内訳と資料点数は図20のとおりである。

図20　七日市場区有文書の内訳と資料点数



「七日市場区有文書」では、青年会に関する文書が最も多いことがわかる。七日市場青年会の発足は記録がなくはっきりしないが、「会員名簿　七日市青年会」（七日市場区有文書37）をみると1907（明治40）年に１名加入した記録があることから、その頃には活動を行っていたと思われる。青年会に関する文書には、1923（大正12）年～1953（昭和28）年までの記録（決議録）のほか、家政部や体育部の活動記録もある。また七日市場区では、青年会が図書館を運営していたため図書の貸出簿も残っている。七

日市場青年会の活動については、『七日市場の歩み　文化づくりの一歩　調査・活動の記録』に詳しい。

「七日市場区有文書」には他にも、1883（明治16）年～1933（昭和８）年の決議録や「小倉開墾七日市規約」、名寄帳等がある。なお、目録は本紀要56ページから掲載している。

9　区有文書の特徴について

以上、各区有文書の特徴について、階層構造分析等をとおしてみてきたが、区有文書全体の特徴として次のことが挙げられる。①区で作成した文書の他に、村役場などの行政が作成した文書も含まれること。②区が作成する文書には名簿や会議録、会計など区の運営に関する文書の他、水利や道路橋梁の工事に関する書類など区民の生活に密着した活動の記録が残されていること。③現在では活動していない組織の記録も残されており、区有文書は区の歴史を伝える貴重な資料であること。④区に残された公文書からは、行政から区へどのような依頼・伝達が行われていたのか知ることができるほか、行政側に残っていない公文書が含まれる場合もあること、である。

また、各区有文書において、会計に関する文書が共通して最も多く残っていたが、本稿では、区の会計について詳細な編成ができなかったため、今後の課題としたい。その他、区の会議の議決事項を記した会議録（日誌の場合もある）や、日々の出来事を記した日誌もあり、区の歴史を知る上で重要な文書となる。また、区の組織としては、多くの区で公民館、消防団（組）、青年団（会）、神社の文書が共通して含まれていた。その他、各区の状況に応じた組織が存在しており、それぞれの区有文書を特徴づけるものとなっている。

本稿では、どのような文書があるかの紹介にとどまってしまい、文書の内容にまで詳しく踏み込むことができなかったが、階層構造分析を行うことによって、各区有文書の全体像を把握することができた。各区の文書の詳細や比較等は今後の課題としたい。また、令和６年度に新たに当館に収蔵された区有文書もある。こちらについては、また別の機会に構造分析等を行って、資料群の特徴について考えたいと思う。

10　おわりに

区有文書の調査・収集に関する当館の取り組みを報告したが、この取り組みはまだ道半ばである。引き続き、調査・収集を進めるとともに、調査結果や研究成果などは、区民の方にはもちろん、市全体へ還元していきたい。そして、区有文書は、地域史解明のため、区民の皆様のご理解・ご協力があって集められた歴史資料であることを肝に銘じ、後世へとつなぐため大切に保管していきたい。

また、構造分析を行う中で、区有文書は、区の歴史を語る上で欠かせない資料ではあることはもちろんのこと、安曇野市の近現代史を語る上でも欠かせない資料であることを痛感した。構造分析を行う際に、旧町村の自治体誌を参考にしたが、多くの自治体誌では各区の歴史を述べた村落誌編において近現代の記述が少なかった。一方、発行年が一番新しい『三郷村誌Ⅱ』では各区の近現代の歴史が詳しく書かれている。下長尾区をはじめとする区有文書を用いて記述されているためだと考えられる。現在、安曇野市誌の編さんが進んでいるが、近現代史において区有文書が大いに活用されることは間違いない。区有文書の調査・収集により、三郷地域においては新たに判明した史実が書き加えられ、その他の地域についてはさらに充実した自治体誌となるであろう。

区有文書は、かけがえのない区の宝であるとともに、安曇野市の宝でもある。また、区有文書が残ることによって、そこに人が存在していた、生きていたことの証にもなる。区有文書は地域の記録であり、記憶である。ぜひ、区の宝として大切に保管していただくとともに、もしお困りのことがあれば文書館

へ相談いただきたい。

区有文書の調査・収集においては、区長をはじめ多くの区民の皆様にご協力いただいた。末筆ながら、心より感謝を申し上げる。

註

1）安曇野市区長会『安曇野市「区」マニュアル』（2015年）
2）那須野雅好「安曇野市文書収集事始め～安曇野市における古文書・歴史的公文書収集の経緯について～」（『安曇野市文書館紀要　第 5 号』、2024年）
3）安曇野市教育委員会『下長尾区文書目録』（2013年）
4）那須野雅好「文書館紀要第 1 号の発行に寄せて」（『安曇野市文書館紀要　第 1 号』、2020年）
5）令和 6 年12月時点。各区有文書の目録は、市ホームページで公開している。
6）安曇野市ホームページには安曇野市運営審議会の会議概要を掲載している。
7）展示内容については、本紀要70ページの展示記録に掲載している。
8）安曇野市文書館条例第10条及び安曇野市文書館条例施行規則第 8 条別表第 3
9）本節は、筆者が令和 6 年度アーカイブズ・カレッジ（短期コース）修了論文として執筆したものを、加筆修正の上、再構成したものである。
10）当館の史料目録は、安曇野市教育委員会の「古文書（等）目録作成細則」と「近現代文書目録作成細則」に従っている。なお、分類にあたっては近世文書と近現代文書の境目を便宜上、廃藩置県が行われた1871（明治 4 ）年とし、それ以降の文書を近現代文書として扱うこととしている。
11）「烏川山出入絵図」（1810（文化 7 ）年、尾日向安幸氏資料 1 ）については、丸山潔・逸見大悟「資料紹介　烏川山入会絵図と烏川山沢付道程覚」（『安曇野市文書館紀要　第 4 号』、2023年）に詳しい。

参考文献

堀金村誌刊行会『堀金村誌　下巻（近現代・民俗）』（1992年）
三郷村誌刊行会『三郷村誌Ⅱ 第三巻 歴史編下』（2006年）
三郷村誌刊行会『三郷村誌Ⅱ 第四巻 村落誌編』（2006年）
安曇野市文書館『安曇野市文書館紀要 第 2 号』（2021年）
七日市場の歴史を学ぶ会『七日市場の歩み　文化づくりの一歩　調査・活動の記録』（2022年）

※次のページより、本稿で行った構造分析をもとに再編成した目録を掲載する。なお、市ホームページに掲載している目録及び当館の文書管理検索システムにおいては、本稿で再編成した内容は反映されていないのでご留意願いたい。また、各区有文書の目録は、整理・登録を行った担当者がそれぞれ異なるため、資料名等の表記が文書群により若干異なる。

下長尾区文書目録

サブフォンド：下長尾区

シリーズ：区

サブシリーズ：区運営

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
188	明治22・1	1889	年々諸帳簿引譲帳(明治21～41)	下長尾耕地年番惣代	―――	綴	
189	明治38・5・26	1905	温村下長尾区農事組合名簿	下長尾区惣代 松岡安吉 中村為十郎 濵　村次郎	―――	横帳	
190	明治39・1	1906	年々諸帳簿引譲帳(明治39～昭和６)	下長尾区年番惣代	―――	綴	
191	大正２・2	1913	通知員・農事組合・衛生組合人名簿	下長尾区	―――	横帳	
666	大正10カ	1921カ	(い組～ぬ組　計百三十七戸)	―――	―――	紙	
11	大正13・1・26	1924	御届 (惣代改選の当選者報告控)	下長尾区惣代	温村役場	紙	第７～８区正副当選者名
710	昭和７	1932	昭和七年度調製 通知員・農事小組合・衛生小組合人名簿	下長尾区	―――	綴	
13	昭和７・1・8	1932	耕地惣代改撰報告ノ件 (濵勝彦外５人)	惣代	村長	紙	
232	昭和７・4・20	1932	第十九号 自作農創設資金借入申込ニ関スル件	下長尾区惣代	各農事小組合長	紙	案文
233	昭和７・5・14	1932	回章(３枚) (昭和六年度申込自作農創設資金貸出実行ニ関スル件)	下長尾惣代	中島啓弥外18人	綴２点	
261	昭和10頃カ		下長尾大原組合 №１～№２　合計61人	―――	―――	紙２枚	
837	昭和21	1946	昭和二十一年 同胞援護會寄附者名簿 書類綴	下長尾区	―――	綴	
15	昭和23外	1948	(下長尾区地区選挙関係)	下長尾区	―――	紙	
711	昭和29・8	1954	農事組合名簿 (下長尾第一～第五、大原・第七・巾上)	下長尾区	―――	綴	
303	昭和31・12	1956	(下長尾区各組合員數等綴)	下長尾区	―――	綴	
713	昭和48	1973	昭和48年耕地惣代名簿 昭和49年度下長尾区役員名簿	―――	―――	紙	ファイルの台紙に貼付
671	昭和49カ	1974カ	(第一組合～第七組合人名、男女別書上げ)	―――	―――	綴	
288	昭和カ		(一～三十一 各行氏名を記入　当番表カ)	―――	―――	紙	市販の名寄帳 用紙を継合わせ記入
289	昭和カ		下長尾第一組合人名簿	―――	―――	綴	ペン書き
290	昭和カ		(青柳清作氏外17組の家族名書上げ)	―――	―――	紙	
291	昭和カ		(下長尾各組合人名簿 第五・第七・巾上・第二)	―――	―――	紙	
284	昭和初年カ		(下長尾区組別名簿)	―――	―――	綴	
285	昭和初年カ		(責任地　面積、補助金 此帳簿ニて証書ヲ作ル事)	―――	―――	綴	
16	２月８日		(い～その各組で役員を選擧し地蔵堂へ２月８日に連絡)	―――	―――	綴	各組４人～10人に振分け
672	――		(会長、副会長、幹事の氏名17人)	―――	―――	紙	
332	――		太田屋小作者 (小作者名と反畝歩の記載)	―――	―――	綴２組	
304	――		各組人別の日付記入 辞世希望者等	下長尾第一農家組合外	―――	紙	各々組合単位で記載
784	――		下長尾農民組合綱領 (綱領と組合會則)	―――	―――	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：区会

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
109	明治24・1	1891	決議録	温村第三區	―――	綴	
110	明治27・1	1894	決議録	下長尾区	―――	綴	
111	明治28・1	1895	決議録	温村下長尾區惣代	―――	綴	
112	明治29	1896	決議録	下長尾区	―――	綴	
113	明治30	1897	決議録	下長尾区	―――	綴	
114	明治31	1898	決議録	温村下長尾區	―――	綴	
115	明治32	1899	決議録	下長尾区	―――	綴	
116	明治33	1900	決議録	下長尾区	―――	綴	
117	明治34・2	1901	決議録	下長尾区	―――	綴	
118	明治35・2	1902	決議録	下長尾区	―――	綴	
119	明治36・2	1903	決議録	下長尾区	―――	綴	
120	明治43・1	1910	決議録	下長尾區	―――	綴	
121	明治44	1911	決議録	下長尾區	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：区会

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
122	明治45	1912	決議録	下長尾區	―――	綴	
123	大正２	1913	決議録	下長尾區	―――	綴	
124	大正３	1914	決議録	下長尾區	―――	綴	
125	大正４	1915	決議録	下長尾區	―――	綴	
126	大正５	1916	決議録	下長尾區	―――	綴	
127	大正６	1917	決議録	下長尾區	―――	綴	
128	大正７	1918	決議録	下長尾區	―――	綴	
129	大正８	1919	決議録	下長尾區	―――	綴	
130	大正９	1920	決議録	下長尾區	―――	綴	
131	大正10	1921	決議録	下長尾區	―――	綴	
132	大正11	1922	決議録	下長尾區	―――	綴	
133	大正12	1923	決議録	下長尾區	―――	綴	
134	大正13	1924	決議録	下長尾區	―――	綴	
135	大正15	1926	決議録	下長尾區	―――	綴	
137	昭和２	1927	決議録	下長尾區	―――	綴	
138	昭和３	1928	決議録	下長尾区	―――	綴	
139	昭和４	1929	決議録	下長尾区	―――	綴	一部破損
140	昭和５	1930	決議録	下長尾区	―――	綴	
141	昭和６	1931	決議録	下長尾區	―――	綴	
697	昭和６・８・２	1931	欠席届 (封筒添付)	中澤主夫	下長尾区惣代	紙	
142	昭和７・２・14	1932	欠席届 (協議員　松岡定一)	松岡定一	下長尾区惣代 中村松人 濵　勝彦 中澤喜永	紙	
143	昭和７・３・14	1932	欠席届 (父　葬儀の為)	濵　勝彦	下長尾区惣代	紙	
144	昭和７・５・26	1932	決席届	那須野武源治	下長尾区惣代	紙	
146	昭和７・７・11	1932	欠席届	中澤主夫	下長尾区惣代	紙	
147	昭和７・７・11	1932	欠席届	那須野武源治	下長尾惣代	紙	
148	昭和７・７・13	1932	欠席届 (親戚葬儀ノ為)	那須野武源治	下長尾区惣代	紙	
149	昭和７・８・18	1932	不在届 (十八日ヨリ向二十日不在)	柴野守平	下長尾区惣代	紙	
150	昭和７・８・20	1932	欠席届(病気)	協議員 松岡定一	下長尾惣代	紙	
151	昭和７・８・27	1932	欠席届	那須野武源治	下長尾区惣代	紙	
152	昭和７・８・27	1932	欠席届	中澤主夫	下長尾区惣代	紙	
153	昭和７・11・６	1932	欠席届 (親類に葬儀これ有り)	青木四郎	下長尾区惣代	紙	
154	昭和７	1932	決議録	下長尾區	―――	綴	
155	昭和８	1933	決議録	下長尾区	―――	綴	
156	昭和９	1934	決議録	下長尾區	―――	綴	
157	昭和10	1935	決議録	下長尾區	―――	綴	
158	昭和11	1936	決議録	下長尾區	―――	綴	
159	昭和12	1937	決議録	下長尾区	―――	綴	
160	昭和13	1938	決議録	下長尾区	―――	綴	
161	昭和14	1939	決議録	下長尾区	―――	綴	
162	昭和15	1940	決議録	下長尾区	―――	綴	
163	昭和16	1941	決議録	下長尾區	―――	綴	
164	昭和17	1942	決議録	下長尾区	―――	綴	
165	昭和18	1943	決議録	下長尾区	―――	綴	
166	昭和19	1944	決議録	下長尾區	―――	綴	
282	昭和21～24	1946～1949	諸事備忘	下長尾区	―――	綴	
167	昭和25・１・28	1950	協議会開催 (便丁の給与・青年会補助金の件等)	―――	―――	罫紙	
168	昭和26	1951	決議録	下長尾区	―――	綴	
169	昭和27	1952	決議録	下長尾区	―――	綴	
170	昭和28	1953	決議録	下長尾区	―――	綴	
171	昭和30	1955	決議録	下長尾区	―――	綴	
172	昭和31	1956	決議録	下長尾区耕地惣代 丸山澤人 中村竹男 松岡広衛	―――	綴	
173	昭和32	1957	決議録	下長尾区耕地惣代 中村竹男 中村金穂 那須野清隆	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：区会

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
174	昭和33	1958	決議録	下長尾区耕地惣代 中村竹男 中村金穂 那須野清隆	―――	綴	
175	昭和35	1960	決議録	下長尾区耕地惣代 松岡利治 那須野清隆 柴野卯次	―――	綴	
176	昭和36	1961	決議録	下長尾区耕地惣代 松岡利治 三澤喜清 濱　久夫	―――	綴	
177	昭和37	1962	決議録	下長尾区耕地惣代 松岡利治 三澤喜清 濱　久夫	―――	綴	
178	昭和48	1973	議事録	下長尾区	―――	綴	
179	昭和49	1974	議事録	下長尾耕地惣代 中村将元 鳥原弥曽雄 青柳幹秀	―――	綴	
180	昭和60	1985	議事録	下長尾区々長 中村弘 平林秀雄 藤原卯近次	―――	綴	
181	昭和61	1986	議事録	下長尾区々長 中村弘 平林秀雄 藤原卯近次	―――	綴	
182	昭和62	1987	議事録	下長尾耕地總代 三原義人 松岡芳男 一柳年正	―――	綴	
183	昭和63	1988	議事録	下長尾区々長 三原義人 松岡芳男 一柳年正	―――	綴	
184	平成元～２	1989～1990	記録	下長尾区	―――	綴	
185	平成３～４	1991～1992	議事録	下長尾区々長 柴野寛人 中村富夫 丸山喜四郎	―――	綴	
698	６月10日 ８月18日	――	（６月10日、８月18日開催の協議会の記録）	―――	―――	紙	
187	７月３日	――	（会議欠席届と選挙について組合の決定事項の連絡）	第三組合長	下長尾区長	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
662	明治23・２・22	1890	不幸諸事費用控　當堂	下長尾耕地惣代	―――	綴	「當堂」は地蔵堂
17	明治26・８	1893	明治廿六年度前半期　耕地割元帳	温村下長尾区惣代 三村茂作 松岡彌東次 中村為十郎	―――	綴	
18	明治26・12	1893	廿六年度區内費割元簿	温村下長尾區惣代	―――	綴	
398	明治26・８	1893	明治弐拾六年度前半期温堰割元簿	温村下長尾 中村為十郎 松岡弥東次 三村茂作	―――	綴	
399	明治26・12	1893	弐拾六年度后半期温堰割元簿	温村下長尾區	―――	綴	
400	明治26・12	1893	温堰出人別賃金帳	下長尾区惣代 三村茂作 中村為十郎 松岡弥東次	―――	綴	
401	明治26・12	1893	廿六年度横澤堰入費割元帳	温村下長尾惣代	―――	綴	
402	明治36・８	1903	明治卅六年度前半期温堰費割元帳	下長尾区惣代 濱　儀一郎 三澤関次 柴野森一郎	―――	綴	
403	明治36・８	1903	(同) 明治卅六年度前半期区費割元帳	下長尾惣代 濱　儀一郎 三澤関次 柴野森一郎	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
404	明治36・８	1903	(同) 明治卅六年度前半期横沢堰費割元帳	下長尾惣代 濱　儀一郎 三澤関次 柴野森一郎	―――	綴	
405	明治36・12	1903	(同) 明治三拾六年度后半期温堰費割元帳	下長尾区惣代 柴野森一郎 濱　儀一郎 三澤関次	―――	綴	
406	明治36・12	1903	(同) 明治卅六年度后半期区費割元帳	下長尾惣代 柴野森一郎 濱　儀一郎 三澤関次	―――	綴	
407	明治36・12	1903	(同) 明治卅六年度后半期横澤堰費割元帳	下長尾惣代 柴野森一郎 濱　儀一郎 三澤関次	―――	綴	
695	明治40・１・21	1907	(状) (買受耕地の賦課金納付について)	野澤惣代	下長尾區惣代	紙	
22	大正３・８	1914	大正参年度前半期區費割元帳	下長尾區惣代 中澤治太郎 中村為十郎 濱　村次郎	―――	綴	一部破損
23	大正４・１	1915	(同) 大正参年度後半期區費割元帳	下長尾區惣代 中澤治太郎 中村為十郎 濱　村次郎	―――	綴	
24	大正３・８	1914	(同) 大正参年度前半期温堰費割元帳	下長尾區惣代 中澤治太郎 中村為十郎 濱　村次郎	―――	綴	
25	大正４・１	1915	(同) 大正参年度後半期温堰費割元帳	下長尾區惣代 中澤治太郎 中村為十郎 濱　村次郎	―――	綴	一部破損
26	大正３・８	1914	(同) 大正参年度前半期横澤堰費割元帳	下長尾區惣代 中澤治太郎 中村為十郎 濱　村次郎	―――	綴	
27	大正４・１	1915	(同) 大正参年度温堰人足賃・水車費	下長尾區惣代 中澤治太郎 中村為十郎 濱　村次郎	―――	綴	
409	大正６・１	1917	大正五年度後半期温堰費割元帳	下長尾區惣代 中澤治太郎 松岡與茂八 濱　村次郎	―――	綴	
410	大正６・８	1917	大正六年度前半期温堰費割元帳	下長尾區惣代 濱　村次郎 松岡與茂八 中澤治太郎	―――	綴	
411	大正９・１	1920	大正八年度后半期温堰費割元帳	下長尾區惣代 濱　村次郎 松岡與茂八 中澤治太郎	―――	綴	
412	大正10・12・27	1921	大正十年度温堰用水費水車割	温村役場	下長尾区惣代	綴	
414	大正10カ	1921カ	(明治四十四年から大正九年迄の前后期の反別割堰代)	―――	―――	紙	
417	大正10カ	1921カ	(九年度区費・用水費・人足代年次別費用・地目別地代)	―――	―――	綴	
35	大正11	1922	(大正九年度調ニ據る用水費・土木費・橋梁費)	―――	―――	紙	
357	大正11・４・６	1922	領収証 (大正拾年度黒澤山林組合 村税、百弐拾六人分)	小倉村役場書記 上條康守	温村下長尾区惣代	紙	
420	大正12・８	1923	大正拾二年度　前半期温堰費割元帳	下長尾區惣代 三村惣平 松岡源吉 中澤治太郎	―――	綴	
421	大正13・１	1924	大正拾二年度　后半期温堰費割元帳	下長尾区惣代 三村惣平 松岡源吉 中澤治太郎	―――	綴	
205	大 正13・２・16カ	1924カ	十三年二月十六日調べ 十二年度前期徴収ノ者(一二次) (反畝歩と人別書き)	―――	―――	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	史料名	出所	宛先	形態	備考
428	昭和２・９・14	1927	温堰改良工事費仮割徴収帳	下長尾区惣代 中村外之二郎 柴野要次郎 三村年弥	―――	綴	
430	昭和２・10	1927	梓川改良工事費徴収原簿	下長尾惣代 柴野要次郎 三村年弥 中村外之二郎	―――	綴	
681	昭和３・２	1928	おぼへ (昭和参年納入額分　野澤上長尾両区より入金)	―――	―――	紙	
431	昭和３・２	1928	梓川改良工事費徴収割元帳　第壱期	下長尾区惣代 中村外之二郎 柴野要治郎 三村年弥	―――	綴	
432	昭和３・４	1928	梓川改良工事費徴収割元帳	下長尾惣代 中村外之二郎 三村年弥 柴野要次郎	―――	綴	
52	昭和４	1929	昭和四年度部落協議費調	―――	―――	紙	控
433	昭和４・５	1929	昭和三年度　寄附金義務額 梓川改良工事費徴収原簿 四年五月徴収	下長尾惣代 柴野要次郎 三村年弥 中村外之二郎	―――	綴	
53	昭和５・８	1930	昭和五年前半期区費割元帳	下長尾区惣代 中村外之二郎 田中伍市 三村年弥	―――	綴	
54	昭和５・８	1930	(同)昭和五年度前半期用水費徴収原簿	下長尾區惣代 三村年彌 中村卯之二郎 田中伍市	―――	綴	
55	昭和５・８	1930	(同)昭和五年前半期横沢堰割元帳	下長尾区惣代 中村外之二郎 田中伍市 三村年弥	―――	綴	
435	昭和５・９・20	1930	梓川改良工事費徴収帳	下長尾惣代 中村外之二郎 田中伍市 三村年弥	―――	綴	一部破損
436	昭和５	1930	(昭和五年　上長尾分改良工事費寄附金義務額七十八町分)	―――	―――	紙	
56	昭和５	1930	昭和五年度部落協議費調	―――	―――	紙	控
57	昭和６・８	1931	昭和六年前半期区費割元帳	下長尾区惣代 三村年弥 田中伍市 中村松人	―――	綴	
437	昭和６・８	1931	昭和六年度　前半期横澤堰割元帳	下長尾区惣代 三村年弥 田中伍市 中村松人	―――	綴	
438	昭和６・８	1931	昭和六年度　前半期用水費割元帳	下長尾区惣代 三村年弥 田中伍市 中村松人	―――	綴	
58	昭和６・12	1931	昭和六年度后半期区費割元帳	下長尾区惣代 中澤喜永 中村松人 三村年弥	―――	綴	
669	昭和６・12	1931	昭和六年度　后半期横沢堰割元帳	下長尾区惣代 中沢喜永 中村松人 三村年弥	―――	綴	
439	昭和６・12	1931	昭和六年度　后半期温堰割元帳	下長尾区惣代 中沢喜永 中村松人 三村年弥	―――	綴	
65	昭和７・８	1932	昭和七年度区内費割元帳　前期割	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
66	昭和７・12	1932	(同)昭和七年度后半期区費割元帳	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
67	昭和７・８	1932	領収證(肴代等)	下長尾　中村　倉本	下長尾惣代	紙３枚	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	史料名	出所	宛先	形態	備考
442	昭和７・８	1932	昭和七年度　前半期横澤堰費割元帳	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
443	昭和７・８	1932	昭和七年度　前半期温堰費割元帳	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
444	昭和７・９・１	1932	温堰用水費請求ノ件	下長尾区惣代	樽沼泰男	紙	
447	昭和７・12	1932	昭和七年度　后半期横澤堰割元帳	下長尾惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
448	昭和７・12	1932	昭和七年度后半期 温堰費割元帳	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
68	昭和７・12・15	1932	忘年会請求書	松本市駒町　植木屋	区惣代	紙２枚	
69	昭和８・８	1933	昭和八年度区内費割元帳　前期割	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
70	昭和８・12	1933	(同)昭和八年度區内費割元帳　后期	下長尾區惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松渡	―――	綴	
684	昭和８	1933	昭和八年后半期 領収證綴	下長尾區	―――	綴	
691	昭和８	1933	昭和八年前半期　領収證綴	―――	下長尾惣代	綴	
682	昭和８カ	1933カ	(昭和８年６月より昭和９年３月間の区支出の書留)	―――	―――	紙	
450	昭和８・８	1933	昭和八年度前半期 横澤堰費割元帳	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
670	昭和８・12	1933	(同)昭和八年度后半期　横澤堰費割元帳	下長尾區惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松渡	―――	綴	
451	昭和８・８	1933	昭和八年度前半期割 温堰費割元帳	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
452	昭和８・12	1933	(同)昭和八年度后半期割 温堰費割元帳	下長尾區惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松渡	―――	綴	
72	昭和９・３・13	1934	領収証(精肉等)	松本市駒町　植木屋	下長尾区惣代	紙２枚	
73	昭和９・８	1934	昭和九年度區内費割元帳　前期割	下長尾区惣代 中澤喜永 中村松渡 濱　勝彦	―――	綴	
74	昭和９・12	1934	昭和九年度區内費割元帳	下長尾區惣代 中澤喜永 中村松渡 濱　勝彦	―――	綴	
454	昭和９・８	1934	昭和九年度　横澤堰費割元帳	下長尾区惣代 中澤喜永 中村松渡 濱　勝彦	―――	綴	
455	昭和９・８	1934	昭和九年度　温堰費割元帳	下長尾區惣代 中澤喜永 中村松渡 濱　勝彦	―――	綴	
456	昭和９・12	1934	昭和九年度　温堰費割元帳	下長尾區惣代 中澤喜永 中村松渡 濱　勝彦	―――	綴	
457	昭和９・12	1934	昭和九年度　横澤堰費割元帳	下長尾區惣代 中澤喜永 中村松渡 濱　勝彦	―――	綴	
689	昭和９	1934	領収書 (昭和９年　農道改修関係等)	―――	下長尾区惣代	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
458	昭和10・８	1935	昭和拾年度　温堰費割元帳	下長尾区惣代 中澤主夫 松岡庄逸 青木四郎	―――	綴	
459	昭和10	1935	自昭和十年 温堰會計簿（収支記録）	下長尾區	―――	冊子	
76	昭和10年代末カ 12月26日	――	（下長尾区費支払い関係）	下長尾区	―――	綴	
77	昭和11	1936	（区費算定資料） 昭和11年后半期割	―――	―――	綴	
460	昭和11・８	1936	昭和拾壹年度　温堰費割元帳	下長尾区惣代 松岡庄逸 青木四郎 中澤喜永	―――	綴	
461	昭和11カ	1936カ	十一年温堰后半キワリ （一反歩につき八銭五厘四毛　戸数141戸　徴収金９円87銭）	―――	―――	綴	
462	昭和12・９	1937	□□利費拂戻割元帖並領収印帖	下長尾区惣代 松岡庄逸 青木四郎 中村次男 温堰担当 松岡定一	―――	綴	一部破損
463	昭和13	1938	用水費 昭和拾参年后半期割下帳 （四月六日温堰傍切普請通知書綴込み）	―――	―――	綴	
679	昭和14	1939	昭和拾四年前半期取帖 （区内費徴収簿）	惣代 吉澤今市 松岡虎生 青木四郎	―――	綴	
78	昭和14～25	1939～ 1950	會計簿	下長尾區	―――	冊子	
760	昭和14	1939	昭和十四年度前期 入作の部（人別入作費）	―――	―――	綴	
686	昭和15・６・21	1940	領収書 （拾五銭入袋・栗最中）	徳泉堂本店	下長尾区長	紙	
365	昭和16～	1941～	國債配布臺帳 （組別・人別の国債の負担額）	下長尾区	―――	綴	
464	昭和16	1941	昭和十六年後期 区費・用水費徴収下帳	下長尾区	―――	綴	
79	昭和17・４・14	1942	（土木費の収支書上げ 温村役場と区より八拾円入・支出は六円三拾銭）	―――	―――	紙	
465	昭和17	1942	昭和十七年前期 区費・用水費徴収下帳	下長尾区	―――	綴	
466	昭和17	1942	昭和十七年后期 区費・用水費徴収下帳	―――	―――	綴	
753	昭和17	1942	昭和拾七年前期 横澤堰割下帳	―――	―――	綴	
763	昭和17	1942	昭和十七年后期 横澤堰割下帳	―――	―――	綴	
80	昭和18	1943	（領収書・借用金證書等の綴）	温村 銃後奉公會外	下長尾区長	綴	
81	昭和18	1943	（領収書 区用・兵士用の清酒代金）	美晴屋商店	下長尾区長	紙	
82	昭和18	1943	（豫算書・各種領収書綴 電気量・祭典費・人足費等）	中部配電（株）外	下長尾区長 惣代外	紙	
83	昭和18～25	1943～ 1950	定期貯金通帳（済み通帳）	温村信用購買販賣利用組合	下長尾区惣代	通帳	
468	昭和18	1943	昭和十八年前期 区費・用水費徴収下帳	下長尾区	―――	綴	
469	昭和18	1943	昭和十八年前期 横澤堰割下帳	下長尾区	―――	綴	
754	昭和18	1943	昭和十八年后期 横澤堰割下帳	下長尾区	―――	綴	
761	昭和18	1943	昭和十八年后期以降 入作徴収下帳 （昭和18年～昭和19年用水費と区用水費）	下長尾区	―――	綴	
467	昭和18・11・26	1943	梓川水利費還付金臺帳	―――	―――	綴	一部破損 ペン書き
471	昭和19・９	1944	梓川工事人夫賃支拂簿 （賃金・旅費支払状況）	下長尾区	―――	綴	
472	昭和19・12	1944	昭和十九年十二月 梓川工事人夫賃・補償金徴収簿	下長尾区	―――	綴	
473	昭和19	1944	昭和十九年前期及後期区費・用水費徴収下帳	下長尾区	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
764	昭和19	1944	昭和十九年前期 横澤堰下帳	下長尾区	―――	綴	
474	昭和20	1945	昭和弐拾年全期分 区費用水費徴収下帳	下長尾区	―――	綴	
762	昭和21	1946	昭和二十年后期 横澤堰下帳	下長尾区	―――	綴	
578	昭和21	1946	同胞援護会寄附金徴収下帳　前期	下長尾区	―――	綴	罫紙「陸軍」の用紙
738	昭和21・４・11	1946	團体當座貯金通帳 （期間　昭和21・４・11～昭和31・１・23）	温村信用購買販賣利用組合	下長尾農民組合會計	冊子	
833	昭和21カ	1946カ	銃後奉公會寄附金扣	――	――	綴	
475	昭和22・12	1947	梓川工事費□□地区徴収 （人別徴収　反畝歩と金額）	中澤主夫	―――	紙	一部破損
476	昭和23	1948	領収證書 昭和二十二年度温堰費前期分その他	温堰井掛	担当人 下長尾 柴野雄一郎	紙	
683	昭和24～33	1949～ 1958	會計簿	下長尾區	―――	冊子	
477	昭和26・１	1951	昭和廿六年一月 区内用水費取立台帳	下長尾区	―――	綴	
84	昭和26～27	1951～ 1952	連帯借用金證書 （建築資金・区費等）	借主　吉澤包雄外	温村信用購買組合 温村農業協同組合	紙４枚	
580	昭和27	1952	共同募金原簿（二十七年度人名簿） （昭和27年下長尾区共同募金　目標額算出資料世帯名簿）	豊科地区警察署	―――	紙	赤い羽根シール同封あり。
759	昭和28	1953	昭和廿八年度後期 区費・用水費・共同募金徴収帳	下長尾区	―――	綴	
692	昭和29	1954	昭和弐拾九年度　領収證綴込	下長尾区	―――	綴	
85	昭和30	1955	（各種領収書綴 諸雑貨品・酒・祭典費等）	温村農業協同組合	下長尾区惣代	綴	
739	昭和31・９・21	1956	團体当座貯金通帳 （期間　昭和31・９・21～昭和33・10・８）	温村農業協同組合	下長尾区惣代	冊子	
755	昭和31	1956	昭和卅一年度後期 区費及用水費徴収帳	下長尾区惣代	―――	綴	
756	昭和31	1956	（同） 昭和三十一年度全期 横澤堰徴収帳	下長尾区	―――	綴	
757	昭和31	1956	（同） 昭和卅一年度前期 区費及用水費徴収帳	下長尾区惣代	―――	綴	
758	昭和31	1956	（同） 昭和31年全期 温堰入作徴収帳	下長尾区惣代	―――	綴	
740	昭和33・10・８	1958	普通貯金通帳 （期間　昭和33・10・８～昭和34・11・１）	温村農業協同組合	下長尾区惣代	冊子	
687	昭和33	1958	（領収證綴）	―――	下長尾区長外	綴	
765	昭和35	1960	昭和三十五年度前期 区内費・用水費徴収簿	下長尾区耕地惣代 松岡利治 柴野竹次 那須野清隆	―――	綴	
766	昭和35	1960	（同） 昭和三十五年度全期 温堰入作徴収帳	下長尾区	―――	綴	
767	昭和35	1960	（同） 昭和卅五年後期 区内費・用水費徴収簿	下長尾区耕地惣代 松岡利治 柴野竹次 那須野清隆	―――	綴	
768	昭和35	1960	（同） 昭和三十五年度全期 横澤堰費徴収簿	下長尾区	―――	綴	
685	昭和35	1960	（領収證綴）	―――	下長尾区長	綴	
690	昭和37	1962	昭和参拾七年度　領収書	―――	下長尾耕地惣代外	綴	
86	昭和38	1963	昭和三十八年 参考資料（区費算定資料）	―――	―――	綴	
769	昭和39	1964	昭和39年後期 区費・用水費徴収簿	下長尾耕地惣代 松岡治郎左エ門 松岡貞敏 青木篤人	―――	綴	
770	昭和39	1964	（同） 昭和39年度前期 区費及用水費徴収簿	下長尾耕地惣代 松岡治郎左エ門 松岡貞敏 青木篤人	―――	綴	
771	昭和39	1964	（同） 昭和39年度共同募金徴収簿	下長尾耕地惣代 松岡治郎左エ門 松岡貞敏 青木篤人	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
772	昭和39・9・18	1964	(同) 昭和39年９月18日徴収 諏訪神社普請費	下長尾区耕地惣代 松岡治郎左エ門 松岡貞敏 青木篤人	―――	綴	
773	昭和39・12	1964	(同) 警鐘櫓建設資金徴収簿	下長尾耕地惣代 松岡治郎左エ門 松岡貞敏 青木篤人	―――	綴	
774	昭和39	1964	(同) 昭和39年度 横澤堰徴収簿	下長尾耕地總代 松岡治郎左エ門 松岡貞敏 青木篤人	―――	綴	
87	昭和43カ	1968カ	(区費算定資料)	―――	―――	綴	
696	昭和49・12・31	1974	昭和49年度 耕地費決算書	下長尾耕地惣代 中村將元 会計　鳥原弥曽雄 青柳幹秀	―――	綴	
688	６月８日 10月16日	――	領収書２枚 (十五銭袋)	德泉堂	下長尾区惣代	紙	
89	昭和カ	――	柴野福市組 (前期後期金額と人別金額)	―――	―――	紙	
90	昭和カ	――	(人別に畑・水田に分け金額を記載)	―――	―――	紙	
88	昭和カ	――	(前年度個数と十一年度個数表 区民各人の個数の増減)	―――	―――	綴	罫紙６枚
98	平成元・１・15	1989	昭和63年度下長尾耕地費決算書	下長尾耕地惣代 三原義人 松岡芳男 一柳年正	―――	紙３枚	
99	平成３・１・20	1991	平成２年度特別会計 (黒沢山林・防犯組合・下長尾公園用地)	下長尾区	―――	紙	
100	平成３・１・20	1991	平成２年度下長尾耕地費決算書	下長尾耕地惣代 吉澤亮二 倉科富次 池上睦美	―――	綴	
91	――	――	忘年會々計報告 (楡・下長尾　計2,580円)	―――	―――	紙	温村役場専用罫紙
92	――	――	(入作協議費並惣代報酬等　覚書カ)	―――	―――	紙	
93	――	――	雑費内譯	―――	―――	紙	
94	――	――	(区費算定資料)	―――	―――	綴	
95	――	――	(区費算定資料二組)	―――	―――	綴	罫紙
96	――	――	(区費算定資料)	―――	―――	綴	反別(宅地・畑・田)
97	――	――	(区費算定資料　入作の部)	―――	―――	綴	
693	――	――	豫算総額借入レ金 (１万５千円を上、中、下流で反別割)	―――	―――	紙	１年据置、６か年間で返済
741	――	――	(袋) 定期貯金證書	温村農業協同組合	―――	袋	
478	――	――	取引高税印紙 １円３枚、２円10枚、３円13枚、５円２枚、10円６枚、30円１枚、50円１枚 収入印紙１枚(壱円)	―――	下長尾惣代 下長尾温堰担当人	収入印紙	封筒へ在中
479	――	――	(17人の使丁料)	―――	―――	紙	
480	――	――	横澤堰報告書 (下長尾耕地５　灌漑反別・経費)	―――	―――	紙	
582	９月29日	――	回文　持廻り回章 (共同募金について相談会通知)	民生委員 松岡虎生外７人	募集委員 松岡虎生外７人	紙	封筒(回文)
583	――	――	赤十字募集委員会々議要項 (募金募集の運動の会議資料)	―――	―――	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：水利

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
413	大正10	1921	平太郎堰普請人夫年度割 (明治四十四年から大正十年迄各区の人夫数)	―――	―――	紙	
415	大正10カ	1921カ	(自明治四十四年至大正九年 四郎兵衛堰外の人足数と雑費)	―――	―――	紙	
416	大正10カ	1921カ	温堰と各枝堰の各年度経費・人夫数等(明治44年～大正９年)	―――	―――	綴	
418	大正10カ	1921カ	角川堰 (中村一郎外34人・受益者名カ)	―――	―――	紙	
419	大正10カ	1921カ	(與市右衛門堰と東左衛門堰の明治四十三年～大正十年の野沢・藤ノ木・下長尾の人足数と費用)	―――	―――	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：水利

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
427	昭和２・４・27	1927	決議録 (梓川農業水利改良工事費温堰負担不均一賦課委員会)	―――	―――	紙	写
429	昭和２・10・18	1927	覚書 (梓川農業水利改良工事費温堰費負担の件)	代表 降旗善一外６人 立會人３人	―――	紙	写
449	昭和７カ	1932カ	梓川左岸普通水利組合規約	―――	―――	冊子	
453	昭和８・９・21	1933	(温堰水止り通知)	下長尾区惣代	堰下　通知員	紙	
470	昭和19・７	1944	梓川工事出場人員表 (日ごとの出勤状況　自転車・電車の区別)	下長尾区	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：寺社

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
793	明治42・４	1909	明治四拾弐年度 祭典入費豫算	下長尾　温盛社	惣代	紙	
523	明治42・11・21	1909	(新嘗祭執行等協議につき)	社掌　飯田正玄	区惣代	紙	
501	明治43・９・18	1910	諏訪神社々務所建築寄附金帳	下長尾区惣代 中澤治太郎 中村卯之二郎 三村年弥	―――	横帳	
518	大正11	1922	(佛堂ノ信徒及不動産 大正十一年五月拾九日付役場より照会の調査票)	―――	―――	紙	
519	大正14・８・11	1925	觀音堂屋根修繕費 屋根修繕見積書	諏訪郡平野村岡玉 高山為太郎	二木	紙	
817	大正14カ	1925カ	一金参千円也 (觀音堂屋根葺替費予算額と寄附の内訳)	―――	―――	紙	
502	昭和４・10・15	1929	舞臺及舞臺庫新設費徴収簿	下長尾区惣代 中村卯之二郎 柴野要次郎 三村年弥	―――	綴	
503	昭和４・10	1929	下長尾舞臺新調記録 (委員会決議・大工へ交渉の記録)	委員会	―――	紙	
505	昭和４・11	1929	舞臺新調工事請負入札廣告	下長尾区	―――	紙	控
506	昭和４カ	1929カ	舞臺用材設計書 (材質・寸法・数量)	―――	―――	紙	
507	昭和４カ	1929カ	舞台正面圖	―――	―――	紙	
508	昭和４カ	1929カ	舞台正面圖・側面圖	―――	―――	紙	
509	昭和４カ	1929カ	舞台正面　百分の拾	―――	―――	紙	
510	昭和４カ	1929カ	舞台横面圖	―――	―――	紙	
511	昭和４カ	1929カ	舞台横面圖　百分ノ拾	―――	―――	紙	
512	昭和４カ	1929カ	舞臺設計見積書	松本市清水町 本郷	―――	綴	
788	昭和４カ	1929カ	(舞台設計関係)	二木設計	―――	紙	
789	昭和４カ	1929カ	舞台見積書	―――	―――	綴	下書
513	昭和５	1930	(袋)領収書綴 (外に下長尾舞台新調記録)	―――	下長尾惣代外	綴	
514	昭和５カ	1930カ	領収書・借用金証書 (舞台舞台庫の関係書類)	―――	―――	紙多数	全面墨消
515	昭和５カ	1930カ	舞臺及舞臺庫工事會計報告	―――	―――	紙	
529	昭和７・２・３	1932	信徒惣代改撰報告ノ件 (当撰者　中村次男外３人)	下長尾区惣代	平福寺住職 戸田観悔師	紙	
530	昭和７・２・５	1932	(平福寺信徒惣代の改選に伴い、観音堂会計引継ぎのため地蔵堂へ出席を願いたい旨通知)	惣代	柴野啓悟	紙	
520	昭和７・２・６	1932	(観音堂　屋根葺替工事に関する会計主任の撰定と會計報告について)	下長尾区惣代 下長尾区信徒惣代	平福寺住職	紙	
535	昭和28・５・31	1953	昭和二十七年度 諏訪神社経費収入支出決算書	諏訪神社代表役員 宮司　飯田吉正	―――	綴	
819	昭和49・１・26	1974	竈神祭執行について御願 (講中より代参の願)	長尾諏訪神社々務所	秋葉神社竈神祭講 組世話人	紙	
544	平成２～３	1990～1991	観音祭典用	―――	―――	紙	
545	平成３・３・20	1991	平成２年度収支決算書・特別会計報告書 長尾諏訪神社	長尾諏訪神社	―――	綴	
521	平成３・５	1991	(内)見積書 (聖観音菩薩立像一軀修理費)	東京都世田谷区豪徳寺 明古堂	平福寺	綴	
536	昭和28・12・２	1953	地蔵堂の堂守辞退の書簡	松本市巾上 小串貞俊	下長尾区 倉科勇　皆々様	紙	
537	昭和28・12・２	1953	地蔵堂の堂守辞退の書簡	松本駅にて 小串貞俊	明盛村一日市場 眞光寺方丈	紙	
546	――	――	生地　東筑摩郡廣丘村吉田 仝郡片丘村牛伏寺 徒弟　太田滋生	―――	―――	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：道路橋梁

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
481	大正11	1922	大正十一年度橋梁請求書 (橋場所・板巾・長・数)	―――	―――	紙	
777	大正14・３・９	1925	橋梁材料見積請求書 (４か所の板の数量・長さ)	下長尾区惣代	温村役場	紙	
484	昭和７・２・３	1932	(道路計画に関し協議のため地蔵堂へ出席願い)	惣代	道路委員 松岡傳十外４人	紙	
485	昭和７・３	1932	橋梁ノ部 (場所・幅員・板巾・修繕見積事由)	―――	―――	紙	
486	昭和７・４・５	1932	第十四號 橋梁材請求書	下長尾区惣代	温村役場	紙	
487	昭和７・４・16	1932	通知書 (道路改修のため協議に出席の要請)	区長	土木委員 松岡傳十外４人	紙	
488	昭和９・３・31	1934	下長尾農道常備出勤表	下長尾区	―――	紙	
489	昭和９・３	1934	下長尾地區農道賃金支拂簿 (人別日当の記録)	下長尾區長	―――	綴	
490	昭和９・３	1934	下長尾農道計劃書 (事業費・移転費)	下長尾惣代	―――	綴	
491	昭和９・３	1934	農道改修綴込	下長尾道路委員 柴野外４人	―――	綴	
776	昭和９・３	1934	下長尾地區農道潰地買収障碍補償簿	下長尾區長	―――	綴	
779	昭和９	1934	寄附採納願 (下長尾地区農道改修工事)	松岡次郎左衛門外31人	道路管理者 温村長　二木柄伍	綴	
492	昭和９カ	1934カ	農道改修工事潰地調査表 (下長尾)	―――	―――	綴	下長尾の地番・地目・所有者等
778			(道路・橋梁工事諸費用出納簿関係)	―――	―――	綴	表紙破損

シリーズ：区

サブシリーズ：生活

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
373	明治37・３	1904	勤倹貯蓄規約書 (規約締結について連署連印)	下長尾區	―――	綴	
785	明治43・１・14	1910	(田地の売買の調査・反畝歩・売主・買主を記録)	―――	―――	綴	
333	大正10	1921	大正十年改正 下長尾區野鼠驅除 作付田反別臺帳(農事小組合別)	下長尾区	―――	綴	
387	昭和７・７・１	1932	下長尾区生活改善申合書 (兵士の送迎・冠婚葬祭の申合せ書)	協議会	―――	紙	
663	昭和26カ	1951カ	(封筒)墓地申込者及赤十字特別社員申込者氏名	第七組合長	下長尾区長	紙２枚	

シリーズ：区

サブシリーズ：開墾

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
709	大正９	1920	(袋) (小倉國有林開墾地ニ関スル借用証書等在中)	下長尾區	―――	袋	
192	大正10・３・10	1921	小倉村外六ケ村開墾地第一回開墾計画・小倉村外六ケ村開墾地小作者ニ関スル規定豫算表	二木耕地	―――	綴	
193	大正10・３・20	1921	(小倉村外六ケ村ノ内、温村下長尾区割宛開墾ニ関スル規程 部落名・組合名・組合員名の一覧表用紙３枚)	下長尾区	―――	綴８点	
194	大正10・３・20	1921	開墾ニ関スル規程 農事小組合人名簿	下長尾區	―――	綴	
195	大 正 10・３・20カ	1921カ	土地借用證書(用紙) (前の開墾に関する規定の関連資料)	―――	―――	紙	
196	大正10・６・28	1921	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 濱　勝彦 保證人17人	―――	綴	
197	大正10・６・28	1921	土地借用證書 (地番　三百拾九号、三百廿号　畑)	借用人 温村に組農事小組合長 三澤誠市 保證人 温村　三澤好次外	下長尾区長 中澤治太郎 濱村次郎 松岡源吉	綴	
198	大正10・６	1921	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 と組農事組合長 中村佐吉 保證人10人	温村下長尾区長 中澤治太郎 濱　村次郎 松岡源吉	綴	
199	大正10	1921	開墾地整理地番表 (他に開墾地補助金関係等)	下長尾区	―――	綴	
200	大正10	1921	(下長尾区一般ニテ開墾スルコト　方法)	―――	―――	紙	記述途中カ
201	大正10カ	1921カ	(温村５区の開墾地区割宛面積・壱戸宛の坪数戸数)	―――	―――	紙	
202	大正11・１・25	1922	預り証 (土地借用証書外)	中澤治太郎	下長尾区惣代	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：開墾

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
206	大正14・12・16	1925	小作料納入告知書 小作料領収證 (小倉国有林開墾地)	温村長 温村収入役	下長尾区長	紙	
207	大正14	1925	大正拾四年度第一期分及第弐期分 開墾地下長尾責任地小作料収入簿	下長尾区惣代 中澤治太郎 松岡源吉 三村年弥	―――	綴	
208	大正15	1926	大正拾五年第一期及第弐期分 開墾地下長尾責任地小作料収入簿	下長尾区惣代 中村外之二郎 柴野要次郎 三村年弥	―――	綴	
209	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 中村佐吉 保證人10人	―――	綴	
210	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 へ組農事小組合長 中村悟 保證人16人	温村下長尾区長 中澤治太郎 濱　村次郎 松岡源吉	綴	
211	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 吉澤今市 保證人16人	―――	綴	
212	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 濱　勝彦 保證人15人	―――	綴	
213	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 い組農事小組合長 柴野啓吾 保證人11人	下長尾区長 中澤治太郎 濱　村治郎 松岡源吉	綴	
214	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 松尾金悟 保證人11人	―――	綴	
215	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 は組農事小組合長 松岡清作 保證人10人	下長尾區惣代 中澤治太郎 濱　村治郎 松岡源吉	綴	
216	大正	――	土地借用證書 (小倉村外六ケ村開墾組合温村責任区域土地借用)	借用人 ろ組農事小組合長 柴野要次郎 保證人９人	温村下長尾区長 中澤治太郎 濱　村治郎 松岡源吉	綴	
298	大正	――	(用紙)土地借用證書 (土地目録用紙添付)	―――	―――	紙	
217	大正カ	――	(包紙 十一年十月三十日六次申込金 金弐拾五円在中)	―――	―――	紙	和紙30×40cm
218	昭和２・９	1927	六次開墾小作料徴収帳	下長尾区惣代 中村外之二郎 柴野要次郎 三村年弥	―――	綴	
219	昭和２・10・20	1927	甲第七二三号ノ照会ノ件ノ回報 (小倉開墾地　小作者数・小作面積)	下長尾区長	温村長 小穴久一郎	綴	
221	昭和３・８	1928	昭和三年前半期開墾地小作料徴収帳	下長尾区惣代 中村外之二郎 柴野要次郎 三村年弥	―――	綴	
220	昭和３・12	1928	昭和三年十二月徴収分	―――	―――	綴	全面墨消
222	昭和４・８	1929	昭和四年度前半期開墾地小作料徴収	下長尾惣代 中村外之二郎 柴野要次郎 三村年弥	―――	綴	
223	昭和４・12	1929	十二月徴収 昭和四年度后半期開墾地小作料	下長尾区惣代 中村外之二郎 柴野要次郎 三村年弥	―――	綴	
224	昭和５・11	1930	昭和五年度前半期開墾地小作料	下長尾区惣代 中村外之二郎 田中伍一 三村年弥	―――	綴	
225	昭和５・11	1930	昭和五年度后半期開墾地小作料	下長尾惣代 中村外之二郎 田中伍一 三村年弥	―――	綴	一部虫食い
226	昭和５	1930	(昭和５年后期 小倉開墾地小作料の資料カ 証書不提出者名列記)	下長尾区	―――	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：開墾

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
227	昭和６・□	1931	昭和六年度前半期開墾地小作料	下長尾區惣代 三村年弥 中村松人 中澤喜永	―――	綴	一部虫食い
228	昭和６・12	1931	昭和六年度後半期開墾土地小作料	下長尾區惣代 三村年弥 中村松人 中澤喜永	―――	綴	一部虫食い
229	昭和６	1931	開墾地小作料昭和五年度后期 六年度前后期分	―――	―――	紙	
230	昭和６カ	1931カ	花見木戸分（眞違なし） 開墾地小作料証書額調査	―――	―――	紙２枚	一部破損
240	昭和７	1932	（表紙） 開墾地雑件綴込	―――	―――	綴	
241	昭和７・12・18	1932	（同）區長会協議決定事項 （小倉村外六ケ村開墾地温村責任地貸附契約満期ニ方り取扱方法）	―――	―――	綴	
242	――	――	（同）土地賃貸借契約書 （小倉国有林予約開墾地）	―――	―――	綴	
243	昭和７	1932	領収證 （開墾地小作料）	温村収入役 藤松義雄	下長尾耕地惣代	綴（２枚）	
244	昭和７	1932	（同）領収書 （開墾地小作料納入奨勵金）	下長尾區惣代 代表者　中村松人	温村収入役 藤松義雄	綴（２枚）	
245	昭和７	1932	昭和七年度 開墾地小作料徴収扣	―――	―――	綴	
246	昭和７・８	1932	（同）昭和七年度前半期開墾地小作料	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
330	昭和７・10・２	1932	小作問題相談所開設の趣旨と相談日開設場所・日時	温村長尾 宮坂二郎	中村松人	紙	
247	昭和８・８	1933	昭和八年度第六次開墾地前期割小作料	下長尾区惣代 濱　勝彦 中澤喜永 中村松人	―――	綴	
248	昭和８・８	1933	開墾地各人耕作反別表 （「一次・二次」「三次・四次」分）	下長尾区	―――	綴	
250	昭 和 ８・11・25 ～ 昭 和10・12・ ５	1933～ 1935	納額告知書・領収書 （開墾小作料）	温村長 二木柄伍	下長尾区外４枚	紙	
251	昭和８	1933	昭和八年度后期分 開墾地小作料奨勵金領収証綴	下長尾區	―――	綴	
252	昭和８～	1933～	小作料徴収原簿	下長尾區	―――	冊子	
253	昭和９・12・10	1934	昭和九年后半期開墾地小作料	下長尾区惣代 中澤喜永 中村松渡 濱　勝彦	―――	綴	
301	昭和９	1934	年賦償還金借用證書（用紙） （小倉村外６村開墾組合温村責任地分未納小作料）	―――	―――	紙８枚	
712	昭和９	1934	年賦償還金借用證書 （小倉村外六ケ村開墾組合未納小作料温村責任地分）	借用人11人 保証人	（株）日本勧業銀行 松本支店	紙11枚	虫食い
254	昭和10・９・５	1935	小倉村外６ケ村開墾組合温村責任地村對區長賃貸借契約分未納調	―――	―――	綴	
255	昭和10・９	1935	開墾土地小作料奨励金領収証綴	下長尾区	―――	綴	
256	昭和10・10・８	1935	温村對村内個人間契約開墾地小作料納入調	―――	―――	綴	
257	昭和10・12	1935	開墾小作料奨励金領収証	下長尾區	―――	綴	
258	昭和10	1935	下長尾區小作料昭和十年決算后納入済額	―――	―――	綴	
259	昭和10～13	1935～ 1938	（同）領収書 （小倉開墾地小作料）	温村収入役 松岡成夫 藤松義雄	下長尾区惣代 松岡庄逸	綴	
260	昭和10	1935	第六次責任地 昭和拾年前半期開墾地小作料	下長尾区惣代 中澤主夫 松岡庄逸 青木四郎	―――	綴	一部破損
296	昭和11・８・25	1936	（用紙） 契約書（小倉村外六ケ村開墾組合所有土地売却）	―――	提出先 小倉村外六ケ村開墾組合 管理者　小倉村長 塚田六枝	紙８枚	
262	昭和11・９・10	1936	昭和十一年九月十日 小作料受取金額	―――	―――	紙	控
263	昭和11・９・28	1936	開墾地昭和五年后期、昭和六年前后期小作料徴収簿　證書金額	下長尾惣代 松岡庄逸 青木四郎	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：開墾

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
265	昭和11・９・10	1936	（同）昭和十一年九月十日小作料徴収分（二割五分五リ引）	―――	―――	綴	
266	昭和11・９・10	1936	（同）九年十年度分 昭和十一年九月十日小作料徴収分	―――	―――	綴	
270	昭和11・９	1936	小作料徴収高・保証金受領ノ部	―――	―――	綴	
267	昭和11・10・３	1936	昭和十一年十月三日再調 （昭和９、10年度の小倉開墾地小作料の人別金額）	下長尾区	―――	紙	
268	昭和11・10・20	1936	（開墾地現金買入者人名・借入申込金、申込者人名）	―――	―――	綴	控
269	昭和11・11・５	1936	昭和十一年十一月五日調 （小倉開墾地六次買入者　氏名金額）	―――	―――	綴	
271	昭和11・11・13	1936	開墾地自作農創設ニ付依頼ノ件 （自作農創設無資格者）	温村役場	下長尾区長	綴	
272	昭和11・12・15	1936	昭和十一年度前期割開墾地小作料	下長尾區惣代	三澤寅吉外３人	紙	
273	昭和11	1936	昭和十一年度前キ（期）小作料	―――	―――	綴	
297	昭和11	1936	（用紙）開墾地賣買契約者調書 （昭和11・９・６現在）	―――	―――	紙３枚	
274	昭和12・９・12	1937	昭和十二年九月十二日小作料徴収 （昭和11年度后期分　奨励金７分差引）	―――	―――	紙	一部破損
264	昭和11・９・30	1936	五次六次納入者 （台帳面割引ナシノ額）	―――	―――	綴	
275	昭和15・10・20	1940	納額告知書 昭和14年度開墾地小作料後期分	温村長 青柳壽茂	下長尾区	紙	
276	昭和15	1940	（小倉開墾地小作料前期分納額告知書・村対区契約分）	温村長 青柳壽茂	下長尾区 （３人分）	綴	
277	昭和15	1940	（小倉開墾地小作料后期分納額告知書・村対個人契約分）	下長尾区	温村 三澤忠次外６人	綴	
278	昭和15	1940	（小倉開墾地小作料后期分納額告知書・村対区契約分）	温村長 青柳壽茂	下長尾区 （３人分）	綴	
279	昭和16	1941	（小倉開墾地小作料前期分納額告知書・村對区契約分）	温村長 青柳壽茂	下長尾区 （３人分）	綴	
280	昭和16	1941	昭和十六年前期以降入作徴収下帳	下長尾区	―――	綴	
281	昭和21・11・10	1946	（十一年十一月、十二月の徴収のメモ書　小作料等カ）	―――	―――	紙	封筒に在中 （南村組ノ参考）
286	昭和初期カ	――	開墾地土地買受申込者氏名 下長尾分	―――	―――	綴	
287	昭和初期カ	――	領収証 （開墾補助金ノ残金）	各組農事小組合長	下長尾区惣代 中澤治太郎 三村年弥 松岡源吉	綴	
292	――	――	（包）開墾土地書類	―――	―――	紙	
293	――	――	開墾地小作地返還者氏名（下長尾）	下長尾	―――	紙	
294	――	――	小倉開墾地小作料カ （十一日徴収　人名及び金額記載）	―――	―――	紙	
705	――	――	（小倉道・二木山道六次開墾地の周辺絵図）	―――	―――	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：学校

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
572	平成４	1992	平成４年　下長尾ＰＴＡ予算	―――	―――	紙	
136	昭和２	1927	學校問題決議録 （３/10～５/21までの分教場設置に関する記録）	下長尾区	―――	綴	
822	昭和22	1947	昭和二十二年度前期 温明学校、薪材運搬不参日当取立下帳	下長尾区	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：軍事

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
586	昭和７・２・25	1932	通知書 （柴野幸重・柴野保両人の動員令と出征見送りについて）	区長	各通知員	紙	
587	昭和７・２・27	1932	軍人神前拝禮の通知	村社諏訪神社 社掌　飯田缶	下長尾区長	紙	
590	昭和７・４・26	1932	はがき （宇品町に上陸した知らせ）	宇品町上陸之際 柴の保	下長尾区長	葉書	
592	昭和７	1932	第七号 通知書 （松岡利治氏動員下令と見送りについて）	下長尾区惣代	各通知員	紙	案
593	昭和７	1932	故陸軍歩兵上等兵那須野隆繁氏葬儀委員分担表・式場図	―――	―――	綴３枚	

シリーズ：区

サブシリーズ：軍事

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
596	昭和15	1940	銃後奉公會寄附帳扣 (人別に寄付金額を記載)	下長尾区	―――	綴	９月12日皆納、即日役場へ。
597	昭和19・２・25	1944	飛行機献納資金徴収簿	下長尾区	―――	綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：役場報告・回答

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
813	明治40・５・11	1907	(同) 祭典費用水費年度別 (甲第352号２の回答　控)	下長尾区惣代	温村役場	綴	
19	明治43・６・14	1910	甲第三六七号　急　報告 (部落有建物坪数有價証券額面金額)	下長尾耕地惣代	温村役場	紙２枚	
29	大正10・８・19	1921	甲第六八八号　照会の報告 (水費・部落費・祭典費)	下長尾区長	温村役場	紙	
31	大正11・２・11	1922	甲第八〇号照會の回報 (区費　大正八年～大正十一年分)	下長尾区長	温村役場	紙	
33	大正11・４・６	1922	大正十一年四月一日現在 戸数納税義務者氏名	下長尾区	温村役場	綴	４月６日役場へ報告
358	大正11・４・６	1922	(大正８～大正10年 黒澤山林組合村税の小倉役場へ報告控)	中田九太郎外２人	―――	紙	
37	大正11・４・24	1922	(丙第一六二号の照會の回報 地目・課税標準・賦課率・賦課総額)	下長尾区長	温村役場	紙	
38	大正11・４・27	1922	(甲第三六三号の照会の回報 大正10年度耕地費調)	下長尾区長	温村役場	紙	
575	大正11・９・29	1922	(聯合衛生組合副長の補欠選挙の結果、中村松人氏當撰の旨報告)	下長尾区長	温村聯合衛生組合長	紙	
42	大正12・４・25	1923	(税第四五號ヲ以テ御照會之件御回報)	下長尾區惣代	温村役場	紙２枚	
43	大正12・８・８	1923	大正十一年度部落協議費調	下長尾区惣代	温村役場	紙２枚	
46	大正13・８・４	1924	大正拾弐年度部落協議費調	下長尾区惣代	温村役場	紙	
49	大正15・５・30	1926	大正拾四年度部落協議費調	下長尾区長	温村長 小穴久一郎	紙	
63	昭和７・６・８	1932	第二十八號 昭和六年度部落協議費調の件　廻答	下長尾惣代	温村長 二木柄伍	紙	
235	昭和７・８・20	1932	小倉開墾地一反歩以上耕作者調一件 (25人)	下長尾区惣代	温村役場	紙	
731	昭和49・６・22	1974	(同) アメリカシロヒトリ防除監視員名簿	下長尾 中村將元	三郷村長	紙	
361	昭和９・１・14	1934	黒澤山林組合境界立合委員通知ノ件	下長尾区惣代	小倉村役場	紙	
517	大正11・８・７	1922	(甲第六八三号ヲ以テ御照会ノ件の回報、佛堂調<地蔵堂>)	下長尾区惣代	温村役場	紙	
857	――	――	墓地管理者変更届出書(４枚)	中村安正外４人	三郷村長	紙	控

シリーズ：公民館

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
824	昭和49・２・25	1974	昭和49年第１回運営委員会の開催について(通知)	分館運営委員会議長 松岡清人 公民分館長 中村金也	中村將元	紙	
827	昭和49・12・20	1974	運営委員会開催について (歳入・歳出決算等)	下長尾公民館 運営委員会 議長　松岡清人	運営委員 中村將元	紙	
553	昭和カ		(社会部・産業部外の諸費用の記載　予算書カ)	下長尾公民館	―――	紙	
556	平成７	1995	下長尾農業生産組合地域農業拠点施設建設関係 (下長尾公民館建設)	下長尾区	―――	綴	

シリーズ：消防組（団）

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
839	明治40・11・13	1907	(葉) (消防ポンプ機種等の注文について)	合名会社　市原喞筒諸機械製作所	下長尾区長	葉書	
598	明治40・12～昭和15・12	1907～1940	機械器具及建物臺帳	下長尾消防組	―――	綴	
599	明治44・12	1911	決議録	下長尾消防組	―――	綴	
600	大正７・３・12～大正11・１・29	1918～1922	會計簿	下長尾消防組	―――	綴	
601	大正７・３・23～昭和25・12	1918～1950	引続簿(引継目録)	下長尾消防組	―――	綴	
602	大正７～昭和８	1918～1933	下長尾消防組掛員名簿	下長尾消防組	―――	綴	
603	大正12・２	1923	決議録	下長尾消防組	―――	綴	

シリーズ：消防組（団）

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
604	大正12	1923	應援區域内之略圖(水利圖面)	下長尾消防組	―――	絵図	
605	大正13～昭和７	1924～1932	退職者名簿綴込	下長尾消防組	―――	綴	
606	昭和５・１～昭和７・12	1930～1932	決議録	下長尾消防組	―――	綴	
607	昭和５	1930	昭和五年度 雑件綴込(会議記録・名簿等)	下長尾消防組	―――	綴	
838	昭和７・３・９	1932	器具機械修繕費豫算書	下長尾消防組 組頭　中村松人	下長尾区惣代	紙	
608	昭和７	1932	昭和七年度 雑件綴込 (会議等の資料)	下長尾消防組	―――	綴	
610	昭和８	1933	決議録	下長尾消防組	―――	綴	
71	昭和８	1933	小野田セメント等領収書	信濃鐵道一日市場驛前 竹内伊七商店	下長尾消防組 下長尾区長	紙６枚	
609	昭和８・12・20～10・12・29	1933～1935	夜警日誌	下長尾消防組	―――	綴	
611	昭和９	1934	昭和九年度 雑件綴込(会議等の資料)	下長尾消防組	―――	綴	
625	昭和９・11・16	1934	(同)写真 (御親閲記念に出発ノ際、豊科警察署において)	―――	―――	写真	
612	昭和11・１・10	1936	昭和拾壱年度 文書綴込(会議等の資料)	下長尾消防組	―――	綴	
613	昭和13・11・25～14・12・12	1938～1939	(消防器具資金の徴収記録借用金証書３枚・領収書外)	―――	―――	綴	
614	昭和13	1938	封筒 (フォードＶ・８・日本式ガソリン噴筒購入関係)	東京市神田區 日本消防機製造(株)	下長尾組頭 浜　勝彦	封筒	13点収納
615	昭和13・５・22	1938	(同)見積書 (B型新フォード特製ガソリン噴筒他)	日本消防機製造(株)	下長尾購入委員一同	紙	
616	昭和13・５・22	1938	(同)註文請書 (Ｖ８型新フォードガソリン噴筒壱臺)	日本消防機製造(株)	下長尾總代 松岡庄逸 組頭　浜　勝彦	紙	内金50円受取
617	昭和13・５・27	1938	(同)手挽瓦斯倫喞筒仕様書	日本消防機製造(株)	温村下長尾区 組頭　浜　勝彦	綴	添票１
618	昭和13・５・31	1938	(同)書簡(２通)はがき(１通)	日本消防機製造(株)	組頭　浜　勝彦	葉書	
619	昭和13・11・15	1938	(同)(売渡証明書)	日本フォード自動車(株)	―――	紙	
620	昭和13・11・25	1938	(同)(瓦斯燐喞筒壹臺・内金送金の通知)	下長尾惣代 松岡庄逸 濱　勝彦	日本消防機製造(株) 支配人　佐野守一	紙	代金２千円
621	昭和13・12・９	1938	(同)領収書 (シＶ８型　手挽ガソリン噴筒 2,400円)	日本消防機製造(株) 佐野守一	下長尾總代 松岡庄逸 組頭　浜　勝彦	紙	
622	昭和13・12・９	1938	(同)保険證　第一三一二號 (フォードＶ・８・日本式ガソリン噴筒)	日本消防機製造(株)	温村下長尾 総代　松岡庄逸 組頭　濱　勝彦	紙	
623	昭和13カ	1938カ	(同)道路及ポンプ資金予算額	―――	―――	紙	
624	昭和32・３・３	1957	(同)写真 (ポンプ購入二十周年)	―――	―――	写真	
737	昭和18・１・10	1943	第１號　定期預金通帳 (期間　昭和18・１・10～昭和34・１・22)	温村信用購買販賣利用組合	下長尾警防團 代表 松岡治郎左衛門	冊子	
626	昭和14・２	1939	申請書 (退職願書・任命書)	小頭　柴野卯次 下長尾消防組頭 松岡庄逸	豊科警察署長 警部	綴	
627	昭和14・12・29～昭和23・12・11	1939～1948	會計簿	下長尾消防組	―――	綴	
628	昭和14	1939	雑件綴 (会議等の資料)	第三分團	―――	綴	
629	昭和15	1940	雑件綴 (会議等の資料)	第三分團	―――	綴	
630	昭和16～昭和20	1941～1945	雑綴 (昭和十六年温村防空實施計画等警防関係資料)	第三分團	―――	綴	
631	昭和22	1947	領収證 (清酒等)	美春屋等	下長尾消防團	綴	
632	昭和23	1948	領収證 (電気代等)	中部配電等	下長尾消防組	綴	
634	昭和34	1901	昭和三拾四年 喞筒徴収簿(合計金額100,878円)	下長尾区	―――	綴	
635	昭和36・１・31	1961	自動車喞筒並器具置場會計明細書	下長尾	―――	綴	
636	昭和37・２・27	1962	ポンプ祝賀式祝儀受納帳 (弐万七千九百円也)	―――	―――	紙	紙劣化
637	昭和37・３	1962	自動車ポンプ並に器具置場会計明細書	下長尾	―――	綴３冊	
840	11月11日	――	(封筒)	東京都四谷區 大日本消防協會	下長尾區總代	封筒	

シリーズ：青年団

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
559	大正11カ	1922カ	下長尾青年會規則 下長尾青年會施行細則	下長尾青年會	―――	綴	
563	昭和18・1・19	1943	領収證 (圖書購入補助金)	下長尾青年團	下長尾区長	紙	
564	昭和23・4・20	1948	ながを　第四號	南安温村 下長尾青年団文化部発行	―――	冊子	印刷所　柏青社 (孔版印刷)
565	昭和25・12・2	1950	ながを　第八號	南安曇郡温村下長尾 下長尾青年団発行	―――	冊子	印刷所　柏青社 (孔版印刷)
566	昭和26・11・22	1951	ながを　第九號	南安曇郡温村下長尾 下長尾青年団	―――	冊子	印刷　下長尾青年 団文化部 (孔版印刷)
567	昭和27・11・15	1952	ながを　第十号 (１冊目)	南安曇郡温村下長尾 下長尾青年団発行	―――	冊子	印刷　下長尾青年 団文化部 (孔版印刷)
568	昭和27・11・15	1952	ながを　第十号 (２冊目)	南安曇郡温村下長尾 下長尾青年団発行	―――	冊子	印刷　下長尾青年 団文化部 (孔版印刷)
569	昭和31	1956	記録帳 (青年団活動の記録)	下長尾青年団	―――	冊子	
570	昭和32	1957	記録簿 (青年団活動の記録)	下長尾青年団	―――	冊子	

シリーズ：敬神団

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
797	大正５	1916	大正拾五年度 祭典費用決算報告	下長尾　敬神團	―――	綴	
814	大正11	1922	大正拾壱年度 祭典費用豫算見積書	下長尾　敬神團	―――	綴	
815	大正11	1922	(同) 大正拾壱年度 祭典費用決算報告書	下長尾　敬神團	―――	綴	
816	大正12	1923	(同) 大正拾弐年度 祭典費用豫算見積書	―――	―――	綴	
811	大正13	1924	大正拾参年度 祭典費用豫算見積書	下長尾　敬神團	―――	綴	
805	大正14	1925	大正拾四年度 祭典費豫算見積書	下長尾　敬神團	―――	綴	
800	大正15	1926	大正拾五年度 祭典費豫算見積書	下長尾　敬神團	―――	綴	
809	昭和２	1927	昭和武年度 祭典費用豫算書	下長尾　敬神團	―――	綴	
802	昭和３	1928	昭和参年度 祭典費用見積表	下長尾　敬神團	―――	綴	
808	昭和３	1928	昭和参年度 祭典費決算報告書	敬神團	―――	綴	
806	昭和４	1929	昭和四年度 祭典費用見積書	下長尾　敬神團	―――	綴	
807	昭和４	1929	(同) 昭和四年度 祭典費用決算書(領収書添付)	下長尾　敬神團	―――	綴	
504	昭和４・11・13	1929	希望書 (舞台廂建築位置)	下長尾敬神團	下長尾區惣代	綴	
810	昭和５・４・16	1930	昭和五年度 祭典費用決算書	下長尾　敬神團	―――	綴	
794	昭和６	1931	昭和六年度 祭典費豫算書	敬神團	―――	綴	
803	昭和７	1932	昭和七年度 祭典費豫算書	敬神團	―――	綴	
790	昭和８	1933	昭和八年度 祭典費豫算書	敬神團	―――	綴	
799	昭和８	1933	昭和八年度 祭典費決算書(領収書類添付)	下長尾敬神團	―――	綴	
795	昭和９	1934	昭和九年度 祭典費決算書(領収書添付)	敬神團	―――	綴	
804	昭和10	1935	昭和十年度 祭典費決算書	敬神團	―――	綴	
796	昭和11	1936	昭和拾壹年度 祭典費豫算書	敬神團	―――	綴	
801	昭和11	1936	昭和拾壹年度 祭典費用決算書	敬神團	―――	綴	
798	昭和12	1937	昭和拾弐年度 祭典費豫算書	敬神團	―――	綴	

シリーズ：敬神団

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
791	昭和20	1945	昭和武拾年度 祭典費用要求書	下長尾敬神團	―――	綴	
792	昭和22	1947	昭和二十二年度 祭典費用要求書	下長尾敬神團	―――	綴	
532	昭和23	1948	二十三年度祭典費	下長尾敬神團	―――	綴	
533	昭和24	1949	昭和二十四年度 祭典費用要求書	下長尾敬神団	―――	綴	
534	昭和27	1952	昭和二十七年度 祭典費用要求書	下長尾敬神団	―――	綴	
538	昭和28	1953	昭和二十八年度 祭典費用要求書	下長尾敬神團	―――	綴	
539	昭和29・３・５	1954	(同) 昭和二十九年度 諏訪神社祭典費要求書	下長尾敬神團	下長尾区長	紙	
540	昭和37	1962	昭和参拾七年度 氏神祭典費用要求書	下長尾敬神団	―――	綴	
541	昭和37	1962	昭和参拾七年度 氏神祭典費用決算書	下長尾敬神団	―――	綴	
542	平成元～４	1989～ 1992	敬神団会計領収書類	各商店等	敬神団	紙	
543	平成２	1990	敬神団名簿 (祭り曝子保存会員名あり)	下長尾区	―――	綴	

シリーズ：えのき部会

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
394	昭和37～平成11	1962～ 1999	金銭出納帳	下長尾区えのき部会	―――	帳簿	
397	平成６～平成11	1994～ 1999	えのき部会領収書	俵屋等(三郷一日市場)	下長尾えのき部会	紙	
395	昭和60・３・16 ～平成11・３・ 24	1985～ 1999	下長尾えのき部会　普通貯金通帳	温農業協同組合	下長尾えのき部会	帳簿	
396	平成４～	1992～	「寸志」(祝儀袋)	あづみ農協温支所 きのこ部会等	下長尾えのき部会	袋	

サブフォンド：村役場

シリーズ：温村

サブシリーズ：明治時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
812	明治40・５・８	1907	甲第三五二号ノ二 (祭典費・用水費の調査依頼)	温村役場	下長尾耕地惣代 松岡保雄外２人	綴	
374	明治42	1909	勤倹貯金組合規約	温村役場	下長尾区耕地惣代	綴４枚	
584	明治42	1909	協議事項 (現役入退営ニ関スル件等)	温村役場	下長尾区耕地惣代	綴２枚	
305	明治42・２・５	1909	甲第三八號 (稲苗代設置ニ付)	温村役場	下長尾区惣代	紙	
313	明治42・２・５	1909	甲第四二號 (各種類ノ種豚拂下につき)	温村役場	下長尾区惣代	紙	
550	明治42・２・５	1909	甲第一六號 (第六回全国製産品博覧会出品希望者の件)	温村役場	下長尾区惣代	紙２枚	
314	明治42・２・６	1909	甲第五七號 (種禽并ニ廢鶏拂下ニ付)	温村役場	下長尾区惣代	綴	
315	明治42・２・10	1909	農第一〇号 (種付牝馬検査施行の件)	温村役場	下長尾耕地總代	紙	
326	明治42・２・19	1909	農第壱壱号 (堆肥品評会開催の件)	温村農会	下長尾耕地惣代	綴２枚	
9	明治42・８・28	1909	号外 (衆議院議員選挙出頭につき通知)	温村役場	下長尾耕地惣代	綴２枚	
319	明治42・11・18	1909	乙第七三九号 (女子蚕業講習所開設につき)	温村役場	下長尾耕地惣代	綴２枚	
352	明治43・11・18	1910	丙第四五一号 (小倉國有内落葉採収の件)	温村役場	下長尾惣代	紙	
408	明治43・２・20	1910	丙第五八號 (横沢堰費后半期割納付につき)	温村役場	委員　松岡清作	紙	
2	明治43・３・４	1910	乙第一八九号 (度量衡器第一種取締ノ検査の件)	温村役場	下長尾耕地惣代	綴３枚	
346	明治43・３・４	1910	号外 (篤農家ノ農事改良ニ関スル講話開設につき)	温村役場	下長尾耕地惣代	紙	
306	明治43・４・26	1910	乙第三五四號 (共同苗代設置ニ付)	温村役場	下長尾耕地惣代	綴２枚	
354	明治43・５・21	1910	丙第二一五号 (北沢山林抜伐落葉松(はぜぎ)競賣の件)	温村役場	下長尾耕地惣代	綴２枚	
355	明治43・６・２	1910	丙第弐弐九號 (黒沢組合山林刈敷採取の件)	温村役場	下長尾耕地惣代	綴	
375	明治43・６・24	1910	乙第四九五号 (農休日取決定ニ付協議申度)	温村役場	下長尾耕地惣代	紙	
20	明治43・６・25	1910	(本村役場買入代金支払につき)	温村長 二木森三郎	中澤治太郎	紙	
573	明治43・12・２・	1910	(飲用水ノ分析検査の件)	温村役場	耕地惣代	紙	
307	明治43・12・28	1910	農第七八号 (稲田種子配付の件)	温村農會	下長尾耕地惣代	紙	
665	明治43・12・28	1910	甲第九五八号 (三九郎ニ対シテハ、訓令ノ趣旨勵行ヲ期セラレ度)	温村長 二木森三郎	下長尾区惣代	紙	
389	明治43・12・30	1910	甲第九六九號 (農改講演會開催通知)	温村役場	下長尾耕地惣代	紙	
21	明治43・12・５	1910	乙第八五二号 (部落現金及有價証券調査の件)	温村役場	下長尾区耕地惣代	紙	

シリーズ：温村

サブシリーズ：大正時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
372	大正10・１・18	1921	丙第九號 (塩売渡價格の改正)	温村役場	各区々長	紙	
104	大正10・12・14	1921	甲第九八壱號 詔書(攝政ニ関スル) 宮内省発表	温村役場	区長	綴	
28	大正10・８・14	1921	甲第六八八號 (水費・部落費・祭典費を調査の上、報告要請)	温村役場	各区長	紙	
524	大正10・９・13	1921	乙第七四七號 諏訪神社氏子惣代改選について	温村役場	下長尾区惣代	紙	
3	大正11・10・７	1922	丙第四三二號 禁酒法施行ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	綴	
30	大正11・２・６	1922	甲第八〇號 (大正八年度ヨリノ耕地費調査要請)	温村役場	下長尾区長	紙	
34	大正11・４・22	1922	丙第一六二號 (用水費算定の材料の提出について)	温村役場	下長尾区長	紙	
36	大正11・４・23	1922	甲第三六三號 (大正拾年度耕地費調の依頼)	温村役場	下長尾区長	紙２枚	

シリーズ：温村

サブシリーズ：大正時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
516	大正11・７・31	1922	甲第六八三號 (佛堂調査して報告を要請)	温村役場	下長尾区長	紙	
558	大正11・８・11	1922	甲第七〇五號 (東洋協会宣傳映画上映について)	温村役場	各青年会長 各区長	紙	
320	大正11・８・２	1922	甲第六四七號 (繭飼育状況の照会の報告要請)	温村役場	下長尾区長 中澤治太郎	紙	
334	大正11・８・７	1922	團体雀駆除許可証還付ノ件	温村農會	中澤治太郎	紙	
39	大正11・９・26	1922	甲第八〇五號 (部落有財産統一促進のための印刷物配布について)	温村役場	下長尾区長 中澤治太郎	紙	
574	大正11・９・26	1922	衛第九號 (聯合衛生組合副長の辞職に伴う選挙について)	温村聯合衛生組合長	下長尾区長	紙	
353	大正11カ ４・６	1922カ	號外 (逓信局より樹木調査の依頼通知)	温村役場	下長尾区長外１人	紙	
32	大正11カ ４月５日	1922カ	(住家坪数を調整の上、納税義務者氏名の報告要請)	温村役場	下長尾区惣代	紙	
585	大正12・11・２	1923	庶第四九四號 (歸郷兵士土産物廃止ニ関スル件等)	温村長 小穴久一良	区長 中澤治太郎	紙	
4	大正12・１・10	1923	甲第壱〇壱〇號 土地立入許可ノ件移牒 (電気工作物施設の測量のため)	温村役場	下長尾区長	紙	
364	大正12・１・25	1923	庶第二一號 (鐵道建設及改良費ノ國債買入につき)	温村役場	下長尾区長	紙	
551	大正12・２・14	1923	庶第三七號 (民力涵養講演會等ノ参會者ニ晝食準備の件)	温村役場	下長尾区長	紙２枚	
390	大正12・２・３	1923	農第二五号 (他村農会員ノ資格調査)	温村農会	各区長	紙２枚	
525	大正12・３・16	1923	社第六號 (皇典講究所神職養成部教習科生徒募集の件)	温村役場	下長尾区長	紙	
335	大正12・３・８	1923	農第七一号 (野鼠駆除ニ関スル件)	温村農会	各区長	紙	
203	大正12・４	1923	温村一覧 (村明細帳　活版印刷物11枚)	―――	―――	綴	大正12年４月調査
5	大正12・４・14	1923	勤第五拾八號 印紙税法改正ニ付注意ノ件	温村役場	下長尾区長	紙	
576	大正12・４・24	1923	衛第六六號 (社團法人大日本私立衛生會の刷新と擴張に伴い、月刊誌の改題と入会・助力について)	温村役場	下長尾区長	紙	
376	大正12・４・25	1923	庶第一〇九號 (生活改善實行事項ニ関スル件)	温村長 小穴久一良	下長尾区長	紙	
336	大正12・５・２	1923	勤第八九號 凍霜害ニ関スル注意依頼ノ件	温村役場	区長	紙	
337	大正12・５・８	1923	勤第九五號 桑樹凍害予防並ニ善後策ニ関スル件	温村役場	下長尾区長 中澤治太郎	紙	
338	大正12・５・８	1923	農第一一一號 除蟲菊粉購入ニ関スル件	温村農會	中澤治太郎	紙	
377	大正12・６・２	1923	庶第二六二號 「時ノ記念日」擧行計画	温村役場	下長尾区長	紙３枚	
560	大正12・６・２	1923	庶第二四八號 (児童愛護ノ思想振興ノ為、愛国婦人会講演會開催の件)	温村役場	下長尾区長	紙	
339	大正12・６・23	1923	農第一四七號 野鼠駆除ニ関シ依頼ノ件	温村農會	下長尾区	紙	
321	大正12・６・24	1923	勤第一二八号 讀取引市場取締規則ニ関スル件	温村役場	各区長 各養蚕組合長	紙２枚	
378	大正12・６・25	1923	庶第二九七號 農事休業ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
6	大正12・６・29	1923	勤第一三六號 秤量換算表及宣傳ビラ並ニ産業統計宣傳書配布方依頼ノ件	温村役場	区長	紙	
552	大正12・６・６	1923	庶第二四三號 南安曇郡出版ニ付豫約募集ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
668	大正12・６・９	1923	土第二二號 橋梁修繕材料請求書	温村役場	各区惣代	紙	
105	大正12・７・11	1923	勤第一四九號 在宮殿下御成婚記念植樹奨励ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
526	大正12・７・13	1923	社第一九號 信州諏訪湖畔夏期大學案内 (縣神社協會事業)	温村役場	下長尾区長	紙３枚	
106	大正12・７・15	1923	庶第二八〇號 御即位大典記念事業調	温村役場	下長尾区長	紙２枚	
322	大正12・８・１	1923	勤一六八號 夏秋蚕概況ニ関スル件　照会	温村役場	下長尾区長	紙	

シリーズ：温村

サブシリーズ：大正時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
108	大正12・8・10	1923	庶三四二號 (摂政宮殿下御来臨につき、絵画写真帳頒布の件)	温村役場	下長尾区長	紙	
379	大正12・8・19	1923	庶第三四〇号 勤倹貯蓄並ニ保險思想普及ニ関スル件	温村役場	各区長 各青年會長	紙２枚	
44	大正12・8・29	1923	税第八壱號 (國税相談所取扱事項等)	温村長	下長尾区長	紙	
107	大正12・8・4	1923	庶第三三七號 攝政宮殿下ニ対スル奉迎送者拝観者心得方ノ件	温村役場	下長尾区長	紙４枚	
667	大正12・8・4	1923	勧第壱七三号 繭取引ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
310	大正12・8・8	1923	統第一〇二号 (落水期ニ於ケル管理デ米の増収ヲ得ルベク「温村一覧」供ス)	温村役場	下長尾区長	紙	
323	大正12・8・9	1923	号外 夏秋蚕概況ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
370	大正12・9・5	1923	土第四壱號 (東京電燈株式會社、測量及工事ノ為メ立入ノ件)	温村長 小穴久一良	下長尾區長 中澤治太郎	紙	
204	大正12・9・6	1923	庶三六八号 移植民奨勵ニ関スル講演會開催ノ件	温村役場	各区長 各青年会長	紙	
644	大正12・9・6	1923	庶三六七號 京濱地方震災義捐金品募集ノ件	温村長 小穴久一良	下長尾区長	綴	
645	大正12・9・7	1923	庶第三七九號 (非常徴發令並同施行令につき)	温村役場	下長尾区長	綴	
646	大正12・9・7	1923	庶第三七八號 (京濱地方震災義捐金品募集ニ関スル件)	温村役場	区長 中澤治太郎	紙２枚	
647	大正12・9・11	1923	庶第三九六號 (上京者ノ制限ニ関スル件)	温村役場	下長尾区長	紙２枚	
648	大正12・9・17	1923	庶四〇三號 (上京者ノ制限ニ関スル件)	温村役場	下長尾区長	紙２枚	
649	大正12・9・17	1923	庶第三九七號 勅令第四百四号(震災に関わる金銭債務の支払い延期)周知方ノ件	温村役場	下長尾区長	綴	
10	大正12・9・18	1923	議第六四号 (縣會議員選擧ニ関スル件)	温村役場	下長尾区長	紙２枚	
324	大正12・9・27	1923	勧第二〇四號 桑園改植状況ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
650	大正12・9・27	1923	庶第四二一號 (震災ニ對シ無料ヲ以テ労力ヲ提供ノ件)	温村役場	下長尾区長	紙	
651	大正12・9・27	1923	庶第四一六號 地方労働者上京阻止ニ関スル件	温村役場	各区長	紙	
655	大正12・10・10	1923	庶第四五〇號 職業紹介所紹介就職者汽車汽船賃割引ノ件	温村役場	各区長	紙２枚	
656	大正12・10・11	1923	庶第四五三號 (地方ヨリ上京セントスル者ノ制限方につき)	温村役場	各区長	紙	
527	大正12・10・12	1923	社第二四號 (神宮大麻暦頒布普及につき)	温村役場	各区長	紙	
657	大正12・10・13	1923	農二〇三號 販賣斡旋ニ関スル件(大震災のため)	温村農會	下長尾区長	紙	
658	大正12・10・15	1923	庶第四五八號 (震災後消費節約ニ関スル件)	温村役場	各区長 温村軍人分會長 各青年會長	紙	
316	大正12・10・18	1923	勧第二一七号 豚コレラ予防ノ件依頼	温村役場	下長尾区長	紙	
317	大正12・10・18	1923	勧第二一七号 豚コレラ予防ノ件公示	温村役場	―――	紙	
482	大正12・10・18	1923	土第四一號 (橋梁修繕個所調査の件)	温村役場	下長尾区長	紙	
653	大正12・10・2	1923	庶四二九號 (震災に関する失業対策につき)	温村役場	下長尾区長	紙	
659	大正12・10・27	1923	庶第四八六號 (震災避難者調査の件)	温村役場	下長尾区長	紙	
654	大正12・10・5	1923	庶第四四一號 (震災関係ニ依ル汽車無賃又ハ割引ノ取扱)	温村役場	下長尾区長	紙３枚	
660	大正12・11・1	1923	庶第四九一號 (関東大震災活動寫眞「フィルム」)頒布につき	温村役場	各区長 各青年會長	紙	
483	大正12・11・11	1923	(橋梁修繕材料出来出役の件)	温村役場	下長尾区長	紙	
561	大正12・11・12	1923	庶第五〇三號 (海外協会中央会による移住者指導員養成希望者につき)	温村役場	各区長	紙	
500	大正12・11・19	1923	庶第五〇九号 年賀郵便節約ノ件	温村役場	各区長	紙	
327	大正12・11・7	1923	農第三〇八號 動力農具運轉ノ件	温村農會	下長尾区長	紙	

シリーズ：温村

サブシリーズ：大正時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
318	大正12・11・9	1923	勧第二二八号 牝馬検査ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
380	大正12カ	1923カ	温村生活改善實行規約 温村生活改善消費節約實行方法	―――	―――	綴	
325	大正13・1・17	1924	勧第七号 指定蚕品種飼育実行ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙２枚	
423	大正13・12・29	1924	庶第六四二號 (大正十三年度温堰費水車割納付につき)	温村役場	下長尾区長	紙	
422	大正13・4・11	1924	税第一九九號 (用水費取調提出)	温村役場	下長尾区長	紙	
45	大正13・7・30	1924	庶第二六九號 大正十二年度部落協議費調依頼状	温村役場	下長尾区惣代	紙	
381	大正13カ	1924カ	勧倹奨勵委員會々則 (外に温村生活改善實行規約等)	―――	―――	綴	
341	大正14	1925	(稲苗代害虫駆除施行日変更通知)	温村役場	下長尾区惣代	紙	
528	大正14・10・30	1925	「神ながらの道」頒布に就いて	温村役場	下長尾区長	綴	
424	大正14・2・16	1925	庶第五九号 (梓川筋関係用水堰所要費額取調提出依頼)	温村役場	各区長	綴	
12	大正14・4・16	1925	號外 (村會議員総選擧執行通知依頼)	温村役場	下長尾区長	紙	
425	大正14・4・23	1925	税第弐壱七號 (用水費取調記入提出依頼状)	温村役場	下長尾區々長	紙	
383	大正14・6・27	1925	庶三八二號 (農休通達)	温村役場	下長尾区長	紙	
694	大正14・6・28	1925	税第五九三號 (貸金・預金・借金に関する調査・報告の督促)	温村役場	下長尾区長	紙	
7	大正14・6・4	1925	土第二〇號 (道路法及付屬法令別冊送附ニつき)	温村役場	各区長	紙	
47	大正14・6・4	1925	庶第三八〇號 大正十三年度部落協議費調	温村役場	各区長	紙	
382	大正14・6・4	1925	庶第三七五號 第六回時ノ記念日ポスター送付状	温村役場	各区長	紙	
48	大正14・7・28	1925	號外 (別紙戸数割関係法規送付状)	温村役場	下長尾区長	紙	
384	大正14・7・4	1925	庶第三三〇號 (温村勧倹奨勵委員会々則送付状)	温村役場	各区惣代	紙	
385	大正14・8・28	1925	(第四回勧倹週間につき)	温村役場	下長尾区長	紙	
50	大正15	1926	土地賃貸價格調査資料 (地目別階級表)	温村役場	松本税務署	綴	
328	大正15	1926	土地賃貸價格調査法 (温村圖・田畑ノ等級定を添付)	―――	―――	綴	
426	大正15・4・24	1926	(用水費徴収依頼)	温村長 小穴久一郎	各区長	紙	
680	大正15・5・28	1926	庶第二四一號 大正拾四年度部落協議費調ノ件	温村長　小穴久一良	各区長	紙	

シリーズ：温村

サブシリーズ：昭和時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
562	昭和２・6・29	1927	協定書 (明盛村・温村学校組合規約改正)	村耕地惣代連名 立會人　温村助役・前 温村長 原本より謄写 温村役場印	―――	綴	
51	昭和４・6・17	1929	乙第六一九号 昭和参年度部落協議費調査依頼	温村役場	下長尾区長	紙	
434	昭和５・1・9	1930	丙第九貳四號 用水費調照會ノ件	温村長　二木柄子	區長	紙	
674	昭和５・9・19	1930	乙第一〇七三號 講会取締規則ニ関スル件 (集会場へ参集の通知)	温村長　二木丙子	下長尾区長	紙	
724	昭和６・12・20	1931	丙第八〇五號 (小作料完納者への奨励金交付期限について)	温村長 二木丙子	下長尾区耕地惣代	紙	
446	昭和７・10・26	1932	丙第八弐弐号 (横沢堰管理費の請求)	温村役場	下長尾区長	紙	
331	昭和７・10・4	1932	甲第八一二号 小作問題相談所開設ノ件	温村長 二木柄伍	各区長	紙	
392	昭和７・10・7	1932	温農第一八五號 農事奨勵事業ニ関スル協議會開催ノ件	温村農會長	各区長 各小農事組合長 各穀物改良組合長 各養蚕実行組合長	紙	

シリーズ：温村

サブシリーズ：昭和時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
591	昭和７・10・７	1932	乙第壱〇四参號 (凱旋軍人の歓迎會と住吉神社で報告祭の開催について)	温村長 二木柄伍	下長尾区長	紙	
236	昭和７・11・１	1932	號外 匡救土木工事就労者ニ関スル件、依頼	温村役場	下長尾區長	紙	
237	昭和７・11・12	1932	納額告知書 (開墾地小作料　後期分)	温村長 二木柄伍	下長尾耕地惣代	紙２枚	
360	昭和７・12・１	1932	丙第八七八号 競賣公告提示方依頼ノ件 (伐立木の競売)	温村役場	下長尾区長	紙	
440	昭和７・２・12	1932	丙第二号 (横澤堰管理、昭和六年度后半期割 未納に付、梓役場より督促)	温村役場	下長尾区長	紙	
14	昭和７・２・５	1932	乙第二二七号 選擧注意ポスター配布方ノ件	温村役場	下長尾区長	紙	受第一号
342	昭和７・３・11	1932	温農第参拾参号 野鼠駆除ニ関シ周知方依頼ノ件	温村農會長 二木丙子	下長尾區長	紙	
588	昭和７・３・３	1932	極秘 派遣部隊出發日時ニ関スル件	温村長 二木丙子	温村會議員 温村区長	紙	
589	昭和７・３・７	1932	號外 (満洲事変で戦死の松澤曹長の遺骨が小倉村へ向う通過中は弔意を表すこと)	温村長 二木丙子	下長尾区長	紙	
231	昭和７・４・19	1932	第一八號　７年４月21日受付 (衆議院副議長植原悦二郎氏の満蒙問題に関する講演会の開催通知)	主催者 温村長　二木柄伍 明盛村長　百瀬英一	下長尾区長	紙	
391	昭和７・４・21	1932	農第六七號 農家労働賃銀協定協議会開催ノ件	温村農會長 二木柄伍	各区長	紙２枚	
59	昭和７・４・23	1932	乙第五参七号 戸数割所得標準打合會の開催通知	温村長 二木柄伍	中村松人	紙	
60	昭和７・４・25	1932	乙第五四四號 (昭和七年度特別税戸数割所得申告ノ控除申請書用紙の配布につき)	温村長 二木柄伍	下長尾区長	紙	
61	昭和７・５・19	1932	丙第三八八號 (昭和六年度出納閉鎖に伴う小作料の徴収について)	温村長 二木柄伍	各区耕地惣代	紙	第二九號 五月一九日受付
343	昭和７・５・３	1932	丙第三四一號 凍霜害警報ニ関スル件	温村役場	各区長 小農事組合長	紙	
344	昭和７・５・31	1932	農第九〇號 苗代害虫駆除ニ関スル件 (小学生苗代害虫駆除実施)	温村農會	各区長	紙	
441	昭和７・６・18	1932	丙第四六四號 梓川農業水利改良工事竣工式開催通知	温村役場	中村松人	紙	
64	昭和７・６・20	1932	乙第六八〇號 (戸数割所得基本員数調査査定會の開催)	温村長 二木柄伍	村会議員 區長 中村松人	紙	
345	昭和７・６・24	1932	温農第一一九号 野鼠駆除ニ関シ通牒方依頼ノ件	温村農會長 二木柄伍	下長尾区長	紙	
386	昭和７・６・24	1932	乙第六九四號 農休ミ通知ノ件	温村役場	下長尾區長	紙	
62	昭和７・６・６	1932	甲第四九九號 昭和六年度部落協議費調ノ件	温村長 二木柄伍	下長尾區長	紙	
145	昭和７・７・10	1932	乙第七一八号 協議開催ノ件	温村役場	各区長	紙	
368	昭和７・８・11	1932	乙第八二六號 政府拂下米代金納入方依頼ノ件	温村役場	下長尾区長	紙	
8	昭和７・８・13	1932	甲第六六二号 度量衡器検査施行通知方依頼ノ件	温村長　二木柄伍	下長尾区長	紙	第九号 七年八月十六日受付
234	昭和７・８・16	1932	丙第五七九號 小倉開墾地壱反歩以上耕作者調査方依頼	温村役場	下長尾区長	紙	
369	昭和７・８・18	1932	號外(至急) 政府拂下米取扱方依頼ノ件 (弐拾参俵)	温村役場	下長尾区長	紙	
329	昭和７・８・28	1932	乙第八六四號 自作農創設審査会開設ノ件	温村長 二木柄伍	審査員 中村松人	紙	
661	昭和７・８・30	1932	甲第六三〇號 関東大震災第九週年記念日ノ施設ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
366	昭和７・８・７	1932	號外 (政府拂下米の配給について)	温村役場	各区長	紙	
367	昭和７・８・８	1932	号外 政府拂下米ニ関スル件	温村役場	下長尾区長	紙	
445	昭和７・９・10	1932	丙第六六五號 横澤堰費ニ関スル件 (横沢堰管理費、昭和七年度前半期分四円八拾参銭を倭村役場へ納入の件)	温村役場	下長尾区長	紙	

シリーズ：温村

サブシリーズ：昭和時代

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
594	昭和７カ	1932カ	温軍人後援會々則(十一條)	―――	下長尾区	綴	
531	昭和８・９・18	1933	乙第九四一號 販方(訪)神社氏子総代任期満了ノ件	温村役場	下長尾区長	紙	
249	昭和８・９・19	1933	號外 (小倉國有林豫約開墾地賃貸借契約書不備ノ件)	温村役場	下長尾耕地惣代	紙	
75	昭和９	1934	養蚕不況救済耕地事業設計書 (用水路ノ改修)	温村役場	下長尾区	綴	
311	昭和９・１・10	1934	號外 集合開催方御依頼ノ件 (籾貯蔵に関する件)	温村役場	下長尾区長 中澤琵永 中村松人 浜　勝彦	紙	
393	昭和９・５	1934	昭和九年度諸勞働賃金標準表	温村農會	―――	紙	
742	昭和13・８・25	1938	生活改善實行要項 (国民精神作興、時間尊重、冠婚葬祭)	温村經濟更生委員會	下長尾区長	綴	
643	昭和20・４・10	1945	乙第一七八號 學童疎開受入ニ関スル件 (蒲団・炊事用具・漬物等の準備)	温村長 青柳壽茂	疎開受入協議會 吉澤今市	紙	
579	昭和23・３・30	1948	昭和二十三年度共同募金報告について (郡下第二位で目標額完遂)	温村共同募金委員長 中村四郎	下長尾区長	紙	
283	昭和25・１・９	1950	號外(通知) (昭和24年産米・雑穀・甘藷・麦・馬鈴薯供出農家報奨につき自転車・リヤカーの配給について)	温村長　中村小四郎	下長尾区代表 農調委員 那須野清隆	紙	封筒に在中
581	昭和27	1952	昭和二十七年度共同募金実施要綱	―――	―――	綴	活版印刷

シリーズ：小倉村

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
350	明治42・11・11	1909	告示 (小柴・落葉採収期間等)	小倉國有委託林管理 小倉村役場	―――	紙	
351	明治43・11・17	1910	告示　第六八号 (小倉國有委託林内落葉採収の件)	小倉國有委託林 管理者 小倉村長　布山　鎮	―――	紙	
356	大正１～昭和31	1912～ 1956	黒澤山林歩合 (協定覚書・戸別割徴収名簿等)	下長尾	―――	綴	
359	昭和７・11・29	1932	公告 (黒沢山林間伐立木の入札について)	小倉村外二ケ村 黒沢山林組合管理 小倉村長	―――	紙	
362	昭和26・２・19	1951	昭和25年度小倉村外２ケ村黒澤山林組合歳入出第３回追加豫算	管理者 小倉村長　布山茂嘉	―――	綴	

シリーズ：三郷村

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
633	昭和29	1954	昭和29年三郷村條例第一二號 三郷村消防團條例	三郷村	―――	綴	
638	昭和34・６・17	1959	三郷村防犯協議会 (防犯協会議資料)	三郷村防犯協議会	―――	綴	
571	昭和35・７・16	1960	第六回　青年の集い	主催 三郷村連合青年団 三郷村公民館	―――	冊子	孔版印刷
701	昭和48・３・23	1973	三郷号外 新旧耕地惣代合同会議開催について (会則・名簿・会務記録添付)	三郷村耕地惣代会 会長　水上年治	下長尾 中村將元	綴	
715	昭和49	1974	耕地惣代会資料 (昭和49年度米政府買入基準数量の変更外)	経済課農政担当	―――	紙	
723	昭和49	1974	昭和49年度米生産調整の実施および集団転作について (資料　昭和49年度米生産調整田利用申込書添付)	三郷村新農業推進協議会外５組織	―――	紙	
828	昭和49	1974	三郷村予防接種等日程表	三郷村役場	―――	紙	
830	昭和49	1974	三郷号外 国民年金保険料組合長推進について (依頼)	三郷村長 中田又三郎	下長尾代表区長 中村將元	紙	
707	昭和49・１・22	1974	昭和49年新年臨時総会の開催について (通知) (三郷村耕地惣代会々則、添付)	三郷村耕地惣代会 会長　小松武彦	中村將元	綴	
745	昭和49・１・29	1974	三郷発号外 三郷村における生活改善実施目検の検討について(通知)	三郷村生活改善実行委員会連絡協議会 会長　三郷村長　中田又三郎	生活改善実行委員会 会長　中村將元	紙	
749	昭和49・２・13	1974	三郷教第175号 三郷村生活改善実行委員会連絡協議会評議員会開催について(通知) (分館委員職員研修会の開催について添付)	三郷村長 連絡協議会長 中田又三郎	評議員　中村將元	紙	

シリーズ：三郷村

史料番号	年月日	西暦	史料名	出所	宛先	形態	備考
717	昭和49・6・24	1974	新農業推進協議会(委員会) 会議事項(米生産調整田確認　日程及び班編成案)	―――	―――	紙	
727	昭和49・6・25	1974	三郷号外 アメリカシロヒトリ防除実績報告書について (裏面に防除実施状況あり)	三郷村長 中田又三郎	下長尾代表耕地惣代 中村将元	紙	
716	昭和49・6・26	1974	三郷号外 稲作現地指導会(青空教室)の開催日変更について	三郷村うまい米作り推進対策本部 本部長　中田又三郎	中村将元	紙	
843	昭和49・6・26	1974	三郷号外 防犯灯設置について (設置希望申込書添付)	三郷村長 中田又三郎	下長尾区防犯組合長 中村将元	紙	
834	昭和49・6・29	1974	三郷号外 朗読奉仕事業のお知らせについて	三郷村長 中田又三郎	中村将元	紙	
675	昭和49・6・8	1974	投票管理者同職務代理者、投票立会人の推せんについて(通知) (資料「選挙のちしき」添付)	三郷村選挙管理委員会 委員長　降幡広志	代表惣代　中村将元	紙	
823	昭和49・7	1974	公民館映画 (各地区順廻上映の通知)	―――	中村将元	紙	
851	昭和49・7・16	1974	夏期防犯対策ならびに青少年善導対策合同協議会開催について(通知)	三郷村防犯協議会長 中田又三郎 同教育委員会委員長 中田令夫	下長尾　中村将元	紙	
849	昭和49・7・20	1974	三郷号外 駐車自動車・自転車のいっせい防犯診断について(通知) (こどもの交通事故添付)	三郷村防犯協議 会長　中田又三郎	中村将元	紙	
852	昭和49・7・24	1974	夏期青少年善導対策合同研究会資料	三郷村公民館	―――	綴	
847	昭和49・7・29	1974	三郷号外 防犯燈のいっせい点検について(通知)	三郷村長 中田又三郎	防犯組合長 中村将元	紙	裏面　防犯燈いっせい点検実施結果表
848	昭和49・8・1	1974	三郷号外 夏期休暇中の公共施設等を使用する際の注意について(通知)	三郷村防犯協会長 中田又三郎	中村将元	紙	
729	昭和49・8・27	1974	アメリカシロヒトリ第二化期防除会議　会議事項 (一斉防除について依頼文、会議の通知添付)	―――	―――	紙	
730	昭和49・8・7	1974	三郷号外 昭和49年度空中防除経費徴収会議の開催について	三郷村長 中田又三郎	下長尾 中村将元	紙	
725	昭和49・8・9	1974	昭和49年度春期稲黄萎病空中散布経費徴収会議会議事項 (昭和49年度春期空中防除結果添付)	―――	―――	綴	
818	昭和49・9・12	1974	三郷号外 三郷神社崇敬者会長　中田又三郎	三郷神社崇敬者 会長　中田又三郎	中村将元	紙	
821	昭和49・9・12	1974	三郷号外 三郷神社慰霊祭執行について	三郷神社崇敬者 会長　中田又三郎	下長尾　中村将元	紙	
752	昭和49・9・13	1974	村単土地改良事業について 村単土地改良事業の審議結果について	三郷村長 中田又三郎	下長尾代表総代 中村将元	紙	
743	昭和49・9・2	1974	三郷教第118号 生活改善実行委員会の開催について通知	三郷村長 三郷生活改善連協会長 中田又三郎	下長尾実行委員 中村将元	紙	
826	昭和49・9・2	1974	三郷号外 懸賞文募集のお知らせ	三郷村長 中田又三郎	下長尾区長 中村将元	紙	
702	昭和49・9・20	1974	町制施行に関しアンケートのお願い (アンケート用紙添付)	三郷村長 中田又三郎	―――	紙	
787	昭和49・9・20	1974	三郷号外 一日ノーマイカーデーの実施について (通知)	三郷村交通安全推進協議会長 中田又三郎	下長尾区長 中村将元	紙	
820	昭和49・9・6	1974	三郷号外 三郷神社崇敬者会役員会開催について	三郷神社崇敬者 会長　中田又三郎	―――	紙	
825	昭和49・10・10	1974	三郷教第148号 第16回三郷祭委員の委嘱について	三郷村村長 中田又三郎 公民館長 奥谷典雄	委員　中村将元	紙	
835	昭和49・10・2	1974	三郷号外 昭和49年度共同募金会委員の委嘱並びに委員会開催について (委嘱状添付)	共同募金会 三郷分会長 中田又三郎	―――	紙	
786	昭和49・10・24	1974	三郷号外 建物共済継続加入について	三郷村任意共済推進協議会長 中田又三郎	下長尾　中村将元	紙	
836	昭和49・10・8	1974	三郷号外 昭和49年度共同募金運動について	三郷村長 中田又三郎	―――	紙	
704	昭和49・11・1	1974	耕地惣代会秋季総会開催について	三郷村耕地惣代会長 山岡弘	中村将元	紙	

シリーズ：三郷村

史料番号	年月日	西暦	史料名	出所	宛先	形態	備考
841	昭和49・2・23	1974	三郷号外 昭和49年度消防団分団運営費の負担について(依頼)	三郷村長 中田又三郎	中村将元	紙	
750	昭和49・2・25	1974	三郷教第179号 三郷村生活改善実行委員会連絡協議会の開催について(通知)	三郷村長 生活改善連絡協議会長 中田又三郎	中村将元	紙	
728	昭和49・3・1	1974	三郷村病害虫防除会議事項 (協議事項の記録)	―――	―――	紙	
748	昭和49・3・12	1974	三郷教第186号 三郷村生活改善実践要綱の配布について (依頼) (各部落役員氏名添付)	三郷生活改善実行委員会 会長　三郷村長　中田又三郎	下長尾地区実行委員長 中村将元	紙	
718	昭和49・3・22	1974	三郷号外 三郷村新農業推進委員会の開催について (通知)	三郷村新農業推進委員会会長 中田又三郎	下長尾 中村将元	紙	
700	昭和49・3・23	1974	新旧耕地惣代合同会議開催について (及び会議時間変更について)	三郷村耕地惣代 会長　小松武彦	新旧耕地惣代 中村将元	紙	
714	昭和49・4・1	1974	委嘱書 (三郷村新農業推進委員)	三郷村長 中田又三郎	中村将元	紙	
732	昭和49・4・12	1974	稲黄萎病春期空中散布 耕地惣代会会議事項 (空中散布実施要項、三郷地域)	―――	―――	綴	
699	昭和49・4・20	1974	三郷惣代会春季総会開催について	三郷村耕地 惣代会長　山岡弘	中村将元	紙	
673	昭和49・4・25	1974	三郷号外 統計調査員の推せんについて(依頼)	三郷村長 中田又三郎	下長尾	紙	
706	昭和49・4・6	1974	三郷号外 代表耕地惣代会の開催について(通知)	三郷村長 中田又三郎	下長尾 中村将元	紙	
783	昭和49・5	1974	三郷局自動改式工事(土木・線路)概要	日本電信電話公社 長野電気通信部土木課	―――	綴	
831	昭和49・5・17	1974	三郷号外 日赤賛助費の募集について(依頼)	日赤三郷分区長	代表惣代　中村将元	紙	
845	昭和49・5・22	1974	三郷号外 防犯指導員三郷地区別会議について (通知)	三郷村防犯協会長 中田又三郎	下長尾　中村将元	紙	
780	昭和49・6・1	1974	三郷号外 護岸・橋梁補修ケ所の申請書提出について(通知)	三郷村長 中田又三郎	代表耕地惣代 下長尾　中村将元	紙	
781	昭和49・6・10	1974	御案内状 (電話自動化工事の打合せ)	日本電信電話公社 長野電気通信部長 星正也外１人	下長尾惣代 中村将元	紙	
720	昭和49・6・11	1974	三郷号外 三郷村新農業推進会議の開催について (生産調整現地確認等)	新農業推進協議会 会長　中田又三郎	―――	紙	
721	昭和49	1974	(同) 昭和49年度　部落別・戸数・筆数・面積調べ 昭和49年度　米生産調整田確認日程及び班編成	―――	―――	紙	
733	昭和49・6・11	1974	三郷号外 耕地惣代会の開催について (アメリカシロヒトリ防除)	三郷村長 中田又三郎	下長尾　中村将元	紙	
746	昭和49・6・11	1974	三郷村生活改善実行委員会連絡協議会の開催について(通知)	三郷村長 生活改善連協会長 中田又三郎	下長実行委員 中村将元	紙	
734	昭和49・6・13	1974	三郷号外 アメリカシロヒトリ防除打合会議開催 時間変更について	三郷村長 中田又三郎	耕地惣代　中村将元	紙	
726	昭和49・6・15	1974	会議事項 (アメリカシロヒトリ防除の協議 アメリカシロヒトリ防除機貸付規定添付)	―――	―――	綴	
747	昭和49・6・15	1974	三郷村生活改善実行委員会議事項 (６月22日会議資料)	―――	―――	紙	
735	昭和49・6・18	1974	三郷号外 アメリカシロヒトリ防除監視員の設置について (依頼)	三郷村長 中田又三郎	代表耕地惣代 中村将元	紙	
846	昭和49・6・18	1974	三郷号外 防犯電球の補充について(連絡)	三郷村防犯協会長 中田又三郎	下長尾防犯組合長 中村将元	紙	
853	昭和49・6・18	1974	三郷第061803号 村防犯対策交付金の交付について (18,370円)	三郷村長 中田又三郎	下長尾区防犯組合長 中村将元	紙	裏面　自動車特別防犯診断実施結果表
751	昭和49・6・19	1974	三郷教第55号 生活改善実行委員会の開催について (通知)	三郷村長 三郷生連協会長 中田又三郎	下長尾実行委員 中村将元	紙	
775	昭和49・6・19	1974	三郷号外 昭和49年度村単土地改良事業の申請について (実施要領と略図)	三郷村長 中田又三郎	下長尾　中村将元	紙	
744	昭和49・6・22	1974	生活改善実行委員会々議 (三郷村生活改善実践について 二木区生活改善申し合わせ事項添付)	三郷村生活改善実行委員会	―――	紙	

シリーズ：三郷村

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
722	昭和49・11・11	1974	三郷号外 昭和49年度稲作転換現地再調査の実施について	三郷村新農業推進協議会 会長　中田又三郎	中村將元	紙	
829	昭和49・11・13	1974	三郷号外 郡交通災害共済組合満期に伴う手続等について (領収書添付)	三郷村長 中田又三郎	組合長	紙	
832	昭和49・11・ 2	1974	49赤い羽根共同募金 (住民課の領収書・実績額表)	共同募金会郡支会 三郷村分会長 中田又三郎	下長尾代表惣代	紙	
850	昭和49・11・29	1974	三郷号外 歳末防犯運動連絡会議について (防犯診断の結果表添付)	三郷村防犯協会長 中田又三郎	中村將元	紙	
854	昭和49・11・29	1974	三郷号外 昭和49年度街路灯の補助について (防犯灯設置図添付)	三郷村長 中田又三郎	代表惣代 中村將元	紙	
842	昭和49・12・12	1974	三郷号外 昭和49年度街路灯助成補助金交付について	三郷村長 中田又三郎	下　代表耕地惣代 中村將元	紙	
677	昭和49・12・13	1974	三郷号外 昭和49年度耕地惣代手当及び組合長手当支給について	三郷村長 中田又三郎	代表惣代　中村將元	紙	
678	昭和49・12・23	1974	三郷第122301号 公共施設等所在耕地に対する交付金の支給について(通知)	三郷村長 中田又三郎	下長尾耕地惣代 中村將元	紙	
855	昭和49・12・ 5	1974	歳末防犯運動対策会議次第 (実施要綱・広報活動資料・補導状況等)	三郷村防犯協会	―――	綴	
782	昭和50・ 1・14	1975	分館の公社電話にかかわる代表耕地惣代会の開催について	三郷村長 中田又三郎	代表耕地惣代 中村將元	紙	
641	昭和	――	青少年の不良化防止をどうするか	三郷村公民館 北小倉分館	松岡広衛	紙２枚	
856	平成２・８・14	1990	墓地台帳及び墓地管理者確認について (お願い)	三郷村長 務臺久彦	下長尾代表区長 吉沢亮二	紙	
554	平成３	1991	史跡回廊公園(義民の里)整備事業の概要 緑の里づくり事業　室山アグリパーク計画平面図	三郷村役場	―――	綴	
522	平成３・12・13	1991	平福寺聖観音像修理に関わる会議	三郷村教育委員会	―――	紙	
642	平成３・９・19	1991	村内防犯灯一斉点検について	三郷村 三郷村防犯協会	代表区長 防犯組合長	紙	
101	平成４	1992	固定資産評価補助員について	三郷村役場	―――	紙	
312	平成４	1992	平成４年度三郷村水田農業確立後期対策推進方法について	三郷村役場	―――	紙５枚	
103	平成４・12・22	1992	平成４年度三郷村除雪路線について	三郷村長 務台久彦	代表区長	紙	
186	平成４・12・ 4	1992	三郷村区長会臨時総会	三郷区長会	―――	綴	
371	平成４・２・27	1992	三郷村下水道計画説明会資料 (説明会次第　平成４年２月27日 三郷村の下水道計画書外)	三郷村役場	―――	綴	
555	平成４・７・２	1992	第６回　教育振興懇談会参加者名簿・案内	三郷村教育委員会	―――	紙２枚	
102	平成４カ	1992カ	長野県南安曇郡三郷村地籍図 (下長尾公民館周辺の除雪路線)	三郷村役場	―――	紙	コピー
494	平成７	1995	モデル道路関係 (三郷村役場公用紙袋に文書・地図５点収納)	―――	―――	袋	文書・地図５点収納
495	昭和56	1981	(同)同意書・同意署名簿 (農村総合整備モデル事業　三郷村村道155号線地区道路工事事業)	―――	―――	紙	控
496	昭和		(同)(地図) 農村総合整備モデル事業　三郷地区(会議用の資料)	三郷村役場	―――	地図	
497	平成元・７・７	1989	(同)三郷第070702号 平成元年度維持工事要望箇所申請に対する回答 (工事の適否)	三郷村帳　務臺久彦	下長尾代表区長 吉沢亮二	紙２枚	
498	平成元・７・10	1989	(同)農村総合整備モデル事業の今後の実施についての会議事項 (通知状・会議資料)	―――	―――	綴	実施及び予定表 実施地区・路線一覧表添付
499	平成元・６・30	1989	(同)農村総合整備モデル事業の今後の実施について	三郷村長　務台久彦	下長尾区々長 吉沢亮二	紙	残路線一覧表 同意書名簿用紙添付
1	平成初年カ		三郷村図 行政区(小字)界区分図(案)下長尾区分	三郷村役場	―――	地図	

シリーズ：学校

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
547	大正12・９・10	1923	學第一〇二號 温明小學校上棟式擧行ニ付協議會開催ノ件	温村明盛村學行組合管理 温村長　小穴久一郎	三村惣平	紙	
548	昭和２・６	1927	協定書 (明盛村・温村學校組合規約改正)	―――	―――	紙	
549	昭和９・２	1934	協定書 (學校組合ニ関スル協定書の付け加え)	―――	―――	紙	
557	平成初年カ		(下長尾中学生・保護者名簿)	三郷中学校カ	―――	紙３枚	

サブフォンド：長野県

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
40	大正11	1922	府縣税戸數割規則・細則	―――	―――	綴	
41	大正11	1922	長野縣税賦課徴収規則抜粋	―――	―――	綴	
309	大正11	1922	南安曇の米はドノ位獲れる！！ (米に関する統計表)	―――	中沢治太郎	紙	
652	大正12・９・27	1923	第八〇一號 震災救護ニ関スル件通牒	臨時震災救護事務局	長野縣知事	紙	
340	大正12カ	1923カ	桑樹凍霜害豫防法並ニ善後策	長野縣蠶業取締所 豊科支所	―――	紙	
239	昭和７	1932	滿洲愛國信濃村移住地建設 南安曇郡委員名簿	―――	―――	綴	
238	昭和７・11	1932	滿洲愛國信濃村建設寄附金芳名簿	長野縣知事 石垣倉治	―――	綴	
349	昭和８	1933	長野縣農産物檢査規則	―――	―――	綴	
595	昭和13・６	1938	國民精神總動員長野縣國民貯蓄奬勵要綱	長野縣	―――	綴	裏表紙に７月１日臨時総会開催のメモあり。
493	昭和18・３・22	1943	褒状 (道路に関する公共心と保全改良に努めたことによる褒状)	長野縣知事 郡山義夫	温村下長尾 道路愛護會	紙	
676	昭和22・１・９	1947	選擧運動の費用、選擧運動に關する収入の届出及び公開について	長野縣會議員選擧管理委員會 長野縣	―――	紙３枚	

サブフォンド：南安曇郡役所・南安曇地方事務所

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
664	明治43・12・20	1910	訓令第拾四号 「さんくらうニ付、児童ノ監督ヲ行フベシ」	南安曇郡長 芥川忠蔵	村役場・小学校	紙	
703	大正９・12・10	1920	南安曇郡報　第四號 (告示・通牒・調査統計外)	南安曇郡役所	―――	冊子	
708	大正10カ	1921カ	(「南安曇郡報」の一部分　39～62ページカ)	―――	―――	綴	
719	昭和49・３・26	1974	新農業推進委員会会議事項 (稲作転換実施状況・計画・要項等添付)	南安曇地方事務所	―――	綴	

サブフォンド：その他

史料番号	年月日	西暦	史　料　名	出　所	宛　先	形態	備　考
308	大正10カ	1921カ	米を澤山とるには (肥料配合指南図添付)	―――	―――	紙２枚	
388	大正11・７・15	1922	商業會議所聯合會節約日設定趣旨書	商業會議所聯合會	―――	綴	
640	昭和34	1959	防犯資料 防犯モデル地區運營要領	―――	―――	綴	
639	昭和34・11・９	1959	防発第一一二号 防犯映画の実施について	南安防犯協会長 豊科警察署長	各長村防犯協会長 各受持巡査	綴	
347	昭和７	1932	穀物改良組合規約準則	―――	―――	綴２枚	
348	昭和８・９・24	1933	農産物改良給合會議要項	―――	―――	紙２枚	
577	昭和		衛生組合規約準則 (組合規約の書式)	―――	―――	紙	
299	昭和		(用紙)土地明細表 (日本勤業銀行借入申込書へ添付)	―――	―――	紙	
300	昭和		借入申込書(銀行専用々紙)	―――	(株)日本勤業銀行 松本支店	紙10枚	
844			防犯標語 (防犯に関する標語集)	―――	―――	紙	
295			(説明チラシ) 不動産抵當(田・畑・山林・宅地・建物)　貸出案内	日本勤業銀行 松本支店	―――	紙12枚	
302			年賦金割合表(説明書チラシ) (年賦なしくづし計算書)	日本勤業銀行 松本支店	―――	紙６枚	
363			長尾製糸株式會　貸借對照表	―――	―――	綴	
736			長尾製糸株式會　貸借對照表	―――	―――	紙	

下堀区文書目録

サブフォンド：下堀区

シリーズ：区

サブシリーズ：区運営

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
465	明治７	1874	帳簿書類器具目録（明治７年～大正５年）			横帳	
297	明治15	1882	雑件書類　一号（明治15年～明治22年）		長野県令、下堀耕地総代	綴	学区会規則裁定願、受取確認、記、御□認願、旧下堀学校買諸総額記、烏川村兵役優待規約　等諸々の綴りを綴じたもの。
366	明治16・１	1883	村儲馬引合帳	南安曇郡下堀耕地総代		横帳	
271	明治17・１・22	1884	委任状・連名簿付（明治17年～明治22年）			綴	
355	明治21	1888	（明治22年度臨時伝馬費三円耕地惣代之負担、明治21年度小倉官林落葉取寄人名）			横帳	
487	明治23	1890	①規約　下堀耕地（明治23年１月） ②内山規約　下堀耕地（明治29年４月） ③内山規約書井ニ内山開墾規約書附（明治33年３月22日） ④内山共有地開墾規約 ⑤共有金管理規定 ⑥預り金決算報告書（明治32年２月）			縦冊	
836	明治26・12	1893	臨時伝馬及諸雑費控	耕地総代		横半	
202	明治40	1907	備忘録	惣代		綴	
141	明治43	1910	備忘録	惣代		綴	
200	明治44・２・６	1911	辞表御届	青柳鹿蔵	全部全村耕地惣代	綴	急病による辞職・診断書付
875	大正４・５・21	1915	仮約定証	烏川村岩原浅野条三郎外１名	下堀区耕地総代	紙	土場凡一反歩および道筋二間幅を一定期間拝借する。
876	大正５・３・16	1916	渡場借受契約書	南安曇郡烏川村543番地借主丸山源十	同郡同村下堀耕地総代	紙	
877	大正５・３・18	1916	仮契約書	下堀総代	岩原区立岩市次	紙	・・・来ル幾日に双方立合ノ上現場ヲ視察シ本契約をナシ・・・
680	大正７	1918	帳簿引渡数	年番総代		綴	綴のひもがきれている。
497	大正９・１・５	1920	申送書	全年番総代		綴	
603	大正10・１・５	1921	申送書	前年番総代		綴	
163	大正10・５・17	1921	間伐廻伝馬人名			綴	
93	大正11・１・５	1922	申送書	前年番惣代		綴	
488	大正12	1923	申送簿	下堀年番総代		縦冊	
242	昭和２	1927	区会議員選出地番順名簿	下堀金耕地総代		冊子	
589	昭和３	1928	引継目録　（昭和３年度～昭和７年度）	下堀区		綴	前区長から次期区長へ申送り
235	昭和４・３	1929	下堀区規約書	下堀区		縦冊	
504	昭和６	1931	廻伝馬人名簿	下堀区		縦冊	
238	昭和７	1932	第二号抽出　目録			綴	
595	昭和８	1933	選挙録	下堀区長		綴	
761	昭和８・１・５	1933	引継目録	下堀区長		綴	
253	昭和８・１・27	1933	拾ヶ堰普通水利組合会議員選挙有権者名簿	下堀		綴	
219	昭和９	1934	選挙録	下堀区長		綴	
576	昭和10	1935	区会議員名簿	下堀区		綴	
218	昭和11	1936	区会議員名簿及び区会議員名簿（訂正版）	下堀区・下堀区長		綴	全２冊
243	昭和12	1937	選挙録	下堀区		綴	
468	昭和12	1937	廻伝馬ノ控	下堀区長		横帳	
612	昭和12	1937	区会議員名簿	下堀区		綴	
555	昭和13	1938	選挙録	下堀区		綴	
762	昭和13・１	1938	引継目録	下堀区長		綴	
224	昭和14	1939	選挙録	下堀区		綴	
674	昭和14	1939	区会議員出席名簿	下堀区		綴	
225	昭和15	1940	選挙録	下堀区		綴	
511	昭和15	1940	区会議員名簿	下堀区		綴	
577	昭和15・12	1940	隣組名簿	下堀区		綴	
262	昭和16・１	1941	下堀区規約（改正）			綴	
678	昭和16・１	1941	下堀区規約	下堀区		綴	
903	昭和16・１	1941	引継目録	下堀区長		綴	
597	昭和18・１	1943	引継目録	下堀区長		綴	
227	昭和22・12・30	1947	事務引継書	下堀耕地惣代		綴	
608	昭和23	1948	選挙録	下堀区		綴	
578	昭和23	1948	受配組合名簿	下堀区		綴	
520	昭和26・５・１	1951	堀金中学設立勤労奉仕人名出勤簿	下堀耕地総代		縦冊	

シリーズ：区

サブシリーズ：区運営

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
180	昭和32	1957	感謝状・表彰状・賞状			紙	昭和32年～昭和56年、鉄骨火の見櫓建設への協力・国民健康保険税収納率・村民運動会一等・村税の納税成績・文化祭芸能大会・龍球優勝
908	昭和40・12・１	1965	上堀、下堀字界の協定書	協定者（上堀区長２名・倉田区長１名・下堀区長３名・助役・村会議員６名・立会人７名）		紙	
118	昭和43	1968	補助員並組別名簿	下堀耕地		綴	
30	昭和43	1968	補助員並組別名簿	下堀耕地		綴	
752	昭和44・８・４	1969	表彰状	堀金村長藤原功	下堀区	紙	村税98．８％以上の優良な納税成績に対する表彰。
906	昭和44・11・10	1969	借用書	浅川□□　青柳巴	下堀区長	罫紙	岩原外部落有山林分割協定書１冊、下堀扇町内山和解者１冊、の２冊を貸し出した。
933	昭和44	1969	補助員並組別名簿	下堀耕地		綴	
934	昭和45	1970	補助員並組別名簿	下堀耕地		綴	
44	昭和47	1972	補助員並組別名簿	下堀耕地		綴	
55	昭和48	1973	下堀耕地評議員補助員名簿			綴	
57	昭和49	1974	評議員補助員名簿			綴	昭和49年度～昭和50年度
54	昭和50	1975	下堀耕地評議員名簿			綴	
56	昭和52	1977	評議員補助員名簿綴　各戸 （下堀耕地）			綴	
863	９月28日	—	（秋期清潔検査実施通知）	衛生副組合長	各部落長、各隣組長	紙	十月一日ノ興亜奉公日ハ「戦時物資動員ノ日」トシテ全国的ニ一般家庭ノ金属類（主トシテ鉄鋼）ノ回収準備・・・極力蒐集合ナシ置カレ・・
302			書簡	東京　飯嶋箏雄	長野県南安曇郡烏川村下堀□	紙	朱色の封筒入り
109			下堀第十五区墓地関係者規定			綴	
170			（世帯主氏名・家族全員数）			綴	
624			下堀区家族名簿（班別）	烏川村役場		綴	隣組帳が各世帯構成を調査し村へ提出した書類。昭和17年の生まれまで記録がある。下堀区第１～20班の内、第16班・第18班のものは存在せず。
679			下堀区一級該当者名簿			綴	一級に該当する全153人の名簿
721			本郷扇町両区現在戸数人名調　二百二十一戸			綴	
747			（ある区民の区費取立に関する要望）	竹岡千代竹	下堀区長	紙	便箋２枚とそれが入っていた茶封筒
773			選挙名簿	（下堀区か）		綴	氏名に赤丸印のある者ない者（ない者の方が多い）。前後大正８年・大正10年の書類に挟まれていた。
870			（選挙人名簿・外名簿）			綴	烏川村役場等の罫紙に毛筆・わら半紙に鉛筆書き・小さい和紙に毛筆　等
881			書簡　５通	荻原十重十、田口三郎平、有賀文吉、南安曇郡烏川村役場、外１	総代	封筒	
901			（下堀区関係書類）	下堀区		紙	綴きや繋がりのわからないもの、年代のわからないもの、内容の分からないもの等
904			南安曇郡交通災害共済加入申込書	南安曇郡交通災害共済組合		紙	申込者の氏名と人数金額が書かれている。

シリーズ：区

サブシリーズ：区会

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
841	明治34・２	1901	辞任書（下堀金区協議委員の辞任）	烏川村下堀区　平倉□一	年番耕地総代	罫紙	
735	明治35	1902	協議録（明治35年～明治42年）	下堀耕地総代		綴	
755	明治43	1910	協議録（明治43年度～大正元年度）	下堀耕地（本郷総代）		綴	協議録３綴（M43～T元）の合本
76	大正２	1913	協議録			綴	大正２年～大正５年
160	大正５	1916	①耕地集会協議録 ②大正五年度　選挙録	耕地総代		綴	
765	大正８	1919	協議委員決議録	下堀総代		綴	
766	大正９	1920	協議委員決議録	下堀総代		綴	
136	大正10	1921	協議委員決議録	下堀惣代		綴	
738	大正11	1922	協議録	年番総代		綴	
542	大正12	1923	①大正十二年　生活改善実行委員決議録 ②大正十二年修正　廻伝馬連名簿　下堀畔地 ③大正十二年度　畔地協議録　年番惣代			綴	生活改善実行委員決議録、耕地協議録を一つに合わせたもの。
594	大正14	1925	選挙録・耕地協議録・協議録附出欠簿	下堀年番総代		綴	
588	大正15	1926	協議録	下堀年番総代		綴	
164	大正15	1926	出欠簿	年番総代		綴	
809	昭和２	1927	出欠簿（耕地総集会）	耕地総代		綴	
550	昭和４	1929	協議録	下堀区民		綴	
781	昭和７	1932	決議録	下堀区長		綴	
226	昭和８	1933	決議録	下堀区長		綴	
596	昭和10	1935	決議録	下堀区長		綴	
199	昭和11	1936	決議録	下堀区長		綴	
489	昭和13	1938	区会議員出席簿	下堀区長		綴	
560	昭和13	1938	決議録	下堀区長		綴	
621	昭和14・１・11	1939	区会議員事項並決議	区会		紙	
559	昭和15	1940	決議録	下堀区長		綴	
858	昭和16	1941	十一月常会取上げ事項　２部	常会		紙	明治節奉祝実施、新穀感謝祭、桑園整理ニヨル麦類増産計画ニ関スル事項、民間金属類特別回収、肥料用空麻袋回収、郵便年金強調期間、国民体位練成週間関係、青壮年国民登録関係、婦人部創設関係。他の昭和16年度書類の中にはさまれていた。
746	昭和16・２・６	1941	（区常会欠席連絡通知）	黒岩正平	青柳正、曽山清作	紙	･･･生活改善要項はしんみりとやっていただきとう存じます･･･
593	昭和22	1947	決議録	下堀区		綴	
558	昭和23	1948	決議録	下堀耕地総代		綴	
223	昭和24	1949	決議録	下堀耕地総代		綴	
209	昭和25	1950	決議録	下堀耕地総代		綴	
46	昭和26	1951	決議録	下堀耕地惣代		綴	
208	昭和27	1952	決議録	下堀耕地総代		綴	
944	昭和28	1953	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
63	昭和29	1954	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
2	昭和30	1955	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
3	昭和31	1956	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
64	昭和32	1957	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
945	昭和33	1958	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
946	昭和34	1959	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
947	昭和35	1960	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
948	昭和36	1961	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
949	昭和37	1962	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
950	昭和38	1963	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
65	昭和39	1964	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
75	昭和40	1965	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
7	昭和41	1966	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
8	昭和42	1967	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
11	昭和43	1968	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
951	昭和44	1969	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
952	昭和45	1970	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
12	昭和46	1971	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
15	昭和47	1972	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
16	昭和48	1973	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
18	昭和49	1974	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	
953	昭和50	1975	決議録	下堀耕地総代		綴冊	
20	昭和51	1976	決議録	下堀耕地惣代		綴冊	

シリーズ：区

サブシリーズ：区会

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
21	昭和52	1977	決議録	下堀耕地惣代		縦冊	
24	昭和53	1978	決議録	下堀耕地惣代		縦冊	
26	昭和54	1979	決議録	下堀耕地惣代		縦冊	
28	昭和55	1980	決議録	下堀耕地惣代		縦冊	
723	昭和56	1981	決議録	下堀耕地総代		冊子	
724	昭和57	1982	決議録	下堀耕地総代		冊子	

シリーズ：区

サブシリーズ：記録簿

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
939	昭和39	1964	記録簿	下堀耕地総代		縦冊	
5	昭和40	1965	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
6	昭和41	1966	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
9	昭和42	1967	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
10	昭和43	1968	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
940	昭和44	1969	記録簿	下堀耕地総代		縦冊	
941	昭和45	1970	記録簿	下堀耕地総代		縦冊	
13	昭和46	1971	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
14	昭和47	1972	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
17	昭和48	1973	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
942	昭和49	1974	記録簿	下堀耕地総代		縦冊	
943	昭和50	1975	記録簿	下堀耕地総代		縦冊	
19	昭和51	1976	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
22	昭和52	1977	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
23	昭和53	1978	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
25	昭和54	1979	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
27	昭和55	1980	記録簿	下堀耕地惣代		縦冊	
725	昭和56	1981	記録簿	下堀耕地総代		冊子	
726	昭和57	1982	記録簿	下堀耕地総代		冊子	
727	昭和59	1984	記録簿	下堀耕地総代		冊子	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
409	明治６	1873	下堀区書類綴（明治６年～明治13年）	下堀区		横帳	戸数割元帳（M７）、総反別割元帳（M７）、戸数高反別割元立簿（M８）、戊暮割元簿（M８）、村費戸数反別地価割賦元帳（M９）、村費割元明細簿八月（M11）、村費割元明細簿一月（M11）、□四ヶ山税取換帳（M13～）、脇講村費割元帳（M13）、村費割元帳（M14）、脇講村費割元帳（M14）、拾ヶ堰十分一取換帳（M13）、脇講村費割元帳（M13）、地券割元帳（M６）　の各横帳を一つにつなげたもの。
375	明治６・１	1873	六年（金額・氏名書上　表紙破れ）			横帳	上段に金額下段に氏名を書き連ねたもの。後半部分には「出ノ分ヲ記ス」とある。
352	明治６・７	1873	鍵面割元帳	下堀金村総代		横帳	表題最初の漢字は「捷」の「手」辺が「金」辺。
418	明治６・11	1873	総反別割元帳	七小区下堀金村総代		横帳	
423	明治６・11	1873	鍵津羅和利茂止帳（カギツラワリモトチョウ）	七小区下堀金村□□□□		横帳	
457	明治７・８	1874	拾ヶ下反別割元帳	安曇郡下堀村総代		横帳	
369	明治７・12	1874	諸事書出シ帳	烏川村下堀金耕地総代		横帳	
414	明治10	1877	明治十年下堀区書類綴	下堀区		横帳	臨時議決書留、元資金利子取立帳、世話役日勤名簿幷晴曇記、伝馬雇人薪炭油臨時買入物記載長、利子取立出入帳、□□費支払記帳、下堀学校元資利子取立帳　の各横帳を一つにつなげたもの。
458	明治10・12	1877	烏川入費割賦簿	烏川村下堀金耕地		横帳	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
322	明治12	1879	物費八月割取立出入記載	南安曇郡烏川村下堀耕地		横帳	
326	明治12	1879	地価割反別割金人別仕訳米高	下堀		横帳	
361	明治15・4・13	1882	拾ヶ堰入費取立帳	総代		横帳	
829	明治14・9	1881	（金銭出入帳）　明治14年～明治28年			冊子	籾売却代金
408	明治15	1882	明治十五年下堀区書類綴	下堀区		横帳	拾ヶ堰勤人足代価明細簿、一人別元資割原帳（横半）、学費割元幷取立簿、村費取立帳、拾ヶ堰普割元帳、村費割元帳　一月、村費割元帳　八月、虎列剌病割元帳、虎列剌病蔓延二付諸入費取調帳、外川□切り口入費帳　の各横帳を一つにつなげたもの。
394	明治15・8	1882	八月割村費取立金銭出納簿	南安曇郡烏川村下堀耕地総代		横帳	
343	明治15・12	1882	拾ヶ堰普割衛生費地価割取立帳	烏川村下堀耕地総代		横帳	
346	明治15・12	1882	衛生費支払帳	下堀耕地総代		横帳	
393	明治15・12	1882	村費出納記載簿	下堀耕地総代		横帳	
412	明治16	1883	下堀区書類綴（明治16年～明治26年）	下堀区		横帳	家屋建坪調査簿、木戸中寄進帳、拾ヶ堰フシン勤代価記載帳、戸長役場脇議費拾ヶ堰諸木仮費取立帳、戸長役場脇議費並拾ヶ堰（破れ）、明治二十六年度後半期百事記載簿、十八年度第二期拾ヶ堰費出納簿　の各横帳を一つにつなげたもの。
413	明治16	1883	下堀区書類綴（明治16年～明治19年）	下堀区		横帳	虎列剌経費支払簿、甲組普請勤人足連名帳、共有積金割戻人名簿、被上告費請取簿、拾ヶ堰経費徴収簿、第一期拾ヶ堰出納簿、耕地費夏割原簿、拾ヶ堰費及耕地費新田反別割元帳、耕地費夏割徴収支出簿、耕地費出納簿、積金一月ヨリ六月迄利子取立帳、□代取立帳、百事記載簿、以上明治19年。村費取立帳一月、村費取立帳八月、暮割々元帳、村費割元帳、学費金割元幷取立帳、村費暮割取立帳、役場費幷拾ヶ諸木代控、の各横帳を一つにつなげたもの。
365	明治16・1	1883	年内取換金控帳	下堀耕地総代		横帳	
371	明治16・4	1883	地方税取立控簿　十五年度追割	下堀耕地		横帳	
347	明治16・6	1883	地方税出納帳			横帳	
373	明治16・6	1883	算出坪割元取立帳	南安曇郡烏川村下堀耕地		横帳	
403	明治16・6	1883	中学校利子割賦取立帳	南安曇郡烏川村下堀総代		横帳	
380	明治16・11	1883	拾ヶ追割請取帳			横帳	
395	明治16・10	1883	備荒儲蓋金			横帳	
401	明治16・11・28	1883	建家物算坪割			紙	横帳の一枚。
397	明治16・12	1883	（金額・氏名書上）			横帳	冗談金額 上段に金額下段に氏名を書き連ねたもの。
405	明治17	1884	明治十七年下堀区書類綴	下堀区		横帳	消防人別控帳、前半期百事控長、地方税追加割各組纏取立簿、拾ヶ堰普請人夫日勤簿、の各横帳を一つにつなげたもの。

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
406	明治17	1884	明治十七年度下堀区書類綴	下堀区		横帳	十七年度暮割々元帳、村費夏割々元帳、学費金割賦取立簿、拾ヶ堰仮割々元簿、拾ヶ堰協議費十二月仮割、豊科分署義捐金四分ノ一取立帳、十七年度地方税第一期協議費取立帳、学校貸付金利子取立帳、村費夏割取立幷支払帳、分離委員他出幷集会控長、十七年度暮割徴収簿、十七年度第一期地方税幷協議費帳　の各横帳を一つにつなげたもの。
384	明治17・4・14	1884	地方税拾ヶ堰仮割取立収入簿	下堀耕地総代		横帳	
381	明治17・8	1884	畑宅地山林地租備荒儲蓋金各組徴収簿	烏川村下堀耕地総代		横帳	
356	明治17・11	1884	地方税追加割元帳	下堀耕地総代		横帳	
360	明治17・12	1884	拾ヶ堰協議費仮暮割豊科分署義捐金四分ノ一割元帳	烏川村下堀耕地総代		横帳	
298	明治18	1885	積金精算簿　外	烏川村下堀耕地		綴	外に建議書、売買契約書、軍資献納金募集簿、□□貯蓄規約準則、県道変換橋梁架設之儀ニ付請願書（絵地図付）、恤兵重義捐金募集、等の綴りの一冊め。
407	明治18	1885	明治十八年下堀区書類綴	下堀区		横帳	耕地費夏割元帳、暮割徴収簿、耕地費暮割元帳、拾ヶ堰諸木代仮割々元帳、拾ヶ堰経費第二期徴収帳、拾ヶ堰経費通常臨時共割元帳、拾ヶ堰経費第二期割元帳、拾ヶ堰経費十七年度終期徴収簿、拾ヶ堰経費十八年度第一期徴収簿、拾ヶ堰経費十七年度終期割元帳、拾ヶ堰諸木代徴収簿、耕地費夏割徴収支出簿、豊科分署義捐金皆済取立帳、拾ヶ堰普請人足日勤簿、拾ヶ堰費収入簿、十八年村内井掛リ帳、十六年村内井掛リ帳　の各横帳を一つにつなげたもの。
387	明治18・1	1885	百事記載簿	下堀耕地総代		横帳	
376	明治18・5・6	1885	拾ヶ堰仮割及小倉官林落葉代金他出納簿	下堀耕地総代		横帳	
377	明治18・6・28	1885	拾ヶ堰経費六月割出納簿	下堀耕地総代		横帳	
378	明治18・7	1885	拾ヶ堰経費出納簿	下堀耕地総代		横帳	
379	明治18・8・22	1885	耕地費出納簿	下堀耕地総代		横帳	
334	明治19	1886	共有積金予算			横帳	
831	明治19	1886	□代幷入用記			横半	
364	明治19・2・8	1886	積金過渡シ記載簿	下堀耕地総代		横帳	
367	明治19・12	1886	賄列剌費割元原簿	下堀耕地総代		横帳	
799	明治19・12	1886	支出原簿（拾ヶ経費・戸数・現地・学資越高）	下堀耕地総代		綴	
332	明治20	1887	明治二十年下堀区書類綴	下堀区		横帳	拾ヶ堰勤人足賃銀明細簿、拾ヶ堰・・、訴訟入費徴収簿、訴訟費収入簿、
800	明治20	1887	十九年度耕地費後半期	下堀耕地総代		綴	
385	明治20・8・1	1887	耕地費夏割出納簿	下堀年当総代		横帳	
319	明治21	1888	明治二十一年下堀区書類綴	南安曇郡烏川村下堀耕地		横帳	拾ヶ堰普請勤人別明細帳　三月、拾ヶ堰勤人足賃銀明細簿七月八月、地戸戸数反別前半期割元帳、畦地費前半期徴収簿、耕地費後半期徴収簿、等の横帳を一つに綴ったもの。

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
411	明治30	1897	明治三十年下堀区書類綴	下堀区		横帳	前期割元帳、百事記、前半期徴収帳、普請伝馬明細簿、後半期割元帳、地価割原簿、旧学校共有金利子徴収簿、後半期百事控、後半期徴収帳、拾ヶ堰普請出勤簿、普請出勤前後半期明細簿の各横帳を一つにつなげたもの。
797	明治30	1897	明治三十年下堀区書類綴	下堀耕地		綴	拾ヶ堰普請通知証弁ニ受取簿、領収書類、諸物品之通
404	明治31	1898	明治三十一年下堀区書類綴	下堀区		横帳	後半期徴収簿、小倉官林落□株収代徴収（明治32年）、後半期割元帳、前半期徴収帳、前期割元帳、旧学校共有金利子徴収簿、前半期地価徴収原簿、百事、拾ヶ堰普請伝馬明細簿、拾ヶ堰普請出勤簿、　の各横冊を一つにつなげたもの。
279	明治31・1	1898	預り金報告書	黒岩宗一	下堀耕地年番総代関係者一同	綴	
315	明治32	1899	明治三十二年度下堀区書類綴	下堀区		横帳	拾ヶ堰普請後半期出勤簿、拾ヶ堰費及耕地費徴収帳、百事控、拾ヶ堰普請出勤簿、拾ヶ堰普請帳、後半期百事、後半期割元帳、後半期徴収帳、普請出勤前半期明細帳、普請出勤後半期明細帳、前半期割元帳、□学校共有金利子徴収簿、□学校共有金利子徴収簿、前半期徴収簿、地価割徴収原簿　等を一つに綴ったもの。
830	明治32	1899	通	山本屋	下堀金区総代	横半	
834	明治32	1899	料理店計算帳　自二月			縦半	綴じ紐の部分に紙の文書が３通くくりつけられている。(その内一つは宮本屋の配。外２つは結びが硬くて開けず)
410	明治33	1900	明治三十三年下堀区書類綴	下堀区		横帳	普請出勤後半期明細帳、地価割徴収原簿、下堀耕地共有山後半期割元帳、共有金利子徴収簿、拾ヶ堰後半期普請出勤簿、後半期徴収簿、後半期割元帳、百事明細簿、下堀高地共有山前半期割元帳、割元帳八月、普請出勤前半期明細表、地価割徴収原簿、拾ヶ堰普請出勤簿、前半期徴収簿八月、拾ヶ堰普請人足出勤簿、前半期伝馬明細帳、旧学校共有金利子徴収簿
885	明治33	1900	（明治三十三年諸領収書綴）	諸氏・諸団体	諏訪神社氏子総代、下堀総代、外	綴	
839	明治33・1	1900	諸物品之控	中屋	総代	横半	
840	明治33・2	1900	御通	家満多　山田嘉平次	総代	横半	
314	明治34	1901	明治三十四年度下堀区書類綴	下堀耕地		横帳	下堀共有山前半期割元帳、前期共有金利子徴収簿、後半期共有金利子徴収簿、地価割徴収原簿、普請出勤前半期明細帳、拾ヶ堰普請人夫清酒通、割元帳、地価割徴収原簿、百事、地戸割元帳の各綴を一つに綴ったもの。
329	明治34	1901	明治三十四年度下堀区書類綴	下堀		横帳	後半期出収簿、拾ヶ堰普請出勤者人名簿並ニ明細簿、百事控、割元帳、下堀共有山後半期割元帳　の横帳を一つにつなげたもの。
844	明治34・4・12	1901	約定証書（苗木代金について）	南安曇郡烏川村下堀区総代　2名	北安曇郡常盤村2名	紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
340	明治22	1889	明治二十二年下堀区書類綴	下堀区		横帳	前半期出納帳、前半期地価反別戸数割元帳、前半期諸雑費出入記載帳、前半期畦地費割元帳、後半期畦地費出納簿、拾ヶ堰普請人足勤帳、百事記載簿、拾ヶ堰勤人足価記帳、普請伝馬勤人足代価記載帳、畦地価収支記載長
351	明治22	1889	後半期百事記載簿	下堀高地総代		横帳	
330	明治23	1890	明治二十三年下堀区書類綴	下堀区		横帳	拾ヶ堰普請勤人足取調簿、拾ヶ堰勤人足明細帳、拾ヶ堰普請勤人足取調長、拾ヶ経費出納簿、扇町ヨリ係ル訴訟費用簿、三ヶ共有山訴訟費簿、前半期耕地費割元帳、後半期畦地費割元帳、後半期出納長、扇町係ル出納控簿
798	明治23	1890	拾ヶ割簿	南安曇郡烏川村下堀拾ヶ堰掛総代		綴	
336	明治23・8	1890	百事書載簿	烏川村下堀総代		横帳	
341	明治24	1891	明治二十四年下堀区書類綴	下堀区		横帳	前半期割元帳、前半期徴収簿、後半期割元帳、後半期徴収簿、旧学校共有金利子第一期第二期徴収簿
350	明治24	1891	前半期百事記載帳	下堀総代		横帳	
348	明治24・12	1891	後半期百事明細簿	下堀総代		横帳	
337	明治25	1892	明治二十五年下堀地区書類綴	下堀区		横帳	反別地価賦課金名寄帳（後半期）、前半期割元帳、前半期徴収簿、後半期割元帳、後半期徴収簿、後半期徴収名寄帳、拾ヶ堰普請人足賃銀明細簿、前半期徴収名寄帳、明治17年拾ヶ堰勤人足代価記載簿、拾ヶ堰普請人足賃銀明細簿、十佐k瀬木工事勤人別控帳　のと戸長を一つにつなげたもの。
353	明治25・2	1892	百事明細帳	下堀畦地総代		横帳	
374	明治25・8	1892	反別地価割名寄帳	下堀総代		横帳	
339	明治26	1893	明治二十六年下堀区書類綴	下堀区		横帳	拾ヶ堰普請人足出勤簿、拾ヶ堰後半期（破れ）、拾ヶ堰普請人足賃金明細簿、前半期割元帳、前半期諸雑費明細簿、前半期徴収簿、後半期割元帳、後半期徴収簿、の横帳を一つにつなげたもの。
331	明治27	1894	明治二十七年下堀区書類綴	下堀区		横帳	前半期割元簿、後半期反別割原簿、後半期徴収簿、普請出勤人名控、拾ヶ堰普請出勤人控、拾ヶ堰人足賃明細簿　の横帳を一つにつなげたもの。
338	明治28	1895	明治二十八年下堀区書類綴	下堀区		横帳	百事記載簿、諸伝馬引合簿、前半期拾ヶ堰人足賃明細簿、後半期百事記載簿、普請伝馬引合簿、前半期割元帳、前半期取立簿、後半期割元簿、後半期徴収簿、旧学校共有金前半期取立帳、三ヶ山論上告費用流用支払帳、諏訪社神明末社伝馬控簿、諏訪社諸費控簿、諏訪社廉下新築百事記載簿　の横帳を一つにつなげたもの。
320	明治29	1896	明治二十九年下堀区書類綴	下堀区		横帳	百事控、前半期割元簿、前半期徴収簿、諸伝馬引合帳、後半期割元簿、後半期徴収簿、拾ヶ堰普請人足出勤簿、□橋取替費用弁ニ除沢堤防用材費用簿

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
795	大正８・10	1919	下堀耕地会計調査書　前半期	年番総代		綴	
756	大正８・12	1919	金銭出納日計簿	下堀耕地総代		綴	
772	大正８・12・25	1919	下堀耕地会計調査書　後半期分	年番総代		綴	
86	大正９	1920	大正九年度前半期　徴収簿	下堀耕地惣代		横帳	
138	大正９	1920	会計報告書	下堀耕地惣代		綴	
583	大正９	1920	消防組費徴収原簿　前半期	下堀本郷総代		綴	
689	大正９	1920	本郷屬町勘定引訳帳	下堀本郷総代		横帳	
719	大正９	1920	地租割原簿　前半期	堀金本郷幷ニ入作者		綴	
740	大正９	1920	金銭出入帳 前半期	年番総代		綴	
764	大正９	1920	消防組費徴収原簿　後半期	下堀本郷総代		綴	
770	大正９	1920	地租割原簿　後半期	下堀本郷幷ニ入作者		綴	
771	大正９	1920	金銭出入帳 後半期	（下堀）総代		綴	
174	大正10	1921	領収証		下堀区内山	綴	
494	大正10	1921	後半期金銭出入帳	総代		綴	
604	大正10	1921	地租割原簿　後半期	下堀本郷幷ニ入作者		綴	
737	大正10	1921	消防組費徴収原簿　後半期	下堀本郷総代		綴	
757	大正10	1921	消防組費徴収原簿　前半期	下堀本郷総代		綴	
774	大正10	1921	金銭出入帳	（下堀区）総代		綴	
790	大正10	1921	金銭出入帳　前半期	（下堀区）		綴	
793	大正10	1921	地租割原簿　前半期	下堀本郷幷ニ入作者		綴	
146	大正10・１・５	1921	会計報告書	年番惣代		綴	
181	大正10・３・	1921	御通	烏川村信用購買組合下堀販売部	耕地惣代	綴	
791	大正10・１・28	1921	アルカリ会社使用料配当金	下堀耕地		綴	
175	大正11	1922	領収証		内山営林委員	綴	
176	大正11	1922	領収書	下堀消防組外	下堀耕地惣代	綴	
582	大正11	1922	地租割原簿　前半期	下堀本郷幷入作者		綴	
718	大正11	1922	消防組費徴収原簿　後半期	下堀本郷総代		綴	
720	大正11	1922	地租割原簿　後半期	下堀本郷幷入作者		綴	
739	大正11	1922	消防組費徴収原簿　前半期	下堀本郷総代		綴	
183	大正11・１・	1922	御通	□□購買組合下堀事務所	下堀耕地惣代	綴	
785	大正11・３・17	1922	野鼠駆除分与控	下堀耕地		綴	
229	大正13	1924	徴収簿（後半期）	下堀耕地（畔地）惣代		縦冊	
257	大正13	1924	徴収簿（前半期）および計算簿（前半期）	下堀耕地総代・下堀本郷総代		縦冊	計算簿の中に、地租割原簿（前半分）・消防費割原簿（前半期）・百事附込帳（前半期）・戸数割元帳（前半期）・地戸割元帳（前半期）・橋梁費之帳（前半期）・野鼠駆除費用割原簿（前半期）・前半期諸勘定清算書。全部の綴りが一つに綴られている。
517	大正13	1924	下堀区諸書類綴	下堀区		綴	諏訪神社費用収支計算書（大正13）、計算簿（大正13）、畦地集会協議録（大正６）、協議委員会（大正６）、出欠簿（大正14）、橋架（大正14）　の６綴りを一つに綴ったもの。
493	大正14・１	1925	御通			横半	
535	大正15	1926	大正十五年下堀区文書綴	耕地総代・		綴	野鼠駆除費二面分明細表、害鳥駆除費、野鼠駆除施□費、下堀消防組予算書、申送書、橋梁　等の綴を合本したもの。
584	昭和２	1927	割元帳　前半期	耕地総代		縦冊	
605	昭和２	1927	昭和二年下堀区書類綴	下堀区		綴	反別費用額氏名の表（野鼠駆除配付覚）、野鼠駆除害鳥駆除費明細表、野鼠駆除配付覚、野鼠駆除実施配付覚、下堀消防組予算、火之見櫓改築予算書、双盤新調並ニ取付費、協議録　の綴りを一つに合本したもの。
615	昭和２	1927	本耕地内電灯料金簿	下堀		綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
835	明治36	1903	横半帳四冊綴	小松屋・山久	烏川村字下堀耕地塚田惣十	横半	通（小松屋）・拾ヶ堰請負人□控（山久）・御通（山久）・氏子総代控（山久）。結び紐に紙が結わえてあるが、きつく結んであり開けず。
838	明治37	1904	諸品控	山久	総代	横半	
848	明治37・８	1904	耕地緊要書類（領収書）	烏川村恤兵会長岩原愛策　外	下堀耕地総代	綴	「明治三十七年八月耕地緊要書類入」と書かれたボール紙の手製封筒に入れてあったもの。
460	明治38	1905	（金額・氏名書上）・収支覚帳			横帳	
832	明治38	1905	前半期共有金□金徴収簿			横半	
581	明治41	1908	普請賃金之覚　前半期	下堀耕地		綴	
683	明治41	1908	領収証綴込	烏川村役場　外	下堀耕地総代、下堀氏子総代、消防組　等	綴	
206	明治42	1909	報告書			綴	
264	明治42	1909	戸数割ニ対シテノ領収証綴	総代		綴	
265	明治42	1909	地戸割ニ対スル領収証綴込	年番総代		綴	
776	明治42	1909	飯食費（飲食費）	年番総代		綴	
518	明治42・１・６	1909	共有金管理覚	下堀共有金管理者		縦冊	
201	明治43	1910	前半期勘定帳	惣代		綴	
803	明治	—	（金額・氏名書上外諸綴）			綴	記、三ヶ共有山訟争二件□用計算書、凱旋兵士歓迎金□人名、・・・、明治三十八年度拾ヶ組合費不納額
308	大正元・12・20	1912	後半期利子徴収簿	下堀本郷共有金管理者青柳幾太郎、黒岩重義		横帳	
311	大正２・１	1913	一時外	山久	下堀耕地総代	横半	
492	大正２・８	1913	下堀本郷共有金及利子徴収簿	管理者		冊子	
636	大正３	1914	受払計算書			紙	
169	大正３・８	1914	前期戸数割元簿	下堀耕地		横帳	
491	大正３・８	1914	下堀本郷共有金及利子徴収簿	管理者		冊子	
716	大正３・８・８	1914	前半期年賦金及利子徴収簿	下堀本郷共有金管理者		横帳	
777	大正３・８・21	1914	受取証・共有金元利領収記載控	共有金管理者黒岩（印鑑）	耕地総代	綴	
107	大正４	1915	収支明細帳	下堀耕地総代		綴	
150	大正４・８・16	1915	領収証（消防経常費）	烏川村下堀消防組	下堀耕地　年番惣代	紙	
471	大正４・12	1915	下堀本郷共有金利子徴収簿	下堀本郷		冊子	
157	大正５	1916	下堀消防組費前半期徴収原簿	年番惣代		綴	
158	大正５	1916	耕地費地租割原簿　後半期	年番惣代		綴	
159	大正５	1916	地戸割元帳	年番惣代		綴	
486	大正５・１	1916	一時控等横帳綴	山久	別々総代、耕地総代	横帳	一時控（別々総代宛）、一時控（耕地総代宛、耕地費用部）、大正五年度鍋川通帳、一時控（耕地総代特別帳、協議員及総代用）の４冊子を一つに綴ったもの。
466	大正６	1917	諸費割元集計表	下堀		横帳	
467	大正６・８・10	1917	前半期年賦負及利子徴収簿	下堀本所共有金管理者		横帳	
111	大正７	1918	大正七年度後半期地租割原簿	下堀本郷惣代		綴	
168	大正７	1918	大正七年度後半期　戸数割元帳	下堀本郷		横帳	
786	大正７・８	1918	米価廉売補助金寄附人名	下堀区		綴	
498	大正８	1919	大正六年度後半期分関係書類	下堀耕地総代		綴	
499	大正８	1919	後半期地租割原簿	下堀本郷幷入作者		綴	
502	大正８	1919	下堀消防組費徴収原簿　前半期	下堀本郷総代		綴	
734	大正８	1919	普請賃金口訳帳	下堀耕地		綴	
753	大正８	1919	（下堀区）関係書類　前半期	下堀耕地総代		綴	諏訪神社予算書、未払金、記、凹沢橋のカケ替、集会場家屋修繕ニ付収支計算表、集会場屋根修繕ニ要セシ費用一覧、受取書、証、請取証、前半期集会場敷地租税、領収証　外
769	大正８	1919	前半期地租割原簿	下堀本郷幷ニ入作者		綴	
775	大正８	1919	特別勘定　前半期	（下堀区）		綴	
794	大正８	1919	消防組費徴収原簿	下堀本郷総代		綴	
184	大正８・１・	1919	御通		耕地惣代	綴	
91	大正８・８	1919	野鼠駆除勘定帳			横帳	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
779	昭和３・１	1928	昭和三年度下堀区書類綴	下堀区		綴	協議録附議員出勤簿、重要書類袋（榊普年会連議書、間伐願記、１月23日の費用人名分、共有山監査役２名欠員補欠員選定方、護願）、名簿、下堀消防組歳入出予算書、土木河堰費調書（前半期・後半期）、後半期土木費調書、村税戸数割原簿、区費収支雑費、普請日当計算簿、収支覚
261	昭和４	1929	徴収簿（後半期）			縦冊	
514	昭和４	1929	下堀消防組及び村社諏訪神社の予算書類綴	下堀区		綴	下堀消防組歳入出予算書（昭和６）、村社諏訪神社収支予算表（昭和４・昭和６）村社諏訪神社収支決算表（昭和５）
540	昭和４	1929	昭和四年下堀区書類綴	下堀区		綴	（出勤帳簿　表紙消失）、野鼠駆除費明細帳、三ヶ共有山報告書、前半期収支覚　の綴りを合本したもの。
557	昭和４	1929	徴収簿　前半期	下堀区		冊子	
237	昭和５	1930	割元帳（前半期分）	下堀区		縦冊	
500	昭和５	1930	後半期分衛星費用明細表	両区副組長		綴	
886	昭和５	1930	（昭和五年諸領収書類）	諸氏・諸団体	下堀区長、耕地総代、外	綴	
590	昭和６	1931	徴収及支払金附込帳	下堀区長		綴	前半期及び後半期の合本
606	昭和６	1931	領収書類　前半期		下堀区長	綴	
216	昭和６・12・24	1931	区費領収記録簿	下堀区	区民	綴	
248	昭和７	1932	徴収簿（後半期）	下堀区		縦冊	
516	昭和７	1932	諸領収証綴	下堀区長		綴	領収書綴３部（前半期分領収書、後半期領収書、附属雪隠領収書）及び、それを一括に入れた袋
545	昭和７	1932	徴収原簿　前期分	下堀区		綴	
556	昭和７	1932	出入金控　後半期	下堀区長		綴	
600	昭和７	1932	街灯徴収　後半期	下堀区長		綴	
230	昭和８	1933	徴収原簿（後半期）	下堀区		縦冊	
510	昭和８	1933	昭和八年下堀区書類綴	下堀区		縦冊	区会議員名簿、土木費決算書、区費徴収簿、前半期後半期街灯徴収控、区会議員出席簿、記
539	昭和８	1933	割元帳	下堀区		縦冊	
592	昭和８	1933	領収証綴	下堀区長		綴	
601	昭和８	1933	徴収原簿　前半期			縦冊	
620	昭和８	1933	等級割			綴	
760	昭和８	1933	両区元割　前半期			綴	扇町分、本郷分
259	昭和９	1934	等級割	下堀区		綴	
508	昭和９	1934	両区割元　前半期			綴	
598	昭和９	1934	徴収原簿	下堀区		冊子	
626	昭和９	1934	出入帳　前半期			綴	
741	昭和９	1934	徴収原簿　後半期	下堀区		綴	
563	昭和10	1935	等級割			綴	
611	昭和10	1935	徴収原簿　後半期	下堀区		冊子	
619	昭和10	1935	等級	下堀区		綴	
763	昭和10	1935	街灯徴収代表者氏名　　前半期・後半期	下堀区		綴	
537	昭和10・１	1935	通帳	鳥川組合下堀支部	下堀区長	横半	
81	昭和11	1936	割元帳	下堀区		縦冊	
220	昭和11	1936	徴収計算帳　後期分	下堀区長		綴	后期分
252	昭和11	1936	徴収計算帳（前期分）　区長用	下堀区長		綴	
507	昭和11	1936	他区徴収元帳	下堀区		綴	
561	昭和11	1936	街灯料徴収	下堀区		綴	
788	昭和11	1936	徴収原簿　後半期	下堀区		綴	
256	昭和12	1937	徴収計算表（前期分）	区長用		綴	
258	昭和12	1937	他区徴収元帳	下堀区		綴	
538	昭和12	1937	徴収原簿　前半期	下堀区		縦冊	
614	昭和12	1937	村税戸数割綴			綴	
245	昭和13	1938	割元帳	下堀区		縦冊	
543	昭和13	1938	徴収原簿	下堀区		綴	
613	昭和13	1938	他区徴収元帳	下堀区		綴	
233	昭和14	1939	徴収原簿（前半期）	下堀区		縦冊	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
495	昭和14	1939	他区徴収原簿	下堀区		綴	
521	昭和14	1939	村税戸数割			綴	
610	昭和14	1939	領収書綴　前半期	両区ノ部		綴	
474	昭和15	1940	後半期徴収原簿	下堀区		縦冊	
524	昭和15	1940	割元帳	下堀区		縦冊	
566	昭和15	1940	請求書及び領収書	氏子総代黒岩喜美一	区長	綴	請求書は紙（１部のみ）、領収書は綴
251	昭和15・７・18	1940	三ヶ共有山配当金領収人名綴及び分配領収証綴	下堀耕地		縦冊	２冊（７月の領収人名綴と８月の分配領収証綴）をひとまとめにしたもの
565	昭和16	1941	街灯料徴収簿　前期	下堀区		綴	
574	昭和16	1941	割元帳	下堀区長		縦冊	
685	昭和17	1942	割元帳　前半期	下堀区長		縦冊	
247	昭和18	1943	割元帳	下堀区		縦冊	
587	昭和18	1943	満州開拓団寄付金領収書25枚　外３枚	鳥川村	下堀区長	紙	
523	昭和18・４	1943	債券割当参考資料	下堀区長		綴	
531	昭和22	1947	徴収原簿　後半期	下堀高地総代		綴	
532	昭和22	1947	割元帳　前半期	下堀耕地総代		綴	
533	昭和22	1947	割元帳控　前半期	下堀耕地総代		綴	
536	昭和22	1947	割元帳　後半期	下堀耕地総代		綴	
231	昭和23	1948	割元帳（前半期）	下堀耕地惣代		縦冊	
750	昭和23	1948	徴収原簿　前期分・後期分	下堀耕地総代		綴	前期分と後期分それぞれの綴りの合本
475	昭和24	1949	徴収原簿	下堀高地総代		綴	
780	昭和24	1949	割元帳　（前期・後期）	下堀耕地総代		縦冊	ノート２冊の合本綴
789	昭和25	1950	割元帳　前期・後期	下堀耕地総代		縦冊	
808	昭和25	1950	徴収原簿　前期分	下堀耕地総代		綴	
29	昭和26	1951	耕地費等徴収内山手当支払原簿　前半期後半期分	下堀耕地		綴	
513	昭和26	1951	日赤募金台帳	下堀耕地		綴	
525	昭和26	1951	共同募金（個別）目標額割当一覧表	下堀		綴	
730	昭和26	1951	下堀公会堂増築落成式協賛寄附帳			綴	
884	昭和26・８・８	1951	下堀耕地前半期収入支出決算	下堀耕地		紙	
234	昭和27	1952	耕地費等徴収内山手当支払原簿(前半分・後半分)	下堀耕地		縦冊	
526	昭和27	1952	日赤募金芳名簿　４冊			綴	
527-１	昭和27	1952	共同募金芳名簿（５冊）			綴	
807	昭和27	1952	共同募金（戸別）目標額割当一覧表	（下堀区）		綴	
31	昭和28	1953	前半期後半期下堀耕地費徴収帳			綴	
32	昭和28	1953	徴収元帳			綴	
811	昭和28	1953	下堀耕地費徴収帳　後半期	下堀耕地		綴	
806	昭和29	1954	徴収元帳			綴	
810	昭和29	1954	共同募金割元帳	（下堀）		綴	
33	昭和30	1955	前半期　徴収元帳	下堀区		綴	
34	昭和30	1955	下堀耕地費徴収帳　前半期	下堀耕地惣代		綴	
126	昭和30	1955	金銭出納帳			洋綴じ	
35	昭和31	1956	徴収元帳　前期	下堀区長		綴	
127	昭和31	1956	金銭出納帳	下堀区長		洋綴じ	
148	昭和31	1956	領収書	亀屋陶器店ほか		紙	
162	昭和31	1956	（支払証明書　外）		下堀消防団	綴	
192	昭和31	1956	領収証		下堀区長	綴	
732	昭和31	1956	財産区配分金領収証	下堀耕地総代		綴	領収書の綴と財産区収支決算（仮）が同封の茶封筒に入っていた。
149	昭和31・12・29	1956	領収証（神社費）	諏訪神社　氏子総代	下堀耕地惣代	紙	
36	昭和32	1957	区費徴収元帳　後期	下堀区長		綴	
45	昭和32	1957	徴収元帳　前期	下堀区長		綴	
128	昭和32	1957	金銭出納帳	下堀区長		洋綴じ	
172	昭和32	1957	昭和三十二年度　後期　領収書綴	耕地総代		綴	
173	昭和32	1957	昭和三十二年度前半期　領収書綴		耕地惣代	綴	
135	昭和32・９	1957	反甫火の見櫓領収書	下堀耕地		綴	
37	昭和33	1958	区費徴収元帳　前期	下堀区長		綴	
38	昭和33	1958	区費徴収元帳　後期	下堀区長		綴	
129	昭和33	1958	金銭出納簿	下堀区長		洋綴じ	
178	昭和33	1958	領収証綴		下堀耕地惣代	綴	
130	昭和34	1959	金銭出納帳	下堀区長		洋綴じ	
171	昭和34	1959	昭和三十四年度　領収書綴　前期分　後期分	保健委員外	下堀区長外	綴	
39	昭和35	1960	区費徴収元帳　前期	下堀耕地惣代		綴	
131	昭和35	1960	金銭出納帳	下堀耕地惣代		洋綴じ	
40	昭和36	1961	区費徴収元帳　後期	下堀耕地惣代		綴	
41	昭和36	1961	区費徴収元帳　前期	下堀耕地惣代		綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
156			（個人別　地租経費・戸数割経費外）			綴	
188			（支出日記帳・収入日記帳・出初式演習・給料・夜警消耗品・賞品費」・交際費）			罫紙	
370			（金額・氏名書上　表紙無）			横帳	上段に金額下段に氏名を書き連ねたもの。
415			拾ヶ堰仮割徴収簿	（下堀区）		横帳	
455			（金額・月日・氏名書上帳）			横帳	個人ごとに金額・月日・出勤場所かが記載されたもの。
682			橋梁費外諸費用記載綴			綴	
690			（金銭・氏名書上帳）			横帳	
869			（金銭・氏名書上綴）			綴	例１）東穂高村分　一期・二期・三期・追加・氏名　の形式で表になっているもの。例２）一戸当たりの金額・常会名・供出薪覚・欠勤者一人四十円宛　の記載があるもの。
880			記（請求書）	山乀（屋号）	総代	紙	たまり三合、酒五升、憲政党菓子、レンガ糖半斤、酒一升、寿留め・・・
882			（金額書上）			綴	３月26日から７月11日までの間の日付と金額、最後に合計金額を記したもの。
955			下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代		縦冊	昭和39年前後のものと思われる。（昭和39年度の会計簿と同型の金銭帳を使用している。）

シリーズ：区

サブシリーズ：土木委員

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
490	昭和５	1930	土木費調書	下堀土木委員		縦冊	
501	昭和７	1932	後半期土木費決算書	土木委員長浅川寅壱		綴	
250	昭和11	1936	土木費決算書（前半期）	下堀区土木委員会		綴	
506	昭和11・12・15	1936	後半期土木費決算書	下堀区土木委員長黒岩登	烏川村下堀区長	綴	
522	昭和13	1938	土木費決算書　前半期	下堀土木委員		綴	
883	昭和14・12	1939	後半期決算書	下堀区土木委員長平倉新六		紙	
567	昭和15・12・24	1940	土木費決算　（前半期・後半期各１綴）	下堀区土木委員長松島周一郎		綴	
529	昭和16	1941	決算書　後半期	下堀区土木委員長		綴	
549	昭和27・８・11	1952	土木費決算書	土木委員長青柳辰雄	耕地総代	綴	
1	昭和30	1955	記録	下堀土木委員		縦冊	
4	昭和35	1960	記録簿	下堀土木委員会		縦冊	

シリーズ：区

サブシリーズ：共有山

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
277	文化７	1810	烏川山論関係書類（文化７年～明治30年）			綴	鑑定書、烏川山論内済議定書控、烏河山再論内済規定書控長、内山事件ニ付書類写、弁駁書、水役説ノ一部ヲ駁ス、差上申規定之事　等を１冊に綴ったもの。
463	明治７	1874	（内山関係書類綴）	下堀耕地		横帳	耕地令□所人別簿（明治７年）・内山収入（書上）・内山ニ干スル収支明細簿（明治38年）の３つの横帳が一緒に綴られている。
287	明治14・３	1881	内山分地見込書	烏川村下堀耕地青柳嘉長次　外多数	伍長総代曽山常吉外３名	綴	
290	明治25・11	1892	烏川山三ヶ入会及び二十四ヶ共有山官民境界実地調査日誌	立会総代　田口三郎平、岩原由太郎外４名		綴	官林境界踏査野帳つき
272	明治25・11	1892	長野大林区小倉小林区署管内南安曇郡烏川村字烏川官林境界踏査分図			絵図・地図	
842	明治35	1902	内山唐松植付不足人名			紙	
715	明治36	1903	内山収支帳　前半期	下堀本郷		横帳	
684	明治39	1906	内山開墾地貸シ付ケ反別帳（明治39年～明治43年）			綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
132	昭和36	1961	金銭出納帳	下堀耕地惣代		洋綴じ	
42	昭和37	1962	区費徴収元帳　後期	下堀耕地惣代		綴	
43	昭和37	1962	区費徴収元帳　前期	下堀耕地惣代		綴	
121	昭和37	1962	会計簿	下堀耕地惣代		綴	
114	昭和38	1963	街路灯台帳	下堀区長		綴	
913	昭和38	1963	区費前期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
914	昭和38	1963	後期分（区費後期徴収元帳）	（下堀耕地総代）		綴	
915	昭和39	1964	前期分（区費前期徴収元帳）	（下堀耕地総代）		綴	
916	昭和39	1964	後期分（区費後期徴収元帳）	（下堀耕地総代）		綴	
954	昭和39	1964	下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代		縦冊	
47	昭和40	1965	各団体予算書	下堀耕地		綴	
125	昭和40	1965	金銭出納帳			洋綴じ	
917	昭和40	1965	区費後期徴収元帳	下堀耕地総代（竹内銓一、小林為久、中田光男）		綴	
918	昭和40	1965	後期区費徴収元帳	下堀耕地総代（竹内銓一、小林為久、中田光男）		綴	
48	昭和41	1966	各団体予算書	下堀耕地		綴	
919	昭和41	1966	区費前期徴収元帳	下堀耕地総代（山田秋夫、中村億広、曽山昭三）		綴	
932	昭和41	1966	区費後期徴収元帳	下堀耕地総代　山田秋夫　中村億広　曽山昭三		綴	
119	昭和42	1967	区助成団体予算書決算書綴	下堀耕地惣代		綴	
134	昭和42	1967	金銭出納帳			洋綴じ	
920	昭和42	1967	区費前期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
921	昭和42	1967	区費後期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
120	昭和43	1968	区助成団体予算書決算書綴	下堀耕地		綴	
922	昭和43	1968	区費前期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
923	昭和43	1968	区費後期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
956	昭和43	1968	下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代		縦冊	
924	昭和44	1969	区費前期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
925	昭和44	1969	区費後期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
937	昭和44	1969	区助成団体予算書決算書綴	下堀耕地		綴	
957	昭和44	1969	下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代		縦冊	
926	昭和45	1970	区費前期徴収元帳　街灯料金徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
927	昭和45	1970	区費後期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
938	昭和45	1970	区助成団体予算書決算書綴	下堀耕地		綴	
958	昭和45	1970	下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代		縦冊	
87	昭和45・４・27	1970	緑の羽根募金について	下堀耕地惣代		紙	
928	昭和46	1971	区費前期徴収元帳　街灯料金徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
929	昭和46	1971	区費後期徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
959	昭和46	1971	下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代		縦冊	
122	昭和47	1972	金銭出納帳			洋綴じ	
930	昭和47	1972	区費前期徴収元帳　街灯料金徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
931	昭和47	1972	区費後期徴収元帳　街灯料金徴収元帳	下堀耕地総代		綴	
123	昭和48	1973	金銭出納帳			洋綴じ	
905	昭和48・12・23	1973	街灯料金納付書	下堀耕地総代		紙	納付額118円、19名分
50	昭和49	1974	区助成団体予算書決算書綴	下堀耕地		綴	
124	昭和49	1974	金銭出納帳			洋綴じ	
51	昭和50	1975	耕地助成団体予算決算書綴			綴	
960	昭和50	1975	下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代		縦冊	
52	昭和51	1976	耕地助成団体予算書決算書綴			綴	
728	昭和51	1976	金銭出納帳			冊子	
53	昭和52	1977	耕地助成団体予算書決算書綴			綴	昭和52年度～昭和53年度
729	昭和52	1977	金銭出納帳	下堀耕地総代　昭和五十七年度会計黒岩保文		冊子	
961	昭和56	1981	下堀耕地総代会計簿	下堀耕地総代会		縦冊	
625	昭和	—	徴収簿　第１号	下堀耕地総代		綴	表紙の年代が書かれている場所に破れあり
82	・４・12	—	入札保証金覚	下堀区惣代		綴	
399	18年７月	—	山税取換			横帳	
599	９年	—	出入帳　後半期			綴	
96			（普請賃金割当金及酒代金）			紙	
133			金銭出納帳			洋綴じ	
139			支払帳（出勤者74人　給料）			綴	
144			警鐘楼修理予算書・改築予算書			綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：共有山

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
295	明治40	1907	土地貸借売買関係書類（明治40年～明治42年）			綴	借地契約書、先買受証書、請取証、借用金証書、□□金証　の綴
282	明治40・1	1907	契約書および（一ノ沢山林境界紛紜関係）境界図	西穂高村一ノ沢山林組合委員５名、烏川村委員６名、西穂高村一ノ沢山林組合管理代理３名、仲裁者南穂高村豊科村各１名	南安曇郡烏川村長岩原愛策	綴	一ノ沢山林境界紛紜を絶つために契約を作成した。
687	明治43	1910	内山ニ関スル領収証綴込	年番総代		綴	
464	明治44	1911	内山開墾地小作金帳	開墾委員		横帳	
167	大正３	1914	大正三年後期　本郷扇町内山収入出払元簿			横帳	
717	大正３	1914	内山ニ関スル控	本郷総代		綴	
292	大正３	1914	下堀共有山一番俣及び小柴あらし競売規定書	耕地総代		綴	下堀共有山立木競売入札規定書、下堀共有山伐採立木概括表
92	大正７	1918	内山生立木売払調査書			綴	
137	大正７	1918	大正七年後期　決算書	下堀共有山委員		綴	
151	大正７	1918	協議録	下堀共有山		綴	
84	大正７	1918	会計簿	下堀共有山		綴	
94	大正７	1918	委員出勤明細簿	下堀共有山		綴	
166	大正８	1919	大正八年自二月　内山事件協議録			綴	
77	大正８	1919	大正八年後半期　内山協議録			綴	
778	大正８	1919	内山収支決算報告書後半期分			綴	
95	大正８・７・１	1919	下堀共有山野火焼損木調査書			綴	
152	大正９	1920	内山協議録			綴	
312-1	大正９	1920	内山一部皆伐下見関係書類袋			袋	
312-3	大正９・３・22	1920	内山立木売払い調査書（内山一部皆伐下見関係）	唐澤清美		綴	
312-4	大正９・４・10	1920	立木売買契約書（内山一部皆伐下見関係）	烏川村字下堀金共有山委員代表者黒岩興三郎		綴	
312-2	大正９・12	1920	契約書（烏川第二発電所使用水量補充ノ為小野澤川河水併用工事用地貸借）　２部（内山一部皆伐下見関係）			綴	大阪アルカリ株式会社と下堀内山共有山委員長黒岩興三郎、外２名
78	大正10	1921	改大正十年度　大正七年度　戸数調査書	下堀共有山委員		綴	
80	大正10	1921	大正十年度後半期　飯食費之控	内山委員		綴	
83	大正10	1921	日誌	下堀区　内山委員		和綴じ	
85	大正10	1921	（アルカリ会社貸付地立木競売落札届ほか）	内山		綴	
90	大正10	1921	日勤簿	下堀区　内山委員		綴冊	
104	大正10	1921	決算報告書	内山委員		綴	
105	大正10	1921	日誌	下堀区　内山監事		和綴じ	
147	大正10	1921	大正十年度前半期後半期　決算報告書	内山委員		綴	
154	大正10	1921	内山皆伐立木売払調査帳			綴	
177	大正10	1921	アルカリ会社貸付地域皆伐立木調査書			綴	
98	大正10・５・16	1921	見積書			綴	
108	大正11	1922	雑書類綴込	内山委員		綴	
622	大正11	1922	決算報告書	内山委員		綴	
191	大正11	1922	大正十一年度前半期　内山欠勤者徴収簿		内山営林委員	横帳	
153	大正11・５・	1922	内山間伐木売上口別帳	内山委員		綴	
97	大正11・５・	1922	内山間伐木売上代金徴収原簿	内山委員		綴	
714	大正11・８	1922	内山間伐木雑木徴収帳　前半期	内山営林委員		横帳	
194	大正11・８・13	1922	記 （内山配当金　五十四戸分）		本郷惣代	罫紙	
155	大正11・11・30	1922	間伐木売上台帳	内山□営委員		綴	
190	大正12	1923	間伐売上帳	内山委員		横帳	
186	大正12・１・	1923	御通	岩原　飯野や	下堀内山委員	綴	
244	昭和７	1932	内山払下代金入控	下堀区		綴	
686	昭和９・２・７	1934	三ヶ共有山委員選挙出席簿	下堀区		横帳	
548	昭和11	1936	内山欠勤料及び唐松払下代金			綴	
213	昭和11・12・25	1936	内山有権者調			綴	
569	昭和12・８・１	1937	下堀区内山有権者本郷分	下堀区		綴	
312-6	３月21日	—	組別名簿（内山一部皆伐下見関係）			紙	い組・ろ組・は組・に組、各組６名程度
193	・８・17	—	受取書 （内山間伐木代金）		耕地惣代	罫紙	
402	16年	—	（三ヶ共有山地方税関係通達 控）	戸長役場	耕地総代	紙	横帳に綴られていたものの一部と思われる
182			御通	高山商店	内山委員	綴	
195			（委員会集会費）			罫紙	
280			規約書（入山拒障排斥出願に伴う協議による）			綴	総代選挙法、日当かつ費用徴収法について関係者一同協議

シリーズ：区

サブシリーズ：共有山

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
312-5			入札書類（内山一部皆伐下見関係）			一括	入札金額、落札結果等記載の横帳、入札状況メモ１通、封書入り入札書５通、留め札１通
312-7			各組ノート（内山一部皆伐下見関係）　全４冊			縦冊	イ組：毬つきウサギ、ロ組：スキー猿、ハ組エプロン豚、ニ組：日傘ウサギ
802			内山葺取入山人名			綴	名簿
866			（内山関係書類）６件	烏川村二十四ヶ共有山代納人尾日向□雄、内山代表者黒岩正平、下堀耕地総代		紙	二十四ヶ共有山収支決算書（大正13）、焚火届（昭和15）、内山営林委員巡視人任期満了関係（昭和26）、耕地費等納入内山手当支払通知書（昭和26）、内山分配金額（毛筆）、内山委員へ返金する関係メモ
99			仕払徴収簿	内山		綴	
854			三ヶ共有山関係綴			横帳	内山伐木競代、三ヶ共有山苗木植付ノ口出予定、三ヶ苗木植林出人足控、小倉官林落葉採収入
855			烏川小官代境界査定入用			横帳	
879			（官林関係書類）			紙	横帳の紙（和紙）・墨で記載

シリーズ：区

サブシリーズ：水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
307	文政２	1819	（堰費関係記録簿　文政２年～明治13年）			綴	
294	明治８	1875	証拠物写幷効用書　（明治８年～明治18年）			綴	
278-8	明治14	1881	堰費山論其他ニ関スル書類　三号（明治14年～明治16年　堰費控訴原告上呈書類）			綴	保証書、委任状の事、証拠物写、委任状、規約書の各綴を一まとめにしたもの。
283	明治15・８・９	1882	堰費催促之訴状之写	下堀耕地黒岩助一郎外３名	松本治安裁判長判事補黒柳塊蔵	綴	原告下堀耕地黒岩助一郎　外３名が被告は扇町戸主一同に対して堰費催促の訴訟をおこした。
296	明治15・３・11	1882	追伸並ニ説明書	上告大言人　高橋一勝同□代人斎藤平吾	大審院判事寺島直	綴	（綴りに使用されている罫紙には菊の御紋付。）
303	明治15・８・９	1882	堰費催促ノ控訴	控訴者黒岩助一郎、黒岩東十郎、外２人	被控訴者斎藤平吾外３人	綴	明治15年８月９日松本治安庁へ訴訟、明治17年９月15日裁判。
313	明治15	1882	拾ヶ堰費訴訟関係綴（明治15年～明治16年）			綴	明治15年治第264号ノ一件。御願、証拠物写、奉願口上之覚、陳弁書、補正上申書、陳述書、質問書、上申書　等それぞれの綴りをさらに一つに綴ったもの。
372	明治15・12	1882	拾ヶ諸木金出入帳	烏川村下堀耕地総代		横帳	
383	明治15・12・５	1882	拾ヶ堰諸木代仮割帳	下堀耕地総代		横帳	
276-3	明治16	1883	一札證文のこと（写）　外　（堰費控訴被告上呈書類）			冊子	答弁、論弁□、保証書、証拠写、等いくつかの綴りを一つにまとめた冊子。
276-6	明治16・12・10	1883	答弁（堰費控訴被告上呈書類）	□先総代　黒岩東十郎		綴	
278-7	明治16・６	1883	証拠物之写　２部（堰費控訴原告上程書類）			綴	薄い綴（明治16年６月17日付）と厚い綴（明治16年６月25日付）の２部。冒頭は同じ。薄い方は厚い方の途中までの写。
276-8	明治17・９・15	1884	堰費催促之訴答遂審理　言渡（堰費控訴被告上呈書類）	松本治安裁判所	原告下堀耕地黒岩助一郎、黒岩東十郎、外２名。被告扇町斎藤平吾、斎藤定江、外２名。	縦冊	明治十五年第二百六拾四号　長野県信濃国南安曇郡烏川村下堀平民与山林弥外百二拾六名総代兼同耕地平民　原告　黒岩助一郎　同・・・
278-10	明治17・11・20	1884	斎藤氏あて書類綴（堰費控訴原告上呈書類）		斎藤	綴	第一回論弁業写、堰費出途表、記の綴り
278-3	明治17	1884	委任状（堰費控訴原告上呈書類）	下堀耕地須澤喜十　外118名	黒岩助一郎、黒岩東十郎、中田忠三郎、曽山常吉、黒岩宗一	綴	扇町斎藤平吾外３名に対し堰費催促を黒岩助一郎外４名に委任。

シリーズ：区

サブシリーズ：水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
816	明治32・3・26	1899	拾ヶ堰工事人足代金支払引換票	南安曇郡拾ヶ堰普通水利組合管理鳥川村役場	各下堀人夫引纏人	綴	引替票35枚
140	明治42	1909	拾ヶ堰ニ関スル書類綴込			綴	
145	大正3	1914	拾ヶ堰普請賃金支払簿	下堀耕地		綴	
143	大正4	1915	拾ヶ堰普請賃金計算書 拾ヶ堰普請賃金支払簿	下堀耕地		綴	
165	大正4	1915	拾ヶ堰普請賃金口別帳	下堀耕地		綴	
102	大正5	1916	大正五年度後半期　拾ヶ堰普請賃金支払帳	下堀		縦帳	
106	大正5	1916	拾ヶ堰普請賃金口別帳	下堀耕地		綴	
161	大正5	1916	大正五年度前半期　拾ヶ堰普請賃金支払帳　下堀耕地			綴	
783	大正10	1921	十ヶ堰（拾ヶ堰）普請賃金支払帳	下堀耕地		綴	
754	大正10・2	1921	水利組合会議員選挙人名	下堀総代		綴	計23名
142	大正11	1922	拾ヶ堰普請賃金口別帳	下堀耕地		綴	
736	大正11・2・24	1922	拾ヶ堰水利組合会議員改選推薦候補者関係			綴	
541	大正14・8	1925	拾ヶ堰普請賃金口別帳	下堀耕地		綴	
853	4月	—	拾ヶ堰普請ニ付酒代（4月～6月）			横帳	
103			（普請賃金割当金）			紙	
276-1			堰費控訴被告上呈書類入			袋	
276-4			記　（堰費控訴被告上呈書類）			綴	拾ヶ堰費拾分一請求高、始終審訴訟入費、等各費用の記載。
276-5			弁駁書（堰費控訴被告上呈書類）			綴	明治十七年控大九十一号一件ニ付控訴原告ヨリ提出セシ要領書幷ニ甲号証明ヲ駁シ・・・
276-7			堰賃催促ノ□訴（堰費控訴被告上呈書類）			綴	長野総代□□南安曇郡鳥川村下堀耕地平民曽山・・・
278-1			堰費控訴原告上呈書類入			袋	大審院　十八年三百六十七号
278-5			地域絵図（堰費控訴原告上呈書類）			絵図・地図	拾ヶ堰を挟み、原告側と被告側を示した絵図
278-6			弁駁（堰費控訴原告上呈書類）			綴	証第二万六十四号堰費一件ニ付被告上呈ノ答弁者ニ対シ左ニ弁駁仕・・・
285			陳述書（下書カ）	黒岩助一郎　外2名	松本治安裁判所長判事補黒柳塊蔵	綴	朱書校正箇所あり。登録番号284か何かの下書きと思われる。
300			証拠物追加ノ写			綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：土地

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
417	明治6・7	1873	券地入用書出帳	第九大区七小区下堀金村		横帳	
274	明治10・2・8	1877	地券　3枚	長野県		紙	鳥川村4841番地、鳥川村4821番地、鳥川村4692番地
266	明治12・7・1	1879	地券　4枚	長野県	下堀金共有地	紙	鳥川村5009番、同村4284番、同村13番、同村10番
469	明治16・4	1883	毎戸建家坪数調査簿	南安曇郡鳥川村下堀耕地		横半	
299	明治17・4・13	1884	借地証書	鳥川下堀耕地山田菊次郎	同耕地総代幷耕地一□	罫紙	
344	明治19・8	1886	新田反別調査帳	下堀耕地総代		横半	
382	明治21・1	1888	現地筆数調査簿	現地総代		横帳	
828	明治21・1	1888	（反別帳）			和綴じ	
267	明治21・4・26	1888	地券	長野県主事南安曇郡長小坂善之助	持ち主　科布村・鳥川村・小倉村	紙	鳥川村4792番
288	明治22・5・8	1889	（鳥川村拾番地並に拾壱番地の持ち主記名誤りの件）	下堀耕地		綴	黒岩十郎外120名の連名簿、土地台帳誤名訂正願、譲渡申山之事、理由書、意見書、等の綴りを一纏めにした綴
268	明治24・3・25	1891	公図（鳥川山弐拾四ヶ共有地及岩原上堀下堀共有地之図）	高根遊人	岩原・田多井・田尻・中堀・中萱・熊倉・中曽根・細萱・踏入・寺所・住吉・小海渡・本村・成相町　外7地区の総代	絵図・地図	

シリーズ：区

サブシリーズ：水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
293	明治17	1884	証拠物写綴込	鳥川村原告総代黒岩助一郎　外3名		綴	三綴の合本
301	明治17・4	1884	要領書			綴	
306	明治17・12・6	1884	堰費拾年度表（12月25日上呈出控）	控訴代□□　伊藤久蔵	長野始審裁判所松本支庁長　判事斎藤戒三	綴	
273	明治18・5・18	1885	上申書	斎藤平吾	長野県審裁判所松本支庁長　判事	綴	
276-2	明治18	1885	拾ヶ堰ニ干スル雑書類　四号　（明治18年～明治28年　堰費控訴被告上呈書類）			冊子	明治18年～明治28年までの諸つづりを1冊にしたもの。橋梁控、契約書、拾ヶ堰萬請分精仕方、拾ヶ堰諸事成議書、規約書、等
276-9	明治18・8・29	1885	裁判言渡書（控訴）（堰費控訴被告上呈書類）	長野始審裁判所松本支庁書記重田辰吉	控訴人下堀高地黒岩助一郎、黒岩東十郎、曽山常吉。被控訴人扇町斎藤平吉、斎藤定江、外2人	縦冊	明治十七年控訴第九十一号
284	明治18・3・23	1885	陳弁書	控訴被告総代斎藤平吾 大言人岩淵大松	長野始審裁判所松本支庁長　判事斎藤戒三	綴	明治17年控訴第91号への陳弁
305	明治18・2・26	1885	弁論書	控訴被告総代長瀬久太郎、斎藤定衛、斎藤平吾	長野始審裁判所松本支庁長　判事斎藤戒三	綴	
461	明治18・6・2	1885	（勤人足書上）			横帳	拾ヶ堰水利土切会決議、鳥羽地内切口、拾ヶ堰□村地内切口、拾ヶ堰中萱地内原田□砂代、□□所曽請、等の工事現場名と勤人氏名の書上。
275	明治19・3・22	1886	堰費催促一件長野始審裁判所松本支庁終裁判不当ノ上告伏関係	上告代言人高橋一勝	大審院判事寺島直	綴	
278-4	明治19・5・10	1886	堰費催促一件長野始審裁判所松本支庁ノ終審裁判不当上告ノ答（2部）	被上告総代兼黒岩東十郎　外1名	大審院　判事原田種成	綴	一部は清書（楷書）、一部はその写し
446	明治19・4	1886	乙組拾ヶ堰普請出勤人名簿	南安曇郡鳥川村□堀耕地		横帳	
837	明治19・5	1886	拾ヶ堰空俵控帳	下堀耕地総代		横半	
269	明治20・3・28	1887	裁判言渡書	大審院長兼民事第二局長尾崎忠治	下堀耕地扇町人民倉田民蔵　外十三名総代	縦冊	
462	明治20	1887	拾ヶ堰普請人足出勤簿・柏原入作普請人銘簿	南安曇郡鳥川村堀金・下堀		横帳	
270	明治20・1・28	1887	上告状之写及び弁駁書			綴	上告状之写と弁駁書が繋がって一つになっている。
286	明治20・5・23	1887	委任状（下堀扇町堰費関係）	下堀金耕地118名	故黒岩東十郎、黒岩助一郎、外4名	綴	
241	明治21・7・28	1888	済口為取換証	南安曇郡鳥川村下堀耕地拾ヶ堰井掛の惣代黒岩助一郎　外5名、同耕地字扇町惣代斎藤平吾　外3名		紙	
278-2	明治22	1889	内山林入会権に関する争訟（明治22年～明治28年　堰費控訴原告上呈書類）			綴	鑑定書・裁判言渡書・判決正本・判決謄本等が一つに綴られたもの。原告人扇町斎藤平吾、外4名　被告人岩原耕地田口三郎平　外7人
386	明治22・8	1889	後半期拾ヶ堰普請人足出勤簿	鳥川村下堀総代		横帳	
304	明治23・3・13	1890	受取証	黒岩助一郎	同耕地12□（譲）番人	紙	金銭関係
316	明治24	1891	拾ヶ堰工事勤人足記載帳　四月	南安曇郡鳥川村下堀耕地		横帳	
317	明治24	1891	拾ヶ堰普請人足貸銀明細簿　十二月	下堀総代		横帳	
318	明治24	1891	拾ヶ堰普請人足貸銀明細簿　八月	下堀耕地		横帳	
852	明治27	1894	拾ヶ堰普請出勤人簿	鳥川村下堀区		横帳	
333	明治28・1	1895	拾ヶ堰後半期普請人足賃銀明細簿	下堀総代		横帳	
814	明治30	1897	規約（拾ヶ堰工事の一部について）	曽山□喜蔵　外多数連名		綴	
817	明治30	1897	拾ヶ堰普通水利組合管理歳入出予算関係書類綴	拾ヶ堰普通水利組合管理鳥川村長青柳市三郎	組合会議員松島永一郎	綴	
820	明治31	1898	規約（拾ヶ堰工事の一部について）	青柳喜三蔵　外多数連名		綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：土地

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
289	明治30・10	1897	土地台帳誤記訂正の件	南安曇郡烏川村黒岩重義外125人	松本税務管理局長 司税官菊池良	綴	明治30年10月１日に連名書付願書を提出、同年10月16日誤記訂正の件聞届、同年12月27日この件は詮議の次第あるを以て取消す
868	明治33	1900	（下堀共有地納税関係綴）	共有地代納人黒岩宗一、	下堀耕地年番総代	綴	明治三十三年度租税領収書23枚、共有地諸税取替、領収書20枚、代納金請求書
850	明治35・８・11	1902	下堀共有地ニ係ル諸税代納・領収書	代納人黒岩宗一	下堀耕地総代	綴	
815	明治36・１・15	1903	共有地代納金計算書（兼請求書）	代納人黒岩宗一	下堀耕地総代	紙	
203	明治42	1909	耕地々価割一覧表　後半期	年番総代		綴	
197	明治43	1910	下堀区民所有地価金表	前年期惣代		綴	
204	明治43	1910	下堀畔地々価金一覧表　後半期	年番総代		綴	
110	大正４・８	1915	地租名寄帳　二冊の内第二号	下堀耕地		縦冊	
722	大正４・８	1915	地租名寄帳　二冊ノ内第一号	下堀耕地	大正８年８月新調	綴	
236	昭和29	1954	一人別地価帳	下堀耕地		綴	
821	10月21日	—	綴（土地台帳誤証訂正出頭の件）	年番総代		綴	
796			耕地共有地等ニ干スル各控　二号	下堀金耕地		綴	野取絵図帳、開墾調査帳、地目変換野取絵図帳、畦畔調査帳、畦畔調査耕地控帳、胞衣埋場殻置願、斃獣畜埋焼場殻置願、などの綴の合本
801			名寄帳上堀分一			和綴じ	表紙の文字がほとんどはげ落ちて読めず。冊子の底に書かれている物を資料名にした。
833			一人別田反別取調明細簿	南安曇郡烏川村下堀耕地		横半	明治十□年第一月

シリーズ：区

サブシリーズ：生活

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
342	明治16・８	1883	諸伝馬弁橋梁引合帳	下堀耕地総代		横帳	
349	明治17・７	1884	牛馬持人名調査簿	下堀高地総代		横帳	
676	明治43	1910	村河川橋梁修築控帳	総代		綴	
246	大正12	1923	生活改善節約規定	下堀耕地		綴	
255	昭和２	1927	廻馬伝出欠簿・野鼠駆除実施配付覚・契約書	耕地総代・畦地惣代外		綴	三綴が一つに綴られている。
260	昭和15・６・27	1940	備寸配給切符（家族世帯数調査票）	下堀区長		綴	袋入り
496	昭和15・11	1940	地下足袋配給名簿	下堀区		綴	
534	昭和15	1940	地価足袋配給名簿	下堀区		綴	
616	昭和15・12	1940	木炭配給等	下堀区		綴	
570	昭和16・１・29	1941	奉仕臨時大衆興行関係	寺西興業社　寺西孝太郎	下堀区長	葉書	出征遺家族の慰問のため、また一般の人々の楽しみに興行のため。広告チラシ２部添付あり。
591	昭和16	1941	各種配給帳	下堀区長		冊子	
617	昭和16	1941	配給関係（衣類・日用品）			綴	雪袴、タオル、手ぬぐい、ズボン、シャツ、軍手　等
573	昭和17・９・４	1942	地下足袋購入可能通知書（地下足袋切符）	下堀区長		紙	
602	昭和17	1942	供出管理米関係綴	下堀区長、部落団体長	長野県知事、烏川村農会長	綴	「供出管理米集計表」と「管理米出荷請書」を綴ったもの。冒頭に赤鉛筆で「不用」と記載がある。
758	昭和17	1942	各種配給帳	下堀区長		冊子	記載項目　マッチ、木炭、酒類、綿製品、国債、戸籍
232	昭和18	1943	各種配給帳	下堀区長		縦冊	
749	昭和19	1944	各種配給帳	下堀区長		冊子	
819	昭和34・４・11	1959	請取証（落葉松苗代金）	北安曇郡常盤村　菅澤惣吉　外１名		紙	
58	昭和49	1974	生活改善実行委　発受信書綴			綴	
851	４月	—	小倉官林小柴採収	総代曽山逸次郎		紙	全20名が４月□９日に着手します。
681			小倉国有委託林小柴落葉採収図			絵図・地図	

シリーズ：区

サブシリーズ：生活

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
787			下堀区生活改善実践要綱	下堀区		紙	手書きガリ版印刷。婚礼では祝儀金一円と定めた時代。婿・嫁入ノ儀廃止。引出物廃止等。葬儀では近親者以外の香典廃止、花輪供物の廃止（喪家にて作った供物のみ許可）等
812			（各作業出席人名簿）	烏川村総会衛星組合、総代、年番総代		綴	用水路浚渫依頼関係書類、小倉官林落葉採収出席人名簿附入費覚（明治44年度・大正元年度）の３つの綴を一つにしたもの。
822			下堀区倹約規定　４部		近隣	綴	一葬式ノ際・・、一葬式際・・、一節句ニのぼり・・・、一現役兵入営・・・、外。近隣相互ニ注意スベキコト。綴１部と紙３部
189			帳場（木の種類と価格）			横帳	
400			（氏名・馬頭数書上）			横帳	氏名と所有する馬の頭数（と思われる）が記載されている。山地税と書かれているか。
196			道上四号丁場			紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：軍事

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
222	明治38・11	1905	南安共立軍人凱旋門設立賛成人名簿（２冊他）	藤森馥太郎　藤森新吾　轟亨　赤羽久平　丸山高次郎		冊子	
846	明治38	1905	建議書	有志者102名		綴	
310	明治39	1906	①恤兵会規則 ②明治三十九年　恤兵金第三回寄附帳　下堀耕地 ③明治三十八年　恤兵金第二回寄附帳　下堀耕地 ④明治三十八年九月二十三日　堀金学校開学式寄附人名簿 ⑤規約（烏川官林輪伐払下ヲ目的トシ其締結条項） ⑥恤兵会寄附扣 ⑦建議書			綴	
759	昭和12	1937	労力奉仕出勤者名簿	下堀区長		綴	下堀公開堂ニ搬入ノ事、応召兵農家ニ対スル労力奉仕ニ関スル件、名簿
568	昭和16	1941	軍事郵便はがき及び封書	各所属部隊	下堀区長あるいは扇町区長	一括	はがき10通、封書３通
860	昭和16	1941	春期中等学校勤労奉仕請入計画表			綴	南安曇農学校、南安曇北部農学校
254			義勇兵連名簿			綴	義勇兵の生年月日は明治23年～昭和６年の人
744			（氏名と所属部隊名）			紙	７名について、それぞれ所属している部隊名が記されている。

シリーズ：区

サブシリーズ：講

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
911	昭和17	1942	馬頭観世音講祭典覚（昭和17年～昭和28年）			綴	当番氏名、収入・支出の金額・事由、新規加入者氏名　など
912	昭和28・４	1953	馬頭観世音講祭典費（昭和28年～昭和36年）	田甫村・道北・道南・田屋村・北村・下村		縦冊	
910	昭和31	1956	馬頭観世音講　祭典順番順位（昭和32年～昭和37年）	田甫村・田屋村・道南・道北・北村・下村		綴	

シリーズ：区

サブシリーズ：発受信

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
447	明治16	1883	記（烏川村戸長役場からの通知控）			横帳	
388	明治17・2	1884	戸長役場達し弁廻章控簿	下堀金総代		横帳	
205	明治42	1909	役場通知書綴込	総代		綴	
215	昭和４	1929	通知状覚	下堀扇町村両区　土木委員　内山委員　衛生委員	下堀区長	綴	
579	昭和６	1931	昭和六年度通知□状控	下堀区関係者名		綴	諸通知の型等
470	昭和７	1932	昭和七年度通知控	下堀区長		綴冊	
214	昭和８	1933	印刷綴	下堀区		綴	
859	昭和16・11・14	1941	御通知（慰問袋・千社詣り）	下堀扇町両区長	区常会員、各種団体長	紙	国防婦人会女子・青年団役員は慰問袋作成、各種団役員区常会員各位は千社詣り・・
745	昭和16・９・10	1941	（健康保険組合設立認可に関する会議出席依頼）	下堀区長	各組合員	紙	同封の茶封書に入っていたもの。
544	昭和25	1950	昭和二十五年下堀区宛諸綴	各所各人	下堀区	綴	日赤募金領収書、双葉会予算書、寄付金（上水内郡壬生様、岐阜県養蜂家、北海道養蜂家）美須々宮奉賛金領収書、奉仕団各区納付金依頼書、土木費配分額通知、耕地一般の井係参集通知、本澤線林道（災害復旧）工事について　紙質劣化有
743	昭和26・４・７	1951	一般周知への取計願	下堀耕地総代	補助員	紙	耕地評議委員会決定事項実施に関する件、緑化運動の実施に関する件、米倉龍也烏川村後援会
935	昭和36	1961	発来輸綴	下堀耕地総代		綴	
115	昭和41	1966	発信書綴	下堀耕地総代		綴	
117	昭和41	1966	受信書綴	下堀耕地総代		綴	
116	昭和42	1967	発信書綴	下堀耕地惣代		綴	
936	昭和45	1970	発受信書綴	下堀耕地総代		綴	
59	昭和49	1974	発受信書綴			綴	
61	昭和50	1975	発受信書綴	下堀耕地惣代		綴	
60	昭和51	1976	発受信書綴			綴	
62	昭和52	1977	発受信書綴			綴	昭和52年度～昭和53年度
66	昭和54	1979	発受信書綴	庶務		綴	
67	昭和54	1979	受信書綴			綴	
68	昭和54	1979	発信書綴			綴	
69	昭和55	1980	受信書綴			綴	
70	昭和55	1980	発信書綴			綴	
71	昭和56	1981	受信書綴			綴	
72	昭和56	1981	発信書綴			綴	
73	昭和57	1982	受信書綴			綴	
74	昭和57	1982	発信書綴			綴	

シリーズ：下堀学校（集成学校）

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
362	明治７	1874	①学校元資金利子取立簿（明治８年１月より） ②元資利子入簿控（明治８年２月） ③学校元資利子取立出入簿（明治８年４月） ④学校元資利子出入帳（明治７年11月１日より）	集成学校		横帳	
398	明治８	1875	①校費使払元扣帳　一月二月分（明治８年２月28日） ②校費払方帳　三月四月分（明治８年４月） ③四月十五日学校伝馬 ④記	①第百五番　集成学校 ②第百五番　集成学校 執事		横帳	④は横帳をつなげた紐に括りつけられていたもの。
419	明治８	1875	校費払方簿	集成学校		横帳	９月・10月分
443	明治８	1875	元資利子取立簿　九十月	集成学校		横帳	
358	明治８・１	1875	出納差引計算簿	第百五番集成学校		横帳	
389	明治８・１	1875	教員世話役日勤簿	第百五番集成学校		横帳	
420	明治８・１	1875	校費元払簿	第百五番集成学校		横帳	
421	明治８・１	1875	事務記載帳	第一百五番集成学校		横帳	
359	明治８・３	1875	教員世話役出席名簿	筑摩県第百五番集成学校		横帳	
368	明治８・７	1875	校費払方簿	集成学校		横帳	
390	明治８・８・28	1875	元資利子取立帳	集成学校		横帳	
345	明治８・12	1875	差引記載簿	下堀学校		横帳	
354	明治８・12	1875	学校元資金十一十二取立簿	下堀学校		横帳	

シリーズ：下堀学校（集成学校）

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
396	明治８・12	1875	耕地全利子取立控	下堀学校		横帳	
425	明治９	1876	校費払方簿　三四月	下堀学校		横帳	
426	明治９	1876	校費記載簿　五六月	下堀学校		横帳	
427	明治９	1876	校費記載簿　七八月	下堀学校		横帳	
428	明治９	1876	校費書留簿　十一・十二月	第百五番下堀学校		横帳	
429	明治９	1876	指引記載簿　十一・十二月	第百五番下堀学校		横帳	
430	明治９	1876	差引簿　三・四月	下堀学校		横帳	
431	明治９	1876	校費払方簿　一二月	下堀学校		横帳	
432	明治９	1876	日勤簿　従四月	校務役員		横帳	
433	明治９	1876	五六月差引簿	下堀学校		横帳	
434	明治９	1876	元資利金取立簿　三四月	下堀学校		横帳	
435	明治９	1876	校費書留簿　九・十月	第百五番下堀学校		横帳	
436	明治９	1876	元資取立簿	下堀学校		横帳	
438	明治９	1876	校費記載簿　三四月	下堀学校		横帳	
439	明治９	1876	出納指引簿　九十月	第百五番下堀学校		横帳	
440	明治９	1876	元資取立簿　九十月	第百五番下堀学校		横帳	
441	明治９	1876	元資取立簿　七八月	下堀学校		横帳	
442	明治９	1876	元資利子取立簿　一二月	下堀学校		横帳	
445	明治９	1876	元資利金取立帳　十一十二月	第百五番下堀学校		横帳	
456	明治９	1876	差引簿　七八月	下堀学校		横帳	
437	明治９・１	1876	学校借用金返済簿	第九大区七小区烏川村下堀学校		横帳	
459	明治10	1877	元資利子取立出入弁支払簿	第一百五番小学下堀学校		横帳	
325	明治11	1878	明治十一年学資関係綴	下堀学校		横帳	九十分学資出入簿、第一期学資金入帳、元資利子取立帳、学校金割渡元帳、学校金割戻元帳　の横帳を一つに綴ったもの。
424	明治11	1878	執事世話役日勤簿	下壕学校（下堀学校）		横帳	
444	明治11	1878	学資割元明細簿　九十月	下壕学校（下堀学校）		横帳	
450	明治11	1878	七八分学資出入簿	下堀学校		横帳	
451	明治11	1878	学校費支払帳　二月四月六月	南第九大区七小区烏川村下堀学校事務扱所		横帳	
452	明治11	1878	校費月括細々取調帳	第六大学区第十八番中学区第百拾番小学下堀学校		横帳	
449	明治11・７	1878	学資改正割元明細簿	下堀学校		横帳	
454	明治11・７	1878	学資改正割元明細簿	堀金学校		横帳	
453	明治11・８	1878	学校資金動産点数割賦帳	第九大区七小区下堀学校		横帳	
448	明治11・12	1878	第六期学校費用取調帳	第百五番小学下壕学校（下堀学校）		横帳	
323	明治12	1879	第三期学費取立控帳	南安曇郡烏川村下堀学校		横帳	
324	明治12	1879	明治十二年学資関係綴	下堀学校		横帳	九～十二月学資割元帳、第六期学校費取調帳、第三期学資割元明細帳、第二期学費割元明細帳、第四期学資割元帳の横帳を一つに綴ったもの。
321	明治12・１	1879	学校資金貸付簿	下堀学校		横帳	
392	明治12・１	1879	執事世話掛日勤簿	第十番下堀学校		横帳	
328	明治12・４	1879	学資金取立出入帳	下堀学校		横帳	
327	明治12・７	1879	第四期学資取立控帳	南安曇郡烏川村下堀学校		横帳	
363	明治16・１	1883	学校資金貸付簿	南安曇郡烏川村下堀学校		横帳	
335	明治17・１	1884	一人別学資割元帳	南安曇郡第十八番学区下堀学校		横帳	
357	明治17・１	1884	学費徴収簿	南安曇郡第十八番下堀学校		横帳	
416			①午ノ村小物面かき割帳（弘化３年12月） ②元資金利子取立帳（明治10年）	①下堀金村 ②第一百拾番小学		横帳	
391			（金額・氏名書上　表紙破れ）			横帳	上段に金額下段に氏名を書き連ねたもの。
422			（金額・氏名書上）			横帳	営繕口、書籍買入ノ口、雑費ノ口、諸給料、総計、等月別支出関係の書上げ

シリーズ：消防組

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
476	大正６・１	1917	消防組御中	山久		横冊	
669	大正６・２・３	1917	下堀消防組夜警日報及びはがき１通	下堀消防組		綴	大正６年２月３日から大正７年４月17日まで。はがきの差出人は南安曇郡有明荘本屋次作、あて名は下堀消防組。
482	大正６・５	1917	一時控	山久	消防組	横半	
477	大正６・８	1917	通帳	山久	下堀消防組	横半	
100	大正７	1918	①大正七年度後半期　下堀消防組費徴収原簿 ②大正七年十月十二日修　唧筒修繕費明細控	①下堀本郷惣代 ②下堀耕地		綴	
635	大正７	1918	皆勤精勤者	下堀消防組		綴	
700	大正７	1918	歳出入計算書	下堀消防組会計課		綴	
887	大正７	1918	支払証明書　31枚	下堀消防組組頭中田嘉十郎	会計係	紙	同封の「領収証入袋」に入っていたもの。
895	大正７	1918	（領収書類）	下堀消防組		封筒	「大正七年度出初式領収証入袋」とその中身、「大正七年度秋期演習領収書入」とその中身
478	大正７・１	1918	通帳	山久	下堀消防組	横半	
519	大正７・１	1918	支払証明書	南安曇郡烏川村下堀消防組		冊子	
633	大正７・１・６	1918	出初式収支明細簿	下堀消防組		綴	
648	大正７・５	1918	夜警日誌	下堀消防組		和綴じ	
484	大正８	1919	一時控	山久	下堀消防組	横半	
628	大正８	1919	夜警日報	下堀消防組		横帳	
651	大正８	1919	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 青柳良策		横半	
652	大正８	1919	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 堀井玉勇		横半	
653	大正８	1919	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 中村留市		横半	
701	大正８	1919	歳出入計算書	下堀消防組		綴	
896	大正８	1919	（領収書類）	下堀消防組会計課		封筒	「大正八年度出初式及賞品代領収書在中」「大正八年度領収書入消防会計課」の封筒とその中身
888-３	大正８・１	1919	組頭送迎会賛成者	下堀消防組		綴	送別会は豊科亀遊廼で行われ、その領収書が最後のページの袋になってる中に添付されている。
709	大正８・４	1919	夜警日誌	下堀消防組		冊子	
527-２	大正９	1920	大正十年春季園習字用明細書	下堀消防組		綴	綴が一つ、その間に領収書・記・証の紙が４枚はさんであった。
527-５	大正９	1920	出初式勘定帳	下堀消防組		綴	綴りのほか業者発行の書類が４通挟まっていた。
572-１	大正９	1920	消防組書類（受取書、領収書の類）	各店舗等	下堀消防組	紙	中身を入れた袋と受取書・領収書類。袋にはさらに572枝番号２～９の書類が入っていた。
572-５	大正９	1920	出初式勘定帳	下堀消防組		綴	綴に４枚の請求書・領収書の類が挟まっている。
661	大正９	1920	夜警日報　監督組頭	下堀消防組		横半	
702	大正９	1920	歳出入計算書	下堀消防組		綴	
572-10	大正９・１	1920	覚	長野県南安曇郡烏川村 下堀　萬商　玉条商店 鶴川治平	下堀消防組	横半	
572-11	大正９・１	1920	通帳	山久	下堀詰町消防組	横半	
654	大正９・１	1920	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 黒岩正平		横半	
655	大正９・１	1920	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 渋川下枝		横半	
472	大正10	1921	出初式賞与者調書	下堀消防組		綴	
527-３	大正10	1921	秋季演習費用明細書	下堀消防組		綴	
527-４	大正10	1921	出初式費用計画書	下堀消防組		綴	
572-２	大正10	1921	春季演習費用明細書	下堀消防組		綴	同綴に、記が１枚、証が２枚、領収証が１枚、合計４枚はさんである。
572-３	大正10	1921	秋季演習費用明細書	下堀消防組		綴	
572-４	大正10	1921	出初式費用計算書	下堀消防組		綴	綴に４枚の請求書領収書の類が挟んである。
656	大正10	1921	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 清澤源一郎		横半	表紙がない綴

シリーズ：消防組

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
634	明治40	1907	下堀消防組々員名簿			綴	任命日が明治40年５月25日から大正15年の組員が記載されている。
708	明治43	1910	夜警日誌	下堀消防組		綴	
693	明治43・４	1910	支払証明用紙　第二号	下堀消防組　組頭代理用		冊子	
695	明治43・４	1910	支払証明用紙　第一号	下堀消防組組頭用		冊子	
697	明治43・４	1910	組費支払ニ対スル受取用紙　第二号	下堀消防組組頭代理控		冊子	
892-２	明治45・１・19	1912	当座預金通帳（明治45年～大正４年）	下堀消防組		冊子	892-１の領収書類と一緒になっていたもの。明治45年１月19日開設大正４年４月15日廃止
629	明治45・３	1912	決議録	下堀消防組		縦帳	
707	明治45・３	1912	夜警日誌	下堀消防組		綴	明治45年３月12日から大正２年12月４日（一部記載のない年月あり）
664	大正２	1913	下堀消防組夜警日報	下堀消防組		綴	
698	大正２	1913	被服費領収書	下堀消防組		冊子	
705	大正２	1913	夜警日誌	下堀消防組		和綴じ	
696	大正２・４・14	1913	支払証明書	下堀消防組		冊子	
618	大正２・７	1913	寄附金帳	下堀消防組		綴	
572-６	大正３	1914	出初式諸費	下堀消防組		綴	山久請求書付
665	大正３	1914	下堀消防組夜警日報	下堀消防組		綴	
891	大正３	1914	（領収証・証明書類）	下堀消防組		紙	同封の和紙袋の中に一括して納められていたもの。通、証明書、記、請取証、領収証　等
485	大正３・６	1914	一時控	山久	下堀消防組	横半	
479	大正３・10	1914	下堀消防組帳	山久	下堀消防組	横半	
666	大正４	1915	下堀消防組夜警日報	下堀消防組		綴	
667	大正４	1915	下堀消防組夜警日報	下堀消防組		紙	紙14枚、綴りひもが取れて無い状態。
670	大正４	1915	下堀消防夜警日報	下堀消防組　監督小頭		和綴じ	
671	大正４	1915	下堀消防組夜警日報	北村小頭髙橋吉男		綴	
672	大正４	1915	下堀消防組夜警日報	下堀消防組		和綴じ	
712	大正４	1915	夜警日誌	下堀消防組		和綴じ	
892-１	大正４	1915	（領収証・証明書類）	下堀消防組		紙	領収証、記　等一緒に丸めてまとまっていたもの。
483	大正４・８	1915	一時控	山久	下堀消防組	横半	
668	大正５	1916	下堀消防組夜警日報	下堀消防組		綴	
711	大正５	1916	夜警日誌	下堀消防組		冊子	裏表紙無し
767	大正５	1916	下堀消防組予算書	下堀消防組		綴	
893	大正５	1916	（領収証・証明書類）	下堀消防組		紙	同封の諸領収証入と書かれた和紙の袋にはいっていたもの。領収証、記、請取金証、精算書　等。
480	大正５・１	1916	一時控	山久	消防役員	横半	
481	大正５・１	1916	一時控	山久	下堀消防組	横半	
694	大正５・１	1916	支払証明書	下堀消防組		冊子	
710	大正５・５	1916	夜警日誌	下堀消防組		和綴じ	
575	大正５・12・31	1916	歳出入計算書	下堀消防組会計課		綴	
643	大正６	1917	夜警日報　第一号	下堀消防組　監督小頭 高橋吉男		横半	
644	大正６	1917	夜警日誌	下堀消防組		和綴じ	
646	大正６	1917	夜警日報　第一号	下堀消防組		横半	裏表紙消失、綴じ紐が無い状態
647	大正６	1917	夜警日報　第二号	下堀消防組　監督小頭 高橋吉男		横半	
649	大正６	1917	夜警日報　第一号	下堀消防組　監督小頭 青柳孝三郎		横半	
645	大正６	1917	夜警日報　第二号	下堀消防組　監督小頭 青柳良策		横半	
650	大正６	1917	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 青柳孝三郎		横半	
663	大正６	1917	夜警日報	下堀消防組　監督小頭 黒岩正平		横半	
699	大正６	1917	歳入出計算書	下堀消防組会計課		綴	
79	大正６	1917	下堀消防組費後半期徴収原簿			綴	
890	大正６	1917	支払証明書　38通　外	南安曇郡烏川村下堀消防組組頭中田嘉十郎	会計掛	紙	袋入り。支払証明書および借用証書等
894	大正６	1917	（領収証）	下堀消防組		紙	大正六年度出初式領収証入袋とその書類、領収証

シリーズ：消防組

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
703	大正10	1921	歳出入計算書	下堀消防組		綴	
897	大正10	1921	御通	下堀販売之部	下堀消防組	横半	羊かん八本、浪の花一升、豆フ三丁・・・
658	大正10・1	1921	夜警日誌	下堀消防組		縦冊	
657	大正10・4	1921	夜警日報	下堀消防組　監督小頭清澤源一郎		横半	
572-9	大正10・11	1921	牛越忠□君中田□次君送別会賛成連名	下堀消防組		綴	年号は「大正九年度消防組書類入」の袋(572-1)に入っていたことから推測。
706	大正11	1922	夜警日誌	下堀消防組		冊子	
888-1	大正11	1922	領収書入袋	諸氏・諸団体	下堀消防組	綴	同封の「領収証入袋」に入っていたもの。この袋には外に888-2・888-3の綴が納められていた。
888-2	大正11	1922	高橋吉男君紀念品贈呈寄附帳	有志者		綴	888-1の茶封筒に入っていた綴。年代は袋の記載から。
898	大正11	1922	(下堀消防組関係書類)	下堀消防組		一括	出初式費計算書、年度皆勤者一覧
659	大正11・1	1922	夜警巡邏証印帳	下堀消防組　組頭　監督小頭高山義人		横半	
641	大正11・4・10	1922	火之見櫓上棟諸費計算書（幷ニ領収書及設計書注文書及寄附帳）	下堀消防組		綴	
660	大正11・12	1922	夜警証印帳	下堀消防組　小頭中村正一		横半	
662	大正12	1923	夜警証印帳	下堀消防組		横半	
632	大正14	1925	下堀消防組歳入出予算書			綴	
627	大正15	1926	下堀消防組器具置場改築関係書類綴	下堀消防組		綴	消防組器具置場改築幷ニ上棟式諸費計算書、夜警詰所改築決算書、夜警詰所器具置場設計書、領収証、請取証、報告書、寄附帳　等の綴りを合本したもの。
631	大正15	1926	決算報告書	烏川村下堀消防組		綴	
899-1	大正15	1926	(下堀消防組関係書類)	下堀消防組		紙	「大正十五年度受取書類」と斜めに書かれたかみに、受取書、記、受領証、領収証等が丸く一緒にくるまれていたもの。
899-3	大正15	1926	御通	高山商店	下堀消防組	横半	
899-2	大正15・1	1926	志□恵（控　カ）	烏川信用組合	下堀消防組	縦半	
782	大正15・2	1926	消防組器具集場幷□□住所仮築寄附帳	扇町下堀消防組		綴	
228	昭和2	1927	夜警日誌	烏川下堀消防組		冊子	
630	昭和2	1927	下堀消防組予算書	下堀消防組		綴	
768	昭和2	1927	決算報告書	烏川村下堀消防組		綴	
185	昭和2・1・	1927	通帳	烏川信用購買販売利用組合	消防組	綴	
187	昭和2・1・	1927	御通	高山商店	下堀消防組	綴	
639	昭和2・4	1927	田甫火之見櫓改築関係書類	下堀消防組		綴	
733	昭和3	1928	会計簿	下堀消防組		綴	
804	昭和3	1928	領収証書	下堀消防組		綴	
642	昭和3・3	1928	夜警証印帳	下堀消防組		横半	
713	昭和4	1929	夜警日誌	下堀消防組		冊子	
704	昭和5	1930	夜警日誌	下堀消防組		冊子	
900	昭和5	1930	(下堀消防組関係書類)	下堀消防組		紙	領収書類、記、計算書、受取書
547	昭和11	1936	下堀消防組歳入出予算書	下堀消防組		綴	
240	昭和13	1938	下堀消防組予算書	下堀消防組		綴	
515	昭和13	1938	下堀組消防組決算書	下堀消防組		綴	
572-7			出初式及大巡検諸費勘定後可受取分	下堀消防組		綴	
572-8			大巡検諸費支出金			綴	
637			高橋吉男君紀念品贈呈寄附帳	有志		綴	№634の文書に、小頭高橋吉男は大正４年１月に消防組員に任命、大正６年１月４日本県警察部長より功労証下附セラル記載あり。
638			前組頭代理小頭山田久弥君記念品寄附帳	下堀消防組有志		綴	№634文書に、山田久弥は大正６年１月６日に組員に任命、大正５年１月６日本県警察部長ヨリ功労証下附セラルとある。
640			火之見櫓設計書			綴	

シリーズ：諏訪神社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
813	明治28	1895	諏訪社新築工事領収証綴	各所	宮掛総代、耕地総代、下堀金、等	綴	
818-2	明治33	1900	払下材木収支明細簿・賽銭箱入費幷ニ未社井垣新築入費明細簿	下堀耕地氏子年番総代		綴	
818-3	明治33	1900	木材代金未納ノ分（賽銭箱）	年番総代		綴	
818-4	明治33・7・1	1900	請取証書	上ホリ伊藤政十	下堀耕地氏神総代平倉	罫紙	下堀耕地氏神賽銭箱
198	明治35・4・19	1902	積立金	榊連中		横半	
805	明治41	1908	規約書（扇町諏訪神社を本郷諏訪社へ合祀する関係規約）			綴	扇町諏訪神社を本郷諏訪社へ合祀するに伴い、扇町末広連と本郷榊連とを合併し榊連と称すること云々
562	昭和10・4	1935	上申書（燈篭五基新設願）	上申者一同	諏訪神社氏子総代	綴	
553	昭和11	1936	氏子人名簿	下堀区		綴	
546	昭和11	1936	決算表	村社諏訪神社		綴	
552	昭和11	1936	収支予算表	南安曇郡烏川村字堰上村社諏訪神社		綴	
528	昭和17	1942	歳入歳出決算書	村社諏訪神社		綴	
505	昭和22・4・20	1947	諏訪神社祭典奉納演芸費寄附帳	諏訪神社		綴	
212	昭和26	1951	決算書（昭和26年度）及び予算書（昭和27年度）	下堀諏訪神社		綴	
551	昭和27・4・11	1952	諏訪神社祭典寄附額申請書	榊青年会	両耕地総代	綴	
856	昭和34	1959	賽銭箱勘定帳・払下材木勘定帳・小宮柵勘定帳	耕地総代・氏子総代		横帳	賽銭箱仕立代金幷諸雑費、警村払下諸費、小宮柵仕立費、材木売渡代金控、村社諏訪神社賽銭箱勘定帳等
49	昭和42	1967	予算書 (祭典費)	榊青年		綴	
89	昭和45・2・19	1970	案内状（諏訪神社にて祈年祭）	諏訪神社氏子総代	下堀耕地総代	紙	
263	39・8・24	—	記の綴り（請求書）		下堀氏子総代	綴	
101			下堀村社社務所新設工事設計書			綴	
843			神社明細帳由緒記入願	無格社神明宮社掌佃長男　同氏子総代	長野県知事	綴	
818-1			下堀耕地氏神賽銭箱用材記　外	上堀大工棟梁伊藤政十外	材木商店兼□郎外	綴	
865			(諏訪神社関係）３件	諏訪神社氏子総代、区長	区長	紙	氏子負担金賦課請求書（昭和15年）、諏訪神社氏子供□金（大正）、当選状型(昭和８)

シリーズ：公民館・集会所

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
473	昭和26	1951	公民館増築材ザッパ売卸原簿	公民館増築委員会計係		綴	S５大の綴と烏川村農業協同組合下堀支部のB７大通帳
512	昭和26	1951	(公民館増築不足金の徴収について)			綴	戸数割、村民税割、合計
585	昭和26・10・10	1951	確認通知書（下堀区公民館増築）	長野県建築主事清水正邦	南安曇郡烏川村	綴	
112	昭和48・8・19	1973	公民館屋根工事会計控			紙	
731			公民館増築会計簿	(下堀区)		縦冊	
113			下堀集会所改修及び増築工事設計書　一号			綴	
211			下堀集会所改修及び増築工事設計書　二号			綴	

シリーズ：青年団

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
873	１月13日	—	(青年団代表者報告書)	下堀青年団長　黒岩泰大	下堀区長	紙	団長黒岩泰大　副団長青柳昭太郎　同内川好子
554	３月18日	—	敬老慰労会開係綴（企画書）	下堀青年団	下堀耕地総代	綴	出所は、罫紙に印字されていることより。

サブフォンド：村役場

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
309	明治19・３・６	1886	義金募集方依頼	烏川村長		綴	
825	明治33・11・12	1899	丙第二〇四号 (国有林落葉採収区画割換候事)	烏川村役場	下堀耕地総代	紙	
845	明治33	1900	(烏川村役場からの通知）　２件	烏川村役場	下堀耕地総代	紙	農会・南安曇郡烏川村農会々則、神職合議

サブフォンド：村役場

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
824	明治34	1901	（烏川村役場からの通知） ８通	烏川村役場、拾ヶ堰普通水利組合管理烏川村役場	下堀氏公総代、下堀耕地総代	紙	神官給料、奠業講習会開設、小倉国有林落葉採収、神官給料領収証、県会議員選挙人関係、拾ヶ堰普通水利組合選挙、村会議員、伝染病予防・清潔法施行
849	明治35・２・26	1902	（烏川村役場からの通知） １件	烏川村役場	下堀耕地総代	紙	長野地方森林会関係、□奉人名（名簿綴）
826	明治36	1903	（烏川村役場からの通知） ４通	烏川村役場	下堀耕地総代	綴	衆議院議員投票関係、県会議員選挙投票関係、衆議院議員選挙人名簿、畔木伐採について
847	明治40	1907	（烏川村役場からの通知） ２件	烏川村役場	下堀耕地総代	綴	村会議員選挙及び選挙人名簿（綴）、衆議院議員選挙関係（紙）
677	明治41	1908	役場通知書綴込	烏川村役場	下堀耕地総代	綴	
675	明治42	1909	衆議院議員選挙有権者名簿	烏川村役場	下堀耕地総代	綴	計53人氏名
207	明治42・１・16	1909	トラホーム患者未検診者・患者名簿	烏川村役場	平倉甚吾	綴	
291-1	大正２・12	1913	南安曇郡烏川村字銚子口奥内山三ヶ共有山経営規定	烏川村役場	下堀耕地総代	綴	烏川村役場から下堀耕地総代へ送られたもの。同資料の外、封筒・送付書きあり。
291-2	大正２・12	1913	南安曇郡烏川村字銚子口奥内山三ヶ共有山経営規定			綴	B４大わら半紙に印刷し、糊付けして綴ったもので、291-１と内容は同じ。
871	大正13・３・22	1924	野鼠駆除執行二関スル件	烏川村農会長	農会役職員浅川勇吉	紙	
509	大正13・８・10	1924	烏川村共有林関係取決書類綴	烏川村岩原他二十三部落共有山林管理村長黒岩重義		綴	綴（議第22号～28号、訴訟提起後和解調書、和解書、南安曇郡烏川村中堀金外十八部落共有山林分割実測図）の外、烏川村弁四ヶ部落共有山林実測図１/20000　１枚あり。
673	昭和２	1927	昭和２年下堀区宛烏川村役場通知	烏川村役場	下堀耕地総代・松島虎雄	綴	綴られたものの外、下堀耕地総代宛６通、松島虎雄宛10通
571	昭和５	1930	下堀区長宛書簡　11通	烏川村役場	下堀区長、下堀総代、平林実治、松島周一郎	封筒	
609	昭和８	1933	烏川村農会関係書類（昭和７年度～昭和10年度）	烏川村		綴	
221	昭和12・２・１	1937	昭和拾壹年度歳入出決算表	南安曇郡烏川村三ヶ共有山		綴	
503	昭和15	1940	地価足袋配給関係綴	烏川村長	区長殿	綴	
688	昭和15	1940	労務資源調査簿	烏川村長	各区長	紙	備考に「陸海空作業庁要員見込ニ付チハ希望職業欄ニ特ニ符号チ附スルコト」極秘文書。男女・就職希望者供出可能者調査簿調査員保存で同封の茶封筒に入っていたもの。
751-1	昭和15・９・６	1940	砂糖回数購入券　外	烏川村長	下堀区長	紙	砂糖回数購入券１枚、同日付号外「砂糖配給票送付ノ件」１枚、書類入れ茶封筒
751-2	昭和15	1940	砂糖配給人名簿　２綴	烏川村長	各区長	綴	昭和15年７月30日分１綴、昭和15年10月12日分１綴。２綴とも751－１の茶封筒に納められていた。
861	昭和16	1941	綿製品配給明細表・衛星綿配給ニ関スル件			紙	
864	昭和16	1941	（烏川役場村からの通知）	烏川村役場	各区長	紙	
872	昭和16・11	1941	①乳幼児健康相談開設ニ付公会堂集会所等使用方照会ノ件（昭和16年11月10日） ②（日誌事変出征兵士武運長久祈願祭並に戦没勇士の慰霊祭執行について　昭和16年11月９日）	①烏川村長 ②烏川村青少年団長	①各区長 ②各　村会議員・区長・団体長	紙	
564-1	昭和16・５・28	1941	春期中等学校勤労奉仕請入関係書類	烏川村農会長	各区長	綴	勤労奉仕地区担任表（紙１枚）が挟んである。
564-2	昭和16・６・４	1941	第五回一般消費綿製品（農林水産労働作業衣ラ□□）配給割当	烏川村役場		紙	職印あり。564-１に挟んであったもの。
586	昭和18	1943	区長宛通知の綴	烏川村長	下堀区長	綴	綴りの紐が取れかかっている。

サブフォンド：村役場

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
691	昭和18	1943	昭和十八年配給関係書類綴	烏川村役場	各区長	紙	資料の状態が非常に悪い。 自家用醤油用塩割当ニ関スル件、醤油回数購入権ニ関スル件、家庭用綿縫糸ノ件、□類配給ニ関する、□□用塩割当・・、左記ノ通り・・志願兵健勝祈願祭執り致シ・・・・、家庭用マッチ配給明細表、食料油配給ニ関スル件、食油・石鹸・ミカン配当ニキスル件、輸出不能及特免品配給表、労働作業衣用綿製品配給明細表、縫針配給ニ関スル件、家庭用綿配給明細表、地下足袋・・・、地下足袋配給数量通知ノ件、地下足袋・・、労働作業衣用綿製品配給明細表　等
862	昭和18・１・２	1943	応召兵歓迎関係通知	烏川村役場	区長・各部落常会長・隣組長	紙	
692	昭和26	1951	中学校建設寄附金後期分領収証（型）	中学校建設委員		紙	
580-1	昭和26	1951	赤十字募金に就て及び昭和二十六年度日本赤十字社長野支部事業概要	日本赤十字社長野支部		紙	
580-2	昭和27・４・26	1952	日赤募金委員会々議事項	烏川村	各部落（岩原・倉田・上堀・中堀・下堀・扇町）	綴	
580-3	昭和27・５・６	1952	日赤募金基礎資料送付について	烏川村日赤募金委員長烏川村長	委員	紙	
784	昭和27	1952	南安曇郡烏川村下堀区上水道計画概要　２部	烏川村		綴	年月日については事業年次計画表が昭和27年度から始まっているから。「将来」「総工費」「内訳」「実際」の文字が「將來」「總工費」「内譯」「實際」と表記されている辺りの時代。
878	昭和27・５・６	1952	在外公館等借入金確認請求に関する法律の一部改正による確認請求書受付について	烏川村長	中田陸夫	紙	
88	昭和29	1954	財政計画（豊科町　昭和29年度及びその後５ヶ年度の財政計画）			綴	
907	昭和40・７・31	1965	契約書	堀金村長斎藤敬語	下堀耕地総代	紙	旧烏川山林財産区有林の一部売却代金について
530	６月17日	—	松本中学校生徒勤労奉仕受入計画表	南安曇郡烏川村		綴	
249			村税戸数割（２冊子）	烏川村役場		綴	冊子２部の内、青い罫紙に載っているほぼ同じ氏名が、赤の罫紙にほぼ同じ順番で記載されている。
867			（戦時下の米作関係書類） ５件	烏川村農会、外不明		紙	農機具購入券、食糧自給強化施設耕地事業四ヶ年計画ニ関スル件、各米穀生産者及地主ノ自家用保有米ハ左ノ基準ニヨリ□出セル一ヶ年分、管理米価格表、桑園等ノ整理ニヨル麦増産計画ニ関スル件、六月ノ常会ニ取上ゲ事項
874			学校見取図			紙	二階建ての学校見取図。教室・教員室・機械室・女子体操場・男体・裁縫等の記載あり。

七日市場区有文書目録

区運営

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
5 - 1	明治23・５・３	1890	七日市場耕地規約書写（明治23年）・和解調書（明治43年219号立替事件、大正７年）	南安曇郡明盛村七日市場耕地　耕地一同		縦冊	大正七年　和解調書を含む 第四七号
5 - 2	大正７・７・16	1918	和解調書			罫紙	宝一七　第十七合
29	昭和８・２	1933	宝蔵庫保管品目録帳	七日市耕地		罫紙	第二十八号

区会

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1	明治16	1883	暮割元之記			横冊	明治16年～明治31年
2	明治32	1899	初集会決議録			横冊	明治32年～昭和８年
12	大正６	1917	大正六年　大正七年　大正八年度決議記載　初集会決議録ノ一	七日市耕地		罫紙	宝一四　第十四号
13	大正７	1918	①大正七年五月五日耕地集会 ②大正七年五月十二日委員集会 ③式次第 ④指令第2951号（基本財産ニ関スル件）	④南安曇郡長		罫紙	

会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
26	明治41	1908	従明治四十一年　横澤堰入費帳	七日市		横帳	明治41年～昭和33年
9	明治44・10	1911	四拾四年前期後期訴訟費用仮割元帳			縦帳	宝九　第九号
20	昭和２・９	1927	梓川改良工事費年度取立明細書	耕地総代扱		横帳	宝二四　第二四号
22	昭和７・３	1932	寄附帳・徴集控・収支計算綴込　出征兵士優待寄附帳	七日市区		罫紙	
23	昭和25	1950	自昭和二十五年度　耕地費用各人別取立帳（其ノ四）	七日市耕地		洋綴じ	
16			消防器具備附金寄付帳			罫紙	宝二一　第二十一号 裏表紙に「大正十三年三月　□斯倫唧筒寄附芳名簿　明盛消防組」の記載あり

開墾

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
14			小倉開墾七日市規約（①小倉官林開墾規約、②貯金通帳）			罫紙	宝一九　第十九号

軍事

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
6	明治27・12	1894	軍事義捐金録	七日市場		縦帳	
10	明治37	1904	①明治参拾七年五月　七日市軍人優待規則幷ニ義援金之連名 ②明治参拾七年　第二回優待金領収簿　七日市場優待会 ③明治参拾八年五月一日　日露戦役ニ付優待寄附帳 ④明治参拾八年五月拾三日　優待寄附帳			縦帳	宝七　第七号

水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
28	明治41	1908	従明治四十一年　横澤堰地価並協議留	七日市		和綴じ	
27	昭和31	1959	従昭和参拾壱年　記録帳　横澤堰			洋綴じ	昭和31年～昭和45年
17			梓川水利損害倍償請求書			罫紙	封筒あり

生活

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
11	大正５・２・22	1916	鶏規約書			罫紙	宝一三　第十三号

サブフォンド：長野県

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
281	明治31・７・11	1898	罹災者救恤の奇特	長野県知事正五位權藤貫一	烏川村下堀耕地	紙	金六円八十三銭三厘
823	明治34・７・27	1901	（公有山林取締規則）	知事		罫紙	長野県令第47号。罫紙は南安曇郡烏川村役場のもので知事公印もないので、写と思われる。
210	昭和29・９	1954	共同募金の手引き	社会福祉法人長野県共同募金会		冊子	指導者奉仕者必携
217	昭和30・１	1955	押売り予防の秘訣	長野県防犯協力会連合会		冊子	表紙に手書きで「下堀耕地懲代殿」と記載。
179	昭和32	1957	昭和32年度共同募金指導者奉仕者必携　共同募金のお知らせ	社会福祉法人　長野県共同募金会		冊子	

サブフォンド：南安曇郡

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
623	大正７・７・31	1918	公有林野整理方針同管理処分取扱方針	南安曇郡役所南安曇郡長上原雄一郎		冊子	
792	大正９・５・20	1920	南安曇郡報綴（第一号～第三号）・入営部隊一覧表　外			綴	第一号（大正９年５月20日発行）、第二号（大正９年７月20日発行）、第三号（大正９年９月20日）の外、入営部隊一覧表、国勢調査（方法）が一つに綴られているもの。

サブフォンド：その他

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
827	明治35・１・11	1902	（烏川村字堰上国有林落葉採収代金納入先通知）	豊科少林区署長佐藤兼太郎	信濃国南安曇郡烏川村願人黒岩永治	紙	納入は大林区署長発布の納入告知書にて行う。
239	昭和13・秋	1938	皇紀二千六百年記念事業として森林境界標の設置を奨む　２部	信濃山林会南安曇郡支会		紙	
857	昭和16・10	1941	銃後の各位へ	恩寵財団軍人援護会長野県支部　名古屋逓信局、郵便局		紙	活字印刷物
889	昭和16・９・25	1941	翼賛信州　第一号	大政翼賛会長野県支部		紙	新聞　戦争物資動員の日、強化せよ！銃後奉公、臨戦態勢は国民皆労から、かなものを進んで供出　御国の御用に役立てましょう・・・
742	昭和22・５・24	1947	町会部落会廃止に伴う衣料品の末端割当及配給方法に関する件	商工省繊維局鈴木重郎	県知事	綴	
902	昭和30・２・５	1955	防犯信州　新聞２部	防犯信州社		その他	防犯捜査の方法、危ない世代感、大日本土木が防犯団体結成、高砂舟の鬼火、違反はこの手口で、村独自の防犯組織、押し売り予防の秘訣、選挙違反の搦手を語る、押し売り予防の秘訣、世相を反映する家出人、あの手この手の知能犯、警察音楽隊芦田村（北佐）へ、あれやこれやの落とし種見聞
909	昭和44・11・１	1969	世界農林業センサスの実施通知と回答用紙	農林省統計調査部長岩本道夫	南安曇郡堀金村烏川下堀　須沢正幸（市町村農業集落あて）	紙	
748	昭和		秋葉神社火まつり大祈禱申込書（パンフレット）	秋葉山本宮秋葉神社（静岡県）	南安曇郡堀金村下堀　代表竹内鈴一	その他	宛先が「堀金村」。昭和30年４月１日以降
607			夏期防犯の栞	豊科地区警察署防犯係		綴	

土地

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
7	明治40・10	1907	地価一人別内訳帳	七日市場耕地総代		縦帳	宝三　第二一号
8	明治40・10	1907	地価一人別取調帳	七日市場耕地総代		縦帳	宝四　第四号
15	大正10・9	1921	大正十年九月調　反別　地価　名寄帳			罫紙	宝二〇　第二十号
18	昭和 2	1927	昭和二年度調　庄野堰掛り七日市場各人名寄帳田			罫紙	宝二三ノ一　第二三ノ一
19	昭和 2	1927	昭和二年度調　庄野堰掛り七日市場各人名寄帳宅地　其他			罫紙	宝二三ノ二　第二十三ノ二
21	昭和 7	1932	名寄帳　田之部			罫紙	
24	昭和27・8	1952	水稲反別明細書　第五十八号			綴	
3			田名寄帳　第壱号	七日市耕地		縦帳	
4			宅地　畑　雑地　名寄帳	七日市場耕地		縦帳	宝二　第二号

公民館

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
25	昭和36	1961	公民館使用簿			綴	

青年会

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
37	明治40	1907	会員名簿	七日市青年会		洋綴じ	明治40年～昭和14年
47	明治43・12・25	1910	謝状	温明盛尋常高等小学校	七日市青年団	紙	
48	大正11・4・1	1922	感謝状	南安曇郡温明尋常高等小学校長	七日市青年会員	紙	
30	大正12	1923	青年会日誌　記録簿　第一号	七日市青年会		洋綴じ	大正12年度～昭和７年度
31	昭和 8	1933	青年会日誌　記録簿　第二号	七日市青年会		洋綴じ	昭和８年度～昭和10年度
32	昭和11	1936	記録簿　第三号	七日市青年会		洋綴じ	昭和11年度～昭和14年度
33	昭和15	1940	記録簿　第四号	七日市青年会		洋綴じ	昭和15年度～昭和17年度４月12日
42	昭和15	1940	（七日市場青年会会計簿）			洋綴じ	昭和15年度～昭和29年度
38	昭和16・7・7	1941	分団団則	明盛村青年団七日市分団		罫紙	
34	昭和17	1942	青年団記録簿	明盛青年団七日市場分団		洋綴じ	昭和17年度～昭和21年11月３日まで
35	昭和21	1946	青年会記録簿	明盛青年会七日市分団		洋綴じ	昭和21年度～昭和26年度
39	昭和21	1946	貸出記録	七日市図書館		和綴じ	昭和21年度～昭和22年度
40	昭和24	1949	図書貸出簿	七日市青年会		和綴じ	昭和24年度～昭和26年度、27年度一部あり
36	昭和27	1952	青年会記録簿	七日市場青年会		洋綴じ	昭和27年度～昭和28年度
41	昭和27	1952	昭和27年度　貸出簿	七日市図書館		綴	
43	昭和31	1956	昭和31年度・昭和32年度　七日市　家政部記録	七日市青年会　家政部		洋綴じ	
46	昭和31	1956	体育部　No 2	七日市青年会		洋綴じ	昭和31年度～昭和32年度
44	昭和33	1958	昭和33年度　七日市場　家政部記録	七日市場青年会		洋綴じ	
45	昭和34	1959	家政部　昭和三十四年度	七日市場青年会		洋綴じ	

上堀区資料目録

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1	昭和16	1941	議事録　上堀区（皇紀2601年、昭和16年度）	上堀区		冊子	
2	昭和17	1942	会議録　上堀区	上堀区		冊子	
3	昭和21	1946	会議録　上堀区	上堀区		冊子	
4	大正11	1922	区長引継録（大正11年～昭和45年）			冊子	
5	昭和20	1945	会議録　上堀区	上堀区		冊子	
6	昭和５	1930	協議録　上堀区（昭和５年～昭和14年）	上堀区		冊子	
7	昭和18	1943	物資配給簿　上堀区	上堀区		冊子	
8	昭和18	1943	結婚式改善規定　上堀区	上堀区		冊子	

上鳥羽区文書目録

サブフォンド：上鳥羽区

シリーズ：区

サブシリーズ：区運営

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
97	明治33・5・	1900	豊科村上鳥羽衛生組合規約	上鳥羽衛生組合員　中野豊穂外		綴	袋入り
358	明治42・3・15	1909	工事留札（社務所材木運賃大工人夫仕上一式等）	建築委員		紙	封筒入り
52	大正4	1915	大正四年度前半期伝馬帳	上鳥羽		横帳	
54	大正9	1920	大正九年後半期　伝馬控			横帳	
107	大正13・10・	1924	伐採規定	丸山弥太郎外		綴	
35	大正14	1925	大正十四年後半期　諸伝馬帳	上鳥羽		横帳	
46	大正14・2	1925	備品台帳	上鳥羽耕地		横帳	
10	昭和2・8・12	1927	昭和二年前半期戸数調	上鳥羽		横帳	
110	昭和16・2・10	1941	（区常会の決めごと、紀元節の宮城遥拝の徹底等）			横帳	
435	昭和17	1942	団員名簿（本籍地・住所・氏名・家族構成・職業・身体状況）			紙	破れあり
29	昭和20	1945	昭和二十年度　前半期後半期戸数調			横帳	
103	年代不詳	—	記 （氏名と豊科村の番地）			綴	入っていた封筒には「真鳥羽堰必要書類入」と書かれている。
127	大正4・8・27	1915	①地上権設定証書 ②奉納状（御幕一張） ③官有地使用手続書 ④烏川村岩原外二十三ヶ部落共有山林整理書 ⑤黒川堰堀立ニ付川西川東へ対し交渉取為替書ノ写 ⑥謝状（戦病死者吊慰料） ⑦安曇村大野川霜害救済義金収支決算 ⑧豊科町道道路線規　大正4年11月20日 ⑨新村堰ニ関スル下川陳情書　大正5年6月 ⑩豊科高等女学校敷地々均工事設計書 ⑪道路水路友有地調査帳　大正7年7月 ⑫梓橋停車場敷地土盛及道路新築費寄附総額	②中沢元義　⑩長野県	②村社諏訪神社	綴	袋入り ②大正2年9月24日　③大正7年7月14日　⑤明治8年3月18日　⑥大正9年11月27日
140	年代不詳	—	雑紙一括			紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
121	明治26・4・12	1893	松本病院豊科引分金為取換証	本山精一郎外7人		罫紙	
281	明治30・7・31	1897	明治三十年度勘左エ門堰費前半期割			綴	
359	明治42	1909	受取証綴	新橋　田中屋　外	上鳥羽惣代	綴	
228	明治42・3・5	1909	新築負御中様 （瓦積り証）	明盛村及木　小嶋喜太郎		綴	
88	大正2・4・22	1913	飛騨道延長開鑿入用帳	惣代		横半	
367	大正2・5・21	1913	瓦見積り証		上鳥羽　惣代	罫紙	
375	大正2・6・25	1913	記（材木名と金額）	材木商　松坂屋房吉	鳥羽村	紙	
373	大正2・9・13	1913	記（受負手品代等）	惣代	丸山平蔵	紙	
28	大正3	1914	大正三年度　小使給取立帳	上鳥羽		横帳	
34	大正3	1914	①大正三年度前半期　耕地費取立帳 ②大正三年度前半期真鳥羽堰割元帳 ③大正三年七月　小落掛廻□□面付帳 ④大正三年度前半期　小落掛廻人別調帳	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑤大正二年度　真鳥羽堰普請星上帳　⑥大正三年度　真鳥羽堰普請人足面付帳　⑦大正二年前半期　耕地費書抜帳　⑧大正三年度前半期　耕地費出入帳
105	大正4	1915	大正四年度　耕地ニ関スル領収書綴			紙	袋入り
400-1	大正4・2	1915	通	丸山商店	上鳥羽惣代	横半	袋入り 大正4年2月～大正5年1月
400-2	大正4・3	1915	通帳	□松屋　竹内錠市	上鳥羽耕地惣代	横半	袋入り 大正4年3月～大正5年3月
400-3	大正4	1915	酒之通	飯野屋	上鳥羽御総代	横半	袋入り
400-4	大正4	1915	領収証綴	丸山雑貨店　外	上鳥羽御惣代	綴	袋入り
400-5	大正4	1915	領収証綴			綴	袋入り
400-6	大正4	1915	領収証綴（耕地費地租割等）			綴	袋入り
49	大正4	1915	①大正四年前半期耕地費割帳 ②大正四年前半期耕地費書抜帳 ③大正四年度前半期真鳥羽堰割元帳 ④大正四年前半期三堰割元帳 ⑤大正四年度前半期下川割元帳	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑥大正四年七月二十日より　小落掛廻人足面附帳
5	大正4	1915	①大正四年度後半期耕地費割帳 ②大正四年度後半期より　真鳥羽堰普請星揚帳 ③大正四年度後半期　真鳥羽堰割元帳 ④大正四年度後半期三堰割元帳	上鳥羽		横帳	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
56	大正4・8・19	1915	大正四年度十ヶ堰上鳥羽底樋割元帳	上鳥羽		横帳	
106	大正5	1916	大正五年度　諸領収書			紙	袋入り
26	大正5	1916	①大正五年度前半期三堰割帳 ②大正五年度前半期　揚水費下川割帳 ③大正五年度前半期　真鳥羽堰割元帳	上鳥羽		横帳	
27	大正6	1917	①大正六年度前半期　耕地費取立帳 ②大正六年度前半期耕地費割元帳 ③大正六年度前半期耕地費書抜帳 ④大正六年前半期真鳥羽堰割帳 ⑤大正六年度前半期三堰割元帳 ⑥大正六年度前半期下川割帳	上鳥羽		横帳	
25	大正6・1・17	1917	①大正五年度後半期耕地費取立帳 ②大正五年度　小使給料取立帳	上鳥羽		横帳	
41	大正7	1918	①大正七年度後半期耕地費割帳 ②大正七年後半期真鳥羽割元帳 ③大正七年度　下川割後半期割元帳 ④大正七年後半期耕地費附込割元帳 ⑤大正七年度　後半期両鳥羽割 ⑥大正七年後半期　三堰割元帳 ⑦大正八年二月　戸数取調帳 ⑧大正七年度後半期耕地費取立帳	上鳥羽		横帳	
44	大正7・1・18	1918	①大正六年度後半期耕地費割帳 ②大正六年度後半期耕地費割元帳 ③大正六年後半期真鳥羽堰費割帳 ④大正六年後半期三堰割元帳 ⑤大正六年度後半期下川割帳 ⑥大正六年度後半期耕地費取立帳	上鳥羽		横帳	
134	大正7・3・26	1918	記（蕎麦粉代受取）	信州松本市幅上町　田中蕎麦製粉所		紙	
43	大正7・8・	1918	①大正七年度前半期耕地費割元帳 ②大正七年度前半期下川割帳 ③大正七年度前半期真鳥羽割元帳 ④大正七年前半期耕地費附込割元帳 ⑤大正七年前半期　耕地費取立帳 ⑥大正七年八月　戸数取調帳	上鳥羽耕地		横帳	
57	大正8	1919	①大正八年度後半期取立帳 ②大正八年度後半期耕地費割帳 ③大正八年度後半期真鳥羽堰割帳 ④大正八年度後半期三堰割元帳 ⑤大正八年十月十五日　下川後半期割元帳	上鳥羽耕地		横帳	資料名続き・・・⑥大正九年一月十日　第三回農□□□費用割帳　⑦大正八年後半期　三堰割元帳　⑧大正八年後半期　耕地費附込帳
58	大正8	1919	①大正八年度前半期取立帳 ②大正八年八月十七日割　大正八年度前半期耕地費割元帳 ③大正八年八月　大正八年度前半期耕地費書抜帳 ④大正八年度　諸伝馬星上帳 ⑤大正七年度前半期三堰割元帳 ⑥大正八年度前半期下川割元帳 ⑦大正八年度前半期三堰割元帳 ⑧大正八年度前半期真鳥羽割帳 ⑨大正八年八月九日　第二回農技問題ニ関スル費用割帳	上鳥羽耕地		横帳	
40	大正9	1920	大正九年度前半期耕地費取立帳	上鳥羽		横帳	
50	大正9	1920	①大正九年度　後半期取立帳 ②大正九年後半期　普請星上帳 ③大正九年後半期　三堰割元帳 ④大正九年度　真鳥堰後半期割元帳 ⑤大正九年度後半期耕地費附込帳	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑥大正九年度　後半期耕地費割元帳
55	大正9	1920	①大正九年度前半期耕地費割元帳 ②大正九年八月　大正九年度前半期耕地費書抜帳 ③大正九年度　下川前半期割元帳 ④大正九年度上条□ニ関スル下川前半期割元帳 ⑤大正九年度前半期　三堰割元帳	上鳥羽耕地		横帳	資料名続き・・・⑥大正九年度前半期真鳥羽堰割元帳
63	大正10	1921	大正十年前半期　與曽井仲蔵書出綴		上鳥羽惣代	綴	
104	大正10	1921	耕地領収書 （大正10、12、13年分）			紙	袋入り
16	大正11	1922	大正十一年一月　大正十年後半期取立帳	上鳥羽区		横帳	
31	大正11	1922	大正十一年後半期耕地費書抜帳			横帳	
42	大正11	1922	①大正十一年後半期耕地費取立帳 ②大正十一年後半期耕地費割元帳 ③下川割元帳 ④大正十一年度後半期三堰割元帳 ⑤大正十一年後半期真鳥羽堰割元帳			横帳	資料名続き・・・⑥傷害被告事件ニ関スル費用取調書

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
45	大正11	1922	①大正十一年前半期耕地費取立帳 ②大正十一年度前半期三堰割元帳 ③大正十一年度前半期真鳥羽堰割元帳 ④大正十一年度前半期耕地費割元帳 ⑤大正十一年度前半期戸数調	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑥大正十一年度前半期耕地費書抜帳　⑦大正十一年前半期　用水惣代小落掛廻星上帳　⑧大正十一年度　用水惣代小落掛廻面附帳　⑨大正十一年度真鳥羽堰普請人足星上帳
47	大正11・1	1922	大正十年後半期割元帳	上鳥羽		横帳	
30	大正12	1923	大正十二年度より　豊科町農会費取立帳	上鳥羽区		横帳	
32	大正12	1923	①大正十二年後半期耕地費割元帳 ②大正十二年前半期耕地費割元帳 ③大正十二年前半期耕地費取立帳 ④大正十二年前半期　真鳥羽堰普請面附星揚帳	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑤大正十二年　諸伝馬帳　⑥大正十二年後半期耕地費取立帳　⑦大正十二年前半期耕地費書抜帳　⑧大正十二年前半期真鳥羽堰費割元帳　⑨大正十二年度後半期　真鳥羽堰割元帳
1	大正13	1924	①大正十三年度　耕地費取立帳　前半期 ②大正十三年度　耕地費割元帳 ③大正十三年度　耕地費書抜帳 ④大正十三年五月　小落掛廻星上帳 ⑤大正十三年九月二日　真鳥羽堰費割元帳 ⑥大正十三年七月三十日　三堰割元帳 ⑦大正十三年七月二十六日　第１回　下川割元帳 ⑧第二回　下川割元帳 ⑨大正十三年前半期　用水総代勤務小落掛廻一人別明細帳	上鳥羽		横帳	
360	大正13	1924	領収書・受取証			綴	破れあり
38	大正13	1924	①大正十三年度後半期　耕地費取立帳 ②大正十三年度後半期　耕地費書抜帳 ③大正十三年後半期　耕地費割元帳 ④大正十三年九月　旱害地免租申請調査委員其他出勤簿	上鳥羽耕地		横帳	資料名続き・・・⑤大正十三年後半期　諸伝馬及小落掛廻帳　⑥大正十三年　真鳥羽堰後半期割帳　⑦大正十三年度後半期下川割元帳
485	大正13・5	1924	買物□			横半	表紙破損
2	大正14	1925	①大正十四年度後半期　耕地費取立帳 ②大正十四年度後半期　耕地費割元帳 ③大正十四年前半期　耕地費割元帳 ④大正十四年度後半期　耕地費書抜帳	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑤大正十四年度後半期真鳥羽堰費割帳　⑥大正十四年度後半期割三堰　⑦大正十四年後半期　真鳥羽堰普請星揚帳
37	大正14	1925	①大正十四年度前半期耕地費取立帳 ②大正十四年度前半期真鳥羽堰割元帳 ③大正十四年前半期　耕地費書抜帳 ④大正十四年度前半期三堰割元帳			横帳	資料名続き・・・⑤大正十四年度前半期用水惣代小落掛廻星揚帳　⑥大正十四年用水惣代小落掛廻面附帳　⑦大正十四年真鳥羽堰普請人足星揚帳　⑧大正十四年請伝馬帳
39	大正15・8・15	1926	①大正十五年度前半期耕地費取立帳 ②大正十五年前半期耕地費書抜帳 ③大正十五年前半期伝馬帳 ④大正十五年八月三日　真鳥羽堰前半期割元帳	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑤大正十五年七月二十六日　下川割元帳　⑥大正十五年　用水惣代小落掛廻出勤簿　⑦大正十五年　用水惣代小落掛廻土地調査委員星揚帳　⑧大正十五年戸数調　⑨大正十五年前半期三堰割元帳　⑩大正十五年前半期割元帳　⑪大正自十四年至十五年　梓川農業水利改良工事費地元負担金割帳　⑫大正十五年梓川農業水利改良工事費割元帳　⑬大正十五年八月十日　梓川改良工事ニ対スル費用仮割帳　⑭梓川農業水利改良工事取立帳
131	昭和２	1927	領収証綴	安曇電気株式会社外		紙	昭和２年~昭和５年
7	昭和２	1927	昭和二年前半期耕地費取立帳	上鳥羽		横帳	
4	昭和２・１・	1927	①大正十五年度後半期耕地費取立帳 ②大正十五年後半期割元帳 ③大正十五年後半期耕地費書抜帳 ④大正十五年後半期三堰割元帳 ⑤大正十五年度後半期真鳥羽堰割元帳	上鳥羽		横帳	

シリーズ：区

サブシリーズ：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
8	昭和２・８・18	1927	昭和二年度前半期耕地費割元帳	総代		横帳	
9	昭和２・８・12	1927	昭和二年前半期耕地費書抜帳	総代		横帳	
17	昭和３	1928	①昭和三年度前半期耕地費取立帳 ②昭和三年度　真鳥羽堰割元帳 ③昭和三年度　三堰割元帳 ④昭和三年度　下川割元帳 ⑤昭和三年前半期耕地費割元帳 ⑥昭和三年度耕地費書抜帳			横帳	
3	昭和３	1928	①昭和三年後半期耕地費取立帳 ②昭和三年度　真鳥羽堰割元帳　後半期 ③昭和三年後半期三堰割元帳 ④昭和三年後半期戸数調 ⑤昭和三年度後半期諸伝馬帳			横帳	資料名続き・・・⑥昭和三年度後半期　真鳥羽堰普請人足星上帳　⑦昭和三年後半期耕地費書抜帳　⑧昭和三年後半期耕地費割元帳
6	昭和３・１・	1928	①昭和二年度後半期耕地費取立帳 ②昭和二年度後半期耕地費割元帳 ③昭和二年後半期割　真鳥羽堰割元帳 ④昭和二年十一月二十九日　三堰割元帳	上鳥羽		横帳	
12	昭和４	1929	①昭和四年後半期耕地費割元帳 ②昭和四年後半期耕地費書抜帳 ③昭和四年後半期耕地費取立帳 ④昭和四年後半期真鳥羽堰割元帳 ⑤昭和五年前半期耕地費取立帳			横帳	
23	昭和４・８・６	1929	①昭和四年前半期真鳥羽堰費割元帳　八月六日於上鳥羽集会所 ②昭和四年八月二日　三堰割元帳 ③昭和四年前半期耕地費取立帳 ④昭和四年前半期耕地費割元帳 ⑤昭和四年前半期耕地費書抜帳	上鳥羽耕地		横帳	
20	昭和５	1930	①昭和五年前半期耕地費割元帳 ②昭和五年前半期耕地費書抜帳 ③昭和五年前半期戸数調帳 ④昭和五年度　真鳥羽堰割元帳 ⑤昭和五年前半期三堰割元帳	上鳥羽		横帳	
90	昭和５・７・21	1930	下川割元帳　前期			罫紙	一部破損
19	昭和６	1931	①昭和六年前半期　四ヶ割元帳 ②昭和六年前半期普請星上帳 ③昭和六年前半期耕地費取立帳 ④昭和六年度前半期三堰割元帳 ⑤昭和六年前半期耕地費書抜帳 ⑥昭和六年前半期耕地費割元帳	上鳥羽耕地		横帳	
22	昭和６	1931	①昭和六年後半期普請伝馬帳 ②昭和六年十一月二十二日　三堰割元帳 ③昭和六年後半期　真鳥羽堰割元帳 ④昭和六年度後半期耕地費取立帳			横帳	資料名続き・・・⑤昭和六年度後半期耕地費割元帳　⑥昭和六年度後半期耕地費書抜帳
21	昭和６・１・	1931	①昭和六年一月　昭和五年度後半期割元帳 ②昭和五年十二月六日　真鳥羽堰割元帳 ③昭和五年十二月二日　三堰割元帳 ④昭和五年十一月　真鳥羽堰内川整理工事明細帳	上鳥羽		横帳	資料名続き・・・⑤昭和五年第一期内川整理費用明細帳　⑥昭和五年度後半期耕地費取□□
86	昭和８	1933	昭和八年度　耕地ニ関スル領収書			紙	
82	昭和９	1934	昭和九年度　耕地ニ関スル領収書	豊科町収入役外	上鳥羽耕地惣代	紙	袋入り
327-１	昭和14・２・26	1939	送荷通知書（夏大根・トマト・西瓜・南瓜等）	中蔦屋農園	中野	紙	破れあり
327-２	昭和14・９・27	1939	（馬肉700匁、３円85銭）	平林精肉店		紙	
327-３	年代不詳	—	（一升　丸山治　等）			綴	破れあり
436	・９・11	—	記（金２円60銭）	三□屋	上鳥羽	紙	
48	・11・29	—	昭和四年度三堰割元帳	上鳥羽耕地		横帳	
53	年代不詳	—	普請呑料調			横帳	
113	年代不詳	—	請求書			罫紙	
135	年代不詳	—	記（食品代金）	丸山店	上鳥羽惣代	紙	
261	年代不詳	—	（決算額）			罫紙	メモ書き
369	年代不詳	—	記（酒・鰯干物・供物料・菓子料）			紙	
437	年代不詳	—	葬□見積書（受負金22円）			罫紙	
487	年代不詳	—	（収入　文庫費８円外、支出　電報料25銭外）			紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
69	昭和５・12・７	1930	梓川水車業者協定書	梓村代表者外		綴	２通
18	昭和16	1941	昭和十六年後半期　普請人夫並伝馬面帳	上鳥羽区		横帳	
101	年代不詳	—	約定書 （飯田堰を真鳥羽堰へ一年間併合）			紙	雛形
114	年代不詳	—	契約書 （飯田堰口の水堰木布設工事について）			罫紙	
125	年代不詳	—	①農商務省調査ニ依ル梓川農水利改良計画概要 ②梓川農業水利改良工事補助申請書　副本 ③豊科町上水道ニ関スル申合書副本 ④覚書 ⑤南安曇郡梓川農業水利改良期成同盟会規約 ⑥梓川農業水利改良工事ニ関スル概要 ⑦昭和五年前期三区割賦金明細書 ⑧協定書（梓川水改良計画事業） ⑨乍恐以書付御訴訟奉申上候 ⑩南安曇郡梓川農業水利改良期成同盟会規約 ⑪梓川農業水利改良工事ニ対スル両郡関係堰ノ交渉顛末及参考書 ⑫協定書	③豊科町長　三原儀十郎　④梓村長　樋口喜寿三外20人	⑨氷室村庄屋　太右衛門　⑫梓村長外14人	綴	袋入り ②昭和６年２月１日 ③昭和５年３月19日 ④大正14年１月30日 ⑤大正13年９月９日 ⑦昭和６年９月　⑩大正13年９月９日
126	年代不詳	—	①陳情書（発電所設置出願について） ②河水引用許可願 ③（農産物改良増殖督励委員の嘱託） ④（成相消防組からの依頼状） ⑤領収証（中萱消防組建設費への寄附） ⑥協定書（梓川水利改良工事に関する）　大正14年７月５日 ⑦飯田堰特別負担金割戻書　昭和６年	②東筑摩郡新村起業者総代　上條信　③長野県　④豊科成相消防組　⑥真鳥羽堰委員　小笠原孫市外19人	③④上鳥羽区惣代	綴	袋入り ②大正６年12月11日 ③大正11年５月27日 ④大正10年12月30日 ⑥協定書（梓川水利改良工事に関する）　大正14年７月５日　⑦飯田堰特別負担金割戻書　昭和６年
132	年代不詳	—	キ（新島内堰代等）	中野藤十	上鳥羽惣代	紙	
24	年代不詳	—	写真７点　勘左衛門堰の取入口工事ヵ			写真	
250	年代不詳	—	請書 （梓川関係区域農業水利改良工事について）	惣代	豊科町長　岡村政雄	綴	
98	年代不詳	—	梓川普通水利組合連合規約案			綴	
75	年代不詳	—	陳情書 （発電所設置に関しての不利益について）			紙	梓川疎水工事に関する書類
78	年代不詳	—	地図 （勘左衛門堰が書いてある）			絵図・地図	梓川疎水工事に関する書類

シリーズ：区

サブシリーズ：土地

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
92	大正３・12・	1914	土地所有権保存登記申請書	上鳥羽耕地共有地代表者　豊科村長　藤森馥太郎		罫紙	
93	大正３・12・７	1914	売渡証２通	上鳥羽耕地共有地代表豊科村長　藤森馥太郎	中野伴一郎	綴	
94	大正３・12・７	1914	委任状２通 （住所・氏名・押印）	中沢守一外		綴	
133	・８・16	—	書簡 （所有地の異動調のため来訪）	中澤正幸	山田	紙	
137	年代不詳	—	（337番地付近切図）			紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：生活

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
91	明治28・12・25	1895	曽駄入札書			紙	
59	大正13	1924	①災害地々租免租申請書控 ②災害地々租免租追加申請書控 ③旱害地耕作者人別表	上鳥羽		綴	
36	大正14・12・７	1925	①大正十四年十二月七日　野鼠駆除剤配当帳 ②大正十三年後半期　三堰割元帳	上鳥羽耕地		横帳	
267	大正15・６・20	1926	（失火の節、早速御駆付下され）	丸山五郎	消防組	罫紙	
70	年代不詳	—	旱害地調査野取原簿 （氏名・地価・反別）	上鳥羽		洋綴じ	ノート
138	年代不詳	—	（地区内建物寸法下書）			縦冊	
240	年代不詳	—	旱害地調査野取集簿 （字・地番・氏名）	上鳥羽		縦冊	

シリーズ：区

サブシリーズ：水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
84	明治４・４・	1871	波多堰訴訟事件書類			紙	明治４年４月～明治43年７月９日 ・預り証（差出申一札之事２通　波多堰訴訟事件書類目録１通用水約定証券之事１通）・収入綴　・鳥川村中堀金外十八ヶ部落共有山林各町村部落権利面積表
111	明治26	1893	明治二十六年　真鳥羽堰飯田堰規約書	下鳥羽耕地惣代外		綴	消印
83	明治29	1896	梓川水利改良ニ関スル書類入 対飯田堰協定書入	堰惣代	長野県知事	綴	明治29年～大正８年 ・面 調 願　・上 申書・道 願書　・示談書　・堰絵図　・水□新設願　・附帯契約書　・附帯契約延期書
226	明治29・５	1896	契約書 （中萱・新鳥羽・飯田三堰合併ノ企業ニ付）			綴	
128	明治44	1911	請取書 （堰水害復築補助工事請負金）	松田定次郎		罫紙	
136	明治44・９・20	1911	記（人足賃受取）	鳥羽甚一郎	上鳥羽惣代	紙	
124	大正２・３・	1913	①南安用水堰水路開鑿出願に対し異議陳情書 ②約定証 ③南安用水堰新設平面図 ④（新規架橋について） ⑤南安用水堰水路開鑿願書　写 ⑥堰絵図 ⑦下川異議陳情書写	①中澤利喜弥　②上鳥羽耕地　中野喜平　③丸山縫太郎　⑤伊藤隆三郎外８人		綴	袋入り ②明治17年12月　③明治39年４月14日 ⑤大正元年10月27日 ⑦大正元年12月25日
96	大正３・４・	1914	水路新設ニ対スル陳情書 （和田堰末流の水路拡張の件）	豊科村長　藤森馥太郎外９人	長野県知事　力石雄一郎	綴	
51	大正４	1915	大正四年度　真鳥羽堰普請星上帳	上鳥羽惣代		横帳	
72	大正８・12・	1919	道路法及附属法令			冊子	梓川疎水工事に関する書類
76	大正９・８・	1920	答申書 （京浜電力による河水引用について）	町村長	南安曇郡長	紙	梓川疎水工事に関する書類
73	大正９・10・22	1920	技師派遣方申請	長野県知事　赤星典太	紙	豊科町長外２人	梓川疎水工事に関する書類
74	大正９・11・22	1920	第二九八四号　技師派遣方陳情	長野県知事赤星典太	紙	豊科町長外７人	梓川疎水工事に関する書類
77	大正10・８・12	1921	梓川疎水工事ノ件ニ付郡長へ開申	室井国氏		綴	梓川疎水工事に関する書類
71	大正10・８・16	1921	甲第一二一八号 （社会儀礼に関する事項）		綴	豊科町役場	梓川疎水工事に関する書類
15	大正11	1922	大正十一年後半期　真鳥羽堰普請星上帳	上鳥羽		横帳	
33	大正11	1922	大正十一年後半期小落掛廻星上帳			横帳	
95	大正12・３・20	1923	①奈良井川農業水利統一改善ニ関スル件申請書 ②農会々則変更書 ③梓川筋下川水利費節約調査書	①首唱者　手塚郡長外 ②豊科町農会長　丸山光司		綴	袋入り　②大正11年12月24日　③大正11年９月１日
13	大正13	1924	大正十三年度　普請人足面附帳	上鳥羽耕地　鬼頭控		横帳	
14	大正13	1924	大正十三年度　普請人足面附帳	上鳥羽耕地		横帳	
139	大正15	1926	普通水利組合区域指定創立委員任命ノ件申請（雛形用紙）			綴	
85	大正15	1926	大正十五年度　梓川改良工事真鳥羽堰耕地整理反別調関係書類			綴	大正15年～昭和２年 ・契約証　・上鳥羽区各堰灌漑反別調査表　・上鳥羽区各支流灌漑反別調査表　・勘左衛門堰□土地調査表　・梓川改良工事田畑調査簿　・梓川関係各堰損害調査書　・同意証書　・旱害反別　・災害反別損害書　・梓川農業水利改良工事に対する両郡関係堰の交渉顛末及参考書　・協定書　・改良工事費負担金年度別　・申請書
79	大正15・７・	1926	真鳥羽堰灌漑反別調	上鳥羽区		洋綴じ	小型のノート
11	昭和２	1927	①昭和二年前半期普請人足星上帳 ②昭和二年前半期真鳥羽堰割 ③昭和二年度前半期三堰割元帳 ④昭和二年度前期下川割元帳	上鳥羽		横帳	
112	昭和５・５・	1930	・契約書（真鳥羽堰水門について） ・中野戒三所有土地井掛編入承認協定書	真鳥羽堰担当人　井口哲斉外16人		罫紙	

シリーズ：区

サブシリーズ：軍事

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
319	明治38・６・28	1905	書簡（軍務勉勤罷在）	野砲十四連隊補充大隊 二中隊五ハン 中□平一		罫紙	
320	大正12・12	1923	書簡（満期除隊帰郷致す）	中野清登	青年団各位	紙	
473	昭和13	1938	封筒54点（軍事郵便を含む）			封筒	
474	昭和13	1938	書簡79点			紙	№473の封筒の中身が主と思われる
395	昭和14・12・19	1939	昭和十四年十二月十九日町葬儀　故陸軍航空兵伍長与曽井隆男君　故陸軍歩兵上等兵丸山專市君　弔詞集			綴	上鳥羽区内の戦没者24人の氏名あり
383	昭和40・４・22	1965	（戦没者慰霊祭のお知らせ）	上鳥羽郷友会		紙	
129	年代不詳	—	南安曇郡豊科村上鳥羽軍人優待会印			その他	
321	年代不詳	—	出征軍人及尊師団兵所属部隊控			紙	
328	年代不詳	—	書簡（訓練と大運動会の様子）	野戦砲兵第十四連隊中九手補充大隊第二中隊五ハン	本山寿一	罫紙	
389	年代不詳	—	失権者会員名簿（住所・氏名・軍属）			紙	
449	年代不詳	—	十一月ノ常会取上ゲ事項			綴	破れあり

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：諏訪神社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
102	明治27・11・	1894	予約書 （村社社掌候補について）	氏子総代　丸山増次郎 外２人		綴	寄附証書付
407	明治28・11・20	1895	①鳥居寄附金徴収帳 ②鳥居建築寄附人名簿 ③鳥居寄附金人名帳 ④鳥居建築諸事附込帳 ⑤鳥居新築入費出納明細帳	①世話掛 ④建築掛 ⑤上鳥羽産土神社　鳥居建築委員		横帳	②明治28年10月９日 ③明治28年10月　④明治28年11月21日 ⑤明治28年11月起工 明治29年５月成效
232-1	明治28・11・20	1895	村社鳥居寄附金簿			綴	袋入り
232-2	明治29	1896	①伺書 ②乙第二三二号 ③鳥居建設願 ④上鳥羽産土社鳥居建築仕様書			綴	袋入り
117	明治29・８・18	1896	祭日臨時変更願 （流行病発生につき）	上鳥羽氏子惣代　中野惣一郎外４人	南安曇郡長　金井清志	罫紙	
215	明治29・５・10	1896	烟火打揚奉納願	上鳥羽　氏子惣代	豊科警察署長	綴	
217	明治29ヵ	—	上鳥羽産（産土ヵ）社鳥居建築仕様書			綴	
118	明治30・８・21	1897	乙第三六〇三号 （祭典変更願の件）	村社　社掌　氏子惣代	南安曇郡長　金井清志	罫紙	
216	明治30・８・31	1897	祭日臨時変更願	上鳥羽氏子惣代　丸山増次郎外２人 社掌　宮崎正□ 豊科村長　藤森篤実	南安曇郡長	綴	
219	明治41	1908	日計簿	村社諏訪神社　社務所		和綴じ	
293	明治41	1908	領収証綴	村社諏訪神社		綴	
307-1	明治41・３	1908	産土神社基本金募集人名簿　第一号			綴	袋入り
307-2	明治41	1908	諏訪神社基本金寄附人名簿　第二号	上鳥羽		綴	袋入り
307-3	明治41	1908	（氏名と金額）			綴	袋入り
208	明治42	1909	制札下付願	村社諏訪神社 社掌　西川順記　氏子総代３人	長野県知事　大山綱昌	紙	№209と関連
209	明治42	1909	既成制札全見取図			絵図・地図	№208と関連
214	明治42	1909	村社諏訪神社整理出勤日誌			綴	
308	明治42	1909	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿	豊科村上鳥羽村社諏訪神社　社務所		綴	領収証綴あり
351	明治42	1909	売渡証16通	売主　丸山五郎外	村社諏訪神社	綴	袋入り
207	明治42・１	1909	社務所建図			絵図・地図	袋入り（６枚）
206	明治43・２	1910	立木調書	村社諏訪神社　社務所		和綴じ	
210	明治43・２・15	1910	村社諏訪神社日誌			綴	明治43年２月15日～明治44年２月14日
273	明治42・３	1909	借地小作証書３点	中澤龍蔵 流　元太郎 犬飼菊太郎	村社諏訪神社	紙	袋入り
213	明治42・３・15	1909	村社諏訪神社社務所建築工事　設計仕様規定			綴	
408	明治42・３・20	1909	諏訪神社寄附金領収原簿　第一号	上鳥羽		横帳	
306	明治43	1910	①現金出納簿 ②収入内訳簿 ③支出内訳簿 ④領収証綴	村社諏訪神社		綴	
211	明治44	1911	村社諏訪神社日誌	社務所		綴	

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：諏訪神社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
294	明治44	1911	現金出納簿	豊科村上鳥羽　諏訪神社		綴	
212	明治45	1912	社務日誌	村社諏訪神社　社務所		綴	
66	明治45・３・30	1912	社掌証明願　氏子惣代証明願		豊科村長　藤森馥太郎	罫紙	
305	明治45	1912	現金出納簿	豊科村上鳥羽　村社諏訪神社		綴	
282	大正元	1912	大正元年度以降　金銭引継書	豊科村上鳥羽　村社諏訪神社		綴	大正元年～大正９年
130	大正２	1913	村社整理に関スル書類 （村社会計、普請出人足面附切符并ニ上納切符外）			紙	
295	大正２	1913	現金出納簿	豊科村上鳥羽　村社諏訪神社		綴	
196	大正２・４	1913	御本殿葺替摂社拝殿建築日誌	諏訪神社々務所		綴	
197	大正２・５	1913	御本殿葺替摂社拝殿建築寄附人名簿	上鳥羽村社諏訪神社		綴	
202	大正２・５	1913	御本殿葺替摂社殿建築寄附人名簿	上鳥羽村社諏訪神社		綴	
374	大正２・５	1913	合殿□様書			綴	
303	大正２・５	1913	神社ニ関スル買物書入	総代		袋	
366	大正２・７	1913	受取証２通（修理工事代金）	丸山平三外１人		紙	
372-1	大正２・７・３	1913	受取証（学塚□運搬建立受負金）	□□橋　小澤益弥		紙	包紙あり
372-2	大正２・７・17	1913	受取証（板戸４本仕立代）	中西万平	村社諏訪神社々務所	紙	包紙あり
371	大正２・８・28	1913	領収証（金３円、明治天皇御大祭一週年祭並本郡殉難将士招魂祭費寄附金）	南安曇郡神職合議所長　福田富蔵	上鳥羽氏子惣代	紙	
229-1	大正２・９	1913	本社葺替摂社殿建築其他修理収支明細帳	上鳥羽		横帳	袋入り
229-2	大正２・５・28	1913	請負証 （金46円也）	松本市　横山財次郎	上鳥羽村社諏訪神社	綴	袋入り
229-3	大正２・６・25	1913	摂社拝殿敷石受負証	明盛村　三澤善次郎	村社諏訪神社	罫紙	袋入り
229-4	・９・12	—	契約証	本人　丸山平三外１人	村社諏訪神社　氏子惣代	罫紙	袋入り
229-5	大正２・５・19	1913	豊科村上鳥羽村社諏訪神社　修理大工残工事受負証	受負人　飯嶋菊一外１人	上鳥羽村社諏訪神社　上鳥羽耕地総代	綴	袋入り
229-6	・６・３	—	（木種類・長さ・厚さ・本数）			綴	袋入り
229-7	年代不詳	—	（上鳥羽神社本殿屋根の説明）			罫紙	袋入り
229-8	大正２・７・９	1913	末社殿屋根瓦受負証	上鳥羽村　横山銀治郎		紙	袋入り
229-9	年代不詳	—	摂社拝殿設計書			綴	袋入り
229-10	年代不詳	—	（図と計算式）			紙	袋入り
438	大正２・９・23	1913	記	古久文呉服店	上鳥羽氏子惣代	罫紙	
259	大正３	1914	大正三年度　祭典費 （内容不明）			紙	メモ書き
288	大正３	1914	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿合冊	豊科町上鳥羽　諏訪神社		綴	
296	大正３	1914	領収証綴（祭典費・給料・消耗品費・営繕費等）	豊科町上鳥羽　諏訪神社		綴	
195	大正３・１	1914	①諏訪神社大門石橋設計並仕様書 ②図面５枚（受負人　竹内錠市）	上鳥羽総代		綴	図面の日付は大正３年２月７日
194	大正３・２	1914	諏訪神社　石橋工事関係書類入 （留札・見積書）	総代		綴	
203	大正３・３	1914	社務日誌	村社諏訪神社　社務所		綴	
315	大正４	1915	大正四年御即位記念　表慶奉賽楽（神苑記念燈寄附人名）	企業　瑞穂倶楽部		和綴じ	
176	大正４・２・15	1915	社務日誌	村社諏訪神社社務所		綴	大正４年２月15日～大正５年２月14日
289	大正５	1916	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿	豊科町上鳥羽　諏訪神社		綴	
297	大正５	1916	領収証綴（祭典費・営繕費・雑給雑費等）	豊科町上鳥羽　諏訪神社		綴	
177	大正５	1916	社務日誌	村社諏訪神社々務所		綴	
276	大正５・９	1916	額面座蒲団寄附人名簿	上鳥羽氏子中		綴	
283	大正６	1917	領収証入	諏訪神社		袋	
298	大正６	1917	領収証綴（祭典費・給料・消耗品費・営繕費等）	諏訪神社　社務所		綴	
312	大正６	1917	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿合冊	豊科町上鳥羽　諏訪神社		綴	
284	大正７	1918	領収証綴	上鳥羽　村社諏訪神社		綴	
300	大正７	1918	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿合冊	豊科町上鳥羽　諏訪神社		綴	
317	大正７	1918	納入証綴	上鳥羽　村社諏訪神社		綴	
179	大正７	1918	社務日誌	村社諏訪神社社務所		綴	
180	大正８	1919	社務日誌	村社諏訪神社社務所		綴	
181	大正９	1920	社務日誌	諏訪神社社務所		綴	
182	大正10	1921	社務日誌	村社諏訪神社々務所		綴	

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：諏訪神社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
285	大正10	1921	領収証綴（給料・消耗品費・営繕費等）	上鳥羽　諏訪神社		綴	
311	大正10	1921	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿合冊	上鳥羽　諏訪神社		綴	
418	大正10	1921	①諏訪神社年賃取立帳 ②諏訪神社年賃取立帳 ③諏訪神社年賃取立帳 ④諏訪神社年賃取立帳 ⑤神社年賃取立帳 ⑥諏訪神社小作籾金納帳 ⑦神社年賃取立帳 ⑧神社年賃取立帳	①村社諏訪神社々務所 ⑥氏子総代 ⑦村社諏訪神社		横帳	②大正９年　③大正７年　④大正６年　⑤大正５年　⑥大正４年12月　⑦大正３年　⑧大正２年12月15日　⑨諏訪神社小作籾取立帳　大正元年　⑩神社年賃取立帳　大正11年
256	大正10・２・15	1921	御届 （氏子惣代改選について）	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	豊科町長	罫紙	
265	大正10・４	1921	村社諏訪神社　大正十年度収入支出予算表	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	南安曇郡長	綴	
227	大正10・９・27	1921	（大風雨に際し神社器物破損せる件）	氏子総代　丸山五郎外２人	上鳥羽千鳥社 社長　手塚儀十外	罫紙	
183	大正11	1922	社務日誌	村社諏訪神社々務所		綴	
286	大正11	1922	領収証綴（祭典費・給料・備品費・消耗品費・雑給雑費等）	上鳥羽　諏訪神社		綴	
301	大正11	1922	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿合冊	上鳥羽　諏訪神社		綴	
419	大正11	1922	①神社費会計簿 ②神社費会計簿 ③神社収支明細帳 ④神社収入支出細明帳 ⑤神社会計簿 ⑥神社会計簿 ⑦神社費用明細帳 ⑧諏訪神社収入支出明細帳 ⑨村社経常費附込帳	①⑭村社諏訪神社氏子惣代　③④⑤⑥⑦諏訪神社々務所　⑧⑨⑩上鳥羽氏子惣代　⑪⑫⑬村社諏訪神社		横帳	②大正10年　③大正９年　④大正８年　⑤大正７年　⑥大正６年　⑦大正５年　⑧大正４年　⑨大正３年　⑩大正二年八月前半期割　村社通常費用書抜帳　⑩諏訪神社会計帳　明治45年⑪神社会計簿　大正14年　⑫神社年賃取立帳　大正14年　⑬御初穂取立帳　大正14年　⑭神社費会計簿　大正12年　⑮神社費収支内訳帳　大正13年　⑯大正十五年度神社年賃金取立帳　８月25日
184	大正12	1923	社務日誌	村社諏訪神社社務所		綴	大正12年２月16日ヨリ
299	大正12	1923	領収証綴	諏訪神社		綴	
316	大正12	1923	現金出納簿・収入内訳簿・支出内訳簿合冊	諏訪神社		綴	
410	大正12	1923	神社年賃取立帳	村社諏訪神社		横帳	
201	大正12・２	1923	書簡 （由緒・沿革等の蒐集について）	村社熊野社八幡社諏訪社合殿社々掌	官弊大社諏訪神社 宮司　古川左京	紙	
62	大正12・12・	1923	請取証	降幡製材所外	神社惣代	綴	
417	大正12・12	1923	①神社御初穂納入帳 ②神社御初穂籾納入帳 ③神社御初穂籾納入帳 ④神社御初穂籾納入帳 ⑤神社御初穂籾納入帳 ⑥神社御初穂籾納入帳 ⑦神社御初穂籾納入帳 ⑧村社御初穂籾納入帳	①村社諏訪神社		横帳	②大正11年12月　③大正10年12月　④大正９年　⑤大正８年　⑥大正７年　⑦大正６年　⑧大正５年秋（創始）
81	大正13	1924	借地小作証書	流いま代外２人	村社諏訪神社	紙	神社小作証書入の袋に入っている。
242	大正13	1924	領収書			紙	大正13年、15年
258	大正13	1924	証明書 （補助神職への支給）	社掌　西川寿美恵		綴	
263	大正13	1924	証 （社掌給料領収）	社掌　西川寿美恵	村社諏訪神社　社掌　西川寿美恵	綴	
275	大正13・５	1924	損木採取願	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	南安曇郡長	綴	
198	大正13・５・１	1924	盗難届	村社諏訪神社　社掌		罫紙	
246	大正14・11	1925	枯損木採取ノ義ニ付申請書	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	南安曇郡長	綴	
257	大正14・２・15	1925	証明書 （金12円　大正13年度積立金）	社掌　西川寿美恵		罫紙	
185	大正15	1926	社務日誌	村社諏訪神社社務所		綴	昭和元年～昭和２年１月迄
239	大正15	1926	記（支払の覚）			綴	
264	大正15・７・２	1926	記 （金４円50銭　酒肴料）	立石楼	上鳥羽　御惣代	紙	
292	昭和２	1927	（領収書綴）	丸山奥一郎外	村社諏訪神社々掌 西川寿美恵	綴	
353	昭和２	1927	領収証（電気料等）			紙	袋入り
413	昭和２	1927	神社年賃取立帳	諏訪神社々務所		横帳	
416	昭和２	1927	諏訪神社会計簿	諏訪神社々務所		横帳	

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：諏訪神社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
409	昭和２・２	1927	大正十五年度　神社費収支内訳帳	上鳥羽		横帳	
186	昭和２・２・15	1927	村社諏訪神社　社務日誌	社務所		綴	昭和２年２月15日～昭和３年２月14日
248	昭和３・２・15	1928	御届 （氏子惣代当選就職）	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	豊科町長　岡村政雄	罫紙	
187	昭和３	1928	社務日誌	上鳥羽村社諏訪神社		綴	
251	昭和３	1928	損木採取願　２通	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	長野県知事　千葉了	綴	昭和３年と昭和４年
304	昭和３	1928	神社領収書入			袋	
414	昭和３	1928	①神社会計簿 ②神社年賃取立帳	上鳥羽氏子惣代		横帳	
188	昭和４	1929	社務日誌	村社諏訪神社　氏子惣代		綴	
287	昭和４	1929	領収証綴（祭典費・備品費・消耗品費・営繕費等）	村社諏訪神社		綴	
302	昭和４	1929	神社領収書及領収証入			袋	
309	昭和４	1929	現金出納簿・支出内訳簿・収入内訳簿合冊	豊科町村社諏訪神社		綴	
415	昭和４	1929	村社諏訪神社会計簿	村社諏訪神社氏子惣代		横帳	
189	昭和５	1930	村社諏訪神社　社務日誌	社務所		綴	
236	昭和５	1930	神社□□領収書入 （安曇電気（（株）　外）			紙	袋入り
243	昭和５	1930	昭和五年調　昭和四年度神社費支出領収書綴			罫紙	中身なし
412	昭和５	1930	村社諏訪神社会計簿	上鳥羽　諏訪神社々務所		横帳	
205	昭和５・10・１	1930	第三回　国勢調査照査表	諏訪神社		綴	
190	昭和６	1931	社務日誌	諏訪神社社務所		綴	
237	昭和６	1931	昭和六年度現在資金明細書　村社諏訪神社	社掌　西川寿美恵　外 氏子惣代	長野県知事　石垣倉治	綴	
238	昭和６	1931	神社ニ関スル領収書綴（安曇電気（株）外）			紙	袋入り
204	昭和６・７	1931	兼禅法師拝殿建築寄附帳			綴	
191	昭和７	1932	社務日誌	諏訪神社氏子惣代		綴	
354	昭和７	1932	神社耕地領収書（電灯料・衛生組合費・提灯等）			紙	袋入り
268	昭和７・２	1932	御届 （氏子惣代選挙）	前氏子惣代３人 社掌　西川寿美恵	豊科町長	罫紙	
271	昭和７・３	1932	①昭和七年度収支予算表 ②昭和七年度収入支出決算表 ③昭和八年三月三十一日現在資金明細書	社掌　西川寿美恵 氏子総代３人	長野県知事　石垣倉治	綴	②昭和８年７月28日 ③昭和８年５月28日
192	昭和８	1933	社務日誌　附鳥居本殿会計簿	社務所		綴	
355	昭和８	1933	神社ニ関する領収書（電灯料・木材等）			紙	袋入り
270	昭和８・２・23	1933	村社諏訪神社　昭和八年度収入支出予算表	社掌　西川寿美恵 氏子総代３人	長野県知事　石垣倉治	綴	
247	昭和８・７・28	1933	①昭和八年三月三十一日現在資金明細書 ②昭和七年度収入支出決算表	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	長野県知事　石垣倉治	綴	
193	昭和９	1934	神社日誌	上鳥羽村社諏訪神社		綴	
241	昭和９	1934	神社に関スル領収書入		上鳥羽神社　外	紙	
269	昭和９	1934	村社諏訪神社　昭和八年度決算表	社掌　西川寿美恵 氏子総代３人	長野県知事　岡田周造	綴	
266	昭和９・３・31	1934	昭和九年三月三十一日現在資金明細書　村社諏訪神社	社掌　西川寿美恵 氏子総代３人	長野県知事　岡田周造	綴	３部
123	昭和９・９・21	1934	神社風損木払下入札書			紙	
272	昭和９・11・６	1934	昭和九年度収支予算表　村社諏訪神社	社掌　西川寿美恵 氏子惣代３人	長野県知事　岡田周造	綴	
142	昭和10・８・25	1935	誓詞（選挙ニ際シ）	本山寿一郎		紙	
169	昭和11	1936	神庫建築社務所増築寄附芳名簿　第二号	村社諏訪神社々務所		縦冊	
313	昭和11	1936	神庫建築社務所増築寄附芳名簿　第一号	村社諏訪神社々務所		洋綴じ	
80	昭和11・３・３	1936	小作証書	丸山真護外14人	村社諏訪神社	綴	神社小作証書入の袋に入っている。
314	昭和11・７	1936	神庫建築社務所増築寄附芳名簿　第三号	村社諏訪神社々務所		洋綴じ	
365	昭和11・７	1936	神庫建築社務所増築寄附芳名簿 第四号	村社諏訪神社々務所		洋綴じ	
411	昭和11・８	1936	神庫建築・社務所増築寄附受納帳	村社諏訪神社々務所		横帳	
329	昭和11・９・24	1936	煙火打揚許可証	小島広志		紙	
444	昭和15	1940	昭和十五年以降　奉納初穂手末品評会台帳	諏訪神社		縦帳	破れあり
468	昭和26	1951	祭典余興費精算書			紙	破れあり
471	昭和29	1954	諏訪神社祭典余興費精算			紙	
290	昭和32	1957	神社費徴収帳			綴	
291	昭和33	1958	神社費徴収帳			綴	
235	昭和34	1959	昭和34年度前期分　神社費徴収簿	上鳥羽神社氏子惣代		綴	
461	昭和34・４・29	1959	お願い（諏訪神社例祭）	氏子惣代		紙	
377	昭和47	1972	（会計簿）			洋綴じ	昭和47年～昭和62年
150	昭和	—	（奉納額と氏名）			綴	
457	・５・２	—	上鳥羽諏訪神社例祭奉仕日程表			紙	
274	・９・27	—	包紙（代金引替　金５円29銭也）	松本市　知新堂	西川寿美恵	包紙	

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：諏訪神社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
100	年代不詳	—	書簡 （社掌名の加記）	豊科郵便局	中澤正幸	罫紙	
115	年代不詳	—	指令第三十七号 （神職に関する規定）	長野県知事		罫紙	
459	年代不詳	—	祭典実態調査結果内容（意見）			紙	
481	年代不詳	—	祭典入費報告（汽車賃３人分57銭等）			罫紙	下書ヵ
60	年代不詳	—	神社及び祭典費用関係５点		上鳥羽氏子惣代	紙	
61	年代不詳	—	明治神宮奉賛金献金記			横帳	
116	年代不詳	—	□持財産達成届	本社諏訪社八幡社		罫紙	雛形
218	年代不詳	—	明細帳・由緒記合冊	豊科村上鳥羽　諏訪神社		和綴じ	
230	年代不詳	—	鳥居建築書類			袋	図面・鳥居受負証書
310	年代不詳	—	諏訪神社　奉納余興寄附者芳名簿			綴	３冊
357	年代不詳	—	勧業債券額面金二百円也		村社諏訪神社	封筒	封筒のみ
368	年代不詳	—	鳥居本柱袴笠用材（栗・唐松・上松・檜板）			紙	
370	年代不詳	—	（祭に使う品と供物と祭官について）			紙	
456	年代不詳	—	お知らせ（祭典余興に関して）			紙	
64	年代不詳	—	書簡３点		諏訪神社氏子惣代	紙	１通は封筒のみ
231			鳥居図面（ニ十分の一）			紙	袋入り

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：千鳥社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
165	明治33	1900	協議録	千鳥社		綴	明治33年～大正13年
200	明治34	1901	規約書	千鳥社		綴	昭和５年改訂
447	明治34・２	1901	規約書	千鳥社		綴	
220	明治39・４	1906	奉納煙火寄附人名簿	千鳥社		綴	
491	明治～昭和	—	書簡87点（軍事郵便等）		千鳥社・女子青年団・青年会・邑笑会	封筒	明治38年頃から昭和初期にかけて。
178	大正５	1916	斎田日誌	千鳥社		綴	
336	大正６	1917	会計簿	千鳥社		綴	
448	大正６	1917	斎田日誌	千鳥社		綴	
199	大正７	1918	斎田日誌	千鳥社		綴	
342	大正７・11	1918	出欠簿	千鳥社		綴	
343	大正７・９	1918	祭典費覚	千鳥社		綴	
347	大正７・９	1918	出欠簿	千鳥社		綴	
348	大正７・９	1918	氏神余興寄附帳	千鳥社		綴	
349	大正７・９	1918	有志寄附人名簿	千鳥社		綴	
338	大正８	1919	出欠簿	千鳥社		綴	
422	大正８・１	1919	御通	三松屋	千鳥社	綴	
486	大正８	1919	金銭出納簿	千鳥社		横帳	大正８年～大正９年
344	大正９・４	1920	頌徳文庫書籍寄附帳	上鳥羽千鳥社		綴	
429	大正９	1920	斎田日誌	千鳥社		綴	
160	大正10	1921	出欠名簿	千鳥社		冊子	後半に金銭出納簿あり
345	大正11	1922	出欠名簿	千鳥社		綴	
346	大正11	1922	出席簿	千鳥社		綴	
350	大正11	1922	斎田日誌	千鳥社		綴	破れあり
341	大正12	1923	出欠名簿	千鳥社		洋綴じ	
402	大正12	1923	会計簿	千鳥社		横帳	
425	大正12	1923	領収書綴	千鳥社		綴	封筒入り
482	大正12・２・21	1923	（招待状　用紙婚姻披露）	鳥羽一瓶	千鳥社各位	紙	
324	大正13	1924	出欠簿	千鳥社		洋綴じ	
406	大正13	1924	会計簿	上鳥羽千鳥社		横帳	
339	大正15・３	1926	御通	千鳥社　若士連	立石　高橋菓子店	綴	
433	大正15・９	1926	御届（祭典余興として奉納角力）	南安曇郡豊科町上鳥羽	豊科警察署長 警部　百瀬清水	罫紙	
484	大正15・９・25	1926	約定証（浪花節本家小楽遊　金50円）	松本市餌差町　□間弥七	上鳥羽　千鳥社	罫紙	
483	昭和２・９・27	1927	収支明細帳	上鳥羽　千鳥社		横帳	
404	昭和３・９・27	1928	収支明細帳	千鳥社		横帳	
405	昭和３・９・27	1928	収支明細帳	千鳥社		横帳	昭和３年９月27日以後昭和４年１月８日
403	昭和４・９・27	1929	収支明細帳	上鳥羽千鳥社		横帳	破損
149	昭和６・７・８	1931	兼禅法師七月八日縁日会計簿	上鳥羽千鳥社		綴	
152	昭和６・３・28	1931	兼禅法師第三回縁日会計簿	上鳥羽千鳥社		綴	
153	昭和６・４・８	1931	兼禅法師第四、五回縁日会計簿	上鳥羽千鳥社		綴	第五回は昭和６年４月28日
155	昭和６・３・８	1931	兼禅法師第二回縁日会計簿	上鳥羽千鳥社		綴	

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：千鳥社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
156	昭和６・２・28	1931	兼禅法師第百五十七回忌供養会会計簿	上鳥羽千鳥社		綴	
157	昭和６・５・８	1931	兼禅法師縁日会計簿	上鳥羽千鳥社		綴	
166	昭和６	1931	社務日誌	千鳥社		縦冊	昭和６年～昭和８年
423	昭和６	1931	会計簿	千鳥社		綴	昭和６年～昭和９年
488	昭和６	1931	①鑑札 ②約定証 ③契約書 ④記 ⑤契約書			綴	
325	昭和７・３・18	1932	縄取立帳	千鳥社		綴	
340	昭和７・１・３	1932	出席簿	千鳥社		洋綴じ	
322	昭和８・12・２	1933	書簡（入営の門出に当り）	上鳥羽千鳥社　丸山治	犬飼貞夫	紙	
323	昭和８・１・３	1933	千鳥社会計簿後半期	上トバ千鳥社		綴	
445	昭和８・11	1933	初穂品評会受付台帳	千鳥社		縦帳	
167	昭和９・１	1934	社務日誌	千鳥社		縦冊	昭和９年１月～昭和11年３月
337	昭和９	1934	昭和九年前半期　会計簿	千鳥社		綴	
480	昭和９・９・21	1934	仮設興行場設置許可願	千鳥社		罫紙	下書
168	昭和11・４	1936	社務日誌	千鳥社		縦冊	昭和11年４月～昭和12年
332	昭和11・９	1936	①非営業興行許可願 ②興行許可証	千鳥社長　中野重門	豊科警察署	罫紙	破れあり
333	昭和11・９・20	1936	落□□（興行願ヵ）	千鳥社長　中野重門	豊科警察署	罫紙	破損
335	昭和11・９・28	1936	十一年度前期　会計報告書	千鳥社会計		綴	
477	昭和11・９・14	1936	契約証（活動写真売買契約）	坂井桑雄	千鳥社	紙	
334	昭和12・４・２	1937	審査報告	藁細工品評会審査長 石田庄平		綴	
475	昭和12・９	1937	感謝状（恤兵品の寄附に対して）	陸軍大臣　杉山元	千鳥社	紙	
170	昭和13・１	1938	社務日誌	千鳥社		縦冊	昭和13年１月～昭和15年３月
396	昭和13・１・２	1938	書簡（軍事郵便）	与曽井隆男	千鳥社員御一同	紙	破れあり
428	昭和14	1939	昭和十四年度奉納手末品評会簿　初穂品評会受付	千鳥社		綴	
171	昭和15年	1940	社務日誌	上鳥羽千鳥社		縦冊	
430	昭和15・９・20	1940	①非営業興業許可願（氏神様祭典余興） ②仮設興行場設置許可願 ③落成届	上鳥羽千鳥社 代表　本山正次	豊科警察署長　原繁治郎	綴	
401	昭和16・３・１	1941	第一章総則	上鳥羽千鳥社		綴	破れあり
421	昭和16・11	1941	大麦栽培日誌	千鳥社有志		縦冊	
431	昭和16・９・23	1941	①仮設興行場一時設置許可願 ②非営業興行許可願	上鳥羽千鳥社	豊科警察署長	綴	
172	昭和17・９	1942	社務日誌	千鳥社		縦冊	昭和17年～昭和24年
432	昭和17・８・18	1942	領収証（種子代）	中萬屋農園	千鳥社	紙	
440	昭和17・２・23	1942	脚本　乃木将軍と孝子辻占売	千鳥社		綴	
427	昭和18	1943	金銭出納簿	千鳥社		洋綴じ	昭和18年～昭和30年
434	昭和19	1944	演芸台本３点（妹の歌・婦人従軍歌　外１点）	千鳥社		綴	
469	昭和24・11・３	1949	表彰状（境内・社殿の清掃、品評会開催）	長野県神社庁南安曇支部長正七位 白井光男		紙	
173	昭和25・１	1950	社務日誌	千鳥社		縦冊	昭和25年～昭和29年
424	昭和28	1953	（名簿等の備忘録）	千鳥社		洋綴じ	
472	昭和28	1953	（記録帳　手末品評会会計報告等）	千鳥社		洋綴じ	
470	昭和29	1954	手末品評会開催について	千鳥社		紙	昭和30年分もあり。破れあり
174	昭和30・１	1955	社務日誌	千鳥社		縦冊	昭和30年～昭和35年
426	昭和31	1956	金銭出納帳	千鳥社		洋綴じ	昭和31年～昭和36年
466	昭和31・４・１	1956	審査報告	審査長		綴	
439	昭和33	1958	祭典余興費寄附帳	千鳥社邑笑会		綴	
451	昭和33・１・２	1958	千鳥社規約書	千鳥社		綴	
462	昭和33・９・11	1958	祭典余興費寄附金募集	千鳥社		紙	
463	昭和33・11・10	1958	初穂品評会開催	千鳥社		紙	
452	昭和33	1958	秋季品評会物品一覧表			綴	
318	昭和34	1959	祭典余興費　寄附帳	千鳥社　邑笑会		綴	
460	昭和34・11	1959	初穂品評会開催	千鳥社		紙	
164	昭和35・３・26	1960	お願い （神社経費節約・千鳥社員の労働量減少）	千鳥社	氏子各位	紙	
450	昭和35・１	1960	神社及び祭についての世論調査	千鳥社		紙	意見の記入あり分と記入なし分
454	昭和	—	規約書	千鳥社		紙	
489	昭和	—	葉書338点（軍事郵便・商店からのお知らせ等）		千鳥社・女子青年団・青年会　外	葉書	
154	・２・18	—	兼禅法師供養奉納帳			綴	２月18日～２月20日
397	・６・18	—	書簡（軍事郵便）	中沢　生	千鳥社諸兄	紙	

サブフォンド：村役場

シリーズ：豊科村

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
65	明治43・12・21	1910	甲第一九一三号 （日露戦役戦利兵器交付について）	豊科村長　藤森馥太郎	上鳥羽氏子惣代	紙	
67	明治44・3・29	1911	甲第四五三号 （祭式講習期日の変更について）	豊科村役場	諏訪神社　氏子惣代	罫紙	
68	明治44・9・26	1911	（投票について）	豊科村役場	上鳥羽耕地惣代	罫紙	

シリーズ：豊科町（～昭和29年）

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
255	大正７・６・３	1918	甲第六一九号 （大正六年度収入支出決算書について）	豊科町長	上鳥羽氏子惣代	罫紙	
120	大正９・４・１	1920	嘱託書 （産業督励員）	豊科町農会長　丸山光司	上鳥羽区惣代	紙	封筒入り
122	大正10・12・25	1921	甲第一六七六号 （氏子惣代会規約脱漏について）	豊科町長	上鳥羽氏子惣代	紙	封筒入り
221	大正12・３・21	1923	甲第三八二号 （氏子戸数調査）	豊科町長	上鳥羽諏訪神社氏子惣代	綴	
277	大正14・６・５	1925	①甲第七一七号（大正13年度部落協議費調査・回答依頼） ②甲第六二九号（大正十四年度部落協議費調ノ件）	①②豊科町長	①上鳥羽区惣代 ②各区惣代	綴	②大正15年５月28日
249	大正15・５	1926	①乙第一一二〇号（神社収支決算予算書提出の件） ②社第一一六号	①豊科町　岡村政雄 ②南安曇郡役所	①上鳥羽氏子惣代 ②豊科町長	綴	
233	昭和２	1927	①甲第一三〇号（会計に関する規定適用指定の神社について） ②甲第一四三号（神職の待遇向上に関して） ③神社会計事務要項 ④神社ノ収支予算ニ関シ注意事項	①・②豊科町長　岡村政雄 ③長野県神社協会南安曇支会 ④長野県学務部社寺兵事課	①諏訪神社氏子惣代 ②氏子惣代	一括	①昭和２年２月10日　②昭和２年２月10日　③大正④昭和２年２月
262	昭和２・５・17	1927	甲第四八三号 （福島町火災に付義捐金募集依頼）	豊科町長　岡村政雄	各区惣代	紙	
108	昭和３・２・28	1928	丙第二一六号 （狂犬病予防の為の野犬掃蕩について）	豊科町長	上鳥羽区惣代	紙	封筒入り
109	昭和３・２・28	1928	町農第二二号 （婦女子講習会開催について）	豊科町農会	上鳥羽区総代	紙	
119	昭和３・３・１	1928	・米作者応急資金供給要項 ・甲第二三〇号（政府からの米作者応急資金の件）	豊科町役場	惣代	紙	封筒入り
364	昭和４	1929	昭和四年度蝿取駆除奨励費交付表			紙	
361	昭和７・10・24	1932	肥料資金利子	豊科町役場	上鳥羽氏子惣代	紙	封筒入り

シリーズ：豊科町（昭和30年～）

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
453	昭和35	1960	豊科町公民館報　第91号、第98号	豊科町公民館		紙	破れあり

シリーズ：川上手村

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
224	明治38	1905	約定書 （行政訴訟依頼に対する約定）	各関係村長	弁護士　江木衷	罫紙	№225と関連
225	明治38	1905	訴訟代理委任状	東筑摩郡上川手村　望月儀市　外各委員		罫紙	№224と関連

サブフォンド：長野県

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
234	明治44・３・10	1911	神社法纂	長野県神職合議所		冊子	
223	昭和２・３・２	1927	長野県指令社兵甲収第九四五号 （収支予算の認可）	長野県知事　高橋守雄	村社　諏訪神社	紙	
245	昭和２・10・28	1927	長野県指令社兵甲収第二八一六号 （枯損木伐採処分の件）	長野県知事　千葉了	村社　諏訪神社	罫紙	
244	昭和３・12・11	1928	長野県指令社兵甲収第三一四〇号 （収支予算の件認可）	長野県知事　千葉了	村社　諏訪神社	紙	
252	昭和３・10・23	1928	長野県指令社兵甲収第三一四一号 （枯損木伐採処分の件）	長野県知事　千葉了	村社　諏訪神社	紙	
89	昭和３・３・７	1928	長野県指令社兵甲収第九一〇号 （枯損木伐採の件）	長野県知事	村社　諏訪神社	罫紙	
253	昭和４・２・25	1929	長野県指令社兵甲収第四五九号 （損木採取処分の件）	長野県知事　千葉了	村社　諏訪神社	紙	
362	昭和４・６・７	1929	長野県指令社兵甲収第二四五四号（収支予算の認可）	長野県知事　千葉了	村社諏訪神社	罫紙	封筒入り
363	昭和５・３・25	1930	長野県指令社兵甲収第三八六二号（損木伐採処分の認可）	長野県知事　鈴木信太郎	村社諏訪社	罫紙	封筒入り

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：千鳥社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
326	・７・８	—	書簡（病気のため暫時脱会したい）	中野助門	千鳥社	紙	
398	・７・30	—	書簡（軍事郵便）	中沢達夫	千鳥社長 中野福雄	紙	
158	年代不詳	—	（享保の頃に突然現れた僧についての記述）			綴	３部
159	年代不詳	—	経文			紙	
446	年代不詳	—	名刺　村社諏訪神社附属青年　千鳥社			紙	
455	年代不詳	—	千鳥社総集会委任状（氏名と印鑑）			紙	
458	年代不詳	—	千鳥社々員名簿			紙	
464	年代不詳	—	品評会関係書類	千鳥社		紙	
467	年代不詳	—	（借用書　千鳥社規約等５点）	豊科町誌編纂会	千鳥社	罫紙	
479	年代不詳	—	千鳥社組割			罫紙	
492	年代不詳	—	書簡３点（慰問品のお礼等）	山田嘉門次　外	千鳥社	紙	封筒なし

シリーズ：諏訪神社

サブシリーズ：邑笑会

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
144	昭和10	1935	会誌	邑笑会		冊子	３冊（昭和13年、昭和14年）
143	昭和12	1937	出席簿	邑笑会		冊子	破れあり
141	昭和15・12・７	1940	感謝状 （郷土演芸大会出演）	信濃毎日新聞社	邑笑会	紙	
490	年代不詳	—	封筒23点		邑笑会・千鳥社・女子青年団　外	封筒	中身なし

シリーズ：青年団

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
443	明治18・９・14	1885	契約の証	春日井梅月	上鳥羽青年団	罫紙	
147	昭和７	1932	非営業興行許可願	上鳥羽青年団長及び管理者 丸山　治		綴	
146	昭和７・７	1932	兼禅法師奉燈者及会計簿	上鳥羽青年団		綴	
145	昭和７・７・９	1932	兼禅法師本殿建替奉納者名簿及会計簿	上鳥羽青年団		綴	
148	昭和８・１・３	1933	兼禅法師会計簿　後半期	上トバ青年会		綴	
330	昭和14	1939	領収書			紙	
394	昭和16・８・31	1941	国民貯蓄組合長就任届	国民貯蓄組合長　山田早苗	長野県知事　鈴木登	紙	

シリーズ：飯田学校

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
87	明治24・12・11	1891	飯田学校敷地借地借家料□分書	立会人　飯田福次郎外５人		罫紙	
356	明治32・５・10	1899	記（飯田学校□諸入費）			綴	
278	明治34・１・19	1901	学校処分計算書	学校処分委員　飯田福次郎外５人	高家村飯田耕地 豊科村上鳥羽耕地	紙	

シリーズ：郷友会

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
381	昭和31	1956	豊科町郷友会支部上鳥羽班会員名簿及び予算書			綴	
382	昭和31	1956	社団法人日本郷友連盟の運営並びに活動方針			紙	
380	昭和33	1958	豊科町郷友会事業計画			綴	
385	昭和33・９・10	1958	赤紙召集者の加算制復活大会について	豊科町郷友会長		紙	
378	昭和34	1959	豊科町上鳥羽郷友会会計簿			洋綴じ	昭和34年～昭和47年
384	昭和35・３・18	1960	評議員会開催及び役員会開催について	豊科町郷友会長		紙	
388	昭和35・４・３	1960	豊科町郷友会総会次第			綴	豊科小学校に於て
387	昭和40・４・25	1965	慰霊祭覚へ（式次第・英霊氏名）	上鳥羽郷友会		綴	
376	昭和45	1970	領収証（植木代・酒代・豊科町郷友会費等）			紙	昭和33年～昭和61年
390	昭和49・３	1974	上鳥羽郷友会記録			洋綴じ	昭和49年～昭和62年
379	昭和58	1983	郵便貯金通帳	郷友会		洋綴じ	昭和58年～昭和63年

サブフォンド：長野県

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
279-４	昭和６・３・５	1931	長野県指令六社兵第二〇九九号（収支予算の認可）	長野県知事　鈴木信太郎	村社諏訪神社	紙	封筒入り
352	昭和７・３・23	1932	長野県指令七社兵第一九三四号（収支予算の認可）	長野県知事　石垣倉治	村社諏訪神社々掌	紙	
280	昭和８・３・10	1933	長野県指令八社兵第一八四四号（収支予算の認可）	長野県知事　石垣倉治	村社諏訪神社社掌	紙	
391	昭和15・４	1940	共同炊事指導講習会「テキスト」	長野県社会課		綴	
392	昭和15	1940	共同炊事指導計画案	長野県社会課		綴	
393	昭和15・４	1940	共同炊事ノ実績	長野県社会課		綴	
386	昭和47・３・５	1972	宣言	長野県軍恩連盟中信ブロック婦人部大会		紙	

サブフォンド：南安曇野郡

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
279-１	明治35・３・22	1902	指令第一〇九〇号（祭日変更の許可）	南安曇郡長　芥川忠蔵	村社熊野社・八幡社・諏訪社合殿	罫紙	封筒入り
222	明治36・４・10	1903	第一七〇七号 （祭日変更の許可）	南安曇郡長　広長本光	村社熊野社・八幡社・諏訪社合	罫紙	
399	大正５・12・５	1916	賞状　第六回農産物品評会（籾　御即位記念田）	長野県南安曇郡長野々村亨	長野県南安曇郡豊科町	紙	
260	大正13・５・６	1924	南安曇郡指令学第二三五号（境内枯損木採取の件）	南安曇郡長　須藤信敬	村社　諏訪神社	罫紙	
254	大正14・12・16	1925	南安曇郡指令社第一九五号 （境内枯損木採取の件）	南安曇郡長　長山謙吾	村社諏訪神社	罫紙	
279-２	大正15・６・24	1926	南安曇郡指令社第一四五号（収入支出予算追認の承認）	南安曇郡長　長山謙吾	村社諏訪神社	罫紙	封筒入り
279-３	大正15・６・24	1926	南安曇郡指令社第一四六号（収入支出予算認可）	南安曇郡長　長山謙吾	村社諏訪神社	罫紙	封筒入り

サブフォンド：その他

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
175	大正12・11・10	1923	詔書			紙	破れあり
151	昭和４・10・12	1929	遊芸稼業許可証	松本警察署		紙	１枚の紙に３点（昭和６年10月７日、昭和８年４月25日）
478	昭和８・９	1933	（中房温泉案内）	中房温泉		紙	
465	昭和10・11・20	1935	神社参拝唱歌	全国神職会		紙	
162	昭和14・10・１	1939	女子青年　第七巻　第十号　銃後後援強調号	大日本連合女子青年団		冊子	
161	昭和16・８・６	1941	（①演芸出演者一覧表　②春日井梅月御案内　）	①興亜演芸部 ②進浪会事務所	上鳥羽青年会長	紙	
420	昭和16・10	1941	信州青少年	長野県青少年団		紙	昭和16年10月～昭和18年10月
476	昭和17	1942	常会指導資料（戦時教養問答６・言霊の幸「ウチテシヤマム」）	大日本青少年団本部		紙	
163	昭和18・６・１	1943	青年　女子版　４冊	大日本青少年団本部		冊子	４冊（第28巻第６号…昭和18年６月１日、第29巻第４号…昭和19年４月１日、第29巻第８号…昭和19年８月１日、第29巻第９号…昭和19年９月１日）
331	年代不詳	—	構造仕様書			罫紙	文中に映写機とある
441	年代不詳	—	（劇台本）			紙	１枚目が無い
442	年代不詳	—	素人劇台本　算術の宿題			綴	
99	年代不詳	—	収穫皆無ニ関スル件 （旱害による）	松本税務署	豊科町役場	綴	

等々力町区文書目録

サブフォンド：区運営

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
63	明治28	1895	等々力町耕地籾誌	等々力町		横半	明治28年～明治41年
53	明治28	1895	諸事明細帳	等々力町惣代		綴	矢原水落人足・諸店買物扣・取替金人名・尚武会費・明治二十九年度穂高神社務所記・鳥川急流普請　他
46	明治39・７	1906	地価壱人別帳	貝梅等々力町		横帳	
217	明治41	1908	緒言・等々力町区規約			綴	下書きヵ
218	明治41	1908	組合役員名簿　附協定事項	等々力町区		綴	
220	明治41・５	1908	目録帳（諸帳簿目録）	東穂高村　等々力町区		和綴じ	
219	明治45・１	1912	等々力町区内規約書	総代		綴	汚れあり
221	大正10・１	1921	財産原簿	等々力町区		和綴じ	
216	大正10・２	1921	年内行事	等々力町区		綴	
68	大正12・１	1923	旧貝梅切図　外河川道路図面一葉入			絵図・地図	
222	大正14	1925	衛生組合長簿　大正十四年度改選	等々力町総代　若澤長十外１人		綴	
237	大正14	1925	町会議員選挙報告	等々力町区		綴	汚れあり
223	昭和３	1928	組々名簿	等々力町耕地惣代		綴	
232	昭和12・９	1937	家庭防火群	等々力町区　二木久吉外２人		綴	
238	昭和37	1962	町営墓地関係書類	等々力町区委員会		綴	
312	令和５・３	2023	等々力町の記録（出来事）　明治後期～令和初期	等々力町区		冊子	
224	年代不詳	—	等々力町区隣組名簿（家族構成・職業・耕作面積等）			綴	汚れあり
308	年代不詳	—	（隣組別名簿）			紙	

サブフォンド：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
27	明治23	1890	二十三年度一月ヨリ十二月迄村費取立帳	等々力町惣代		横帳	
28	明治24	1891	①明治二十四年度収入原簿 ②明治二十四年度支払原簿 ③明治二十四年度第三期収入原簿	①②等々力町会計掛古川茂平 ③等々力町耕地		横帳	
50	明治24・１	1891	耕地費明細帳	等々力町耕地惣代		綴	
51	明治25・１	1892	供議費明細簿	等々力町耕地惣代　古幡弥八		綴	明治25年１月～明治25年12月
26	明治25・３	1892	明治二十二年以前耕地費不納調	等々力町耕地		横帳	
29	明治25・12	1892	①共議費取立簿 ②当耕地費計算帳	①等々力町惣代 ②等々力町惣代　古幡弥八		横帳	②明治25年１月より
30	明治26	1893	①共議費計算控簿 ②二十六年耕地十二月割取立帳	等々力町耕地惣代　古幡弥八		横帳	②明治27年１月
52	明治26・１	1893	協議費明細簿	等々力町耕地惣代　古幡弥八		綴	明治26年１月～明治26年12月
31	明治27・８	1894	①耕地費前半期取立帳 ②二十七年耕地費取立帳 ③二十七年割□の内立人別帳	①等々力町耕地惣代 ②③等々力町総代		横帳	
32	明治28	1895	①明治二十八年前半期取立帳 ②明治二十八年後半期取立帳	惣代　井口喜十　井口儀源次		横帳	
33	明治29	1896	①二十九年耕地費取立帳　前半期分 ②明治二十九年後半期耕地費取立帳 ③二十九年□後期内立控 ④前半期　二十九年割シの内立人別帳	等々力町惣代		横帳	②明治30年１月
34	明治30	1897	①明治三十年度耕地費内立物□立帳　前半期分 ②明治三十年耕地費後半期取立帳 ③明治三十年耕地費前半期取立帳	①③等々力町耕地惣代 ②等々力町　惣代		横帳	②明治31年３月
54	明治30	1897	明治三十年前半期後半期耕地費明細	等々力町惣代		綴	
35	明治31	1898	①明治三十一年度耕地費取立帳 ②明治三十一年度耕地費内立帳	等々力町耕地		横帳	
36	明治32・８	1899	①前半期耕地費取立帳 ②耕地費後半期取立帳	①等々力町耕地惣代 ②等々力町惣代		横帳	②明治32年12月31日
55	明治33	1900	前半期耕地費明細帳　従一月至八月	等々力町耕地惣代		綴	
230	明治33・３	1900	領収証	安曇中学運動事務所		和綴じ	
37	明治33・８	1900	①前半期耕地費取立帳 ②後半期耕地費取立帳	等々力町耕地惣代		横帳	②明治33年12月
56	明治33・12	1900	後半期耕地費明細帳	等々力町惣代		綴	
38	明治34・１	1901	①前半期耕地費取立帳 ②後半期耕地費取立帳	等々力町惣代		横帳	②明治34年12月
57	明治34・１	1901	前半期耕地費明細帳　従一月至九月	等々力町耕地惣代		綴	汚れあり

サブフォンド：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
114	昭和 8	1933	昭和八年度　区費割附帳	惣代　二木要司外１人		綴	
88	昭和 9	1934	昭和九年度　区費収支明細簿	総代　飯島武綱外２人		綴	
115	昭和 9	1934	昭和九年度　区費割附簿	総代　飯島武綱外２人		綴	
89	昭和10	1935	昭和十年度　区費収支明細帳	総代　石附常次郎外２人		綴	
116	昭和10	1935	昭和十年度　区費割附帳	総代　石附常次郎外２人		冊子	
90	昭和11	1936	昭和十一年度　区費収支明細帳	総代　丸山伊七外２人		綴	
117	昭和11	1936	昭和十一年度　区費割附帳	総代　二木久吉外２人		冊子	
91	昭和12	1937	昭和十二年度　区費収支明細帳	総代　飯島貞太外１人		綴	
118	昭和12	1937	昭和十二年度　区費割附帳	総代　飯島貞太外１人		冊子	
93	昭和13	1938	昭和十三年度　区費収支明細帳	総代　望月　與外１人		冊子	
119	昭和13	1938	昭和十三年度　区費割附帳	総代　鈴木国一外１人		冊子	
94	昭和14	1939	昭和十四年度　区費収支明細帳	惣代　須坂仲一外１人		冊子	
120	昭和14	1939	昭和十四年度　区費割附帳	総代　須坂仲一外１人		冊子	
95	昭和15	1940	昭和十五年度　区費収支明細帳	惣代　尾川喜美一外１人		冊子	
121	昭和15	1940	昭和十五年度　区費割附帳	惣代　尾川喜美一外１人		冊子	
96	昭和16	1941	昭和十六年度　収支決算報告綴	等々力町区		綴	
97	昭和17	1942	昭和十七年度　区費収支明細帳	惣代　望月良一外１人		冊子	
122	昭和17	1942	昭和十七年度　区費・祭典費・遷座祭費・警防団詰所増築費割附簿	惣代　等々力清一郎外１人		冊子	
98	昭和18	1943	昭和十八年度　区費収支明細帳	惣代　望月喜与一外１人		冊子	
123	昭和18	1943	昭和十八年度　区費・祭典費・火の見費・警防団詰所増築費割附簿	惣代　望月喜与一外１人		冊子	
99	昭和19	1944	昭和十九年度　自一月至十二月　区費収支明細帳	等々力町区惣代　勝川栄外１人		冊子	
124	昭和19	1944	昭和19年度　区費祭典費割附帳附春秋鍵役割附	等々力町区惣代　勝川栄外１人		冊子	
100	昭和20	1945	昭和二十年度　区費徴収明細書	等々力町惣代　丸山庄七郎外１人		綴	
101	昭和20	1945	昭和二十年度　区費決算表	等々力町区長　二木森重 惣代　丸山庄七郎外１人		綴	
102	昭和21	1946	昭和二十一年度　区費並ニ祭典費割付簿　区費収支明細簿	惣代　金子吉市外１人		冊子	
104	昭和23	1948	昭和二十三年度　祭典費区収支割付明細簿	惣代　二木広吾外１人		綴	
103	昭和24	1949	昭和二十四年度　区費収支決算報告書	惣代　井口準治郎外１人		綴	
105	昭和24	1949	昭和二十四年度　祭典費区収支割付明細簿	惣代　井口準治郎外１人		綴	
229	昭和35	1960	区費年賃徴収明細簿	等々力町区　惣代　上條俊明外１人		綴	
228	昭和37	1962	年賃取立台帳	等々力町区　総代		綴	
305	昭和47	1972	決算書 /S47.12.31現在預金残高調 / 分担金未納者調			紙	

サブフォンド：日誌

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
177	明治45	1912	明治四十五年度　日誌	等々力町区		綴	
178	大正 2	1913	大正二年度　日誌	等々力町		綴	
179	大正 5	1916	大正五年度　日誌	等々力町耕地惣代		綴	
180	大正 6	1917	大正六年度　日誌	等々力町耕地総代		綴	
181	大正 8	1919	大正八年度　日誌	等々力町耕地		綴	
182	大正 9	1920	大正九年度　日誌	等々力町耕地		綴	
183	大正13	1924	大正十三年度　日誌	等々力町区惣代　矢口源一外１人		綴	
184	大正14	1925	大正十四年度　日誌	等々力町総代　松澤誠司外１人		綴	
185	大正15	1926	大正十五年度　日誌	等々力町区総代　牛流朝一外１人		綴	
186	昭和 2	1927	昭和二年度　日誌	等々力町惣代　鈴木弥蔵外１人		綴	
187	昭和 4	1929	昭和四年度　日誌	白澤玉一外１人		綴	
188	昭和 5	1930	昭和五年度　日誌	惣代　上條秀作外１人		綴	
189	昭和 6	1931	昭和六年度　日誌			綴	
190	昭和 7	1932	昭和七年度　日誌	惣代　岡村　賢外１人		綴	
191	昭和 9	1934	昭和九年度　日誌	等々力町		冊子	
192	昭和10・1	1935	昭和十年一月　日誌	等々力町惣代		綴	

サブフォンド：会計

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
58	明治34・7	1901	後半期耕地費明細帳　従七月至ル十二月	等々力町惣代		綴	
39	明治35・1	1902	①前期耕地費取立帳 ②後半期耕地費取立帳	等々力町惣代		横帳	②明治35年８月～明治36年１月
59	明治35・1	1902	前期割耕地費明細帳　従一月至八月	等々力町惣代		綴	
40	明治36	1903	①三十六年度　後半期耕地費取立帳 ②前期耕地費取立帳	①等々力町 ②等々力町惣代		横帳	①37年４月取立 ②明治36年８月
60	明治36・8	1903	前半期耕地費明細帳	等々力町惣代		綴	
41	明治37・1	1904	自明治二十二年至明治三十六年　等々力町耕地費不納人名帳			横帳	明治37年１月整理帳ナリ
49	明治37・1	1904	祭典費及夜番不納人名帳			横帳	
61	明治37～	1904	明治三十七年度前後共及三十八年度前半期耕地費明細帳	等々力町惣代		綴	
48	明治39・2	1906	等々力町耕地費中等々力耕地不納者取調書	整理委員		横帳	
62	明治40	1907	①明治四十一年歳入歳出明細書 ②明治四十年前期後期宮割取立帳 ③明治四十一年宮割前半期・大祭舩飾費・天王神社祭典費取立帳	①等々力町総代 ②等々力町惣代 ③等々力町惣代		綴	明治40年～明治41年
69	明治44	1911	明治四十四年度決算報告書			綴	
70	大正元	1912	大正元年度決算報告書			綴	
71	大正 2	1913	大正二年度決算報告書			綴	
239	大正 3	1914	判取	等々力町区		綴	
72	大正 4	1915	大正四年度精算書	等々力町総代 村山雛次郎外１人		綴	
73	大正 5	1916	大正五年ヨリ　収支明細帳	等々力町		綴	
74	大正 6	1917	大正六年度積算書	総代　井口秀次郎外１人		綴	
75	大正 7	1918	大正七年　区費徴収明細帳	等々力町惣代		和綴じ	
76	大正 9	1920	大正九年度　会計簿（秋葉神社臨時祭会計簿・夜警費集金帳・祭典費帳・矢原堰水落普請人夫日当明細帳・水落給料出納控・鳥川堤防工事費中耕地見舞金賦課取立元帳・鳥川堤防修繕工事費中耕地見舞金徴集付加帳）	等々力町耕地		綴	
77	大正 9	1920	大正九年度精算報告書			綴	
241	大正９・５・28	1920	領収証書（県税）	東穂高村収入役	穂高町　等々力町	紙	
240	大正９・９・28	1920	領収書（舟飾費等）	穂高健壮団	両町　耕地総代	紙	
92	大正12	1923	大正十二年度　区費明細帳	等々力町区総代　小平菊弥外１人		和綴じ	
242	大正12・９・28	1923	紺野虎太郎葬儀一件書類（吊慰金会計簿・吊慰人名簿）	両町区		冊子	
78	大正13	1924	大正十三年度　区費明細帳	等々力町区惣代　矢口源一外１人		和綴じ	
106	大正13	1924	大正十三年度　区費割附帳	等々力町区惣代　矢口源一外１人		和綴じ	
79	大正14	1925	大正十四年　区費明細帳	等々力町惣代　松澤誠司外１人		綴	
80	大正14	1925	大正十四年度　区費書抜帳	等々力町惣代　松澤誠司外１人		綴	
107	大正14	1925	大正十四年度　区費割附帳	等々力町区惣代　松澤誠司外１人		和綴じ	
81	大正15	1926	大正十五年度　区費明細帳	等々力町区惣代　牛流朝一外１人		綴	
108	大正15	1926	大正十五年度　区費割附帳	等々力町区惣代　牛流朝一外１人		綴	
82	昭和 2	1927	昭和二年度　区費明細帳	等々力町区惣代　鈴木弥蔵外１人		綴	
109	昭和 2	1927	昭和二年度　区費割附帳	等々力町区惣代　鈴木弥蔵外１人		綴	
225	昭和 2	1927	昭和二年度　年賃徴収帳	等々力町区惣代　鈴木弥蔵外１人		綴	昭和二年度貸宅地畑年賃徴収　壱俵七円八拾銭
83	昭和 3	1928	昭和三年度　区費収支明細帳	惣代　二木森重外１人		綴	
84	昭和 4	1929	昭和四年度　区費収支明細帳	惣代　白澤玉一外１人		綴	
110	昭和 4	1929	昭和四年度　区費割附帳	等々力町区惣代		綴	
226	昭和 4	1929	昭和四年度　年賃取立帳	惣代　白澤玉一外１人		綴	壱俵七円ノ割
85	昭和 5	1930	昭和五年度　区費収支明細帳	惣代　上條秀作外１人		綴	
111	昭和 5	1930	昭和五年度　区費割附帳	等々力町区惣代　上條秀作外１人		綴	
227	昭和 5	1930	昭和五年度　年賃取立帳	惣代　上條秀作外１人		綴	壱俵四円ノ割
112	昭和 6	1931	昭和六年度　区費割附帳	等々力町区総代　望月並衛外１人		綴	
86	昭和 7	1932	昭和七年度　区費収支明細帳	惣代　岡村　賢外１人		綴	
113	昭和 7	1932	昭和七年度　区費割附帳	惣代　岡村　賢外１人		綴	
87	昭和 8	1933	昭和八年度　区費収支明細帳	惣代　二木要司外１人		綴	

サブフォンド：日誌

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
193	昭和14	1939	昭和十四年度　日誌	惣代　須坂仲一外１人		綴	
194	昭和15	1940	昭和十五年度　日誌	惣代　尾川喜美一外１人		冊子	
195	昭和17	1942	昭和十七年度　日誌	惣代　等々力清一郎外１人		冊子	背表紙が外れている
196	昭和18	1943	昭和十八年度　日誌	惣代　望月喜与一外１人		冊子	
197	昭和19	1944	昭和19年度　日誌	等々力町区　惣代　等々力□春外１人		冊子	
198	昭和20	1945	昭和二十年　記録	等々力町惣代		冊子	
199	昭和21	1946	昭和二十一年度　日誌簿	惣代　金子吉市外１人		綴	
200	昭和22	1947	昭和二十二年度　日誌簿	惣代　高橋　関		綴	
201	昭和23	1948	昭和二十三年　日誌	二木広吾外１人		綴	
202	昭和24	1949	昭和二十四年度　日誌	惣代　井口準治郎外１人		綴	背表紙に破れあり
203	昭和25	1950	昭和二十五年度　日誌	等々力町惣代　林　長治外１人		綴	
204	昭和26	1951	昭和二十六年度　日誌	等々力町惣代　上條武司外１人		綴	
205	昭和28	1953	昭和二十八年度　日誌	等々力町惣代　佐野基介外１人		綴	
206	昭和29	1954	昭和二十九年度　日誌	等々力町区惣代　矢花広治外１人		綴	
207	昭和30	1955	昭和三十年度　日誌	等々力町区惣代　黒岩寿美外１人		綴	
208	昭和31	1956	昭和三十一年度　日誌	等々力町区惣代　高山定雄外１人		綴	
209	昭和33	1958	昭和三十三年度　日誌	等々力町区総代　斉藤岩司外１人		冊子	
210	昭和34	1959	昭和三十四年度　日誌	等々力町区惣代　帯刀栄一外１人		冊子	
211	昭和35	1960	昭和三十五年度　諸日誌	等々力町惣代　林　一雄外１人		冊子	
212	昭和36	1961	昭和三十六年度　日誌帳	等々力町惣代　赤羽絹市外１人		冊子	
213	昭和37	1962	昭和三十七年度　区日誌	等々力町総代　勝野仁市郎外１人		冊子	
214	昭和38	1963	昭和三十八年度　区日誌	等々力町総代　丸山昇一外１人		冊子	
215	昭和39	1964	昭和三十九年度　区日誌	等々力町総代　内山孟外１人		冊子	
272	昭和40	1965	昭和40年度　区日誌	等々力町区総代　伊藤勘一郎外１人		縦冊	
273	昭和41	1966	昭和四十一年度　区日誌	等々力町総代　鈴木悦治外１人		縦冊	
274	昭和42	1967	昭和四十二年度　区日誌	等々力町区総代		縦冊	
275	昭和44	1969	昭和四十四年度　区日誌	等々力町区総代		縦冊	
276	昭和45	1970	昭和四十五年度　区日誌	等々力町区総代		縦冊	
277	昭和46	1971	昭和四十六年度　区日誌	等々力町区総代		縦冊	
278	昭和47	1972	昭和四十七年度　区日誌	等々力町区総代		縦冊	
279	昭和48	1973	昭和48年度　区日誌	等々力町総代		縦冊	
280	昭和49	1974	昭和四十九年度　区日誌	等々力町総代　牛流弘次外１人		縦冊	
281	昭和50	1975	昭和五十年度　区日誌	等々力町総代　花岡茂外１人		縦冊	
282	昭和51	1976	昭和五十一年度　区日誌	等々力町区惣代　田矢政利外１人		縦冊	
283	昭和52	1977	昭和五十二年度　区日誌	等々力町区総代　上條泰美外１人		縦冊	
284	昭和53	1978	昭和五十三年度　区日誌	等々力町区総代　勝川義雄外１人		縦冊	
285	昭和54	1979	昭和54年度　記録簿	総代　内山正捷外１人		縦冊	
286	昭和55	1980	昭和55年度　庶務日誌	内山総代		縦冊	
287	昭和56	1981	昭和56年度　庶務日誌	等々力町区		縦冊	
288	昭和57	1982	昭和五十七年度　庶務日誌	畠山総代		縦冊	
289	昭和58	1983	昭和五十八年度　庶務日誌	等々力町区　白澤総代		縦冊	
290	昭和59	1984	昭和五十九年度　庶務日誌	等々力町区　白澤総代		縦冊	
291	昭和60	1985	昭和六十年度　庶務日誌	等々力町区　赤羽総代		縦冊	
292	昭和61	1986	昭和六十一年度　庶務日誌	等々力町区　井口総代		縦冊	
293	昭和62	1987	昭和六十二年度　庶務日誌	等々力町区　坪田総代		縦冊	
294	平成元	1989	行事日報			縦冊	平成元年～平成５年

サブフォンド：整理委員

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
45	明治22	1889	自明治二十二年度至明治四十一年五月　整理中参考必要書類綴	等々力町整理□務委員		横帳	
64	明治39・１・29	1906	等々力町耕地整理ノ日誌	整理委員		綴	
42	明治39・２	1906	①自明治二十二年至明治三十八年　整理金銭出納簿 ②金銭当座控	等々力町整理委員		横帳	
43	明治39・２	1906	自明治二十二年至明治三十六年及明治三十八年前期　耕地費整理取立帳	等々力町整理委員		横帳	
298	明治39・２	1906	参考必要書類入（村籾取調・耕地有財産調査物件ノ原案・東穂高村県道変換ニ係ル潰地献納反別地価相当代価寄附人名表・狐島きり寄附金・連帯借用金証書・郡道橋梁修繕再願書・等々力町耕地費収支明細表　外）	等々力町整理委員		袋	袋破損
65	明治39・３	1906	等々力町等々力飛地調書	整理委員		綴	
44	明治40・12・24	1907	村金村籾及自明治二十二年度至明治三十八年前期耕地費未納者書抜	等々力町整理委員		横帳	
66	明治41・６・１	1908	等々力町整理報告書			綴	
295	大正10・１	1921	小作証書入　外重要書類（借地小作証書・土地交換契約証・土地売渡契約書・石垣取払猶予証・証・覚書・承諾書）	等々力町区整理委員		袋	
67	大正10・１・10	1921	整理日誌	等々力町区整理委員		綴	

サブフォンド：普請

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
155	大正13	1924	①大正十三年　鍵役普請 ②大正十三年九月十八日　切払普請 ③大正十三年度　土木費	総代　矢口源一外１人		綴	
156	大正14・５・12	1925	大正十四年度　鍵役普請	総代　松澤誠司外１人		綴	
157	大正14・９・21	1925	切払普請	等々力町区		綴	
158	大正15・５・13	1926	①鍵役普請 ②切払普請	①総代　牛流朝一外１人 ②等々力町区		綴	②大正15年９月23日
159	昭和２・５・16	1927	①鍵役普請 ②切払普請	①惣代　須澤亀一郎外１人 ②等々力町区　惣代　鈴木弥蔵外１人		綴	昭和２年９月23日
160	昭和４・４	1929	昭和四年四月　鍵役普請	惣代　飯島貫吾外１人		綴	
161	昭和４・９・23	1929	切払ヒ道普請			綴	
162	昭和５・４	1930	昭和五年四月　鍵役普請	惣代　上條秀作外１人		綴	
163	昭和５・９・21	1930	切払ヒ道普請	惣代　上條秀作外１人		綴	
164	昭和６	1931	昭和六年度　切り払ヒ道普請割附帳			綴	
165	昭和６	1931	昭和六年度　切払割付			綴	
166	昭和７	1932	昭和七年度　鍵役普請	惣代　岡村　賢外１人		綴	
167	昭和７	1932	昭和七年度　切払ヒ道普請	惣代　岡村　賢外１人		綴	
168	昭和11	1936	昭和十一年度　春鍵役普請	等々力町区		綴	
169	昭和12	1937	昭和十二年度　秋季切払道普請帳	等々力町区		綴帳	
170	昭和13	1938	昭和十三年度　春季鍵役普請割附帳	惣代		綴	
171	昭和14	1939	昭和十四年度　春季鍵役普請割附帳	等々力町区惣代　須坂仲一外１人		綴	
172	昭和14	1939	昭和十四年度　秋季切払道普請割附人名控	等々力町区　惣代　須坂仲一外１人		綴	
173	昭和15	1940	昭和十五年度　春鍵役人名帳	等々力町区　惣代　尾川喜美一外１人		綴	
174	昭和16	1941	昭和十六年度　春秋鍵役割附簿	等々力町区		冊子	
175	昭和17	1942	昭和十七年度　春秋鍵役割附簿	等々力町区		冊子	
176	昭和18	1943	昭和十八年度　春秋鍵役割附簿	等々力町区		冊子	

サブフォンド：水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
297	明治20	1887	東関書類入（記・不納控・矢原堰反別割合帳・拾ヶ堰反別割元帳・地価割帳・下水抜間数控）			袋	
152	明治21・７	1888	等々力町耕地矢原堰反別	等々力町　惣代		横半	
141	明治41・５・５	1908	烏川十ヶ堰尻応急工事有志帳			綴	
153	明治42・１	1909	地価矢原堰反別一人別調	等々力町		綴	
154	明治42・１	1909	矢原堰名寄帳	等々力町		綴	
142	大正14	1925	臨時水落矢原堰砂堀人夫料	等々力町惣代　松澤誠司外１人		綴	
143	大正15	1926	矢原堰砂堀臨時水落人夫帳	等々力町区惣代　牛流朝一外１人		綴	
144	昭和５	1930	昭和五年度　烏川穂高川急防費	惣代　上條秀作外１人		綴	

サブフォンド：水利

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
147	昭和14	1939	拾ヶ堰掛人名帳	等々力町区		綴	
148	昭和16	1941	烏川堤防笠置工事収支明細帳	等々力町区		冊子	
150	昭和22	1947	烏川堤防復旧工事　地下負担金寄附帳	惣代　区長		綴	
151	昭和31	1956	昭和三十一年　矢原堰改修工事寄附帳			和綴じ	2 冊

サブフォンド：神社

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
246	明治39・8	1906	旧説教□修覆寄附人名簿	穂高神社　社務所		和綴じ	
247	明治40・10	1907	穂高神社保存金寄附人名簿改記帳	等々力町		綴	
248	明治42・1	1909	穂高神社御遷宮費・御屋根換費割取立簿	等々力町		綴	
244	明治43・5・3	1910	鹿島神社御移転営繕費控	等々力・等々力町区		横帳	
296	明治43・5・4	1910	神社移転改修ニ関スル書入　鹿島社　八幡社			袋	入札書・書簡・その他
245	明治43・11・10・	1910	鹿島社跡地立木競売台帳　附八幡社立木精算	等々力町区　等々力区		綴	
249	大正5・4	1916	県社穂高神社御修繕費寄附帳	等々力町		綴	
250	大正5・6・2	1916	御営繕・遷座祭収支報告	社務所	等々力町区　氏子惣代	綴	
253	大正11	1922	大正十一年度　祭典費寄附帳	等々力町総代　下里八重吉外1人		綴	
254	大正12	1923	大正十二年度　祭典費寄附帳	等々力町総代　小平菊弥外1人		綴	
255	大正13	1924	大正十三年度　祭典費寄附帳	等々力町総代　矢口源一外1人		綴	
256	大正14	1925	大正十四年度　祭典費寄附帳	等々力町総代　松澤誠司外1人		綴	
257	昭和2	1927	昭和二年度　祭典費寄附帳	等々力町総代　鈴木弥蔵外1人		綴	
252	昭和3・8	1928	御遷宮費六分割附帳　附宮脇道路当区負担金	惣代　二木森重外1人		綴	
258	昭和3・10	1928	昭和三年十月　祭典費割附帳	惣代　二木森重外1人		綴	
259	昭和4・10	1929	昭和四年十月　祭典費割附帳	惣代　白澤玉一外1人		綴	
260	昭和5・10	1930	昭和五年十月　祭典費割附帳	惣代　上條秀作外1人		綴	
261	昭和6	1931	昭和六年度　祭典費割附帳	等々力町総代　望月並衛外1人		冊子	
262	昭和7	1932	昭和七年度　祭典費割附帳	惣代　岡村　賢外1人		綴	
263	昭和8	1933	昭和八年度　祭典費割附帳	総代　二木要司外1人		綴	
264	昭和9	1934	昭和九年度　祭典費割附帳	総代　飯島武嗣外2人		冊子	
265	昭和10	1935	昭和十年度　祭典費割附帳	総代　石附常次郎外2人		冊子	
266	昭和11	1936	昭和十一年度　祭典費及営繕割附帳	総代　二木久吉外2人		冊子	
267	昭和12	1937	昭和十二年度　祭典費及割附帳	総代　飯島貞太外1人		冊子	
268	昭和13	1938	昭和十三年度　祭典費及割附帳	総代　鈴木国一外1人		冊子	
269	昭和14	1939	昭和十四年度　祭典費割附帳	惣代　須坂仲一外1人		冊子	
251	昭和14・4	1939	穂高神社建設奉仕人名帳	等々力町区		和綴じ	汚れあり
270	昭和15	1940	昭和十五年度　祭典費割附帳	惣代　尾川喜美一外1人		冊子	
271	昭和16	1941	昭和十六年度　奉祝祭典費及区費割附簿	等々力町区		冊子	
243	年代不詳	—	鹿島神社移転決定			罫紙	

サブフォンド：土地

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
13	明治42・1	1909	土地台帳　六冊ノ内一（自2463番至4346番）			綴	藤塚・十王堂・桜畑・伊藤敷・小原・東表・北才ノ神・鎮守・牛喰・町浦・町十三
14	明治42・1	1909	土地台帳　六冊ノ内二（自4347番至4570番）			綴	町尻・川下・巾下・町浦
15	明治42・1	1909	土地台帳　六冊ノ内三（自4571番至4844番）			綴	巾上・町浦・飯綱宮下・巾下・丸島
16	明治42・1	1909	土地台帳　六冊ノ内四（自4845番至5083番）			綴	汚損ニ付大正10年2月改書、中島・北城
17	明治42・1	1909	土地台帳　六冊ノ内四（自4845番至5083番）			綴	中島・北城
18	明治42・1	1909	土地台帳　六冊ノ内五（自5084番至5302番）			綴	伊勢宮・五輪・道上・川原
19	明治42・1	1909	土地台帳　六冊ノ内六（自5303番至5517番）			綴	屋敷添・川原・上原
23	明治42・1	1909	名寄帳　二冊ノ内一　等々力町			綴	
24	明治42・1	1909	名寄帳　他区住人分　二冊ノ内二　等々力町			綴	
20	年代不詳	—	土地台帳　一　等々力町			和綴じ	

サブフォンド：土地

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
21	年代不詳	—	土地台帳　二　等々力町			和綴じ	
22	年代不詳	—	土地台帳　貝梅			和綴じ	
25	年代不詳	—	名寄帳　他耕地　等々力町			綴	

サブフォンド：道路

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
47	明治22・3	1889	明治二十一年度道路修繕勘定帳	当町中		横帳	
125	明治34	1901	狐島街道寄附帳	穂高町		和綴じ	№125～140まで一括り
126	明治42・2	1909	石橋設計書	等々力町		綴	№125～140まで一括り
127	明治39・2・9	1906	金銭出入及日勤簿	狐島街道両町改修委員		綴	№125～140まで一括り
128	明治35・12	1902	烏川負担河川据置・狐島街道県道編入運動費取換金人名	穂高両町委員		横半	№125～140まで一括り
129	年代不詳	—	（金額と氏名）			横帳	№125～140まで一括り
130	明治40・12・10	1907	狐島街道有志金未収人名			綴	№125～140まで一括り
131	明治40・2	1907	狐島街道寄附帳　第三区			綴	№125～140まで一括り
132	明治40・2	1907	狐島街道寄附帳　第一区			綴	№125～140まで一括り
133	年代不詳	—	狐島街道寄附金募集委員　第一区受持～第三区受持			綴	№125～140まで一括り
134	年代不詳	—	記（金額と氏名）			紙	№125～140まで一括り
135	明治40・12・10	1907	狐島街道　狐島区確定有志金控　整理済帳	両町委員		綴	№125～140まで一括り
136	明治40・12・22	1907	①狐島街道収支精算目録 ②狐島街道敷地代控 ③狐嶌道路有志金領収控	狐島街道整理委員		横帳	№125～140まで一括り　③明治39年
137	年代不詳	—	（氏名と金額の内訳）			横半	№125～140まで一括り
138	明治34	1901	狐嶋道諸入費控　三十三年十一月ヨリ			横帳	№125～140まで一括り
139	明治40・12	1907	領収書類入	狐島街道両町整理委員		袋	№125～140まで一括り
140	年代不詳	—	（収入の部・支出の部）			罫紙	№125～140まで一括り
145	昭和8	1933	八幡道路収支計算・寄附金帳	総代		綴	
146	昭和11・1	1936	東裏線第二期寄附金芳名帳	等々力町区		綴	
149	昭和16・1	1941	貝梅南道路改修費寄附帳　収支決算書	等々力町区		綴	汚れあり

サブフォンド：軍事

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
231	昭和12・8	1937	軍人後援費寄附帳	穂高町銃後会		綴	
233	昭和14・4	1939	銃後奉公会寄附帳	等々力町区銃後会		和綴じ	
234	昭和14・8	1939	恩賜財団軍人援護会長野県支部　穂高町等々力町区賛助員名簿	惣代　須坂仲一外1人		綴	
235	昭和14・8	1939	慰問袋寄附帳	等々力町区　惣代　須坂仲一外1人		綴	
236	昭和15・10	1940	恩賜財団軍人援護会長野県支部　賛助員名簿	等々力町区		綴	

サブフォンド：公民館

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1	大正13	1924	皇太子殿下御成婚記念区集会場建設寄附記録	等々力町耕地		和綴じ	
2	大正13・2	1924	等々力町区集会所建設寄附金予想割			綴	
3	大正13・2	1924	御成婚記念集会所建設費寄附帳	等々力町区		綴	
4	大正13・2	1924	集会所建設費寄附帳　写	等々力町区		綴	
5	大正13・4	1924	御成婚記念集会所建設費寄附帳写	等々力町区　旭町・旧道部		綴	
6	大正13・4	1924	御成婚記念集会所建設費寄附帳写	等々力町区　下町部		綴	
7	大正13・4	1924	御成婚記念集会所建設費寄附帳写	等々力町区　中町・上町部		綴	
8	大正13	1924	集会所建築寄附金領収証控			冊子	
9	昭和42・9・5	1967	土地売買契約書　建設工事請負契約書	等々力町公民館建設委員会　庶務部		綴	建設工事請負契約書…昭和43年4月5日

サブフォンド：公民館

史料番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
11	昭和42～昭和47	1967	金銭出納帳	等々力町公民館建設委員会		洋綴じ	
12	昭和42～	1967	各戸負担金明細（法人関係・第一部落～第六部落・第八部落～第九部落）			綴	
299	昭和42	1967	発刊綴　自昭和四十二年二月	等々力町公民館建設委員会　庶務部		綴	昭和42年～昭和43年
10	昭和43	1968	書類綴（落成祝賀式招待者名簿・補助金下付申請・借入金弁済比較表・公民館略図・寄附金募集申請書・請願書）	等々力町公民館建設委員会　庶務部		綴	
300	昭和43・8	1968	等々力町公民館建設資金募金芳名簿（A）	等々力町公民館建設委員会		洋綴じ	
301	昭和43・8	1968	等々力町公民館建設資金募金芳名簿（B）	等々力町公民館建設委員会		洋綴じ	
302			確認通知書（等々力町公民館新築工事設計書・設計図）			袋	
303			（穂高町公民館新築工事構造計算書／等々力町公民館新築工事設計書／工事費用内訳書／基礎伏図／一階平面図／構造詳細図其ノ一～四／姿図・配置図／二階平面図／建物概要／軸組図／小屋伏図）			袋	
304			等々力町公民館建設費区民分担金一括表　S42.3～S48.3			紙	
306			記録覚帳	公民館建設委員会　庶務部		縦冊	
307			募金申請書（穂高町公民館等々力町分館新築に関する申請書10枚）			紙	
309			等々力町公民館建設変更計画（案）予算・設計書			紙	
310			書簡２通・葉書１通（公民館設立に係る寄附・寄贈の申し出）			封筒	
311			等々力町公民館建設委員会（関係書類一式）			紙	